平成 24 年度 草加市民アンケート

草加市

はじめに

市民の皆さまにご協力いただきました、草加市民意識調査を取りまとめましたので、お届けいたします。

本調査は、2年ごとに無作為抽出された方を対象にアンケート方式により、直接ご意見を伺っており、皆さま方から貴重なご意見をお寄せいただきました。

アンケートでもお尋ねいたしましたが、災害への備えは非常に重要であります。一昨年の東日本大震災は、私たちに様々な教訓を残しました。草加市でも、市役所の機能を強化し、市民の皆さまの安全・安心のよりどころとなるよう「つよい市役所」にしていきたいと考えております。

さらに、限られた財源のもとで地域を豊かにするための「地域経営」を重視し、この方針に基づき、「つよい財政力」を備えた「つよいまちづくり」を推進してまいります。

今後とも、「地域の豊かさ」を実感できるまちづくりを推し進めて まいりますが、これには市民の皆さまのご協力が不可欠です。引き 続き市政へのご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、今回の調査に当たりましては、お忙しい中、多くの皆さ まにご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

平成25年2月

草加市長田中和明

目 次

第1章 調査	の概要	
1 調	查目的	. 3
2 調	查項目	. 3
3 調	查設計	. 3
4 📵 J	収結果	. 4
5 地	域別回収結果	. 4
6 居	住地域区分	. 5
第2章 回答	者の属性	
1 性	別	. 9
2 年	龄別	. 9
3 職	業別	10
4 家)	族構成別	10
5 住	居形態別	11
6 同/	居家族の高校生以下の子どもの有無別	11
7 同)	居家族の 65 歳以上高年者の有無別	11
8 居位	住年数別	12
9 居位	住地域別	12
第3章 調查	結果の分析	
A 市民	生活に関すること	15
1 市(の暮らしやすさ・日ごろのことについて	
(1) i	市の暮らしやすさ	15
(2)	暮らしやすい理由・暮らしにくい理由	17
(3) i	市への定住意向	22
(4)	消費生活センター	24
(5)	最も多く利用する駅乗降口	26
(6)	最も多く利用する駅乗降口付近の安全性・快適性	27
2 防	災の取り組みについて	
(1)	市の防災対策・防災体制	29
(2)	市が進めるべき「地震に強いまちづくり」	31
(3)	家庭での防災対策	3/

3 「広報そうか」について	
(1)「広報そうか」を読む頻度	36
(2)「広報そうか」で興味のある記事	37
(3)「広報そうか」を読まない理由	39
(4)「広報そうか」で充実させてほしい情報	41
4 子どもの遊び場や保育について	
(1)「子どもの遊び場(児童館など)」について感じること	43
(2) 小学校就学前児童の有無	44
(3)「一時保育」利用希望	44
(4)「一時保育」利用希望地区	45
5 草加市交通災害共済制度について	
(1) 草加市交通災害共済制度の周知度	47
(2) 草加市交通災害共済制度の必要度	47
6 男女共同参画社会について	
(1) 男女の地位は平等か	49
(2) 男女平等の実現度	51
7 健康・スポーツについて	
(1) スポーツに取り組みたいか	58
(2) スポーツを行う頻度	59
(3) 行いたいスポーツ	61
(4) 市のスポーツ施設の場所	64
(5)「まんまるよやく」について	66
(6) 市のスポーツ施設の満足度	68
(7) 市のスポーツ施設に不満を感じる理由	69
8 生涯学習について	
(1) 生涯学習活動を行っているか	71
(2) 生涯学習活動を行う目的	72
9 ペットの飼育について	
(1) ペットを飼育しているか	74
(2) ペットを飼育している人の飼育マナー	74
10 市民自治について	
(1) 町会・自治会に期待すること	76
(2) 自治基本条例の周知度	78
(3) 参加したことのある地域活動	79
(4) 参加・協力できる地域のまちづくり	83

11 ∄	きちづくりについて	
◇市の)商業振興について	
(1)	商店街のイベントへの参加状況	86
◇市の)観光について	
(2)	観光の取り組みについて	88
◇都市	計画・整備について	
(3)	「草加市都市計画マスタープラン」の周知度	90
(4)	道路整備に必要なこと	91
◇緑化	と・景観について	
(5)	公園や広場について	94
(6)	市のまちなみや風景を美しいと感じているか	97
(7)	市内で気に入っている場所、残したい景色	98
(8)	緑化推進・公園づくり・自然環境保護で	
	力を入れるべきこと	101
◇水辺	2環境について	
(9)	水辺にいく頻度	103
(10)	水辺に行く目的	105
(11)	水辺への愛着	106
(12)	水辺の景観	108
(13)	水辺の自然環境	109
(14)	水辺の整備で重要なこと	110
(15)	まちづくりについてのご意見・ご要望	112
12 기	<道水について	
(1)	自宅で水道水を飲んでいるか	115
(2)	自宅で水道水を飲まない理由	116
B 草加	ロ市の基本となる施策に関すること	119
1 3	4 施策の満足度	
(1)	全体	120
(2)	全体・満足度順位	122
(3)	性別・満足度順位	123
(4)	年齢別・満足度順位	124
(5)	居住地域別・満足度順位	127

2 34 施策の重要度	
(1) 全体	132
(2) 全体・重要度順位	134
(3) 性別・重要度順位	135
(4) 年齢別・重要度順位	136
(5) 居住地域別・重要度順位	139
3 34 施策の散布図	
(1) 散布図の考え方	144
(2) 性別・年齢別・地区別平均値の比較	145
(3) 全体	146
(4)性別	148
(5) 年齢別	152
(6) 居住地域別	164
4 各施策の満足度・重要度・経年比較	
施策1水環境の改善	184
施策2緑の保全と創出	185
施策3環境を守り育てる	186
施策4心地よいまちづくりの推進	187
施策 5 良好なまちづくりの推進	188
施策6総合的な治水対策の推進	189
施策7交通安全対策の推進	190
施策8危機管理体制の強化	191
施策 9 防犯対策の推進	192
施策 10 安全で安定した水の供給	193
施策 11 地域とともに栄える産業の振興	194
施策 12 地域情報化の推進	195
施策 13 公共交通網の充実	196
施策 14 安全で快適な道路の整備	197
施策 15 高年者福祉の推進	198
施策 16 児童福祉の推進	199
施策 17 信頼される学校教育の推進	200
施策 18 子ども・青少年の育成の充実	201
施策 19 市民自治の推進	202
施策 20 地域福祉の推進	203
施策 21 勤労者・雇用対策の推進	204
施策 22 障がい者福祉の推進	205
施策 23 生活保護世帯の自立助長	206

		施策 24 国際交流・地域間交流の充実 2	207
		施策 25 人権の尊重 2	208
		施策 26 豊かな心を育む生涯学習の推進 2	209
		施策 27 消費者の自立の支援 2	210
		施策 28 心と体の健康づくり 2	211
		施策 29 医療環境の充実 2	212
		施策 30 市民参画制度の推進 2	213
		施策 31 市民と協働できる職員の育成 2	214
		施策 32 便利な市民サービスの推進 2	215
		施策 33 効果的効率的行政の推進 2	216
		施策 34 質の高い広域連携の推進 2	217
	С	市の行政やまちづくりについてのご意見・ご要望2	218
資彩	ļ		
~ ₹·1	•	S票	227
		±/J\	



1 調査目的

市民の生活や市政に対するご意見やご要望を把握し、今後の市政運営のあり方の基礎資料とすることを目的としている。

2 調査項目

この調査は、次のテーマについて調査した。

		調査テーマ	問番号	
	1	市の暮らしやすさ・日ごろのこと	問1~問4	
	2	防災の取り組み	問5~問7	
A	3	「広報そうか」	問8~問9	
市	4	子どもの遊び場や保育	問 10~問 11	
民の	5	草加市交通災害共済制度	問 12~問 13	
生活	6	男女共同参画社会	問 14~問 15	
に	7	健康・スポーツ	問 16~問 21	
関す	8	生涯学習	問 22	
関すること	9	ペットの飼育	問 23~問 24	
こと	10	市民自治	問 25~問 28	
	11	まちづくり	問 29~問 42	
	12	水道水	問 43	
В	B 草加市の基本となる施策に関すること 問44			

3 調査設計

- (1)調査地域 草加市全域
- (2)調査対象 草加市内在住の満20歳以上の男女個人
- (3) 抽出方法 住民基本台帳からの無作為抽出
- (4)調査方法 郵送法 (郵送配付-郵送回収法・ハガキによる督促1回)
- (5) 調査時期 平成24年10月10日(水)~10月31日(水)

第1章 調査の概要

4 回収結果

標本数	回収数	回収率	
3,500標本	1,891件	54.0%	

5 地域別回収結果

地域名	満 20 歳以上 人口 (抽出時)	満 20 歳以上 人口における 構成比(%)	標本数	回収数	回収率 (%)
新田西部	32, 040	16. 4	582	328	56. 4
新田東部	25, 448	13. 1	460	245	53.3
草加川柳	14, 515	7. 5	261	143	54.8
草加安行	25, 612	13. 1	463	258	55. 7
草加西部	22, 352	11.5	406	217	53.4
草加東部	21, 888	11. 2	393	213	54. 2
草加稲荷	7, 149	3. 7	126	65	51.2
谷塚西部	20, 331	10. 4	357	178	50.0
谷塚中央	13, 785	7. 1	240	120	50.0
谷塚東部	11, 699	6.0	212	122	57. 5
地域不明	_	_	_	2	_
合 計	194, 819	100.0	3, 500	1, 891	54. 0

6 居住地域区分

地域的特性を把握するために、草加市内を以下の10の地域に分類した。



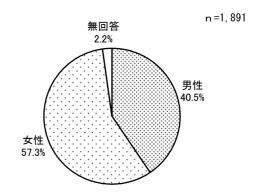
◆居住地域該当町丁目表

地域名	地域該当町丁目
新田西部	新栄町・長栄町・清門町・新善町・金明町・旭町1~6丁目
新田東部	八幡町・弁天1~6丁目・中根1~3丁目・松江1~4丁目・ 栄町1~3丁目
草加川柳	青柳1~8丁目・青柳町・柿木町
草加安行	原町1~3丁目・北谷1~3丁目・北谷町・苗塚町・ 花栗1~4丁目・小山1~2丁目・松原1~5丁目・学園町
草加西部	草加1~5丁目・西町・氷川町
草加東部	神明 $1 \sim 2$ 丁目・住吉 $1 \sim 2$ 丁目・手代町・中央 $1 \sim 2$ 丁目・ 高砂 $1 \sim 2$ 丁目・吉町 $1 \sim 5$ 丁目
草加稲荷	稲荷1~6丁目・松江5~6丁目
谷塚西部	柳島町・遊馬町・新里町・両新田西町・両新田東町・谷塚上町・ 谷塚仲町
谷塚中央	谷塚町・谷塚1~2丁目
谷塚東部	瀬崎1~7丁目



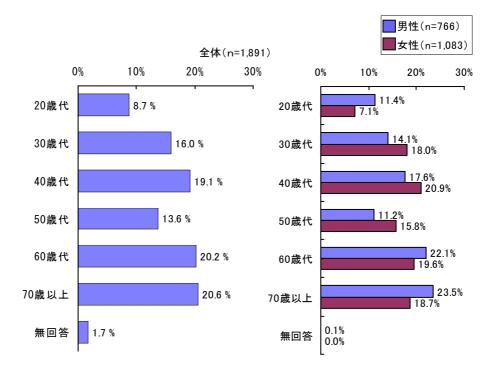
1 性別

	基 数	構成比(%)
男性	766	40. 5
女性	1,083	57. 3
無回答	42	2. 2
合 計	1,891	100.0



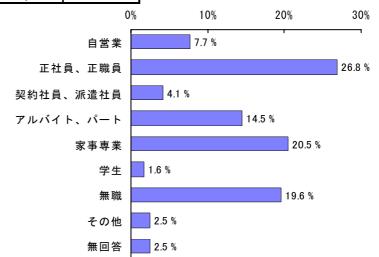
2 年齡別

	全	体	男	性	女	性
	基 数	構成比(%)	基 数	構成比(%)	基 数	構成比(%)
20歳代	164	8.7	87	11.4	77	7. 1
30歳代	303	16.0	108	14. 1	195	18.0
40歳代	362	19. 1	135	17. 6	226	20.9
50歳代	258	13.6	86	11.2	171	15.8
60歳代	382	20. 2	169	22. 1	212	19. 6
70歳以上	389	20.6	180	23. 5	202	18.7
無回答	33	1. 7	1	0. 1	0	0.0
合 計	1,891	100.0	766	100.0	1,083	100.0



3 職業別

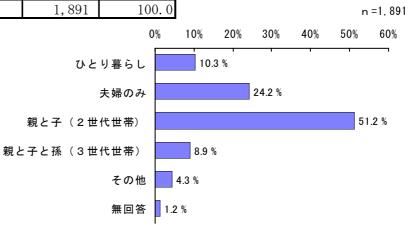
	基 数	構成比(%)
自営業	146	7. 7
正社員、正職員	507	26.8
契約社員、派遣社員	78	4. 1
アルバイト、パート	275	14. 5
家事専業	388	20. 5
学生	31	1.6
無職	371	19.6
その他	47	2.5
無回答	48	2. 5
合 計	1,891	100.0



n = 1,891

4 家族構成別

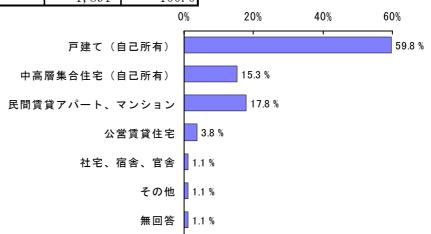
	基 数	構成比(%)
ひとり暮らし	195	10.3
夫婦のみ	457	24. 2
親と子(2世代世帯)	968	51.2
親と子と孫(3世代世帯)	168	8.9
その他	81	4.3
無回答	22	1. 2
全体	1,891	100.0



n = 1,891

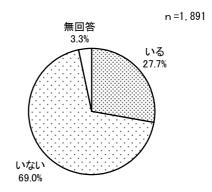
5 住居形態別

	基 数	構成比(%)
戸建て(自己所有)	1, 130	59.8
中高層集合住宅(自己所有)	290	15. 3
民間賃貸アパート、マンション	337	17.8
公営賃貸住宅	72	3.8
社宅、宿舎、官舎	21	1. 1
その他	20	1. 1
無回答	21	1. 1
合 計	1,891	100.0



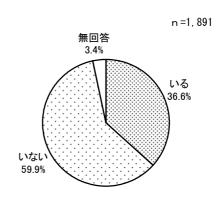
6 同居家族の高校生以下の子どもの有無別

	基 数	構成比(%)
いる	524	27. 7
いない	1, 305	69.0
無回答	62	3. 3
全体	1,891	100.0



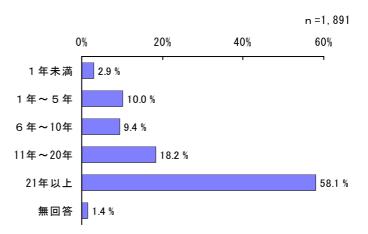
7 同居家族の65歳以上高年者の有無別

	基 数	構成比(%)
いる	693	36. 6
いない	1, 133	59. 9
無回答	65	3. 4
合 計	1,891	100.0



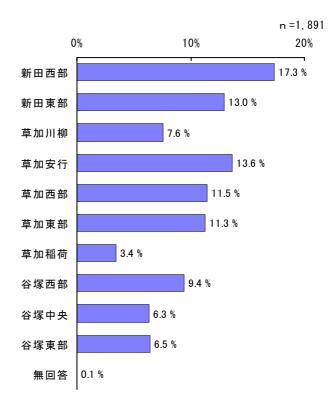
8 居住年数別

	基 数	構成比(%)
1 年未満	55	2.9
1年~5年	190	10.0
6年~10年	177	9.4
11年~20年	345	18.2
21年以上	1,098	58 . 1
無回答	26	1.4
合計	1,891	100.0



9 居住地域別

	基 数	構成比(%)
新田西部	328	17. 3
新田東部	245	13. 0
草加川柳	143	7. 6
草加安行	258	13. 6
草加西部	217	11. 5
草加東部	213	11. 3
草加稲荷	65	3. 4
谷塚西部	178	9. 4
谷塚中央	120	6. 3
谷塚東部	122	6. 5
無回答	2	0. 1
合 計	1, 891	100.0



第3章 調査結果の分析

報告書の見方

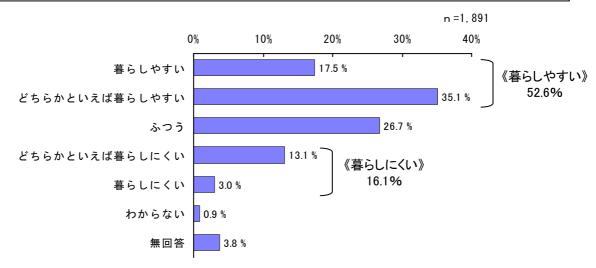
- 1. 調査結果の比率は、その質問の回答者数を基数として、小数第2位を四捨五入して算出している。なお、四捨五入の関係で合計が100%にならない場合がある。
- 2. 複数回答形式の場合、回答比率の合計は通常100%を超える。
- 3. アンケート選択肢の語句が長い場合、本文や表・グラフ中では省略した表現を用いていることがある。
- 4. グラフ中の「n」(net)とは、その質問への回答者数を表す。
- 5. クロス集計では、例えば性別の場合、性を回答していない人がいる ため、男性と女性の合計が「全体」にならない。年齢や他の設問間クロス集計においても同様となる。
- 6. 平成24年度草加市民アンケート(以下、「平成24年度調査」、グラフ・表内では「H24年度調査」または「平成24年度」と表記する。)においては、平成22年度調査と同様の設問項目に限り比較している。平成20年度調査及び平成18年度調査においても同様とする。

A 市民生活に関すること

市の暮らしやすさ・日ごろのことについて

(1) 市の暮らしやすさ

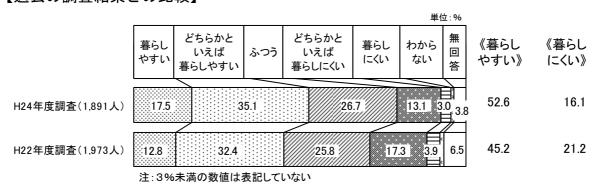
問1 あなたは、今住んでいる草加市を暮らしやすい所であると思いますか。(○は1つ)



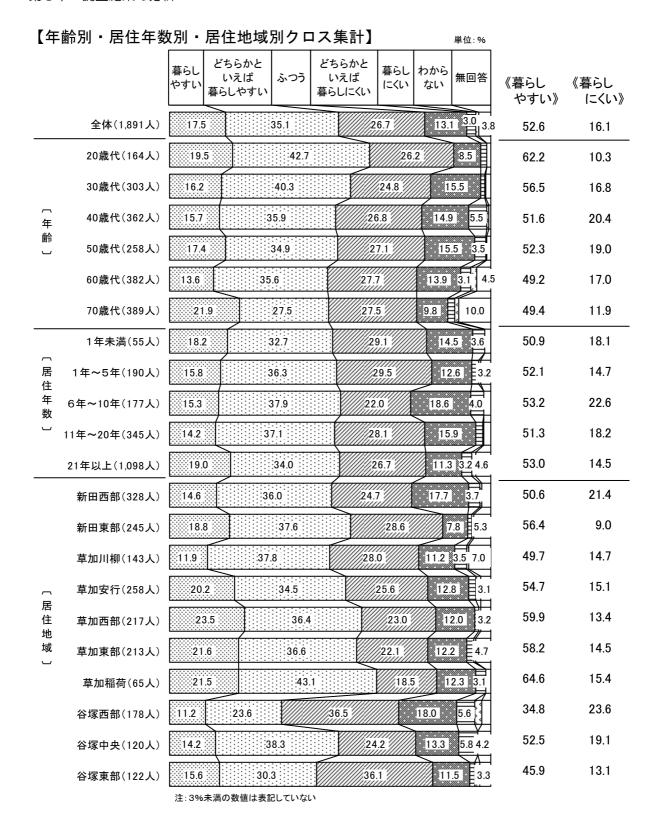
今住んでいる草加市の暮らしやすさは、「どちらかといえば暮らしやすい」 35.1%が最も多く、次いで「ふつう」26.7%、「暮らしやすい」17.5%などである。

「暮らしやすい」と「どちらかといえば暮らしやすい」を合わせた《暮らしやすい》は52.6%と半数を超え、「どちらかといえば暮らしにくい」と「暮らしにくい」を合わせた《暮らしにくい》の16.1%を大きく上回っている。

【過去の調査結果との比較】



平成22年度調査と比較すると、「暮らしやすい」は4.7ポイント、《暮らしやすい》では7.4ポイントそれぞれ増加、《暮らしにくい》は5.1ポイント減少し、全体で《暮らしやすい》の割合が多くなった。



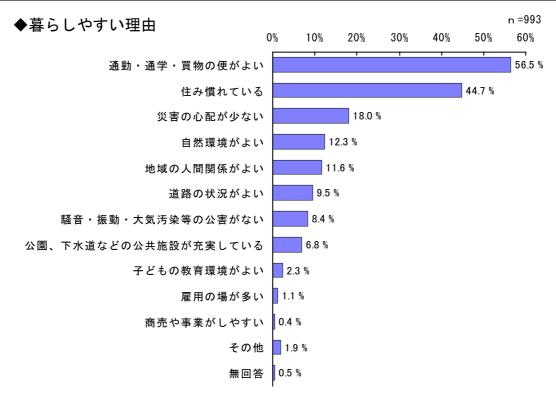
暮らしやすさを年齢別でみると、《暮らしやすい》は20歳代が最も多く6割を超え、30歳代、40歳代、50歳代では5割台、60歳以上では半数を切る。

居住年数別でみると、《暮らしやすい》は、居住年数に関わらず半数を超えて多い。 居住地域別でみると、《暮らしやすい》は、草加稲荷が最も多く6割を超え、次いで草加西部、草加東部がいずれも6割弱である一方、谷塚西部で3割台と低い。

(2) 暮らしやすい理由・暮らしにくい理由

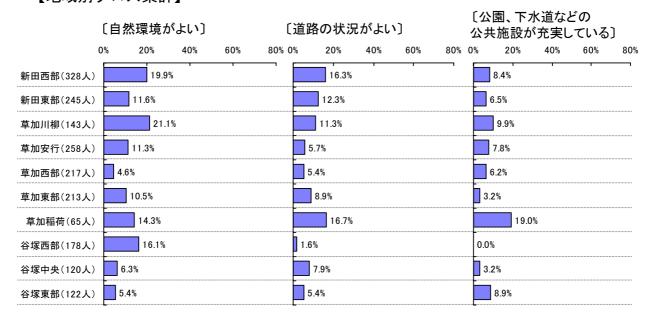
◇問1で「1 暮らしやすい」または「2 どちらかといえば暮らしやすい」とお答えの方に お伺いします。

問 1-1 その理由として、最も近いものを下から選んでください。(○は2つまで)



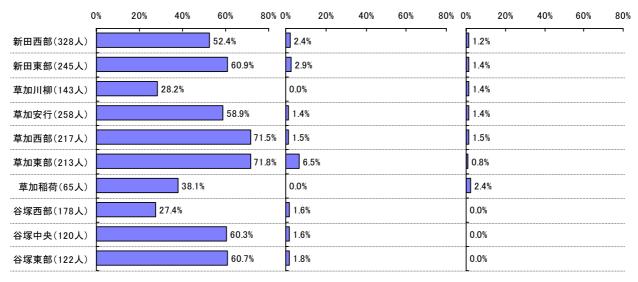
問1で「暮らしやすい」または「どちらかといえば暮らしやすい」と回答した 993 人にその理由をたずねたところ、「通勤・通学・買物の便がよい」56.5%が最 も多く半数を超え、次いで「住み慣れている」44.7%、「災害の心配が少ない」18.0% などである。

【地域別クロス集計】

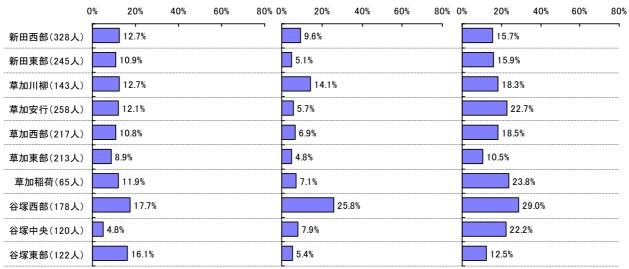


第3章 調査結果の分析

〔通勤・通学・買物の便がよい〕 〔子どもの教育環境がよい〕 〔雇用の場が多い〕



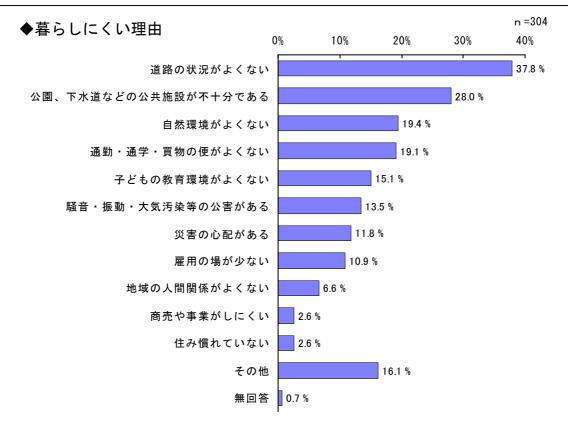
[地域の人間関係がよい] [騒音・振動・大気汚染等の公害がない][災害の心配が少ない]



	〔商売や事業やしやすい〕				〔住み慣れている〕					
	0%	20%	40%	60%	80% 0%	20%	40%	60%	80%	
新田西部(328人)	0.6%	,	•	•			38.6	%		
新田東部(245人)	0.0%							47.1%		
草加川柳(143人)	1.4%							47.9%		
草加安行(258人)	1.4%							46.8%		
草加西部(217人)	0.0%							16.2%		
草加東部(213人)	0.0%					37.9%				
草加稲荷(65人)	0.0%							47.6%		
谷塚西部(178人)	0.0%							51.6%		
谷塚中央(120人)	0.0%						4	4.4%		
谷塚東部(122人)	0.0%							50.0%		

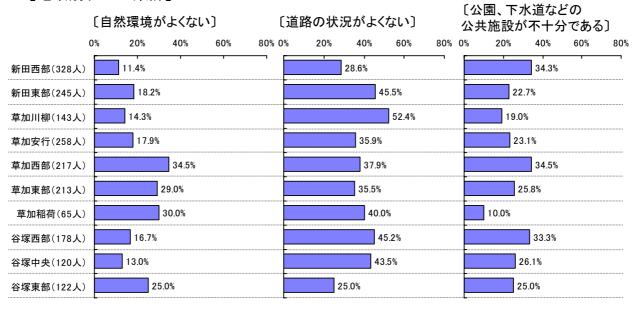
「公園、下水道など の公共施設が充実して いる」は草加稲・ 19.0%、「騒音・振動・ 大気汚染等の公害が多い。」 は谷塚西部 25.8% でそれぞれ多い。「便 動・買物の便 よい」は草加川柳、草 がよい」は草がの地域でそれぞれぞれ を超えて多い。 ◇問1で「4 どちらかといえば暮らしにくい」または「5 暮らしにくい」とお答えの方に お伺いします。

問 1-2 その理由として、最も近いものを下から選んでください。(○は2つまで)



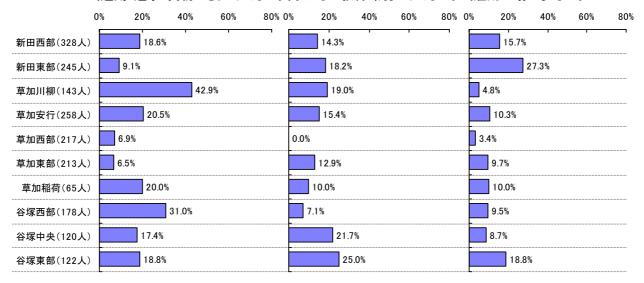
問1で「どちらかといえば暮らしにくい」または「暮らしにくい」と回答した304人にその理由をたずねたところ、「道路の状況がよくない」37.8%が最も多く、次いで「公園、下水道などの公共施設が不十分である」28.0%、「自然環境がよくない」19.4%などである。

【地域別クロス集計】

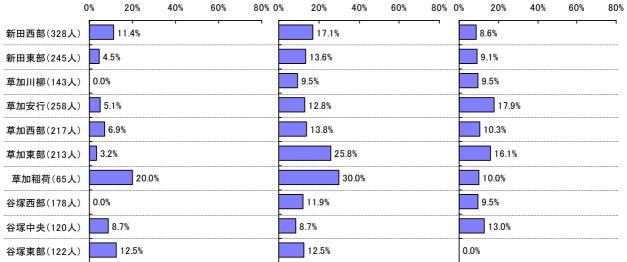


第3章 調査結果の分析

[通勤・通学・買物の便がよくない][子どもの教育環境がよくない] [雇用の場が少ない]



〔地域の人間関係がよくない〕〔騒音・振動・大気汚染等の公害がある〕〔災害の心配がある〕

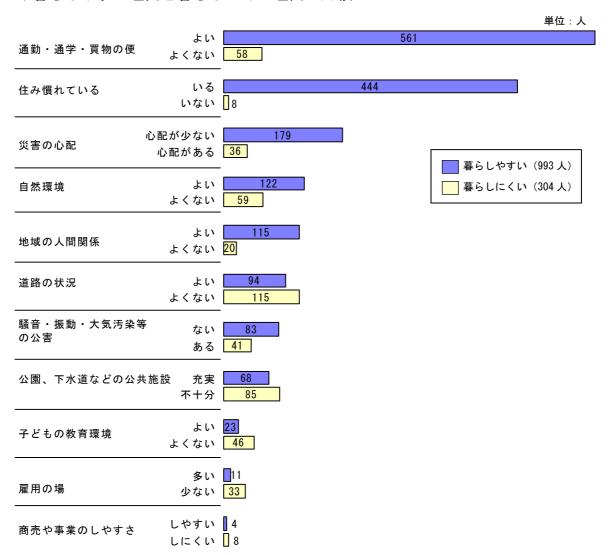


	〔商引	〔商売や事業がしにくい〕					〔住み慣れていない〕					
	0%	20%	40%	60%	80%	0%	20%	40%	60%	80%		
新田西部(328人)		7.1%	ı	•	1	2.9	%	1	ı			
新田東部(245人)	0.0%					0.0%						
草加川柳(143人)	0.0%					0.0%						
草加安行(258人)	0.0%					2.6	%					
草加西部(217人)	0.0%					6	.9%					
草加東部(213人)	0.0%					0.0%						
草加稲荷(65人)	0.0%					0.0%						
谷塚西部(178人)	2.4	%				7	7.1%					
谷塚中央(120人)	4.	3%				0.0%						
谷塚東部(122人)	6	.3%				0.0%						

「通勤・通学・買物 の便がよくない」は草 加川柳 42.9%、谷塚西 部 31.0%、「雇用の場 が少ない」は新田東間 関係がよくない」は 関係がよくない」は 車 ・振動・大気汚染等 の公害がある」は草加 稲荷 30.0%、草加東部 25.8%でそれぞれ多

11

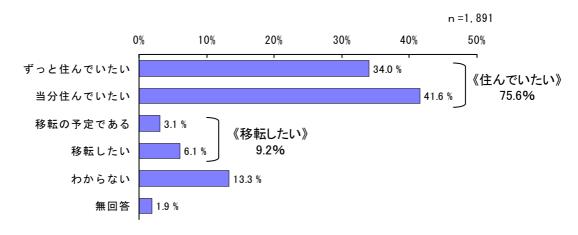
◆暮らしやすい理由と暮らしにくい理由の比較



暮らしやすい理由と暮らしにくい理由を回答した人数で比較すると、暮らしやすい理由は、「通勤・通学・買物の便がよい」「住み慣れている」が突出して多い。 一方、暮らしにくい理由が暮らしやすい理由としてあげた人数を上回るものは、「道路の状況がよくない」「公園、下水道などの公共施設が不十分」「子どもの教育環境がよくない」「雇用の場が少ない」「商売がしにくい」である。

(3) 市への定住意向

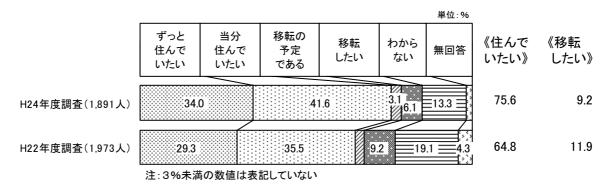
問2 あなたは、今後も草加市に住み続けたいとお考えですか。(○は1つ)



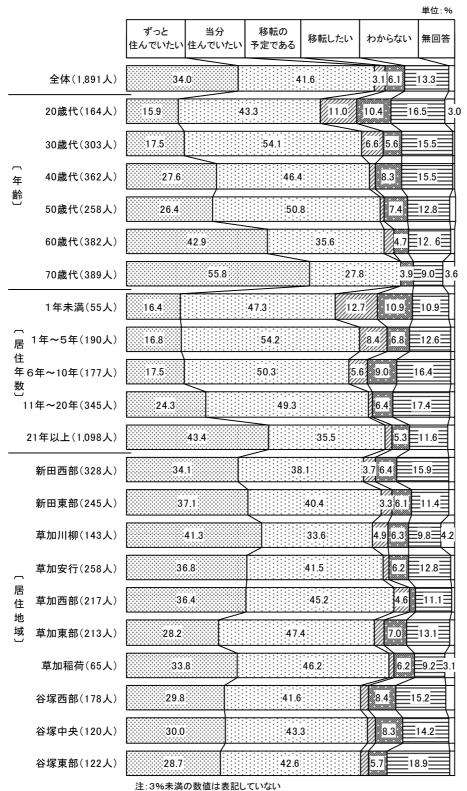
定住意向は、「当分住んでいたい」41.6%が最も多く、次いで「ずっと住んでいたい」34.0%、「わからない」13.3%などである。

「ずっと住んでいたい」と「当分住んでいたい」を合わせた《住んでいたい》は75.6%にのぼる。「移転の予定である」と「移転したい」を合わせた《移転したい》は9.2%と1割を切る。

【過去の調査結果との比較】



平成22年度調査と比較すると、「ずっと住んでいたい」と「当分住んでいたい」 はいずれも増加し、それらの合計である《住んでいたい》は10.8ポイント増加し た。



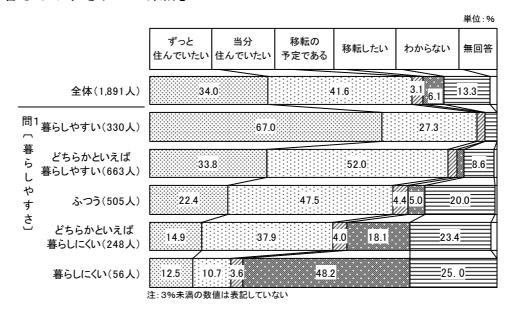
【年齢別・居住年数別・居住地域別クロス集計】

定住意向を年齢別で みると、「ずっと住んで いたい」及び《住んで いたい》は、年齢が高 くなるとともに多くな る傾向にある。

居住年数別でみると、「ずっと住んでいたい」は、居住年数が長くなるほど多くなる傾向にある。一方、《住んでいたい》は、傾向にばらつきがみられる。

居住地域別でみると、「ずっと住んでいたい」は「草加川柳」 41.3%で最も多く、次いで「新田東部」37.1%、「草加安行」36.8%が続いている。

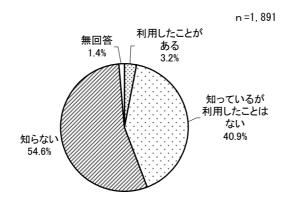
【問1暮らしやすさクロス集計】



定住意向について、問1暮らしやすさの回答別でみると、問1で「暮らしやすい」と回答した330人のうち67.0%が「ずっと住んでいたい」と回答し、「当分住んでいたい」と合わせると94.3%が《住んでいたい》と回答している一方、問1で「暮らしにくい」と回答した56人のうち48.2%が「移転したい」としており、暮らしやすさと定住意向との関連性がみられる。

(4) 消費生活センター

問3 草加市には、悪質商法などの相談窓口として消費生活センター*がありますが、あなたはご存知ですか。(〇は1つ) ※消費生活センターは、勤労福祉会館(旭町六丁目)内にあります。



消費生活センターについて「知らない」54.6%が半数を超えて多く、次いで「知っているが利用したことはない」40.9%、「利用したことがある」3.2%である。

単位:% 利用したことが 知っているが利 知らない 無回答 用したことはない ある 40.9 54.6 全体(1,891人) 3.2 73.8 20歳代(164人) 24.4 26.4 30歳代(303人) 71.9 年 36.5 59.9 40歳代(362人) 3.3 齢 50歳代(258人) 38.8 53.9 42.7 60歳代(382人) 53.4 52.4 40.6 70歳代(389人) 3.6 72.7 1年未満(55人) 25.5

【年齢別・居住年数別クロス集計】

年齢別でみると、消費生活センターを「知らない」は、年齢が高くなるとともに、また居住年数が長くなるほど減少傾向にある。

「利用したことがある」は、50歳代で7.0%と多くみられるものの、総じて利用したことがある市民は少ない。



25.3

27.1

38.6

注:3%未満の数値は表記していない

47.2

【過去の調査結果との比較】

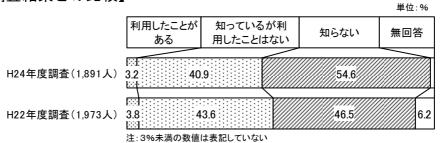
1年~5年(190人)

11年~20年(345人) 3.5

21年以上(1,098人) 3.8

年 6年~10年(177人)

数



73.7

68.4

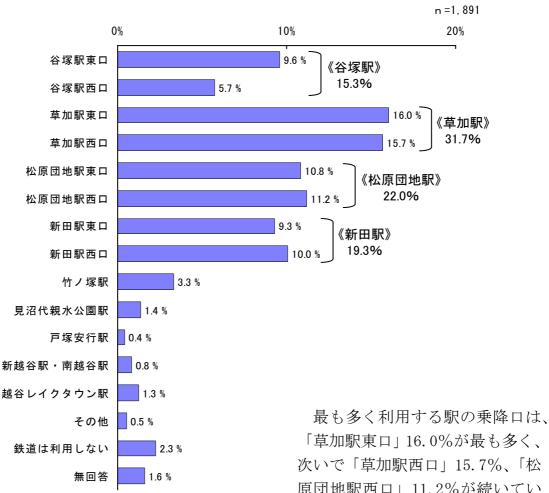
57.4

47.4

平成22年度調査と比較すると、「利用したことがある」「知っているが利用したことはない」はいずれも減少し、「知らない」が8.1ポイント増加するなど、認知度が低下している。

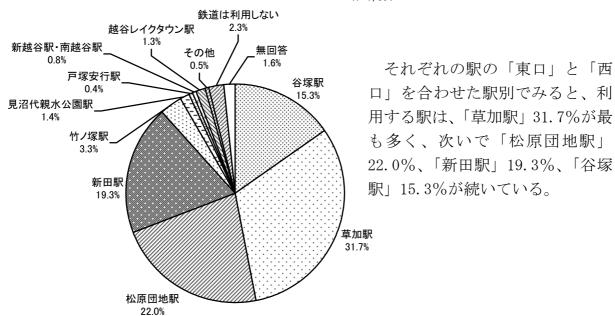
(5) 最も多く利用する駅乗降口

問 4 あなたが最も多く利用する駅の乗降口はどれですか。(○は1つ)



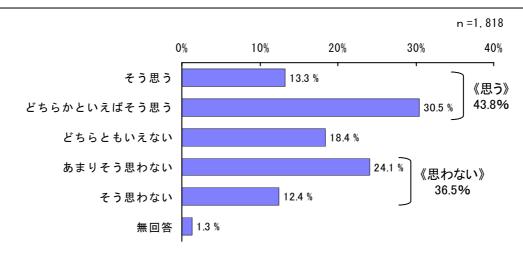
「草加駅東口」16.0%が最も多く、 次いで「草加駅西口」15.7%、「松 原団地駅西口 11.2%が続いてい る。

n=1,891



(6) 最も多く利用する駅乗降口付近の安全性・快適性

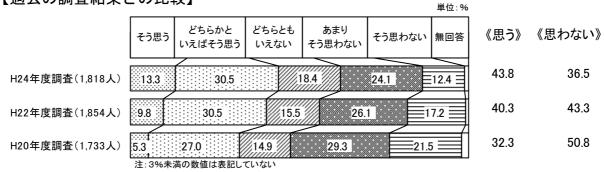
◇問4で「1谷塚駅東口」から「14その他」のいずれかをお答えの方にお伺いします。 問4-1 あなたが最も多く利用する駅の周辺は、商業、コミュニティ、交通の拠点として、安全で快適に利用できていると思いますか。(○は1つ)



問4で駅を利用していると回答した 1,818 人に、その駅周辺は、商業、コミュニティ、交通の拠点として、安全で快適に利用できていると思うかをたずねたところ、「どちらかといえばそう思う」30.5%が最も多く、次いで「あまりそう思わない」24.1%、「どちらともいえない」18.4%などである。

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた《思う》は 43.8%、「あまりそう思わない」と「そう思わない」を合わせた《思わない》は 36.5%であり、《思う》と《思わない》は 7.3 ポイント差である。

【過去の調査結果との比較】



過去の調査結果と比較すると、「そう思う」及び《思う》は調査ごとに増加傾向にあり、24年度は20年度と比較すると《思う》は11.5ポイント増加した。

「そう思わない」及び《思わない》は調査ごとに減少傾向にあり、平成24年度は前々回の20年度と比較すると《思わない》は14.3ポイント減少した。

単位:% あまり どちらかと どちらとも そう思う そう思わない 無回答 《思う》 《思わない》 いえばそう思う いえない そう思わない 18.4 全体(1,891人) 13.3 30.5 24.1 ≣12.4 **≡** 43.8 36.5 問4 谷塚駅東口(181人) 13.8 36.5 17.1 50.3 32.6 26.0 6.6 利 谷塚駅西口(108人) 5.6 18.5 21.3 24.1 51.9 23.1 30.6 用 駅 草加駅東口(303人) 19.8 44.6 16.5 16.2 64.4 18.5 草加駅西口(297人) 15.2 27.9 22.2 23.9 9.4 ∃ 43.1 33.3 松原団地駅東口(205人) 15.1 34.6 30.8 18.5 21.0 9.8 49.7 7.1 28.9 松原団地駅西口(211人) 15.6 36.5 52.1 16.6 21.8 59.6 新田駅東口(176人) 5.7 18.8 13.6 24.5 33.5 **=**26.1 11.6 //17.9 新田駅西口(190人) 35.3 14.2 66.4 31.1 竹ノ塚駅(63人) 23.8 52.4 23.8 15.9 36.5 15.9 26.9 見沼代親水公園駅(26人) 34.6 =19.2 = 34.6 38.4 19.2 25.0 25.0 戸塚安行駅(8人) 12.5 12.5 50.0 12.5 **=**12.5 ∃ 12.5 12.5 6.3 68.8 18.8 新越谷駅・南越谷駅(16人) 31.3 37.5 12.5 4.2 =12.5 = 62.5 16.7 越谷レイクタウン駅(24人) 29.2 33.3

【問4利用駅乗降口クロス集計】

注:3%未満の数値は表記していない

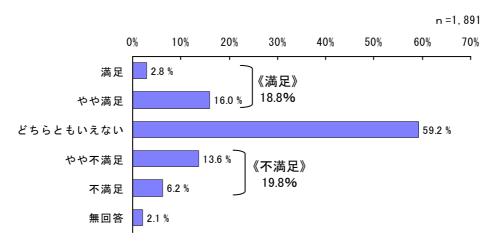
問4の最も多く利用する駅乗降口別でみると、《思う》が《思わない》を上回る駅乗降口は、「谷塚駅東口」50.3%、「草加駅東口」64.4%、「草加駅西口」43.1%、「松原団地駅東口」49.7%、「松原団地駅西口」52.1%、「竹ノ塚駅」52.4%、「新越谷駅・南越谷駅」68.8%、「越谷レイクタウン駅」62.5%である。

一方、《思わない》が《思う》を上回る駅乗降口は、「谷塚駅西口」51.9%、「新田駅東口」59.6%、「新田駅西口」66.4%、「見沼代親水公園駅」38.4%である。

2 防災の取り組みについて

(1) 市の防災対策・防災体制

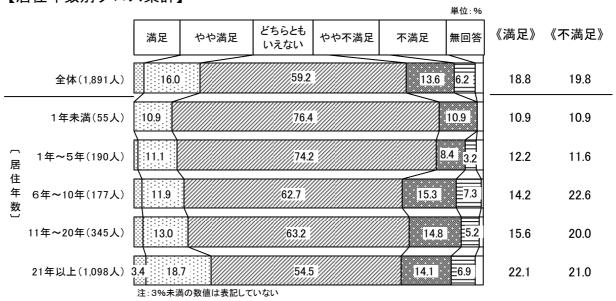
問5 あなたは、草加市の「地震や風水害等の防災対策や防災体制」について、日ごろどのように感じていますか。(○は1つ)



草加市の「地震や風水害等の防災対策や防災体制」について、日ごろ感じていることは、「どちらともいえない」59.2%が最も多く約6割、次いで「やや満足」16.0%、「やや不満足」13.6%などである。

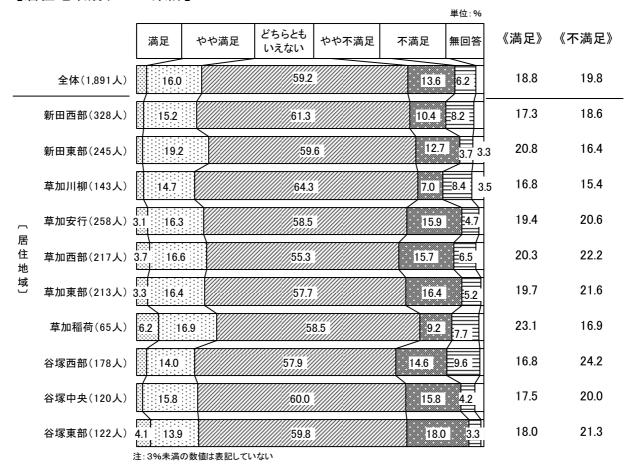
「満足」と「やや満足」を合わせた《満足》は18.8%、「やや不満足」と「不満足」を合わせた《不満足》は19.8%と同程度である。

【居住年数別クロス集計】



居住年数別でみると、《満足》は居住年数が長くなるほど増加傾向にある一方、 《不満足》は5年未満が1割に対し、6年以上は2割台と多い。

【居住地域別クロス集計】

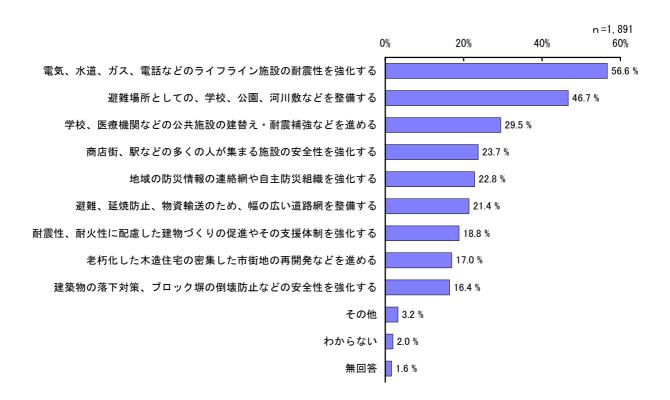


居住地域別でみると、いずれの地域においても「どちらともいえない」が最も 多く、それぞれ半数を超える。

《満足》が《不満足》を5ポイント以上上回る居住地域は、「草加稲荷」である。 一方、《不満足》が《満足》を5ポイント以上上回る居住地域は、「谷塚西部」で ある。

(2) 市が進めるべき「地震に強いまちづくり」

問6 東日本大震災の教訓として、今後、地震に強いまちづくりが求められていくと考えられますが、草加市では具体的に何を進めていくべきだと思いますか。(〇は3つまで)



東日本大震災の教訓として、今後、地震に強いまちづくりにおいて市が進めるべきことは、「電気、水道、ガス、電話などのライフライン施設の耐震性を強化する」56.6%が最も多く半数を超え、次いで「避難場所としての、学校、公園、河川敷などを整備する」46.7%、「学校、医療機関などの公共施設の建替え・耐震補強などを進める」29.5%が続いている。

【同居家族に小学校就学前の子ども・高校生以下の子ども・65 歳以上の方の有無別 クロス集計・上位5位】

単位:%

	区 分	1位	2位	3位	4位	5位
	全 体 (1.891人)	ライフライン施設の 耐震性を強化	避難場所(学校・ 公園等)の整備	公共施設の建替え・ 耐震補強	商店街・駅などの施設 の安全性を強化	地域の防災情報連絡網・ 自主防災組織の強化
	(1,001)()	56.6	46.7	29.5	23.7	22.8
	小学校就学前の 子どもがいる	ライフライン施設の 耐震性を強化	公共施設の建替え・ 耐震補強	避難場所(学校・ 公園等)の整備	避難、物資輸送等の ため幅の広い道路整備	地域の防災情報連絡網・ 自主防災組織の強化
	(222人)	54.1	49.5	44.1	22.5	22.1
同居家	高校生以下の 子どもがいる (524人)	ライフライン施設の 耐震性を強化	避難場所(学校・ 公園等)の整備	公共施設の建替え・ 耐震補強	避難、物資輸送等の ため幅の広い道路整備	地域の防災情報連絡網・ 自主防災組織の強化
族		58.2	49.4	47.9	22.3	19.8
	65歳以上の 方がいる	ライフライン施設の 耐震性を強化	避難場所(学校・ 公園等)の整備	地域の防災情報連絡網・ 自主防災組織の強化	公共施設の建替え・ 耐震補強	商店街・駅などの施設 の安全性を強化
	(693人)	54.7	49.8	23.8	23.7	22.7

第3章 調査結果の分析

同居家族に小学校就学前の子どもがいる回答者は、1位は全体と同じ項目であるが、2位に「公共施設の建替え・耐震補強」49.5%が、4位に「避難、物資輸送等のため幅の広い道路整備」22.5%がランクインしている。

同居家族に高校生以下の子どもがいる回答者は、上位3位と5位は全体と同じ項目と順位であるが、4位に「避難、物資輸送等のため幅の広い道路整備」22.3%がランクインしている。

同居家族に65歳以上の方がいる回答者は、上位5位にランクインしている項目は全体と同じであるが、3位から5位の項目の順位が全体と異なり、3位に「地域の防災情報連絡網・自主防災組織の強化」23.8%、4位に「公共施設の建替え・耐震補強」23.7%、5位に「商店街・駅などの施設の安全性を強化」22.7%となっている。

【年齢別クロス集計・上位5位】

単位:%

	区 分	1位	2位	3位	4位	5位
全 体 (1,891人)		ライフライン施設の 耐震性を強化	避難場所(学校・ 公園等)の整備	公共施設の建替え・ 耐震補強	商店街・駅などの施設 の安全性を強化	地域の防災情報連絡網・ 自主防災組織の強化
		56.6	46.7	29.5	23.7	22.8
	20歳代 (164人)	ライフライン施設の 耐震性を強化	避難場所(学校・ 公園等)の整備	公共施設の建替え・ 耐震補強	耐震性等に配慮した建物づ くりの促進・支援体制強化	商店街・駅などの施設 の安全性を強化
	(101)()	62.8	44.5	34.8	26.8	24.4
	30歳代 (303人)	ライフライン施設の 耐震性を強化	避難場所(学校・ 公園等)の整備	公共施設の建替え・ 耐震補強	商店街・駅などの施設 の安全性を強化	地域の防災情報連絡網・ 自主防災組織の強化
	(505)()	58.4	45.9	38.9	23.4	21.5
	40歳代 (362人)	ライフライン施設の 耐震性を強化	避難場所(学校・ 公園等)の整備	公共施設の建替え・ 耐震補強	避難、物資輸送等の ため幅の広い道路整備	耐震性等に配慮した建物づ くりの促進・支援体制強化
年齢		62.4	45.9	41.7	21.5	21.0
別	50歳代 (382人)	ライフライン施設の 耐震性を強化	避難場所(学校・ 公園等)の整備	公共施設の建替え・ 耐震補強	地域の防災情報連絡網・ 自主防災組織の強化	耐震性等に配慮した建物づ くりの促進・支援体制強化
	(302)()	57.4	49.2	27.9	26.4	25.6
	60歳代 (382人)	ライフライン施設の 耐震性を強化	- NE 20111 (3 12)	地域の防災情報連絡網・ 自主防災組織の強化	避難、物資輸送等の ため幅の広い道路整備	商店街・駅などの施設 の安全性を強化
		54.5	46.3	27.0	25.9	24.3
	70歳以上 (389人)	ライフライン施設の 耐震性を強化	避難場所(学校・ 公園等)の整備	商店街・駅などの施設 の安全性を強化	地域の防災情報連絡網・ 自主防災組織の強化	老朽化した木造住宅 密集地の再開発
	(000)()	49.6	48.8	26.7	26.5	18.3

年齢別でみると、上位3位の項目と順位は20歳代から50歳代までは全体と同じであるが、60歳代、70歳代は3位にそれぞれ「地域の防災情報連絡網・自主防災組織の強化」27.0%、「商店街・駅などの施設の安全性を強化」26.7%がランクインしている。4位、5位にランクインしているもので、全体の項目と異なるものでは、「耐震性に配慮した建物づくりの促進・支援体制強化」は20歳代26.8%、40歳代21.0%、50歳代25.6%、「避難、物資輸送等のため幅の広い道路整備」は40歳代21.5%、60歳代25.9%、「老朽化した木造住宅密集地の再開発」は70歳以上18.3%があげられる。

【年齢別・居住地域別クロス集計・上位5位】

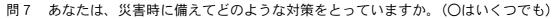
単位:%

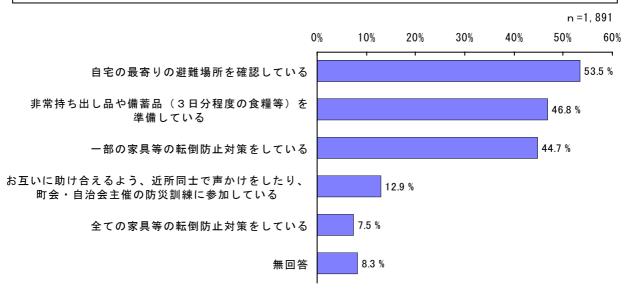
区分		1位	2位	3位	4位	5位
-		—		- —	· ,—	- ,—
	全 体	ライフライン施設の 耐震性を強化	避難場所(学校・ 公園等)の整備	公共施設の建替え・ 耐震補強	商店街・駅などの施設 の安全性を強化	地域の防災情報連絡網・自主防災組織の強化
	(1,891人)	56.6	46.7	29.5	23.7	22.8
		ライフライン施設の	避難場所(学校・	公共施設の建替え・	商店街・駅などの施設	
	新田西部	耐震性を強化	公園等)の整備	耐震補強	の安全性を強化	自主防災組織の強化
	(328人)	57.9	55.5	30.8	23.2	21.6
	如本如	ライフライン施設の	避難場所(学校•	公共施設の建替え・	商店街・駅などの施設	耐震性等に配慮した建物づ
	新田東部 (245人)	耐震性を強化	公園等)の整備	耐震補強	の安全性を強化	くりの促進・支援体制強化
	(210)()	56.7	45.3	29.8	26.5	21.2
	草加川柳	ライフライン施設の	避難場所(学校・	公共施設の建替え・	耐震性等に配慮した建物づ	地域の防災情報連絡網・
	(143人)	耐震性を強化	公園等)の整備	耐震補強	くりの促進・支援体制強化	自主防災組織の強化
		53.8	44.1	35.7	24.5	23.8
	草加安行 (258人) 草加西部 (217人)	ライフライン施設の 耐震性を強化	避難場所(学校・ 公園等)の整備	公共施設の建替え・ 耐震補強	商店街・駅などの施設 の安全性を強化	地域の防災情報連絡網・ 自主防災組織の強化
			公園寺/の豊浦 43.0	剛 展 作 法 28.3	00女主任を強化 26.0	日王切及祖職の強化 24.8
		ライフライン施設の				
居		ライフライフ施設の 耐震性を強化	避難場所(学校・ 公園等)の整備	公共施設の建省だ。 耐震補強	避難、物資輸送等のたる	
住		56.7	46.5	27.6		23.5
地域		ライフライン施設の	避難場所(学校・	公共施設の建替え・	商店街・駅などの施設	耐震性等に配慮した建物づくりの促
別	草加東部 (213人)	耐震性を強化	公園等)の整備	耐震補強	の安全性を強化	進・支援体制強化/避難、物資輸送等 のため幅の広い道路整備
""	(213人)	54.5	42.3	33.3	27.2	20.7
	节加莎 类	ライフライン施設の	避難場所(学校•	公共施設の建替え・	地域の防災情報連絡網・	老朽化した木造住宅
	草加稲荷 (65人)	耐震性を強化	公園等)の整備	耐震補強	自主防災組織の強化	密集地の再開発
	(== ,	67.7	58.5	29.2	24.6	23.1
	谷塚西部	ライフライン施設の	避難場所(学校・	避難、物資輸送等の	公共施設の建替え・	地域の防災情報連絡網・
	(178人)	耐震性を強化	公園等)の整備	ため幅の広い道路整備	耐震補強	自主防災組織の強化
		52.8	47.2	31.5	29.2	23.0
	谷塚中央	ライフライン施設の 耐震性を強化	避難場所(学校・ 公園等)の整備	地域の防災情報連絡網・自主防災組織の強化	商店街・駅などの施設 の安全性を強化	公共施設の建替え・ 耐震補強
	(120人)	別辰ほど短に 50.8	40.0	29.2	27.5	则 辰 t 用 强 23.3
		ライフライン施設の	#難場所(学校·	商店街・駅などの施設	公共施設の建替え・	対震性等に配慮した建物づ
	谷塚東部	耐震性を強化	避難場所(字校・ 公園等)の整備	の安全性を強化	が共心設の建省な・ 耐震補強	耐震性等に配慮した建物で くりの促進・支援体制強化
	(122人)	63.9	44.3	27.0	23.8	23.0

居住地域別でみると、上位2位の項目と順位はどの地域においても全体と同じであるが、全体と異なるものでは、3位に「避難、物資輸送等のため幅の広い道路整備」は谷塚西部31.5%、「地域の防災情報連絡網・自主防災組織の強化」は谷塚中央29.2%、「商店街・駅などの施設の安全性を強化」は谷塚東部27.0%でランクインしている。

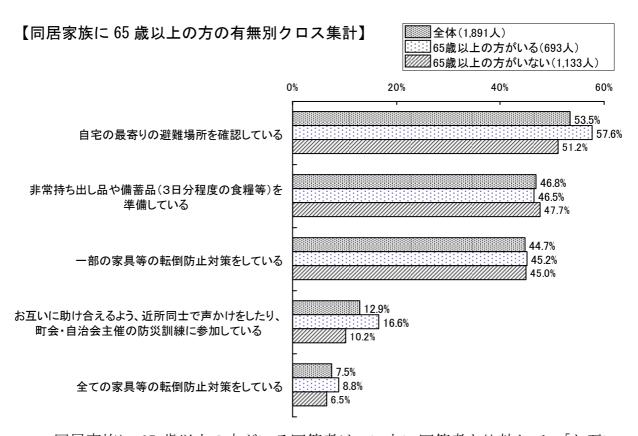
「耐震性等に配慮した建物づくりの促進・支援体制強化」は、草加川柳 24.5% で 4 位に、新田東部 21.2%、草加東部 20.7%、谷塚東部 23.0%でそれぞれ 5 位に、「老朽化した木造住宅密集地の再開発」は、草加稲荷 23.1%で 5 位にランクインしている。

(3) 家庭での防災対策





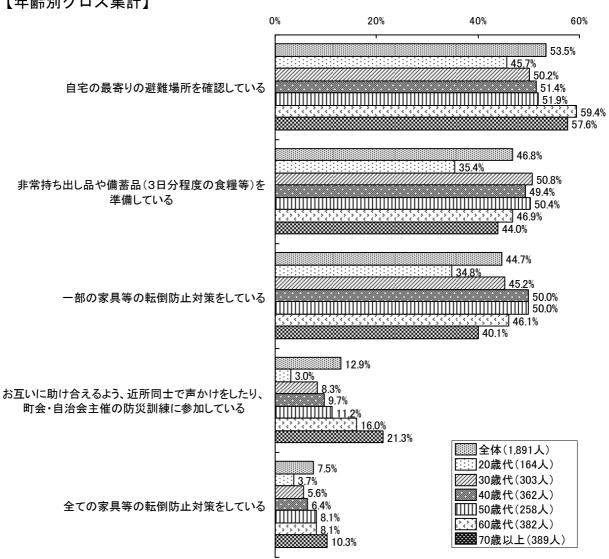
災害時に備えてとっている対策は、「自宅の最寄りの避難場所を確認している」53.5%が最も多く半数を超え、次いで「非常持ち出し品や備蓄品(3日分程度の食糧等)を準備している」46.8%、「一部の家具の転倒防止対策をしている」44.7%などである。



同居家族に 65 歳以上の方がいる回答者は、いない回答者と比較して、「お互い

に助け合えるよう、近所同士で声かけをしたり、町会・自治会主催の防災訓練に 参加している」と「自宅の最寄りの避難場所を確認している」がそれぞれ 6.4 ポ イント多い。

【年齢別クロス集計】

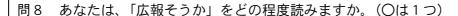


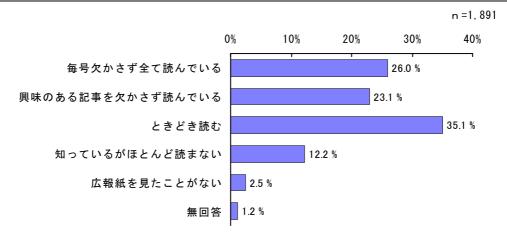
年齢別でみると、「一部の家具等の転倒防止対策をしている」は20歳から50歳 代にかけて増加し、60歳から70歳以上にかけては減少しているが、「全ての家具 等の転倒防止対策をしている」は、年齢が高くなるとともに増加傾向にある。

「お互いに助け合えるよう、近所同士で声かけをしたり、町会・自治会主催の 防災訓練に参加している」及び「自宅の最寄りの避難場所を確認している」は、 それぞれ年齢が高くなるとともに増加傾向にある。

3 「広報そうか」について

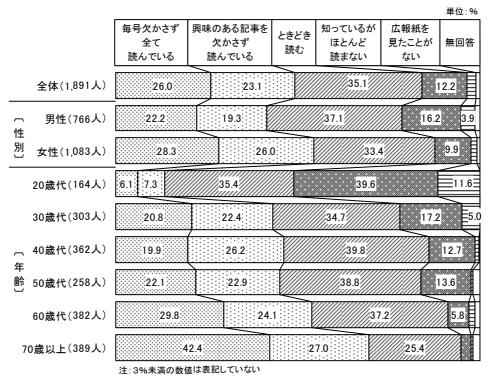
(1)「広報そうか」を読む頻度





「広報そうか」を読む頻度は、「ときどき読む」35.1%が最も多く、次いで「毎号欠かさず全て読んでいる」26.0%、「興味のある記事を欠かさず読んでいる」23.1%などである。

【性別・年齢別クロス集計】

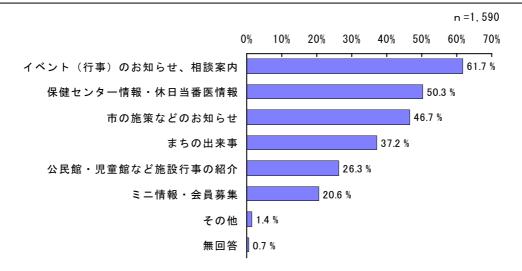


性別でみると、「毎号欠かさず全て読んでいる」「興味のある記事を欠かさず読んでいる」は、いずれも女性が男性より多い一方、「ときどき読む」「知っている

がほとんど読まない」「広報紙を見たことがない」は、いずれも男性が女性より多い。

(2)「広報そうか」で興味のある記事

◇問8で「1」「2」「3」のいずれかをお答えの方にお伺いします。 問8-1 「広報そうか」の中で興味のある記事は何ですか。(○はいくつでも)



問8で「毎号欠かさず全て読んでいる」「興味のある記事を欠かさず読んでいる」「ときどき読む」のいずれかを回答した1,590人に、「広報そうか」の中で興味のある記事をたずねたところ、「イベント(行事)のお知らせ、相談案内」61.7%が最も多く、次いで「保健センター情報・休日当番医情報」50.3%、「市の施策などのお知らせ」46.7%が続いている。

【性別クロス集計・上位3位】

単位:%

	区 分	1位	2位	3位
全 体 (1,590人)		イベント(行事)の お知らせ、相談案内	保健センター情報・ 休日当番医情報	市の施策などの お知らせ
		61.7	50.3	46.7
	男性 (602人)	イベント(行事)の お知らせ、相談案内	市の施策などの お知らせ	まちの出来事
性	(002)()	61.1	52.2	43.2
別	女性 (951人)	イベント(行事)の お知らせ、相談案内	保健センター情報・ 休日当番医情報	市の施策などの お知らせ
	(331)	63.0	57.0	43.6

性別でみると、男性は、1位は全体と同じであるが、2位は「市の施策などのお知らせ」52.2%、3位は「まちの出来事」43.2%である。女性の上位3位は全体の項目、順位と同じである。

【年齢別クロス集計・上位3位】

224			•
	177	٠	υ/ω
-	ᅶ		70

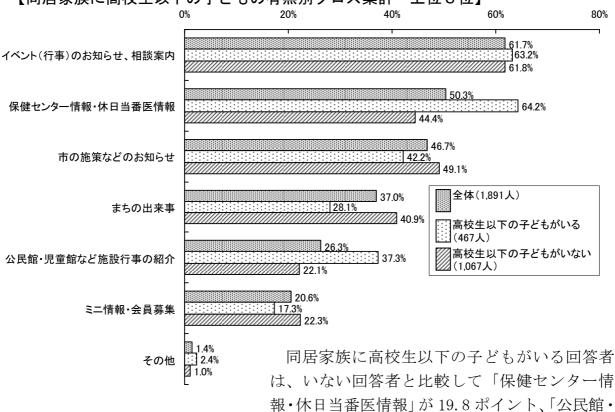
区 分		1位	2位	3位
全 体 (1,590人)		イベント(行事)の お知らせ、相談案内	保健センター情報・ 休日当番医情報	市の施策などの お知らせ
		61.7	50.3	46.7
	20歳代 (80人)	イベント(行事)の お知らせ、相談案内	市の施策などの お知らせ	まちの出来事
	(00)()	62.5	33.8	31.3
	30歳代 (236人)	イベント(行事)の お知らせ、相談案内	保健センター情報・ 休日当番医情報	公民館・児童館など 施設行事の紹介
	(200)()	68.6	53.4	41.5
	40歳代 (311人)	イベント(行事)の お知らせ、相談案内	保健センター情報・ 休日当番医情報	市の施策などの お知らせ
年齢	(311)()	62.7	59.2	45.0
別	50歳代 (216人)	イベント(行事)の お知らせ、相談案内	保健センター情報・ 休日当番医情報	市の施策などの お知らせ
	(210)()	70.4	54.2	46.3
	60歳代 (348人)	イベント(行事)の お知らせ、相談案内	市の施策などの お知らせ	保健センター情報・ 休日当番医情報
	(0.10)()	62.6	50.6	44.3
	70歳以上 (369人)	市の施策などの お知らせ	イベント(行事)の お知らせ、相談案内	保健センター情報・ 休日当番医情報
	(000)()	55.3	52.3	49.1

年齢別でみると、1 位は20歳代から60歳 代においては全体と 同じであるが、70歳 以上は「市の施策など のお知らせ」55.3%で ある。

2位が全体の項目 と異なるものは、20 歳代、60歳代で「市 の施策などのお知ら せ」、70歳以上で「イ ベント(行事)のお知 らせ、相談案内」であ る

3位が全体の項目と異なるものは、20歳代で「まちの出来事」31.3%、30歳代で「公民館・児童館など施設行事の紹介」41.5%、60歳代、70歳以上で「保健センター情報・休日当番医情報」がそれぞれ44.3%、49.1%である。

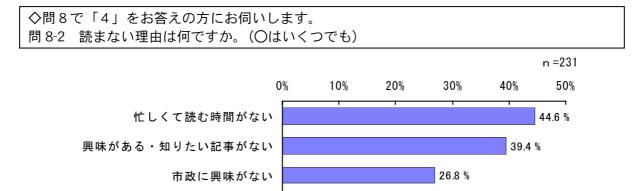
【同居家族に高校生以下の子どもの有無別クロス集計・上位3位】



れぞれ高い。

児童館など施設行事の紹介」が15.2 ポイントそ

(3)「広報そうか」を読まない理由



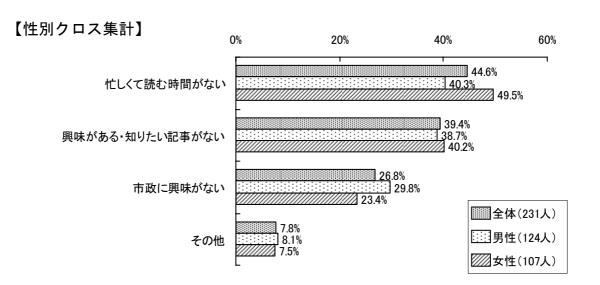
その他

無回答

0.4 %

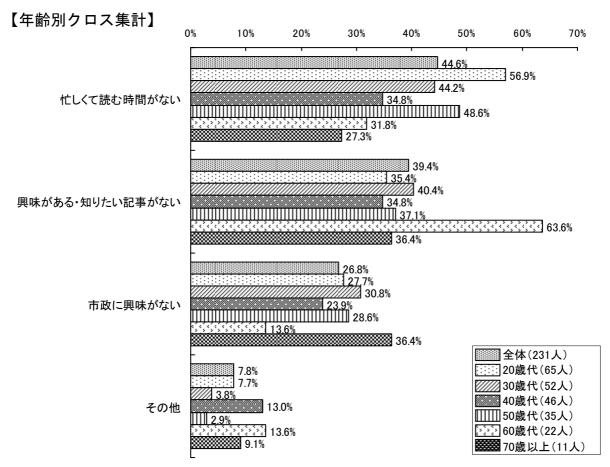
問8で「知っているがほとんど読まない」と回答した231人に読まない理由をたずねたところ、「忙しくて読む時間がない」44.6%が最も多く、次いで「興味がある・知りたい記事がない」39.4%、「市政に興味がない」26.8%などである。

7.8 %



性別でみると、「忙しくて読む時間がない」は、女性 49.5%が男性 40.3%より 多く、「市政に興味がない」は、男性 29.8%が女性 23.4%より多い。

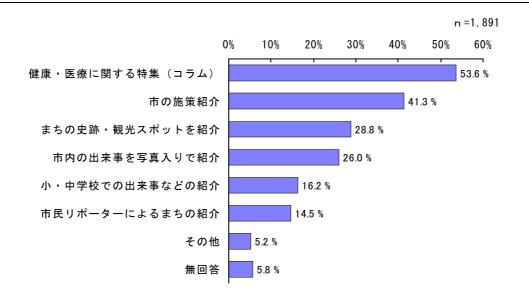
第3章 調査結果の分析



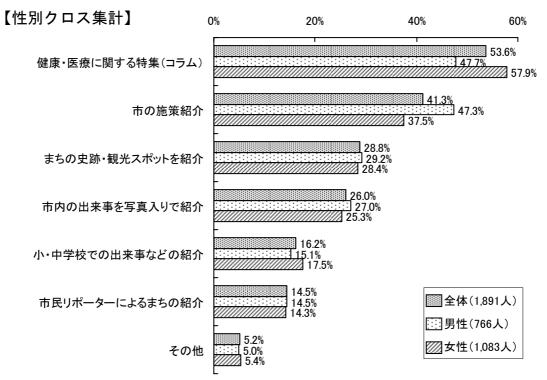
年齢別でみると、「忙しくて読む時間がない」は 20 歳代 56.9%、50 歳代 48.6%、「興味がある・知りたい記事がない」は 60 歳代 63.6%、「市政に興味がない」は 70 歳以上 36.4%でそれぞれ多い。

(4)「広報そうか」で充実させてほしい情報

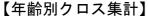
問9 「広報そうか」でどのような情報を充実させてほしいと思いますか。(○はいくつでも)

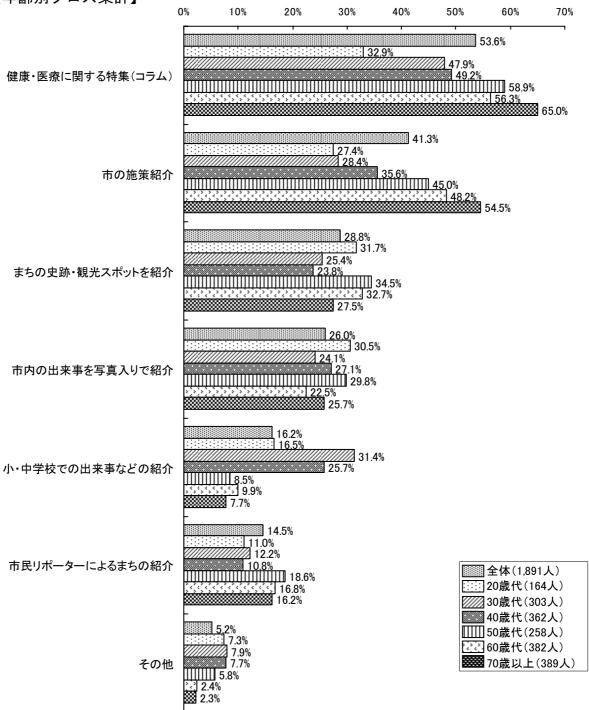


「広報そうか」で充実させてほしい情報は、「健康・医療に関する特集(コラム)」 53.6%が最も多く、次いで「市の施策紹介」41.3%、「まちの史跡・観光スポット を紹介」28.8%などである。



年齢別でみると、「市の施策紹介」は男性 47.3%が女性 37.5%より多く、「健康・ 医療に関する特集 (コラム)」は女性 57.9%が男性 47.7%より多い。



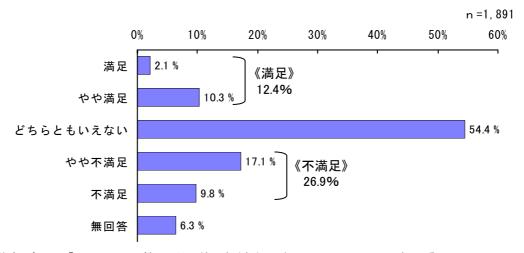


「広報そうか」で充実させてほしい情報を年齢別でみると、「市の施策紹介」「健康・医療に関する特集(コラム)」は、年齢が高くなるほど増加傾向にある。「小・中学校での出来事などの紹介」は30歳代、40歳代で突出して多い。

4 子どもの遊び場や保育について

(1)「子どもの遊び場(児童館など)」について感じること

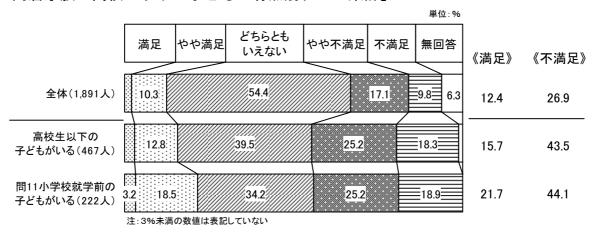
問 10 あなたは、草加市の「子どもの遊び場(児童館など)」について、日ごろどのように感じていますか。(○は1つ)



草加市の「子どもの遊び場(児童館など)」について日ごろ感じることは、「どちらともいえない」54.4%が半数を超えて多く、次いで「やや不満足」17.1%、「やや満足」10.3%などである。

「満足」と「やや満足」を合わせた《満足》は12.4%、「やや不満足」と「不満足」を合わせた《不満足》は26.9%である。

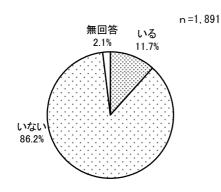
【問 11 小学校就学前の子どもの有無別クロス集計 同居家族に高校生以下の子どもの有無別クロス集計】



問10の子どもの遊び場(児童館等)について感じることを、就学前の子どもがいる回答者、また同居家族に高校生以下の子どもがいる回答者のクロス集計をみると、《満足》は就学前の子どもがいる回答者21.7%が高校生以下の子どもがいる回答者15.7%より6ポイント多い。

(2) 小学校就学前児童の有無

問 11 小学校就学前のお子さんがいらっしゃいますか。(○は1つ)

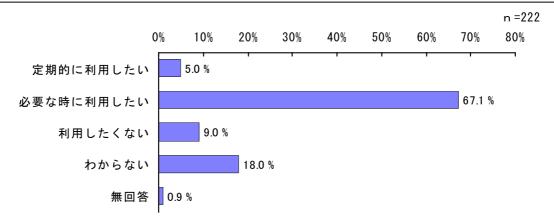


小学校就学前の子どもが「いない」86.2%、「いる」11.7%である。

(3)「一時保育」利用希望

◇問 11 で「1 いる」とお答えの方にお伺いします。

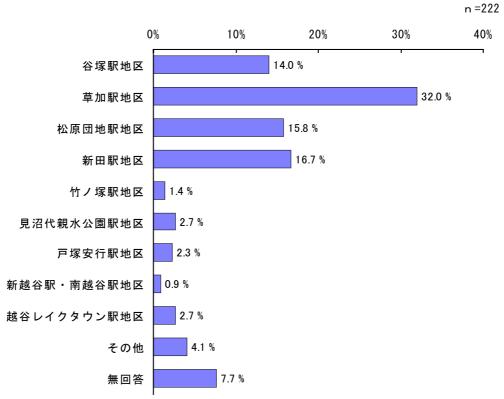
問 11-1 一部の保育園で実施している、一時的にお子さんを保育園でお預かりする一時保育を利用したいと思いますか。(〇は1つ)



問 11 で小学校就学前の子どもが「いる」と回答した 222 人に、一時的にお子さんを保育園でお預かりする一時保育の利用希望をたずねたところ、「必要な時に利用したい」67.1%が突出して多く、次いで「わからない」18.0%、「利用したくない」9.0%、「定期的に利用したい」5.0%である。

(4)「一時保育」利用希望地区

◇問 11 で「1 いる」とお答えの方にお伺いします。 問 11-2 一時保育を利用する場合、どの地区で利用したいですか。(○は1つ)



問 11 で小学校就学前の子どもが「いる」と回答した 222 人に、一時保育を利用する場合、利用したい地区をたずねたところ、「草加駅地区」32.0%が最も多く、次いで「新田駅地区」16.7%、「松原団地駅地区」15.8%、「谷塚駅地区」14.0%が続いている。

【居住地域別クロス集計】

*上段…人数(単位:人)、下段…構成比(単位:%)

									*上段…丿	(ダ/ナル・	/\/\ FA	177700	TH:/0/
		全体	谷塚駅地区	草加駅地区	松原団地駅地区	新田駅地区	竹ノ塚駅地区	見沼代親水公園駅地区	戸塚安行駅地区	新越谷駅・南越谷駅地区	越谷レイクタウン駅地区	その他	業 回 巻
	全体	222 100. 0	31 14. 0	71 32. 0	35 15. 8	37 16. 7	3 1. 4	6 2. 7	5 2. 3	2 0. 9	6 2. 7	9 4. 1	17 7. 7
	新田西部	37 100. 0	0.0	0.0	1 2. 7	24 64. 9	1 2. 7	0.0	5 13. 5	2 5. 4	0 0. 0	1 2. 7	3 8. 1
	新田東部	27	0.0	1	$\frac{2\cdot 6}{16}$	8	2. 1	0.0	13. 3	0.4	0.0	2. <i>1</i>	0. 1
	利田水印	100. 0	0. 0	3. 7		29. 6	0. 0	0. 0	0. 0	0. 0	0. 0	3. 7	3. 7
	草加川柳	13	0.0	1	2	1	0.0	0.0	0.0	0.0	5	4	0.1
	73471101	100.0	0. 0	7. 7	15. 4	7. 7	0. 0	0. 0	0. 0	0.0	38. 5	30. 8	0. 0
	草加安行	25	0	4	14	4	0	0	0	0	0	0	3
		100.0	0.0	16.0	<u>56. 0</u>	16.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.0
居	草加西部	26	1	$\frac{1}{21}$	2	0	0	0	0	0	0	1	1
住		100.0	0.0	80.8	7. 7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.8	3.8
居住地域	草加東部	31	0	29	0	0	0	0	0	0	0	0	2
璵	共和珍井	100.0		93.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6. 5
	草加稲荷	100.0	0. 0	90.0	0.0	0. 0	0. 0	0.0	0	0.0	0.0	10. 0	0
	谷塚西部	100.0	0.0	90.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0
	口 然 凹 印	100. 0	34.8	17. 4	0. 0	0. 0	4. 3	26. 1	0.0	0. 0	4. 3	4. 3	8. 7
	谷塚中央	17	13	2	0.0	0.0	0	0	0.0	0.0	0	0	2
		100.0	76. 5	11.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.8
	谷塚東部	13	9	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3
		100.0	· 69.2	0.0	0.0	0.0	7. 7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	23. 1

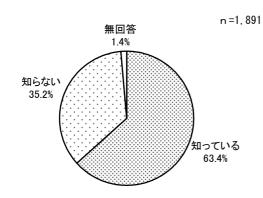
※ [___]は、半数以上のものを表す。

問11で小学校就学前の子どもが「いる」と回答した222人について、一時保育を利用する場合、利用したい地区をたずねた結果を居住地域別で、半数以上が回答したものをみると、「谷塚駅地区」は、「谷塚中央」「谷塚東部」、「草加駅地区」は、「草加西部」「草加稲荷」、「松原団地駅地区」は、「新田東部」「草加安行」、「新田駅地区」は、「新田西部」である。

5 草加市交通災害共済制度について

(1) 草加市交通災害共済制度の周知度

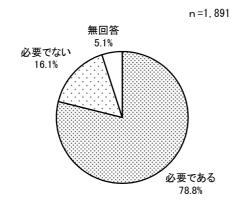
問 12 あなたは、草加市が行っている交通災害共済制度を知っていますか。(○は1つ)



草加市が行っている交通災害共済制度を「知っている」63.4%、「知らない」35.2%である。

(2) 草加市交通災害共済制度の必要度

問 13 あなたは、交通災害共済制度は必要だと思いますか。(○は1つ)



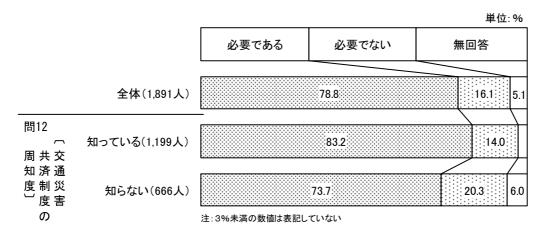
交通災害共済制度の必要度は、「必要である」78.8%、「必要でない」16.1%である。

◆必要ではない理由

交通災害共済制度を「必要でない」と回答した 305 人のうち、その理由を書いた人は 186 人だった。主な理由は下記の通りである。

- ○個人で他の保険に入っているから(97件)
- ○税金を使って行うべきではない・自治体が行うものではない・個人の責任と するべき(20件)
- ○知らなかった・内容や利用の仕方が分からない・周知されていない(18件)
- ○補償が少ない・基準が不明・的確に支払われているか不明(8件)
- ○手続きが面倒(7件)
- ○会費を出すゆとりがない・会費が高い・増えそうだから(4件)
- ○交通事故だけの補償だから(2件)
- ○同じような制度が他にあるから(2件)
- ○事故を減らす施策の充実が先決(2件)
- ○税金で賄うべきである(2件)
- ○運営状況が明確ではない(1件)
- ○市民全員が会費を出さなければ意味がない(1件)
- ○会費を別の用途に使われそうだから(1件)

【問 12 交通災害共済制度の周知度別クロス集計】

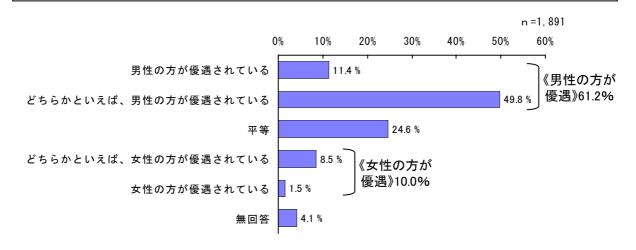


交通災害共済制度の周知度別でみると、「必要である」は共済制度を「知っている」83.2%方が「知らない」73.7%より多い。

6 男女共同参画社会について

(1)男女の地位は平等か

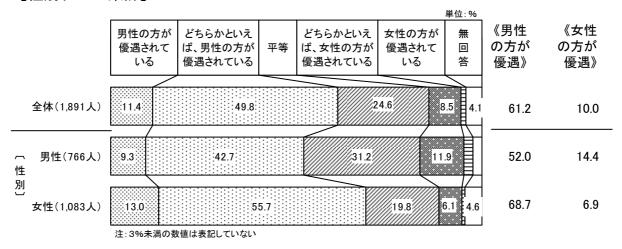
問 14 あなたは、男女の地位は平等になっていると思いますか。(Oは1つ)



男女の地位について、「どちらかといえば、男性の方が優遇されている」49.8% が最も多く、次いで「平等」24.6%、「男性の方が優遇されている」11.4%などである。

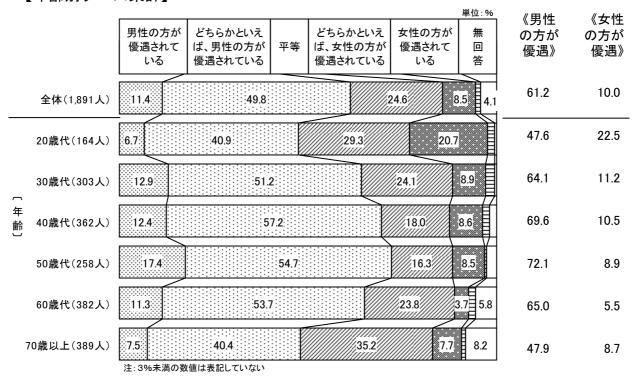
「男性の方が優遇されている」と「どちらかといえば、男性の方が優遇されている」を合わせた《男性の方が優遇》は、61.2%と6割を超えて多く、「どちらかといえば女性の方が優遇されている」と「女性の方が優遇されている」を合わせた《女性の方が優遇》は、10.0%と1割にとどまる。

【性別クロス集計】



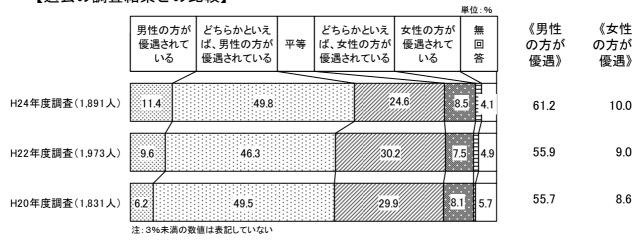
男女の地位について性別でみると、《男性の方が優遇》は女性 68.7%が男性 52.0%より多く、《女性の方が優遇》は男性 14.4%が女性 6.9%より多い。

【年齢別クロス集計】



男女の地位について年齢別でみると、《男性の方が優遇》は、50 歳代 72.1%で 7割を超えて多く、20 歳代 47.6%、70 歳以上 47.9%で半数を下回って低い。一方、《女性の方が優遇》は、20 歳代 22.5%で2割を超えて多く、30 歳代、40 歳代 はいずれも1割強、50 歳以上では1割を下回る。

【過去の調査結果との比較】



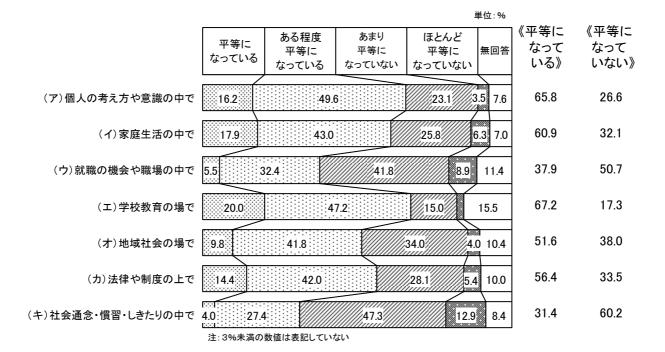
過去の調査結果と比較すると、平成22年度から24年度にかけて「平等」は5.6ポイント減少している。《男性の方が優遇》は、平成22年度から24年度にかけて5.3ポイント増となっている。

(2) 男女平等の実現度

問 15 あなたは、次の(ア)~(キ)において、一般的にみて男女平等がどの程度実現されていると思いますか。(それぞれに〇は1つ)

- (ア) 個人の考え方や意識の中で
- (イ) 家庭生活の中で
- (ウ) 就職の機会や職場の中で
- (工) 学校教育の場で

- (オ) 地域社会の場で
- (カ) 法律や制度の上で
- (キ) 社会通念・慣習・しきたりの中で



「平等になっている」と「ある程度平等になっている」を合わせた《平等になっている》が半数を超えるものは、「(r) 個人の考えや意識の中で」65.8%、「(1) 家庭生活の中で」60.9%、「(1) 学校教育の場で」67.2%、「(1) 地域社会の場で」61.6%、「(1) 法律や制度の上で」60.4%である。

「あまり平等になっていない」と「ほとんど平等になっていない」を合わせた《平等になっていない》が半数を超えるものは、「(ウ) 就職の機会や職場の中で」50.7%、「(キ) 社会通念・慣習・しきたりの中で」60.2%である。

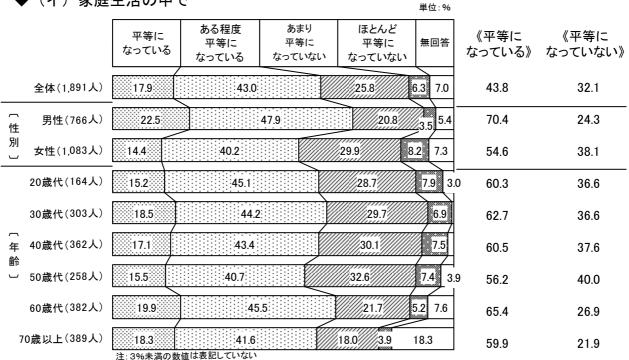
◆ (ア) 個人の考え方や意識の中で

単位:% ある程度 あまり ほとんど 《平等に 《平等に 平等に 平等に 平等に 平等に 無回答 なっている》 なっていない》 なっている なっている なっていない なっていない 65.8 26.6 全体(1,891人) 16.2 49.6 3.5 7.6 23.1 74.5 19.3 51.3 6.1 男性(766人) 23.2 ///17.0/ 性 別 32.0 60.2 4.4 7.8 女性(1,083人) 11.1 49.1 27.6// 66.5 28.7 17.1 20歳代(164人) 49.4 4.3 4.9 24.4 66.0 33.4 30歳代(303人) 16.8 49.2 **%29.4**% 4.0 年 40歳代(362人) 65.7 31.7 15.7 50.0 27.3 4.4 69.0 29.9 □ 50歳代(258人) 15.5 53.5 4.3 25.6 69.9 21.7 60歳代(382人) 52.1 19.18 17.8 8.4 70歳以上(389人) 46.0 15.9 20.6 60.7 18.7 14.7

個人の考え方や意識の中で《平等になっている》を、性別、年齢別でみると、いずれも 6 割以上と高く、中でも、男性 74.5%は女性 60.2%より 14.3 ポイント高い。

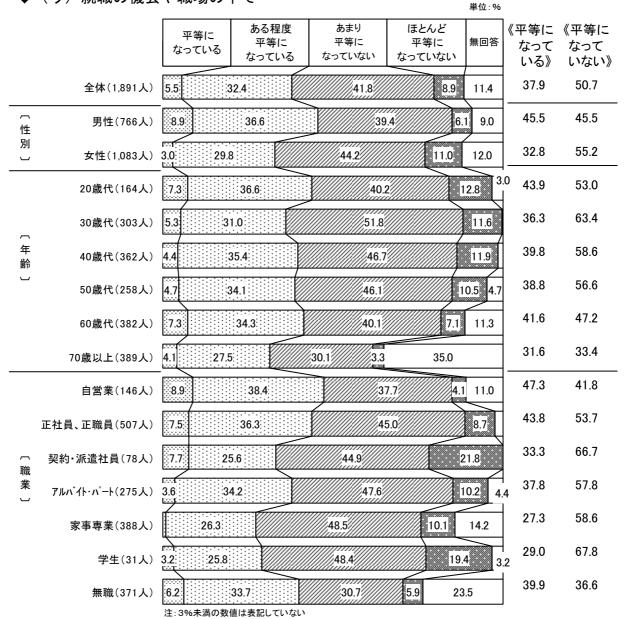
◆ (イ) 家庭生活の中で

注:3%未満の数値は表記していない



家庭生活の中で《平等になっている》を、性別、年齢別でみると、いずれも半数以上と高く、中でも男性 70.4%は女性 54.6%より 15.8 ポイント高い。

◆ (ウ) 就職の機会や職場の中で



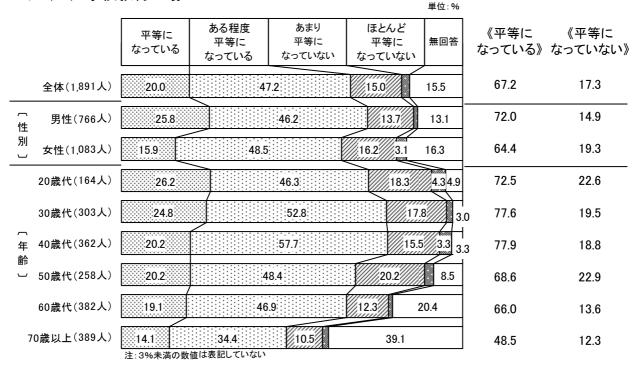
性別でみると、男性は就職の機会や職場の中で《平等になっている》45.5%と《平等になっていない》45.5%は同じ割合である一方、女性は《平等になっていない》55.2%が《平等になっている》32.8%より22.4ポイント高い。

年齢別に《平等になっている》と《平等になっていない》の差が大きいものを みると、「30歳代」「40歳代」「50歳代」で《平等になっていない》が《平等になっている》よりいずれも15ポイント以上高い。

職業別に《平等になっている》と《平等になっていない》の差が大きいものを みると、「契約・派遣社員」「家事専業」「学生」で《平等になっていない》が《平 等になっている》よりいずれも30ポイント以上高い。一方、「自営業」「無職」は 《平等になっている》が《平等になっていない》より高い。

第3章 調査結果の分析

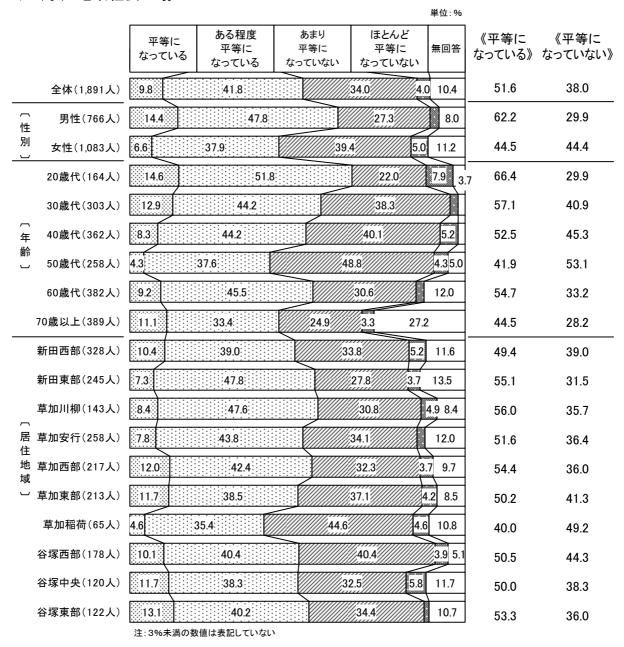
◆ (エ) 学校教育の場で



性別でみると、学校教育の場で《平等になっている》は、男性72.0%が女性64.4% より7.6ポイント高い。

年齢別でみると、《平等になっている》は、20歳代から60歳代までは7割前後と高い一方、70歳以上では48.5%と半数を下回る。《平等になっていない》は、20歳代から50歳代までにおいてそれぞれ2割前後と、全体17.3%を上回って高い。

◆ (オ) 地域社会の場で



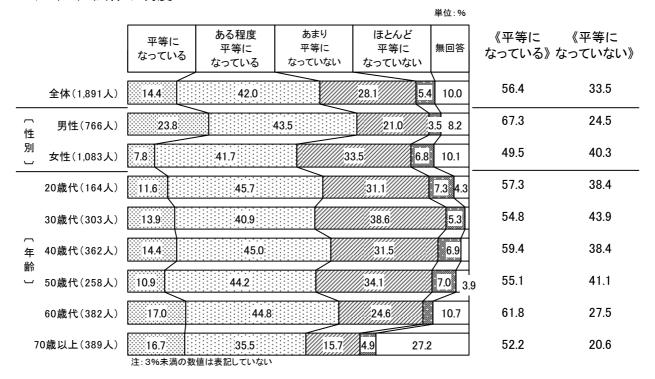
性別でみると、地域社会の中で《平等になっている》は、男性 62.2% が女性 44.5% より 17.7 ポイント高く、《平等になっていない》は、女性 44.4% が男性 29.9% より 14.5 ポイント高い。

年齢でみると、《平等になっている》は、20歳代から40歳代、60歳代で半数を超えて多い。《平等になっていない》は、50歳代で半数を超えて多い。

居住地域別でみると、《平等になっている》は、「草加稲荷」40.0%、「新田西部」49.4%を除いた地域では半数を超える。《平等になっていない》は、「草加東部」41.3%、「草加稲荷」49.2%、「谷塚西部」44.3%でそれぞれ4割を超える。

第3章 調査結果の分析

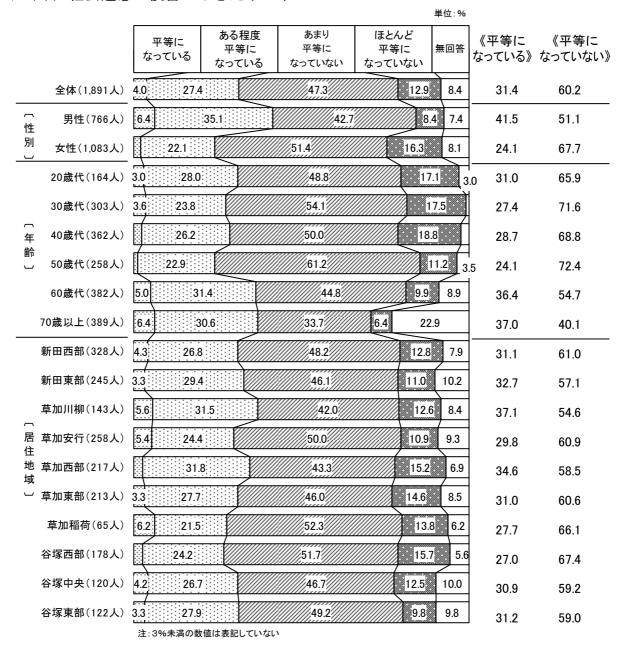
◆(カ)法律や制度の上で



性別でみると、法律や制度の上で《平等になっている》は、男性 67.3%が女性 49.5%より 17.8 ポイント高く、《平等になっていない》は、女性 40.3%が男性 24.5%より 15.8 ポイント高い。

年齢別でみると、《平等になっている》は、いずれの年齢でも半数を超える。《平等になっていない》は、「30歳代」43.9%、「50歳代」41.1%でそれぞれ4割を超えて高い。

◆ (キ) 社会通念・慣習・しきたりの中で



性別でみると、社会通念・慣習・しきたりの中で《平等になっている》は、男性 41.5% が女性 24.1% より 17.4 ポイント高く、《平等になっていない》は、女性 67.7% が男性 51.1% より 16.6 ポイント高い。

年齢別でみると、《平等になっている》は、60歳代以上で3割半ばと高く、《平等になっていない》は、30歳代71.6%、50歳代72.4%で7割を超えて高い。

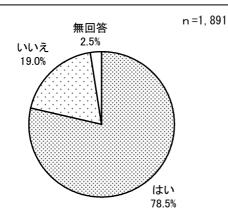
居住地域別でみると、《平等になっている》は「草加川柳」37.1%で、《平等になっていない》は「谷塚西部」67.4%でそれぞれ多くみられる。

7

健康・スポーツについて

(1) スポーツに取り組みたいか

問 16 あなたは、健康を考え、スポーツに取り組みたいと思っていますか。(○は 1 つ)



健康を考え、スポーツに取り組みたいと思っているかをたずねたところ、「はい」78.5%、「いいえ」19.0%である。

【性別・年齢別クロス集計】

単位:%

				単位:%
		はい	いいえ	無回答
	全体(1,891人)		78.5	19.0
〔 性	男性(766人)		81.7	16.7
別	女性(1,083人)		76.6	20.6
	20歳代(164人)		82.9	14.6
	30歳代(303人)		86.8	12.9
年	40歳代(362人)		83.1	15.5
齡	50歳代(258人)		79.1	20.2
	60歳代(382人)		77.5	20.2
	70歳以上(389人)		67.4	26.7 5.9
	新田西部(328人)		83.5	13.7
	新田東部(245人)		75.5	22.0
	草加川柳(143人)		74.8	23.8
〔 居	草加安行(258人)		73.6	24.0
住 地	草加西部(217人)		84.3	15.2
域」	草加東部(213人)		78.4	18.3 3.3
	草加稲荷(65人)		73.8	20.0 6.2
	谷塚西部(178人)		79.2	19.1
	谷塚中央(120人)		78.3	18.3 3.3
	谷塚東部(122人)		76.2	19.7 4.1

注:3%未満の数値は表記していない

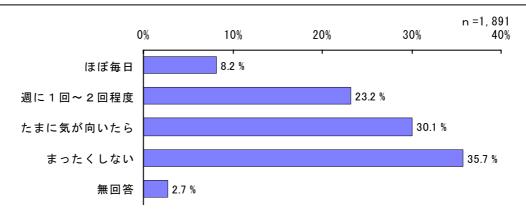
性別でみると、「はい」 は、男性 81.7%が女性 76.6%より5.1ポイント 高い。女性は「いいえ」 が2割にのぼる。

年齢別でみると、「はい」は、20歳代から40歳代にかけていずれも8割を超えて高い。「いいえ」は50歳代以上で2割を超えて高い。

居住地域別でみると、「はい」は、「新田西部」 83.5%、「草加西部」 84.3%でそれぞれ8割 を超えて高い。

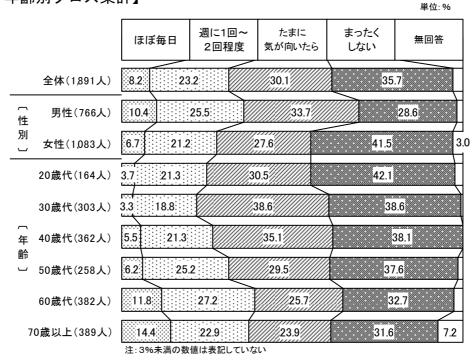
(2) スポーツを行う頻度

問 17 あなたは、1週間でどのくらいの頻度でスポーツを行っていますか。(○は1つ)



1週間あたりでスポーツを行う頻度は、「まったくしない」35.7%が最も多く、次いで「たまに気が向いたら」30.1%、「週に1回~2回程度」23.2%、「ほぼ毎日」8.2%である。

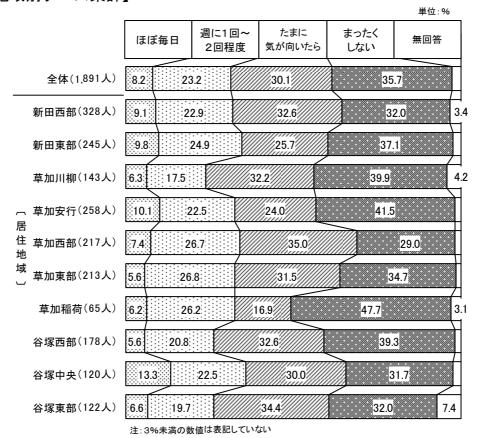
【性別・年齢別クロス集計】



性別でみると、「ほぼ毎日」「週に1回~2回程度」「たまに気が向いたら」は、いずれも男性が女性より多く、「まったくしない」は、女性41.5%が男性28.6%より12.9ポイント高い。

年齢別でみると、「ほぼ毎日」は30歳代から70歳以上にかけて年齢が高くなるとともに増加傾向にあり、「まったくしない」は年齢とともに減少傾向にある。

【居住地域別クロス集計】



居住地域別でみると、「ほぼ毎日」は、「谷塚中央」13.3%、「草加安行」10.1%でいずれも1割を超えて多い。一方、「まったくしない」は、「草加稲荷」47.7%、「草加安行」41.5%で4割を超えて多い。

(3) 行いたいスポーツ

問 18 あなたは、どのようなスポーツを行いたいと思いますか。自由にお書きください。

回答があった563人の内容を、下記にまとめた。

◆球技《801件》

- ○テニス・軟式テニス・ミニテニス (182件)
- ○ゴルフ (139件)
- ○バドミントン (83件)
- ○ゲートボール・グラウンドゴルフ・スナッグゴルフ・パターゴルフ (80件)
- ○野球・軟式野球・ソフトボール (78件)
- ○サッカー・フットサル (65件)
- ○卓球 (57件)
- ○バレーボール・ソフトバレーボール・ビーチバレー(46件)
- ○バスケットボール・ストリートバスケット(42件)
- ○ボウリング(19件)
- ○ボールを使ったスポーツ(5件)
- ○ラグビー (3件)
- ○ハンドボール (2件)

◆歩く・走る《580件》

- ○ランニング・ジョギング・マラソン・駅伝 (286件)
- ○ウォーキング・散歩・ハイキング(277件)
- ○山登り (17件)

◆プール・海《217件》

- ○水泳・プールの中での歩行(212件)
- ○サーフィン・ウィンドサーフィン (3件)
- ○スノーケリング(1件)
- ○マリンスポーツ(1件)

◆体操・エクササイズ《185件》

- ○エクササイズ・ボクササイズ・柔軟体操・ストレッチ・エアロビクス・ヨガ・ホットヨガ・太極拳 (135 件)
- ○体操・ラジオ体操・軽体操・健康体操・リズム体操(50件)

第3章 調査結果の分析

◆ダンス《43件》

- ○ダンス・ジャズダンス・フラダンス・ソフトダンス・社交ダンス・レクリ エーションダンス・フラメンコ (42 件)
- ○民謡の手踊り(1件)

◆サイクリング《41件》

- ○サイクリング(40件)
- ○ロードバイク (1件)

◆フィットネス《37件》

○フィットネスクラブ・スポーツジム・健康クラブ (37件)

◆トレーニング《27件》

○筋肉トレーニング・ウェイトトレーニング・加圧トレーニング・器具を使ったトレーニング (27 件)

◆武道・格闘技《19件》

- ○剣道・柔道・空手・合気道(8件)
- ○弓道・アーチェリー (7件)
- ○ボクシング(3件)
- ○フェンシング(1件)

◆ウィンタースポーツ《19件》

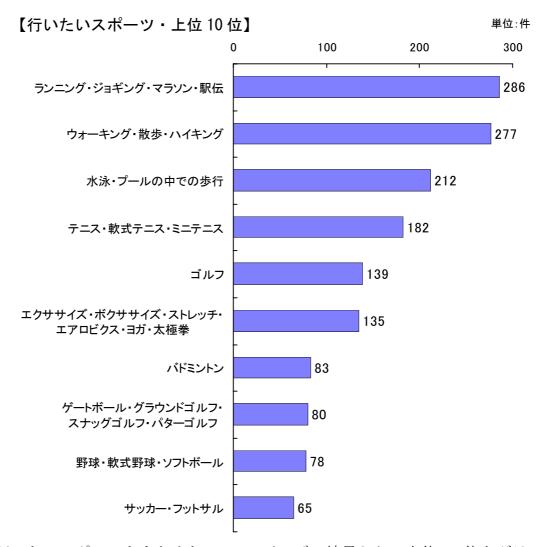
- ○スキー・スノーボード (17件)
- ○アイススケート(1件)
- ○カーリング(1件)

◆クライミング《4件》

○ロッククライミング・ボルダリング(4件)

◆その他《88件》

- ○その他のスポーツ(トレッキング・スカッシュ・バレエ・なわとび・ピラ ティス・ユニカール等)(42件)
- ○簡単なスポーツ・人と交流できるもの・高齢者向けの体操など(23件)
- ○時間がない・病気などの理由でスポーツができない・何ができるか分からない(19件)
- ○スポーツをしたくない(4件)

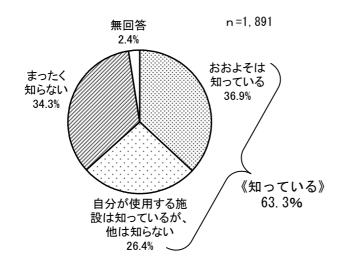


行いたいスポーツをまとめた 61~62 ページの結果から、上位 10 位をグラフで示した。

1位は「ランニング・ジョギング・駅伝」286件、2位は「ウォーキング・散歩ハイキング」277件、3位は「水泳・プールの中での歩行」212件、4位は「テニス・軟式テニス・ミニテニス」182件、5位は「ゴルフ」139件、6位は「エクササイズ・ボクササイズ・ストレッチ・エアロビクス・ヨガ・太極拳」135件、7位は「バドミントン」83件、8位は「ゲートボール・グラウンドゴルフ・スナッグゴルフ・パターゴルフ」80件、9位は「野球・軟式野球・ソフトボール」78件、10位は「サッカー・フットサル」65件である。

(4) 市のスポーツ施設の場所

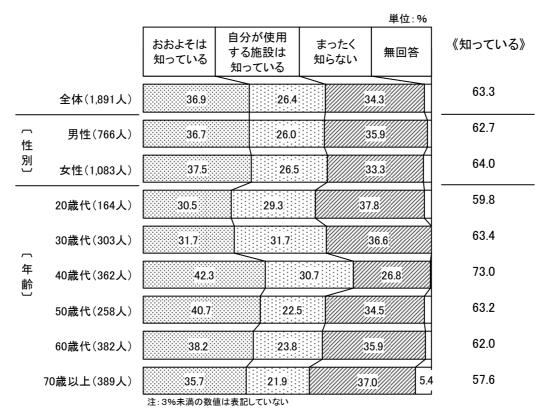
問 19 あなたは、草加市のスポーツ施設がどこに何があるかご存知ですか。(○は1つ)



草加市のスポーツ施設がどこに何があるかについて、「おおよそは知っている」36.9%、「まったく知らない」34.3%、「自分が使用する施設は知っているが、他は知らない」26.4%である。

「おおよそは知っている」と「自分が使用する施設は知っている」を合わせた《知っている》は、63.3%である。

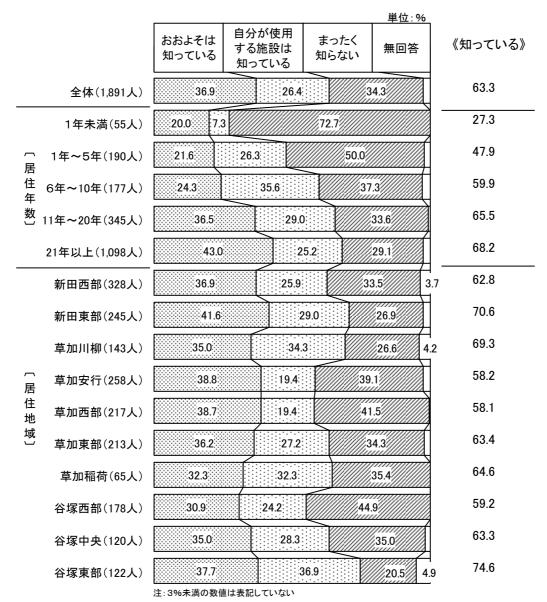
【性別・年齢別・居住年数別クロス集計】



性別でみると、男女で大きな差はみられない。

年齢別でみると、「おおよそは知っている」は 40 歳代 42.3%で、「自分が使用する施設は知っている」は 30 歳代 31.7%が最も多い。《知っている》は、40 歳代で73.0%と最も多い。

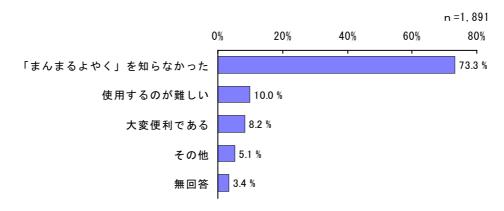
【居住年数別・居住地域別クロス集計】



居住年数別でみると、《知っている》は居住年数が長くなるほど増加傾向にある。 居住地域別でみると、《知っている》は「谷塚東部」74.6%、「新田東部」70.6% でそれぞれ7割を超えて多い。一方、「まったく知らない」は「谷塚西部」44.9%、 「草加西部」41.5%でそれぞれ4割を超えて多い。

(5)「まんまるよやく」について

問 20 あなたは、現在の「まんまるよやく」(公共施設のインターネット予約) についてどう 思われますか。(〇は1つ)



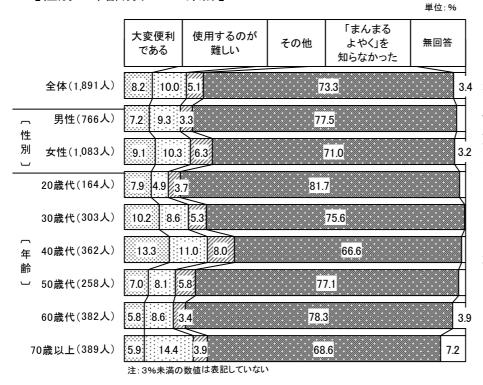
公共施設のインターネット予約「まんまるよやく」について、「『まんまるよやく』を知らなかった」73.3%が7割を超えて多く、「使用するのが難しい」10.0%、「大変便利である」8.2%である。

◆「その他」の内容

「その他」と回答した97人の、主な回答は下記の通りである。

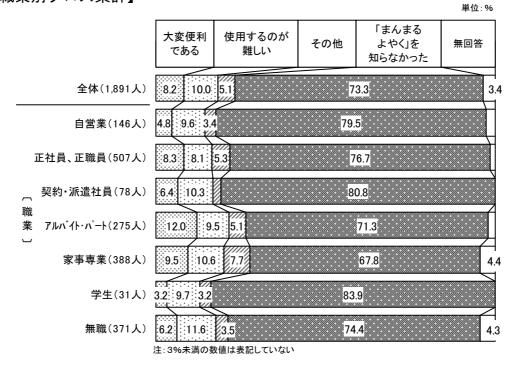
- ○知っているが、利用したことはない(33件)
- ○インターネットは使わない・パソコンがない(11件)
- ○便利だが、新規登録等の手続きが面倒(7件)
- ○予約しての当選確立が低い・抽選はやめてほしい(6件)
- ○使用料の支払い、キャンセルの期限などが不便(4件)
- ○システムが不便・わかりにくい(4件)
- ○平等に使えていない・団体しか使えない(3件)
- ○必要ない(2件)

【性別・年齢別クロス集計】



性別でみると、「大 3.4 変便利である」は、 40 歳代 13.3%、30 歳代 10.2%で多く、 3.2 それぞれ 1 割を超える。「『まんまるよや く』を知らなかった」 は、20 歳代 81.7%で 最も多い。

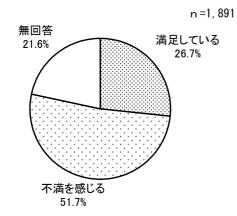
【職業別クロス集計】



職業別でみると、「大変便利である」は、「アルバイト・パート」12.0%で最も多く、1割を超える。「使用するのが難しい」は、「契約・派遣社員」10.3%、「家事専業」10.6%、「無職」11.6%で多く、それぞれ1割を超える。

(6) 市のスポーツ施設の満足度

問21 あなたは、現在の草加市のスポーツ施設に満足していますか。(○は1つ)



現在の草加市のスポーツ施設について、「不満を感じる」51.7%、「満足している」26.7%である。

【問 16・問 17・問 19・問 20 とのクロス集計】

単位:% 満足している 満足していない 無回答 全体(1.891人) 26.7 51.7 21.6 問16 しス 26.4 はい(1,484人) 59.2 14.4 たポ ιί 29.7 25.0 45.3 いいえ(360人) かツ 25.8 62.6 ほぼ毎日(155人) 11.6 問17 運 1 週に1回~2回程度(439人) 29.4 57.6 13.0 動调 頻間 14.8 たまに気が向いたら(569人) 27.6 57.6 度の 25.1 42.9 32.0 まったくしない(676人) 問19 10.6 34.1 55.3 おおよそは知っている(698人) 施一 設市 自分が使用する施設は知って のス 30.7 60.7 いるが、他は知らない(499人) 周ポ 知| 17.4 43.8 38.8 まったく知らない(649人) 度ツ 問20 大変便利(155人) 36.1 59.4 く」す 使用するのが難しい(189人) 20.1 67.2 12.7 のん 周ま 18.6 13.4 その他(97人) 68.0 知る 「まんまるよやく」を 27.8 49.3 22.9 知らなかった(1,386人) 注:3%未満の数値は表記していない

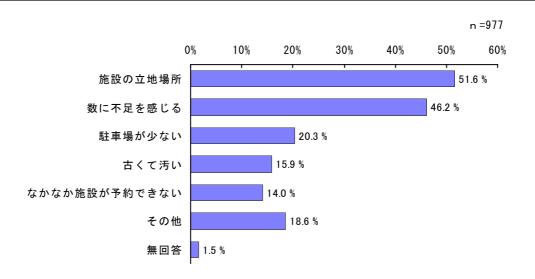
問 16「スポーツ したいか」で「は い」と回答した人 は、市のスポーツ 施設に「満足して いない」が 59.2% と、「いいえ」の 25.0% より 2倍 以上多い。

問 17「1週間の 運動頻度」で「経 運動頻度」と回答よ 8.6 た人は、市のスポーツ施設に「当 していない」 62.6%と、「ま」の 42.9%より 19.7 ポイント高い。 問 19「市スポーツ施設の周知度」で「おおよそは知っている」と回答した人は、 市のスポーツ施設に「満足している」が 34.1%と、「まったく知らない」の 17.4% より 16.7 ポイント高い。

問 20「『まんまるよやく』の周知度」で「まんまるよやく」を「大変便利」と回答した人は、市のスポーツ施設について「満足している」が 36.1%と、「『まんまるよやく』を知らなかった」の 27.8%より 8.3 ポイント高い。

(7) 市のスポーツ施設に不満を感じる理由

◇問 21 で「2 不満を感じる」とお答えの方にお伺いします。 問 21-1 その理由は何ですか。(○はいくつでも)



問 21 で市のスポーツ施設に「不満を感じる」と回答した 977 人にその理由をたずねたところ、「施設の立地場所」51.6%が最も多く、次いで「数に不足を感じる」46.2%、「駐車場が少ない」20.3%が続いている。

◆「その他」の内容

「その他」と回答した182人の主な回答は、下記の通りである。

- ○知らない・周知不足・利用したことがなく分からない(71件)
- ○行いたいスポーツ施設がない・種類が少ない(21件)
- ○施設がバリアフリーになっていない (6件)
- ○利用料金が高い(6件)
- ○スポーツをしない・興味ない(4件)

【居住地域別クロス集計】

単位:%

	区 分	1位	2位	3位	4位	5位
	全 体 (977人)	施設の立地場所	数に不足を感じる	駐車場が少ない	古くて汚い	なかなか施設が 予約できない
	(311)()	51.6	46.2	20.3	15.9	14.0
	新田西部 (188人)	施設の立地場所	数に不足を感じる	駐車場が少ない	古くて汚い	なかなか施設が 予約できない
	(100)()	53.2	47.9	23.4	18.1	14.9
	新田東部 (112人)	施設の立地場所	数に不足を感じる	なかなか施設が 予約できない	駐車場が少ない/	古くて汚い
	(112)()	46.4	43.8	18.8		17.9
	草加川柳 (70人)	数に不足を感じる	施設の立地場所	駐車場が少ない	古くて汚い	なかなか施設が 予約できない
	(70)	48.6	37.1	32.9	22.9	14.3
	草加安行 (130人)	施設の立地場所	数に不足を感じる	駐車場が少ない	古くて汚い	なかなか施設が 予約できない
	(130)()	54.6	46.2	18.5	12.3	10.0
居	草加西部 (120人)	施設の立地場所	数に不足を感じる	駐車場が少ない	古くて汚い	なかなか施設が 予約できない
住	(120)()	50.8	45.0	18.3	15.8	12.5
地 域	草加東部 (113人)	施設の立地場所	数に不足を感じる	駐車場が少ない	古くて汚い/	なかなか施設が 予約できない
	(113)()	54.0	47.8	17.7		15.9
	草加稲荷 (21人)	数に不足を感じる	施設の立地場所/	駐車場が少ない	古くて汚い	なかなか施設が 予約できない
	(21)()	66.7		52.4	23.8	19.0
	谷塚西部 (104人)	施設の立地場所	数に不足を感じる	駐車場が少ない	なかなか施設が 予約できない	古くて汚い
	(10150)	50.0	37.5	17.3	10.6	8.7
	谷塚中央 (66人)	施設の立地場所	数に不足を感じる	古くて汚い	なかなか施設が 予約できない	駐車場が少ない
	(00)(/	62.1	51.5	15.2	13.6	9.1
	谷塚東部 (52人)	施設の立地場所	数に不足を感じる	駐車場が少ない	古くて汚い/	なかなか施設が 予約できない
	(32)	55.8	44.2	19.2		15.4

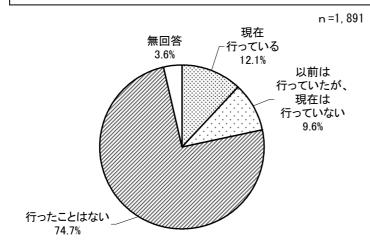
問 21 で市のスポーツ施設に「不満を感じる」と回答した 977 人のうち、その理由を居住地域別でみると、「施設の立地場所」は、「新田西部」53.2%、「新田東部」46.4%、「草加安行」54.6%、「草加西部」50.8%、「草加東部」54.0%、「谷塚西部」50.0%、「谷塚中央」62.1%、「谷塚東部」55.8%でそれぞれ1位にあげられている。

「数に不足を感じる」は、「草加川柳」48.6%、「草加稲荷」66.7%でそれぞれ 1位にあげられている。

8 生涯学習について

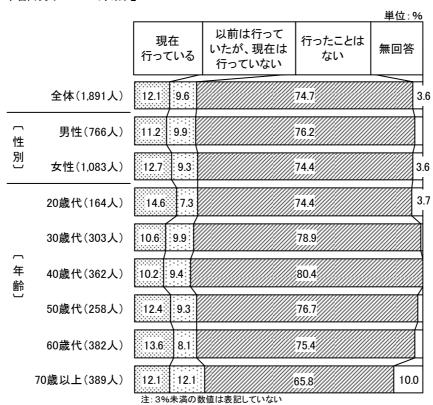
(1) 生涯学習活動を行っているか

問22 あなたは、現在、何らかの生涯学習活動を行っていますか。(○は1つ)



現在、何らかの生涯学習活動を 行っているかについて、「行った ことはない」74.7%、「現在行っ ている」12.1%、「以前は行って いたが、現在は行っていない」 9.6%である。市民の約4人に1 人が今までに生涯学習活動を行ったといえる。

【性別・年齢別クロス集計】

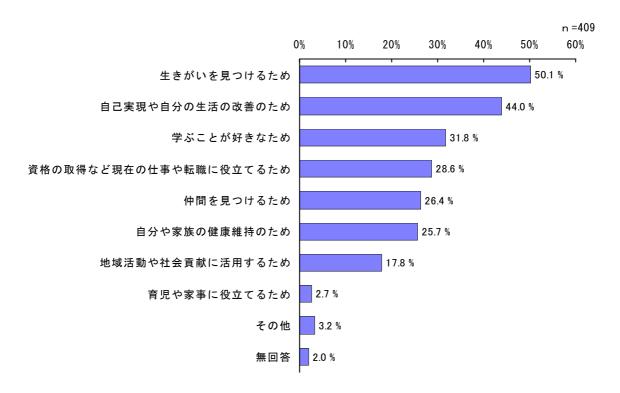


性別でみると、男性と女性で大きな差はみられない。

年齢別でみると、「行ったことはない」は 40 歳代 80.4%で最も多いが、50 歳以上では年齢が高くなるとともに減少し、70 歳以上では 65.8%である。

(2) 生涯学習活動を行う目的

◇問 22 で「1」「2」のいずれかをお答えの方にお伺いします。 問 22-1 あなたにとって、生涯学習活動を行う目的は何ですか。(○はいくつでも)



問22で「現在行っている」または「以前は行っていたが、現在は行っていない」のいずれかを回答した409人にその目的をたずねたところ、「生きがいを見つけるため」50.1%が最も多く、次いで「自己実現や自分の生活の改善のため」44.0%、「学ぶことが好きなため」31.8%が続いている。

【性別クロス集計・上位5位】

単位:%

	区分	1位	2位	3位	4位	5位
	全 体 (409人)	生きがいを 見つけるため	自己実現や自分の 生活の改善のため	学ぶことが 好きなため	資格の取得など現在の 仕事や転職に役立てる	仲間を 見つけるため
	(100)()	50.1	44.0	31.8	28.6	26.4
	男性 (162人)	自己実現や自分の 生活の改善のため	生きがいを 見つけるため	資格の取得など現在の 仕事や転職に役立てる		自分や家族の 健康維持のため
性		47.5	46.3	34.6	27.2	25.9
別	女性 (238人)	生きがいを 見つけるため	自己実現や自分の 生活の改善のため	学ぶことが 好きなため	仲間を 見つけるため	自分や家族の 健康維持のため
	(236人)	53.4	42.0	34.9	28.6	25.2

性別でみると、1位は、男性は「自己実現や自分の生活の改善のため」47.5%、 女性は「生きがいを見つけるため」53.4%である。「資格の取得など現在の仕事や 転職に役立てる」は、女性の上位5位には入っていないが、男性は3位にランク インしている。一方、「仲間を見つけるため」は、男性の上位5位には入っていないが、女性は4位にランクインしている。

【年齢別クロス集計・上位5位】

単位:%

	区分	1位	2位	3位	4位	5位
	全 体 (409人)	生きがいを 見つけるため	自己実現や自分の 生活の改善のため	学ぶことが 好きなため	資格の取得など現在の 仕事や転職に役立てる	仲間を 見つけるため
	(100)()	50.1	44.0	31.8	28.6	26.4
	20歳代 (36人)	資格の取得など現在の 仕事や転職に役立てる	自己実現や自分の 生活の改善のため	生きがいを 見つけるため	学ぶことが 好きなため	仲間を 見つけるため
	(00)()	72.2	44.4	38.9	33.3	11.1
	30歳代 (62人)	資格の取得など現在の 仕事や転職に役立てる	自己実現や自分の 生活の改善のため	生きがいを 見つけるため	学ぶことが 好きなため	仲間を 見つけるため
	(02)()	56.5	53.2	32.3	29.0	16.1
	40歳代 (71人)	自己実現や自分の 生活の改善のため	資格の取得など現在の 仕事や転職に役立てる	生きがいを 見つけるため	学ぶことが 好きなため	自分や家族の 健康維持のため
年齢	(71)()	49.3	45.1	38.0	26.8	21.1
別	50歳代 (56人)	生きがいを 見つけるため	自己実現や自分の 生活の改善のため	学ぶことが 好きなため	地域活動や社会貢献 に活用するため	仲間を 見つけるため
	(00)()	51.8	42.9	33.9	28.6	25.0
	60歳代 (83人)	生きがいを 見つけるため	自己実現や自分の 生活の改善のため	仲間を 見つけるため	学ぶことが 好きなため	自分や家族の 健康維持のため
	(00)()	63.9	47.0	36.1	33.7	25.3
	70歳以上 (94人)	生きがいを 見つけるため	自分や家族の 健康維持のため	仲間を 見つけるため	学ぶことが 好きなため	自己実現や自分の 生活の改善のため
	(34)()	63.8	46.8	40.4	34.0	33.0

問 22 で「現在行っている」または「以前は行っていたが、現在は行っていない」のいずれかを回答した 409 人のうち、その目的を年齢別でみると、20 歳代及び 30 歳代は「資格の取得など現在の仕事や転職に役立てる」が 1 位にランクインしている。「生きがいを見つけるため」は、50 歳代から 70 歳以上では 1 位にランクインしている一方、20 歳代から 40 歳代では 3 位である。

「自分や家族の健康維持のため」は、40歳代、60歳代では5位だが、70歳以上においては2位にランクインしている。

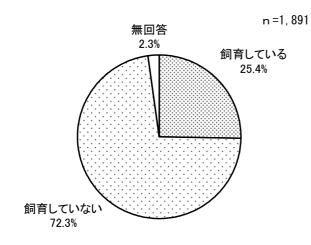
「仲間を見つけるため」は、20歳代、30歳代、50歳代では5位だが、60歳代 及び70歳以上においては3位にランクインしている。

50歳代では、他の年齢では上位5位にランクインしていない「地域活動や社会 貢献に活用するため」が4位にランクインしている。

9 ペットの飼育について

(1) ペットを飼育しているか

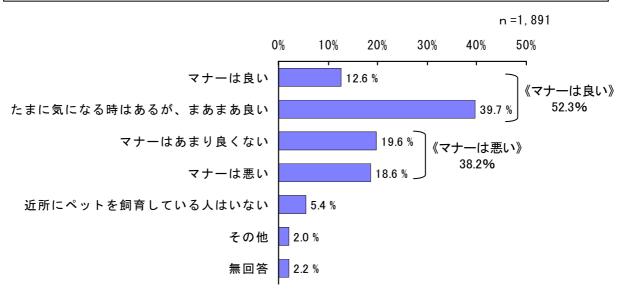
問 23 あなた、またはあなたの同居の家族は、ペットを飼育していますか。(○は1つ)



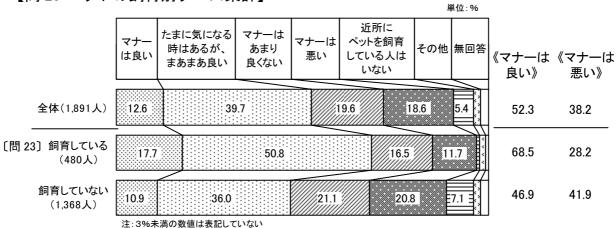
回答者、または回答者の家族はペットを「飼育していない」72.3%、「飼育している」25.4%である。

(2) ペットを飼育している人の飼育マナー

問 24 あなたがお住まいの近所の、ペットを飼育している人の飼育マナーについてどう思いますか。(Oは 1 つ)



お住まいの近所のペットを飼育している人の飼育マナーについて、「たまに気になる時はあるが、まあまあ良い」39.7%が最も多く、次いで「マナーはあまり良くない」19.6%、「マナーは悪い」18.6%などである。



【問23ペットの飼育別クロス集計】

間 23「ペットの飼育」別でみると、「マナーは良い」は、「飼育している」17.7%が「飼育していない」10.9%より 6.8 ポイント高く、「マナーは悪い」は、「飼育していない」20.8%が「飼育している」11.7%より 9.1 ポイント高い。

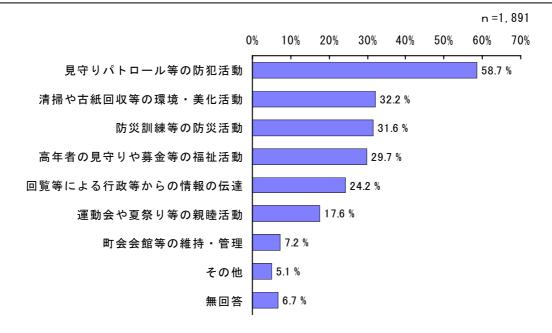
「マナーは良い」と「たまに気になる時はあるが、まあまあ良い」を合わせた《マナーは良い》は、「飼育している」68.5%が「飼育していない」46.9%より21.6ポイント高い。

「マナーはあまり良くない」と「マナーは悪い」を合わせた《マナーは悪い》は、「飼育していない」41.9%が「飼育している」28.2%より13.7ポイント高い。

10 市民自治について

(1) 町会・自治会に期待すること

問 25 あなたがお住まいの地域の町会・自治会に期待することは何ですか。(○はいくつでも)



お住まいの地域の町会・自治会に期待することは、「見守りパトロール等の防犯活動」58.7%が最も多く、次いで「清掃や古紙回収等の環境・美化活動」32.2%、「防災訓練等の防災活動」31.6%が続いている。

【居住地域別クロス集計】

単位:%

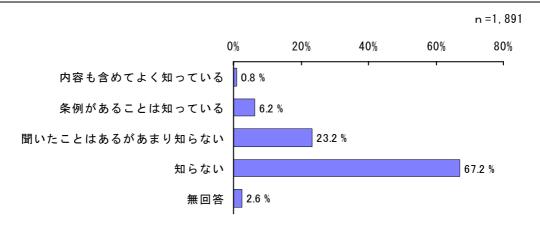
	区 分	1位	2位	3位	4位	5位
	全 体 (1,891人)	見守りパトロール等の 防犯活動	清掃や古紙回収等の 環境・美化活動	防災訓練等の 防災活動	高年者の見守りや 募金等の福祉活動	回覧等による行政等から の情報の伝達
	(1,001)()	58.7	32.2	31.6	29.7	24.2
	新田西部 (328人)	見守りパトロール等の 防犯活動	清掃や古紙回収等の 環境・美化活動	高年者の見守りや募 金等の福祉活動	防災訓練等の 防災活動	回覧等による行政等から の情報の伝達
	(020)()	61.6	32.9	30.2	29.6	25.6
	新田東部 (245人)	見守りパトロール等の 防犯活動	高年者の見守りや 募金等の福祉活動	清掃や古紙回収等の 環境・美化活動	防災訓練等の 防災活動	運動会や夏祭り等の 親睦活動
	(= : : : : ; ;	62.0	35.1	33.1	29.8	21.2
	草加川柳 (143人)	見守りパトロール等の 防犯活動	清掃や古紙回収等の 環境・美化活動	防災訓練等の 回覧等による行政等	高年者の見守りや 募金等の福祉活動	
	(140)()	49.0	33.6		27.3	22.4
	草加安行 (258人)	見守りパトロール等の 防犯活動	防災訓練等の 防災活動	高年者の見守りや 清掃や古紙回収等の 募金等の福祉活動 環境・美化活動		回覧等による行政等から の情報の伝達
	(2007()	57.8	37.6	36.4	29.8	24.0
居	草加西部 (217人)	見守りパトロール等の 防犯活動	防災訓練等の 防災活動	清掃や古紙回収等 高年者の見守りや	回覧等による行政等から の情報の伝達	
住	(21770)	57.6	32.3		22.1	
地 域	草加東部 (213人)	見守りパトロール等の 防犯活動	防災訓練等の 防災活動	清掃や古紙回収等の 高年者の見守りや 環境・美化活動 募金等の福祉活動		回覧等による行政等から の情報の伝達
	(210)()	60.6	29.6	34.3	25.8	23.5
	草加稲荷 (65人)	見守りパトロール等の 防犯活動	清掃や古紙回収等の 環境・美化活動	防災訓練等 の防災活動	高年者の見守りや 募金等の福祉活動	回覧等による行政等か らの情報の伝達
	(00)()	60.0	36.9	32.3	27.7	26.2
	谷塚西部 (178人)	見守りパトロール等の 防犯活動	清掃や古紙回収等(高年者の見守りや)		防災訓練等の 防災活動	回覧等による行政等か らの情報の伝達
	(170)()	60.7		28.1	27.5	25.3
	谷塚中央 (120人)	見守りパトロール等の 防犯活動	防災訓練等の 防災活動	清掃や古紙回収等の環 境・美化活動	回覧等による行政等か らの情報の伝達	高年者の見守りや 募金等の福祉活動
	(120)()	55.0	38.3	34.2	29.2	27.5
	谷塚東部 (122人)	見守りパトロール等の 防犯活動	清掃や古紙回収等の環 境・美化活動	防災訓練等の 防災活動	高年者の見守りや 募金等の福祉活動	回覧等による行政等か らの情報の伝達
	(122八)	55.7	36.9	33.6	27.0	23.0

お住まいの地域の町会・自治会に期待することについて、居住地域別でみると、いずれの地区も1位は「見守りパトロール等の防犯活動」である。

「清掃や古紙回収等の環境・美化活動」と「防災訓練等の防災活動」は、いずれの地域においても2位から4位の上位にランクインしている。

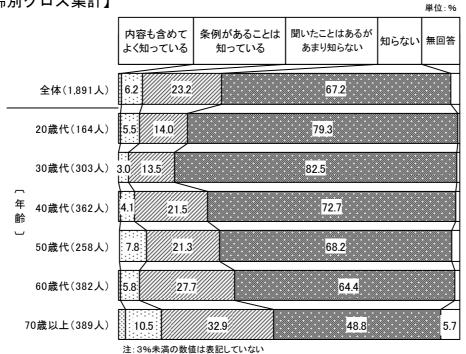
(2) 自治基本条例の周知度

問 26 草加市には、パートナーシップによるまちづくりと市民自治の実現のために制定された「草加市みんなでまちづくり自治基本条例」があることを知っていますか。(〇は1つ)



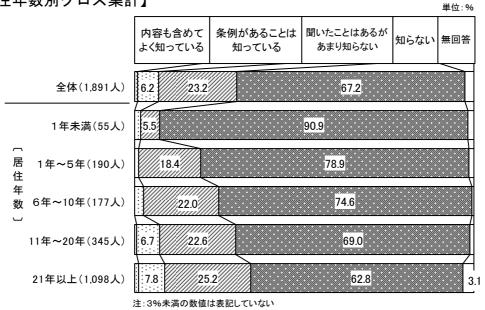
「草加市みんなでまちづくり自治基本条例」があることを「知らない」67.2% が最も多く、次いで「聞いたことはあるがあまり知らない」23.2%、「条例があることは知っている」6.2%、「内容も含めてよく知っている」0.8%である。

【年齢別クロス集計】



「条例があることは知っている」「聞いたことはあるがあまり知らない」はいずれも年齢が高くなるとともに増加傾向にあり、「知らない」は減少傾向にある。

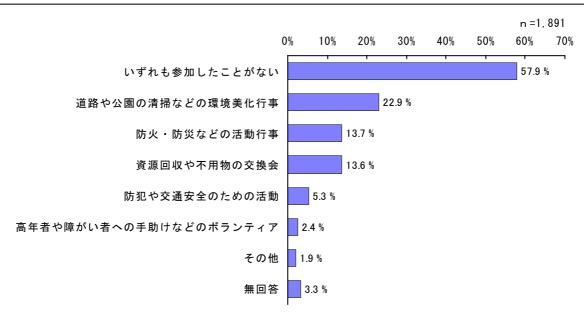
【居住年数別クロス集計】



居住年数別でみると、「草加市みんなでまちづくり自治基本条例」があることを「知らない」は、居住年数が長くなるほど減少傾向にある。

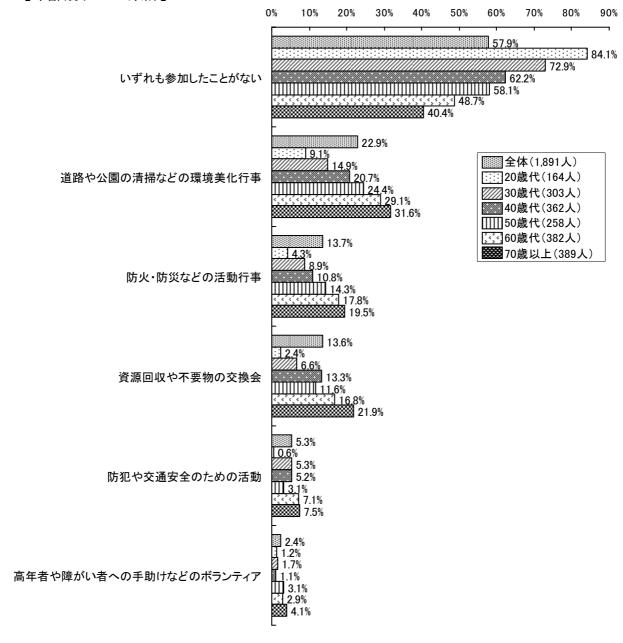
(3) 参加したことのある地域活動

問 27 次にあげる地域活動で、あなたがここ 1 ~ 2 年の間に参加したものはありますか。(〇 はいくつでも)



地域活動で、ここ $1\sim2$ 年の間に参加したものは、「いずれも参加したことがない」57.9%が最も多く、次いで「道路や公園の清掃などの環境美化行事」22.9%、「防火・防災などの活動行事」13.7%、「資源回収や不要物の交換会」13.6%が続いている。

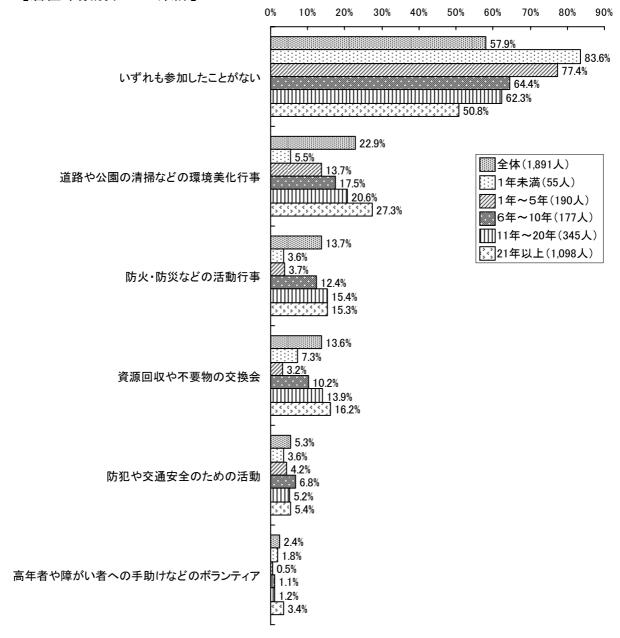
【年齢別クロス集計】



地域活動で、ここ $1\sim 2$ 年の間に参加したものを年齢別でみると、「いずれも参加したことがない」は、20歳代 84.1%をピークに年齢が高くなるとともに減少し、70歳以上では 40.4%である。

「道路や公園の清掃などの環境美化行事」「資源回収や不要物の交換会」「防火・ 防災などの活動行事」は、年齢が高くなるとともにいずれも増加傾向にある。

【居住年数別クロス集計】



地域活動で、ここ $1\sim2$ 年の間に参加したものを居住年数別でみると、「いずれも参加したことがない」は、「1年未満」83.6%をピークに居住年数が長くなるほど減少し、「21年以上」では50.8%である。

「道路や公園の清掃などの環境美化行事」「防火・防災などの活動行事」は、居住年数が長くなるほど増加傾向にある。

【居住地域別クロス集計】

*上段…人数(単位:人)、下段…構成比(単位:%)

								_ , , , , ,	10 1077020	(単位:%)
		全 体	環境美化行事道路や公園の清掃などの	資源回収や不用物の	防火・防災などの	防犯や交通安全の	手助けなどのボランティア高年者や障がい者への	その他	参加したことがないいずれも	無回答
	全体	1, 891 100. 0	433 22. 9	258 13. 6	259 13. 7	101 5. 3	46 2. 4	36 1. 9	1, 094 57. 9	63 3. 3
	新田西部	328	78	45	37	16	13	7	189	6
		100.0	23.8	13.7	11. 3	4.9	4.0	2. 1	57. 6	1.8
	新田東部	245	64	26	36	11	2	4	137	11
		100.0	26. 1	10.6	14. 7	4. 5	0.8	1.6	55. 9	4.5
	草加川柳	143	47	27	20	10	4	3	71	
		100.0	32. 9	18.9	14.0	7.0	2.8	2. 1	49. 7	2. 1
	草加安行	258	74	37	41	23	10	7	138	5
		100.0	28. 7	14. 3	15. 9	8.9	3. 9	2. 7	53. 5	1. 9
居	草加西部	217	48	18	26	5	6	4	127	14
住	dia I dia I.m	100.0	22. 1	8.3	12. 0	2.3	2.8	1.8	58. 5	6.5
地 域	草加東部	213	44	38	47	15	2	2	124	4
璵	## 40 150 ##	100.0	20. 7	17.8	22. 1	7.0	0.9	0.9	58. 2	1.9
	草加稲荷	65	19	7	8	2	1	1	33	8
	公房正如	100.0	29. 2 27	10.8	12. 3 19	7.7	1.5	1.5	50.8	12. 3
	谷塚西部	178 100. 0		24 13. 5	10. 7	12 6. 7	0.6	4 2. 2	119 66. 9	0.0
	谷塚中央	120	15. 2 17	13. 5	10. 7	6. <i>t</i>	4	<u> </u>	68	10
	口缘中大	100.0	14. 2	13. 3	12. 5	3. 3	3. 3	3. 3	56. 7	8.3
	谷塚東部	122	14. 2	20	12. 5	0. 0	3. 3	0. 0	86	9
	一	100. 0	12. 3	16. 4	8. 2	0.0	2. 5	0.0	70. 5	2 1. 6

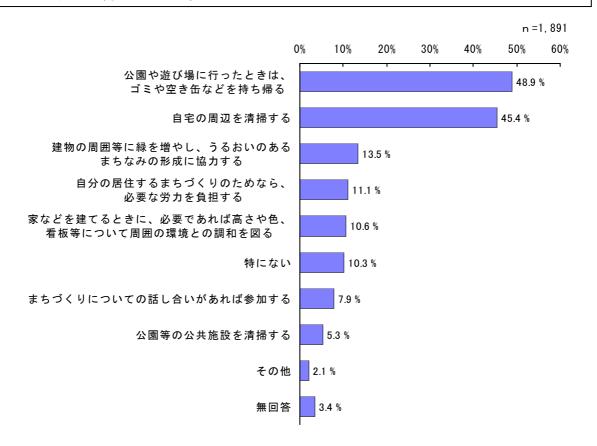
[※] は、表頭の項目(表の上側にある選択肢欄)をそれぞれ縦にみて、割合が最も高かったもので主なものを表す。

地域活動で、ここ1~2年の間に参加したものを居住地域別でみると、「道路や公園の清掃などの環境美化行事」「資源回収や不要物の交換会」は「草加川柳」でそれぞれ32.9%、18.9%、「防火・防災などの活動行事」は「草加東部」22.1%で、「防犯や交通安全のための活動」は「草加安行」8.9%で、「高年者や障がい者への手助けなどのボランティア」は「新田西部」4.0%でいずれも最も多い。

一方、「いずれも参加したことがない」は「谷塚東部」70.5%で最も多く、最も 少ない「草加川柳」49.7%より20.8ポイント高い。

(4) 参加・協力できる地域のまちづくり

問 28 あなたは、地域のまちづくりについては、どのようなかたちで参加・協力できると思いますか。(〇は 2 つまで)



地域のまちづくりについて参加・協力できるものは、「公園や遊び場に行ったときは、ゴミや空き缶などを持ち帰る」48.9%が最も多く、次いで「自宅の周辺を清掃する」45.4%、「建物の周囲等に緑を増やし、うるおいのあるまちなみの形成に協力する」13.5%が続いている。

【性別・年齢別・居住年数別クロス集計】

*上段…人数(単位:人)、下段…構成比(単位:%)

	·							<u> </u>	以甲位:人	/ () +	1177%20 (-	
		全 体	があれば参加するまちづくりについての話し合い	て周囲の環境との調和を図るあれば高さや色、看板等につい家などを建てるときに、必要で	ゴミや空き缶などを持ち帰る公園や遊び場に行ったときは、	るおいのあるまちなみの形成に 建物の周囲等に緑を増やし、う	めなら、必要な労力を負担する自分の居住するまちづくりのた	自宅の周辺を清掃する	公園等の公共施設を清掃する	その他	特にない	無回答
	全体	1, 891 100. 0	150 7. 9	200 10. 6	925 48. 9	255 13. 5	210 11. 1	858 45. 4	101 5. 3	39 2. 1	194 10. 3	65 3. 4
	男性	766	75	71	330	116	115	320	48	16	96	22
性		100.0	9.8	9.3	43. 1	15. 1	15. 0	41.8	6.3	2. 1	12.5	2. 9
別	女性	1,083	72	125	582	135	92	526	53	22	94	34
	(le 1)	100.0	6.6	11.5	53. 7	12. 5	8. 5	48.6	4. 9	2.0	8.7	3. 1
	20歳代	164	8	22	89	11	6	69	10	2	24	2
	00 12 12	100.0	4. 9	13. 4	54. 3	6. 7	3. 7	42. 1	6. 1	1.2	14. 6	1. 2
	30歳代	303	12	49	186	30	23	134	20	3	29	1
	40歳代	100. 0 362	4. 0	16. 2 48	61. 4	9. 9 45	7. 6 25	44. 2 172	6. 6 16	1.0	9. 6 29	0.3
年	40万文 1人	100. 0	4.7	13. 3	61. 6	12. 4	6. 9	47. 5	4. 4	2.5	8. 0	4 1. 1
齢	50歳代	258	17	32	137	43	25	120	13	2. 5	25	9
E 17	○ ○ //J9Q N	100. 0	6.6	12. 4	53. 1	16. 7	9. 7	46. 5	5. 0	1.9	9.7	3. 5
	60歳代	382	55	25	147	65	64	174	26	7	44	13
		100.0	14. 4	6.5	38. 5	17. 0	16.8	45. 5	6.8	1.8	11.5	3. 4
	70歳以上	389	39	21	133	58	66	179	16	12	41	27
	, , ,	100.0	10.0	5.4	34. 2	14. 9	17.0	46.0	4. 1	3. 1	10.5	6.9
	1年未満	55	2	7	31	5	2	19	3	2	11	0
	1 5 5 5	100.0	3.6	12. 7	56. 4	9. 1	3. 6	34. 5	5. 5	3.6	20.0	0.0
ᄝ	1年~5年	190	9	28	96	15	20	80 42. 1	14	3	21	4
居 住	6年~10年	100. 0 177	4. 7 15	14. 7 19	50. 5 99	7. 9	10. 5 19	42. I 72	7.4	1.6	11. 1 18	2. 1
年	0 + 10+	100.0	8.5	10. 7	55. 9	12. 4	10. 7	40.7	5. 1	1.7	10. 2	3 1. 7
数	11年~20年	345	25	34	186	45	32	159	21	7	44	3
		100.0	7. 2	9. 9	53. 9	13. 0	9. 3	46. 1	6. 1	2.0	12.8	0.9
	21年以上	1,098	97	110	503	167	134	521	53	24	99	47
		100.0	8.8	10.0	45.8	15. 2	12. 2	47.4	4.8	2.2	9.0	4.3
	\"/	14 ±			畑川ー 七 フ	,55 十口 ロナ 161 /	ナフか	ごね タタチ 1ー	フィア 中川	ムバ目・	+ 古 4 -	

※ は、表頭の項目(表の上側にある選択肢欄)をそれぞれ縦にみて、割合が最も高かったもので主なものを表す。

地域のまちづくりについて参加・協力できるものを性別でみると、男女の差が 5 ポイント以上あるものでは、「自分の居住するまちづくりのためなら、必要な労力を負担する」は男性が女性より 6.5 ポイント、「公園や遊び場に行ったときは、ゴミや空き缶などを持ち帰る」「自宅の周辺を清掃する」は女性が男性よりそれぞれ 10.6 ポイント、6.8 ポイント高い。

年齢別でみると、20歳代では「特にない」14.6%、30歳代では「家などを建てるときに、必要であれば高さや色、看板等について周囲の環境との調和を図る」16.2%、40歳代では「公園や遊び場に行ったときは、ゴミや空き缶などを持ち帰る」61.6%、「自宅の周辺を清掃する」47.5%、60歳代では「まちづくりについての話し合いがあれば参加する」14.4%、「建物の周囲に緑を増やし、うるおいのあるまちなみの形成に協力する」17.0%、「公園等の公共施設を清掃する」6.8%、

70歳以上では「自分の居住するまちづくりのためなら、必要な労力を負担する」17.0%がそれぞれ多くみられる。

居住年数別でみると、「1年未満」は「公園や遊び場に行ったときは、ゴミや空き缶などを持ち帰る」56.4%、「特にない」20.0%、「1年~5年」は「家などを建てるときに、必要であれば高さや色、看板等について周囲の環境との調和を図る」14.7%、「公園等の公共施設を清掃する」7.4%、「21年以上」は「まちづくりについての話し合いがあれば参加する」8.8%、「建物の周囲等に緑を増やし、うるおいのあるまちなみの形成に協力する」15.2%、「自分の居住するまちづくりのためなら、必要な労力を負担する」12.2%、「自宅の周辺を清掃する」47.4%がそれぞれ多くみられる。

【居住地域別クロス集計】

*	上段…	人数(単位・人)	下段.	…構成比((単位:%)

		全体	があれば参加するまちづくりについての話し合い	て周囲の環境との調和を図るあれば高さや色、看板等につい家などを建てるときに、必要で	ゴミや空き缶などを持ち帰る公園や遊び場に行ったときは、	るおいのあるまちなみの形成に建物の周囲等に緑を増やし、う	めなら、必要な労力を負担する自分の居住するまちづくりのた	自宅の周辺を清掃する	公園等の公共施設を清掃する	その他	特にない	無回答
	全体	1,891	150	200	925	255	210	858	101	39	194	65
		100.0	7.9	10.6	48.9	13. 5	11. 1	45. 4	5.3	2. 1	10.3	3.4
	新田西部	328	29	42	165	49	36	142	12	9	31	15
		100.0	8.8	12.8	50.3	14. 9	11.0	43.3	3. 7	2.7	9.5	4.6
	新田東部	245	18	24	127	30	31	107	17	3	24	11
		100.0	7. 3	9.8	51.8	12. 2	12.7	43.7	6.9	1.2	9.8	4.5
	草加川柳	143	10	12	68	20	15	81	5	4	14	1
		100.0	7.0	8.4	47.6	14.0	10.5	56.6	3.5	2.8	9.8	0.7
	草加安行	258	21	18	113	40	28	126	13	4	31	7
		100.0	8. 1	7.0	43.8	15. 5	10.9	48.8	5.0	1.6	12.0	2.7
居住	草加西部	217	19	25	108	28	18	106	13	7	19	8
住		100.0	8.8	11. 5	49.8	12.9	8.3	48.8	6.0	3. 2	8.8	3.7
地域	草加東部	213	18	25	103	25	30	85	12	4	25	5
域		100.0	8. 5	11.7	48.4	11.7	14. 1	39.9	5.6	1.9	11.7	2.3
	草加稲荷	65	4	5	29	6	6	37	5	1	7	4
		100.0	6. 2	7.7	44.6	9.2	9.2	56. 9	7.7	1.5	10.8	6.2
	谷塚西部	178	18	20	95	17	17	82	14	2	17	1
		100.0	10. 1	11.2	53.4	9.6	9.6	46. 1	7.9	1. 1	9.6	0.6
	谷塚中央	120	5	17	56	17	13	44	6	1	13	9
		100.0	4. 2	14. 2	46. 7	14. 2	10.8	36. 7	5.0	0.8	10.8	7.5
	谷塚東部	122	8	12	61	23	16	48	4	4	11	4
		100.0	6.6	9.8	50.0	18. 9	13. 1	39. 3	3.3	3. 3	9.0	3.3

※ は、表頭の項目(表の上側にある選択肢欄)をそれぞれ縦にみて、割合が最も高かったもので主なものを表す。

地域のまちづくりについて参加・協力できるものを居住地域別でみると、「草加 東部」では「自分の居住するまちづくりのためなら、必要な労力を負担する」14.1%、

第3章 調査結果の分析

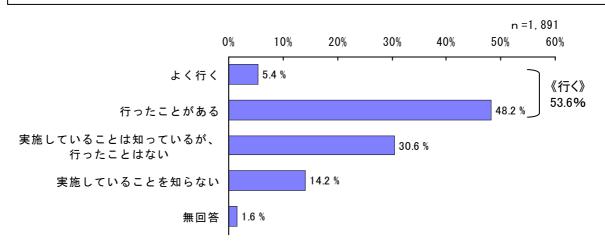
「草加稲荷」では「自宅の周辺を清掃する」56.9%、「谷塚西部」では「まちづくりについての話し合いがあれば参加する」10.1%、「公園や遊び場に行ったときは、ゴミや空き缶などを持ち帰る」53.4%、「公園等の公共施設を清掃する」7.9%、「谷塚中央」では「家などを建てるときに、必要であれば高さや色、看板等について周囲の環境との調和を図る」14.2%、「谷塚東部」では「建物の周囲等に緑をふやし、うるおいのあるまちなみの形成に協力する」18.9%がそれぞれ多くみられる。

11 まちづくりについて

◇市の商業振興について

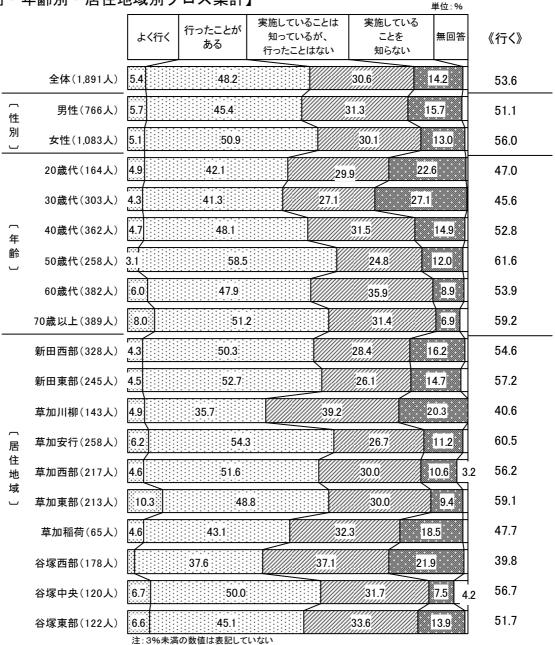
(1) 商店街のイベントへの参加状況

問 29 あなたは、市内の商店街が行う大売り出し、抽選会、お祭り等のイベントに行ったことがありますか。(〇は 1 つ)



市内の商店街が行うイベントについて、「行ったことがある」48.2%が最も多く、 次いで「実施していることは知っているが、行ったことはない」30.6%、「実施し ていることを知らない」14.2%、「よく行く」5.4%である。

「よく行く」と「行ったことがある」を合わせた《行く》は、53.6%と半数を 超える。



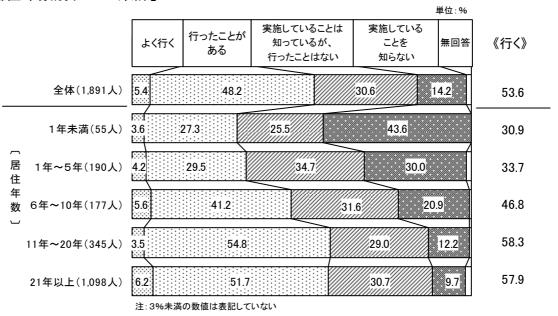
【性別・年齢別・居住地域別クロス集計】

市内の商店街が行うイベントについて性別でみると、「行ったことがある」は女性 50.9% が男性 45.4% より 5.5 ポイント高い。

年齢別でみると、「よく行く」は 70 歳以上で 8.0%「行ったことがある」は 50 歳代で 58.5%、「実施していることを知らない」は 30 歳代で 27.1%と多い。《行く》は、40 歳代以上でそれぞれ半数を超えて多い。

居住地域別でみると、「よく行く」は「草加東部」10.3%で1割を超えて多い一方、「実施していることを知らない」は「草加川柳」20.3%、「谷塚西部」21.9%でそれぞれ2割を超えて多い。《行く》は、新田西部54.6%、新田東部57.2%、草加安行60.5%、草加西部56.2%、草加東部59.1%、谷塚中央56.7%、谷塚東部51.7%でそれぞれ半数を超えて多い。

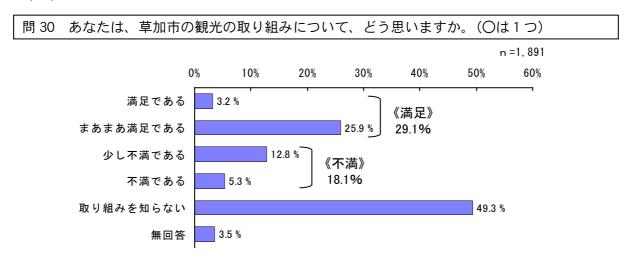
【居住年数別クロス集計】



市内の商店街が行うイベントについて居住年数別でみると、「実施していることを知らない」は、居住年数が長くなるほど減少傾向にあり、《行く》は居住年数が長くなるほど増加傾向にある。

◇市の観光について

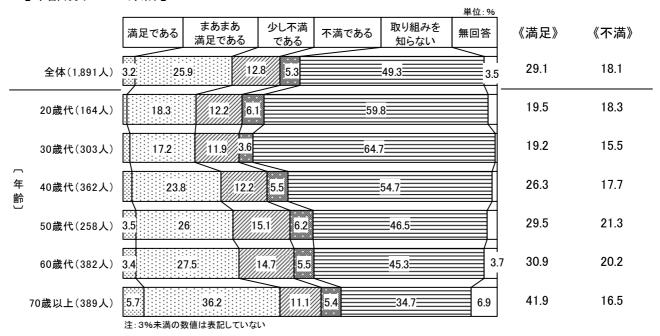
(2) 観光の取り組みについて



草加市の観光の取り組みについて、「取り組みを知らない」49.3%が最も多く、次いで「まあまあ満足である」25.9%、「少し不満である」12.8%などである。

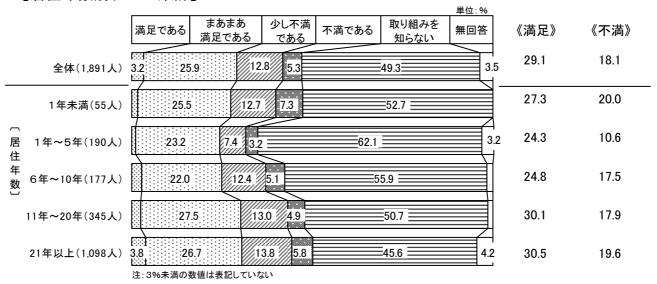
「満足である」と「まあまあ満足である」を合わせた《満足》は29.1%、「少し不満である」と「不満である」を合わせた《不満》は18.1%と、《満足》が《不満》より11ポイント高い。

【年齢別クロス集計】



草加市の観光の取り組みについて年齢別でみると、《満足》は、年齢が高くなるとともに増加傾向にある。「取り組みを知らない」は、30歳代から70歳以上にかけて、年齢が高くなるとともに減少傾向にある。

【居住年数別クロス集計】

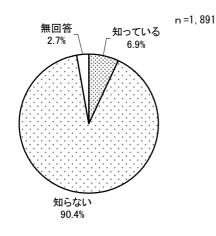


草加市の観光の取り組みについて居住年数別でみると、《満足》は、「11 年~20年」30.1%、「21 年以上」30.5%でそれぞれ3割を超えて多い一方、《不満》は、「1 年未満」20.0%が多い。《不満》は、「1 年~5年」が10.6%と少ない。

◇都市計画・整備について

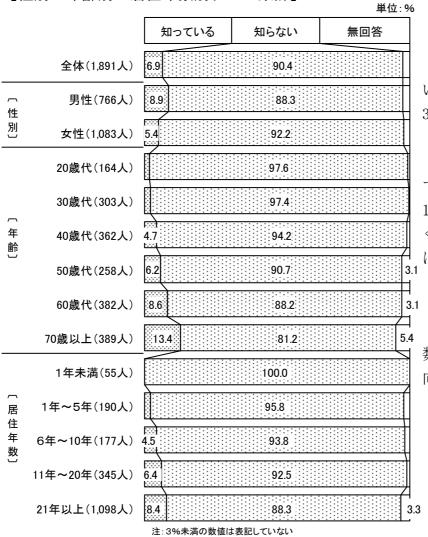
(3)「草加市都市計画マスタープラン」の周知度

- 問31 あなたは、「草加市都市計画マスタープラン[※]」をご存知ですか。(○は1つ)
- ※ 草加市都市計画マスタープランとは、市のまちづくりの課題と、具体的な整備の方針を定めた計画です。



「草加市都市計画マスタープラン」を「知らない」90.4%が9割と大半を占めており、「知っている」は6.9%と1割を下回る。

【性別・年齢別・居住年数別クロス集計】



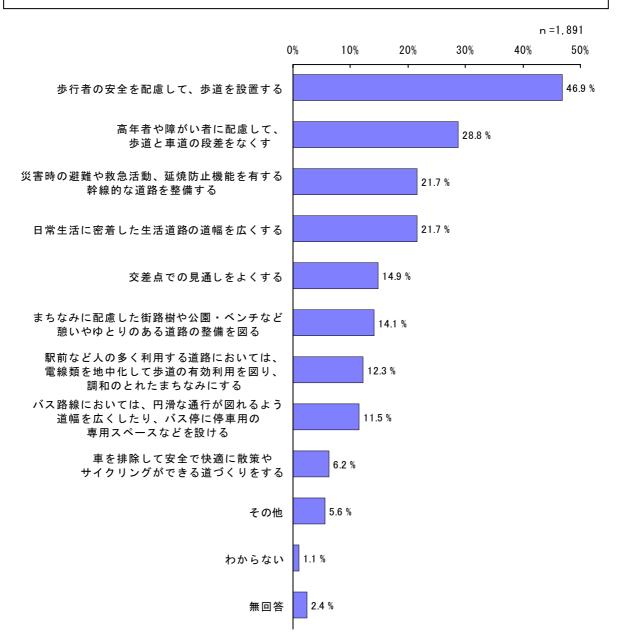
性別でみると、「知っている」は、男性が女性より3.5ポイント高い。

年齢別でみると、「知っている」は、70歳以上で13.4%と1割を超えて多く、年齢が高くなるとともに増加傾向にある。

3.1 居住年数別でみると、 「知っている」は、居住年 数が長くなるほど増加傾 向にある。

(4) 道路整備に必要なこと

問32 道路には、国道4号のような幅の広い幹線道路から、市民の生活に密着した身のまわりの生活道路までがあります。あなたは、こうした道路整備をしていく上で何が必要だと思いますか。(○は2つまで)



道路整備をしていく上で重要なことは、「歩行者の安全を配慮して、歩道を設置する」46.9%が最も多く、次いで「高年者や障がい者に配慮して、歩道と車道の段差をなくす」28.8%、「災害時の避難や救急活動、延焼防止機能を有する幹線的な道路を整備する」「日常生活に密着した生活道路の道幅を広くする」いずれも21.7%などである。

【性別・年齢別クロス集計】

*上段…人数(単位:人)、下段…構成比(単位:%)

		_								* ⊥ F.		·世·人/、下	权""博风山	
		全体	する幹線的な道路を整備する災害時の避難や救急活動、延焼防止機能を有	道幅を広くする 日常生活に密着した生活道路の	歩行者の安全を配慮して、	リングができる道づくりをする車を排除して安全で快適に散策やサイク	スペースなどを設けるう道幅を広くしたり、バス停に停車用の専用バス路線においては、円滑な通行が図れるよ	ど憩いやゆとりのある道路の整備を図るまちなみに配慮した街路樹や公園・ベンチな	調和のとれたまちなみにする電線類を地中化して歩道の有効利用を図り、駅前など人の多く利用する道路においては、	道の段差をなくす 高年者や障がい者に配慮して、歩道と車	交差点での見通しをよくする	その他	わからない	無回答
	全体	1,891	410	410	886	117	217	267	232	544	281	106	21	46
-		100.0	21. 7 162	21. 7 176	46. 9	6. 2	11.5	14. 1	12. 3	28. 8 176	14. 9 118	5.6	1. 1	2. 4 18
性	男性	766 100. 0	21. 1	23. 0	338 44. 1	53 6. 9	99 12. 9	128 16. 7	119 15. 5	23. 0	118	33 4. 3	8 1. 0	18 2. 3
別	女性	1, 083	242	228	535	61	116	133		360	15.4	71	12	19
73.3	/\I_	100.0	22. 3	21. 1	49. 4	5.6	10.7	12. 3		33. 2	14. 6	6.6	1. 1	1.8
	20歳代	164	26	25	82	12	28	14	20	26	46	8	6	2
		100.0	15. 9	15. 2	50.0	7.3	17. 1	8. 5	12.2	15. 9	28. 0	4.9	3. 7	1.2
	30歳代	303	62	73	149	24	42	38		47	68	33	3	1
	101E/N	100.0	20. 5	24. 1	49. 2	7.9	13. 9	12. 5	10.6	15. 5	22. 4	10.9	1.0	0.3
一	40歳代	362	76	85	186	29	50	44		83	60	26	1	3
年齢	50歳代	100. 0 258	21. 0	23. 5 51	51. 4 122	8. 0 17	13. 8 23	12. 2 41	11. 6 36	22. 9 77	16. 6 26	7. 2	0.3	0.8
图刊	30成代	258 100. 0	27. 9	19. 8	47. 3	6.6	8. 9	41 15. 9		29. 8	10. 1	5. 0	0. 4	2. 7
	60歳代	382	78	95	171	18	40	71	56	128	38	13	2	10
	O V /IXX V	100. 0	20. 4	24. 9	44. 8	4.7	10.5	18. 6		33. 5	9. 9	3. 4	0. 5	2. 6
	70歳以上	389	91	77	167	16	33	54		174	40	12	8	14
	******	100.0	23. 4	19.8	42. 9	4. 1	8.5	13. 9	10.0	44.7	10. 3	3. 1	2. 1	3.6
									- 1 - 1					

[※] は、表頭の項目(表の上側にある選択肢欄)をそれぞれ縦にみて、割合が最も高かったもので 主なものを表す。

道路整備をしていく上で重要なことを性別でみると、5ポイント以上の差があるものは、「駅前など人の多く利用する道路においては、電線類を地中化して歩道の有効利用を図り、調和のとれたまちなみにする」は、男性が女性より 5.8 ポイント高く、「歩行者の安全を配慮して、歩道を設置する」「高年者や障がい者に配慮して、歩道と車道の段差をなくす」は、女性が男性よりそれぞれ 5.3 ポイント、10.2 ポイント高い。

年齢別でみると、「高年者や障がい者に配慮して、歩道と車道の段差をなくす」は、70歳以上44.7%が多く、年齢が高くなるとともに増加傾向にある。20歳代では「バス路線においては、円滑な通行が図れるよう道幅を広くしたり、バス停に停車用の専用スペースなどを設ける」「交差点での見通しをよくする」が多く、これらはいずれも年齢が高くなるとともに減少傾向にある。

【居住地域別クロス集計】

*上段…人数(単位:人)、下段…構成比(単位:%)

										↑ ⊥ ғ	又一八致(年	≦位∶人)、下	权 情况以	(十四.70)
		全体	する幹線的な道路を整備する災害時の避難や救急活動、延焼防止機能を有		歩行者の安全を配慮して、	リングができる道づくりをする車を排除して安全で快適に散策やサイク	カニースなどを設けるう道幅を広くしたり、バス停に停車用の専用バス路線においては、円滑な通行が図れるよ	ど憩いやゆとりのある道路の整備を図るまちなみに配慮した街路樹や公園・ベンチな	調和のとれたまちなみにする電線類を地中化して歩道の有効利用を図り、駅前など人の多く利用する道路においては、	道の段差をなくす 高年者や障がい者に配慮して、歩道と車	交差点での見通しをよくする	その他	わからない	無回答
	全体	1,891	410	410	886	117	217	267	232	544	281	106	21	46
-	新田西部	100. 0 328	21. 7 76	21. 7	46. 9 143	6. 2 17	11. 5 31	14. 1 55	12. 3 48	28. 8 95	14. 9 55	5. 6 22	1.1	2.4
	利田四司	328 100. 0	23. 2	19. 5	43. 6	5. 2	9. 5	16. 8	14. 6	29. 0	16.8	6.7	0.9	
	新田東部	245	53	31	134	11	22	39	33	80	30	16	2	6
		100.0	21.6	12.7	54. 7	4.5	9.0	15. 9	13. 5	32.7	12. 2	6.5	0.8	2.4
	草加川柳	143	23	38	78	8	35	14	11	37	16	8	1	0
		100.0	16. 1	26. 6	54. 5	5.6	24. 5	9.8	7. 7	25. 9	11. 2	5.6	0.7	0.0
	草加安行	258	51	49	130	_14	34	37	32	80	41	8	5	
	# += # +=	100.0	19.8	19. 0	50. 4	5. 4	13. 2	14. 3	12. 4	31.0	15. 9	3. 1	1. 9	1.6
占住	草加西部	217 100. 0	53 24. 4	59 27. 2	86	12 5. 5	21 9. 7	33 15. 2	23 10. 6	63 29. 0	26 12. 0	13 6. 0	3 1. 4	10 4. 6
抽	草加東部	213	24. 4	49	39. 6 92	5. 5	9. 7	15. 2	30	<u>29. 0</u> 50	12. 0	6.0	1. 4	4.6
居住地域	平川木印	100.0	27. 7	23. 0	43. 2	6. 1	9. 4	17.4	14. 1	23. 5	13. 1	7. 0	0.0	2. 3
~	草加稲荷	65	16	14	27	6	11	7	5	21	7	1	2	2.0
		100.0	24. 6	21. 5	41. 5	9. 2	16. 9	10.8	7. 7	32. 3	10.8	1.5	3. 1	3. 1
	谷塚西部	178	34	57	89	14	24	17	17	39	30	7	3	3
		100.0	19. 1	32.0	50.0	7.9	13. 5	9.6		21.9	16. 9	3.9	1. 7	1.7
	谷塚中央	120	23	29	49	9	7	12	18	38	20	8	2	5
	12 17 1 1 1 1 1	100.0	19. 2	24. 2	40.8	7. 5	5.8	10.0		31. 7	16. 7	6.7	1.7	4. 2
	谷塚東部	122 100. 0	22 18. 0	19 15. 6	58 47. 5	13 10. 7	12 9. 8	16 13. 1	14 11. 5	41 33. 6	26 21. 3	8 6. 6	0.0	2 1. 6
Ь		100.0	10.0	10.0	11.0	10.1	5.0	10.1	11.0	00.0	21.0	0.0	0.0	1.0

※ は、表頭の項目(表の上側にある選択肢欄)をそれぞれ縦にみて、割合が最も高かったもので 主なものを表す。

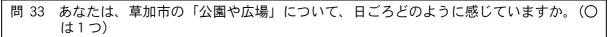
道路整備をしていく上で重要なことを居住地域別でみると、それぞれの項目で最も多かった地域に着目すると、「災害時の避難や救急活動、延焼防止機能を有する幹線的な道路を整備する」及び「まちなみに配慮した街路樹や公園・ベンチなど憩いやゆとりのある道路の整備を図る」は、草加東部でそれぞれ 27.7%、17.4%で多い。

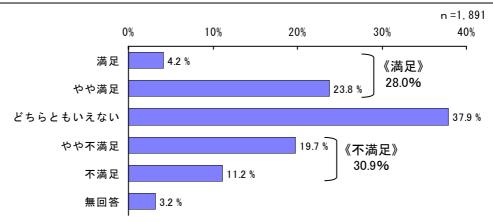
「車を排除して安全で快適に散策やサイクリングができる道づくりをする」「高年者や障がい者に配慮して、歩道と車道の段差をなくす」及び「交差点での見通しをよくする」は、谷塚東部でそれぞれ10.7%、33.6%、21.3%で多い。

「日常生活に密着した生活道路の道幅を広くする」は谷塚西部 32.0%、「歩行者の安全を配慮して、歩道を設置する」は新田東部 54.7%、「バス路線においては、円滑な通行が図れるよう道幅を広くしたり、バス停に停車用の専用スペースを設ける」は草加川柳 24.5%、「駅前など人の多く利用する道路においては、電線類を地中化して歩道の有効利用を図り、調和のとれたまちなみにする」は谷塚中央15.0%でそれぞれ多い。

◇緑化・景観について

(5) 公園や広場について

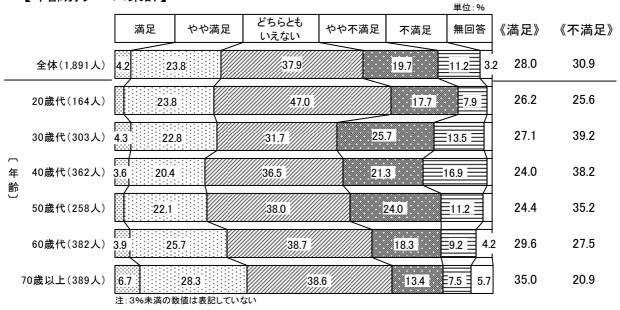




草加市の「公園や広場」について日ごろ感じていることは、「どちらともいえない」37.9%が最も多く、次いで「やや満足」23.8%、「やや不満足」19.7%などである。

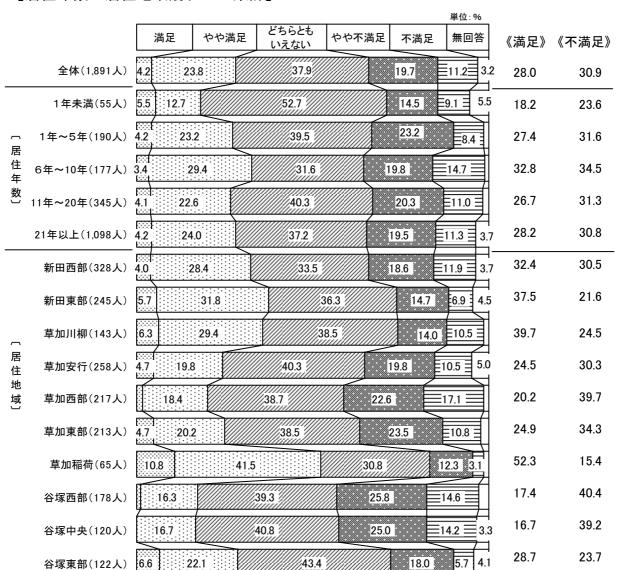
「満足」と「やや満足」を合わせた《満足》は28.0%であり、「やや不満足」と「不満足」を合わせた《不満足》30.9%をわずかに下回る。

【年齢別クロス集計】



年齢別でみると、《満足》は、70歳以上35.0%で多く、40歳代から70歳以上にかけて年齢が高くなるとともに増加傾向にある。

一方、《不満足》は、30歳代、40歳代でそれぞれ4割弱と多く、年齢が高くなるとともに減少傾向にある。



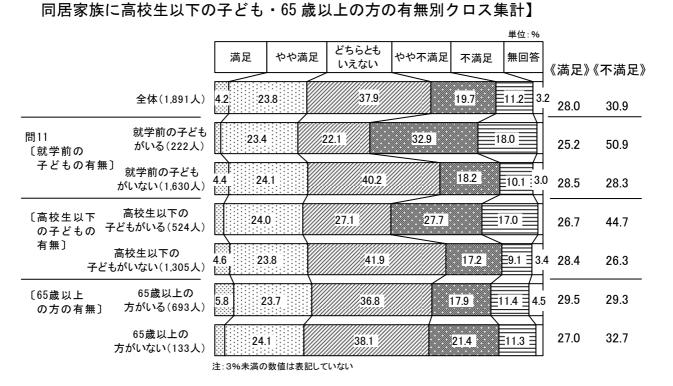
【居住年数・居住地域別クロス集計】

草加市の「公園や広場」について日ごろ感じていることを居住年数別でみると、《満足》は「6年~10年」32.8%が最も多い一方、《不満足》も「6年~10年」34.5%が最も多い。《満足》《不満足》ともに「1年未満」から「6年~10年」にかけて居住年数が長くなるほど増加傾向にある。

注:3%未満の数値は表記していない

居住地域別でみると、《満足》は、「草加稲荷」52.3%が半数を超えて最も多く、次いで「草加川柳」39.7%、「新田東部」37.5%などである。《不満足》は、「谷塚西部」40.4%が最も多く、次いで「草加西部」39.7%、「谷塚中央」39.2%が続いている。

【就学前の子ども・



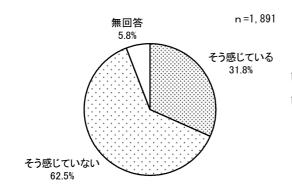
草加市の「公園や広場」について日ごろ感じていることを小学校就学前の子どもの有無別でみると、《不満足》は、「就学前の子どもがいる」50.9%が「いない」28.3%より22.6ポイント高い。《満足》は同程度である。

高校生以下の子どもの有無別でみると、《不満足》は、「高校生以下の子どもがいる」44.7%が「いない」26.3%より 18.4 ポイント高い。《満足》は、同程度である。

65歳以上の方の有無別でみると、《満足》《不満足》ともに同程度である。

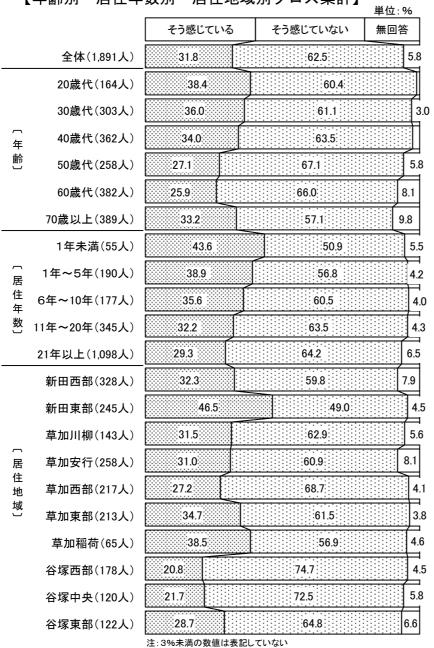
(6) 市のまちなみや風景を美しいと感じているか

問34 あなたは、草加市のまちなみや風景が美しく心地よいと感じていますか。(○は1つ)



草加市のまちなみや風景が美しく心地よいと感じるかについては、「そう感じていない」62.5%、「そう感じている」31.8%である。

【年齢別・居住年数別・居住地域別クロス集計】



##別でみると、「そう 感じている」は、「20歳代」 38.4%が最も多く、20歳 30代から60歳代にかけて年齢が高くなるとともに減 歩傾向にある。

> 居住年数別でみると、「そう感じている」は、「1 年未満」43.6%が最も多く、 居住年数が長くなるほど 減少傾向にある。

6.5 居住地域別でみると、 .9 「そう感じている」は、「新 4.5 田東部」46.5%が最も多く、 5.6 次いで「草加稲荷」38.5%、 「草加東部」34.7%が続い ている。

(7) 市内で気に入っている場所、残したい景色

問 35 市内や、あなたの周りで気に入っている場所、残したい景色や保全したい箇所を自由に お書きください。

回答があった957人の内容を、下記にまとめた。

◆並木《461件》

- ○松並木・松原の松並木 (288件)
- ○綾瀬川沿いの桜並木・土手(49件)
- ○松江の桜・稲荷桜並木・毛長川沿いの桜並木などその他の桜並木(46件)
- ○日光街道・綾瀬川沿いの松並木などその他の松並木 (33 件)
- ○葛西用水の桜並木(26件)
- ○伝右川沿いの桜並木・あいさつ通り(18件)
- ○金明通りのイチョウ並木(1件)

◆公園·広場《377件》

- ○そうか公園・多目的運動広場(285件)
- ○クローバー公園・松原公園・札場河岸公園などの公園(55件)
- ○左岸広場・ラグーン (37 件)

◆川・土手・用水路・橋《144件》

- ○綾瀬川 (38 件)
- ○葛西用水・八条用水・谷古田用水 (31件)
- ○毛長川などその他の川・土手(24件)
- ○百代橋(16件)
- ○矢立橋・松原大橋などその他の橋(15件)
- ○谷古宇橋(12件)
- ○伝右川 (8件)

◆神社仏閣《132件》

○草加神社(61件)

○八幡神社(2件)

○浅間神社(37件)

○神明神社(1件)

○神社仏閣・七福神など(10件)

○毛長神社(1件)

○東福寺(5件)

○吉町神社(1件)

○日枝神社(4件)

○松江神社(1件)

○女体神社(4件)

○青柳街久伊豆神社(1件)

〇女体神红(4 件)

○金明町の旭神社(3件)

◆遊歩道・緑道《114件》

- ○松原遊歩道(59件)
- ○松並木遊歩道・緑道など(23件) ○松原団地内の緑道(2件)
- ○綾瀬川遊歩道(11 件)
- ○葛西用水遊歩道(6件)
- ○柳島治水緑地(6件)

- ○外環遊歩道(3件)

 - ○毛長川沿いの遊歩道(2件)
- ○金明町の散歩道(2件)

◆風景・街並み・地域など《43件》

- ○松原団地・新栄町の街並みなど(25件)
- ○農道・田んぼ・クワイ畑など(8件)
- ○獨協大学の風観など景観(5件)
- ○草加松原など昔の宿場町の風景(1件)
- ○旧日光街道の景観(1件)
- ○松原団地周辺の景観(1 件)
- ○辰井川周辺の景観(1件)
- ○伝右川の桜にとまる白鷺(1 件)

◆施設《38件》

- ○市民プールなど公共施設(16件) ○古民家・歴史的建造物など(7件)
- ○マルイなど商業施設(9件) ○草加市立中央図書館(6件)

◆森、花など植物《17件》

- ○藤棚、花壇、緑など(13件)
- ○そうか公園のあじさい(1件)
- ○松原団地の古い樹木(1件)
- ○密蔵院の雑木林(1 件)
 - ○綾瀬川沿いの四季の花々(1 件)

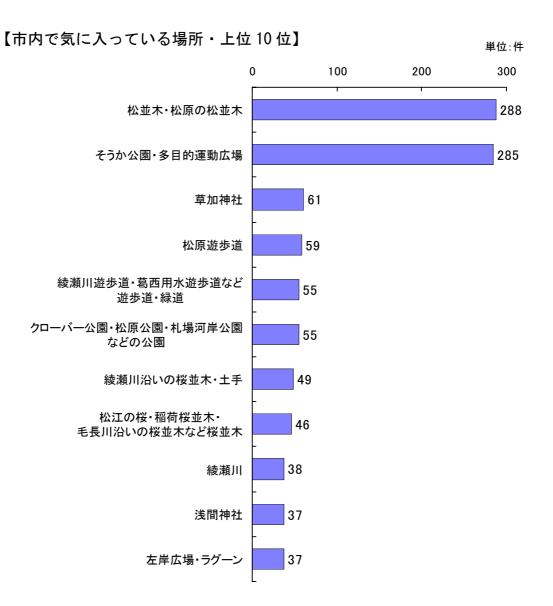
◆街道・通り《15件》

- ○外環の側道(4件)
- ○日光街道(3件)
- ○旧日光街道(3件)
- ○松原旧4号線(2件)

- ○旧流山街道(1件)
- ○旧道沿い(1件)
- ○さくらんぼ通り(1件)

◆その他のご意見《72 件》

- ○思いつく場所がない・まったくないなど(26件)
- ○もっと川や公園をきれいにしてほしい(16件)
- ○もっと緑・公園を増やしてほしい(13件)
- ○舎人公園、川口グリーンセンターなど市外の場所(12件)
- ○駅前のパチンコ店は景観を悪くする・飲み屋の呼び込みがうるさい(2件)
- ○全部気に入っている(2件)
- ○危険な道路を安全にすることが先決(1件)

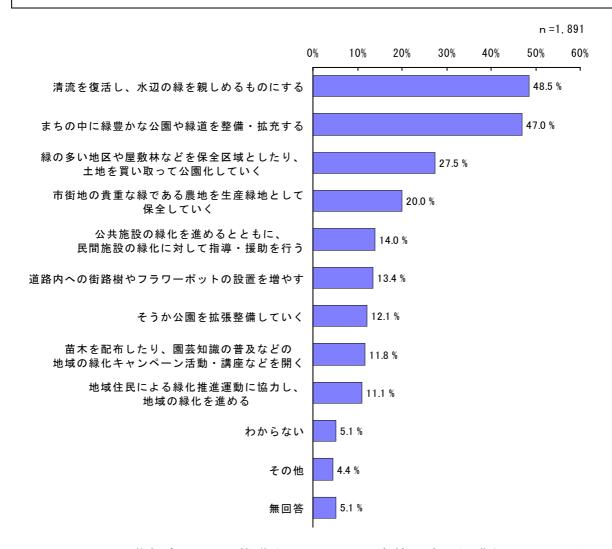


市内で気に入っている場所、残したい景色や保全したい箇所についてまとめた 98~99ページの結果から、上位10位をグラフで示した。

1位は「松並木・松原の松並木」288件、2位は「そうか公園・多目的運動広場」285件、3位は「草加神社」61件、4位は「松原遊歩道」59件、5位は「綾瀬川遊歩道・葛西用水遊歩道など遊歩道・緑道」「クローバー公園・松原公園・札場河岸公園などの公園」それぞれ55件、7位は「綾瀬川沿いの桜並木・土手」、8位は「松江の桜・稲荷桜並木・毛長川沿いの桜並木など桜並木」46件、9位は「綾瀬川」38件、10位は「浅間神社」「左岸広場・ラグーン」それぞれ37件である。

(8) 緑化推進・公園づくり・自然環境保護で力を入れるべきこと

問36 これからの草加市では、緑化推進や公園づくり、自然環境の保護などを図る上で、特に どのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。(〇は3つまで)



これからの草加市で、緑化推進や公園づくり、自然環境の保護などを図る上で、特に力を入れていくべきことは、「清流を復活し、水辺の緑を親しめるものにする」48.5%、「まちの中に緑豊かな公園や緑道を整備・拡充する」47.0%がいずれも半数弱と多く、次いで「緑の多い地区や屋敷林などを保全区域としたり、土地を買い取って公園化していく」27.5%が続いている。

【居住地域別クロス集計・上位5位】

単位:%

区 分		1位	2位	3位	4位	5位
	全 体 (1,891人)	清流を復活し、水辺の 緑を親しめるものに	まちの中に緑豊かな公園 や緑道を整備・拡充	保全区域や 公園化	市街地の農地を 生産緑地として保全	公共施設の緑化を進め民間 施設の緑化を指導・援助
(1,091)		48.5	47.0	27.5	20.0	14.0
	新田西部 (328人)	清流を復活し、水辺の 緑を親しめるものに	まちの中に緑豊かな公園 や緑道を整備・拡充	保全区域や 公園化	市街地の農地を 生産緑地として保全	公共施設の緑化を進め民間 施設の緑化を指導・援助
	(020)()	49.4	45.4	26.2	18.6	15.2
	新田東部 (245人)	清流を復活し、水辺の 緑を親しめるものに	まちの中に緑豊かな公園 や緑道を整備・拡充	保全区域や 公園化	市街地の農地を 生産緑地として保全	公共施設の緑化を進め民間 施設の緑化を指導・援助
	(= 1974)	56.3	47.3	21.6	20.0	14.7
	草加川柳 (143人)	清流を復活し、水辺の 緑を親しめるものに	まちの中に緑豊かな公園 や緑道を整備・拡充	そうか公園を 拡張整備	市街地の農地を 生産緑地として保全	保全区域や 公園化
	(11074)	53.8	42.0	34.3	21.7	20.3
	草加安行 (258人)	まちの中に緑豊かな公園 や緑道を整備・拡充	清流を復活し、水辺の 緑を親しめるものに	保全区域や 公園化	市街地の農地を 生産緑地として保全	道路内への街路樹やフラワー ポットの設置増/公共施設の緑化を進め民間施設の緑化
		50.4	46.9	29.5	16.7	を指導・援助 14.0
居	草加西部 (217人)	まちの中に緑豊かな公園 や緑道を整備・拡充	清流を復活し、水辺の 緑を親しめるものに	保全区域や 公園化	市街地の農地を 生産緑地として保全	道路内への街路樹や フラワーポットの設置増
住		50.2	45.2	31.8	23.5	15.7
地 域	草加東部 (213人)	まちの中に緑豊かな公園 や緑道を整備・拡充	清流を復活し、水辺の 緑を親しめるものに	保全区域や 公園化	市街地の農地を 生産緑地として保全	公共施設の緑化を進め民間 施設の緑化を指導・援助
		47.9	47.4	31.0	19.7	16.4
	草加稲荷 (65人)	清流を復活し、水辺の 緑を親しめるものに	まちの中に緑豊かな公園 や緑道を整備・拡充	保全区域や 公園化	市街地の農地を 生産緑地として保全	道路内への街路樹や フラワーポットの設置増
	, 117 4/	52.3	4.0	27.7	21.5	16.9
	谷塚西部 (178人)	まちの中に緑豊かな公園 や緑道を整備・拡充	清流を復活し、水辺の 緑を親しめるものに	保全区域や 公園化	市街地の農地を 生産緑地として保全	道路内への街路樹や フラワーポットの設置増
	(17674)	45.5	41.0	32.0	18.5	14.6
	谷塚中央 (120人)	まちの中に緑豊かな公園 や緑道を整備・拡充	清流を復活し、水辺の 緑を親しめるものに	保全区域や 公園化	市街地の農地を 生産緑地として保全	公共施設の緑化を進め民間 施設の緑化を指導・援助
	(120)()	49.2	39.2	30.0	20.8	16.7
	谷塚東部 (122人)	清流を復活し、水辺の 緑を親しめるものに	まちの中に緑豊かな公園 や緑道を整備・拡充	市街地の農地を 生産緑地として保全	保全区域や 公園化	地域の緑化キャンペーン 活動・講座を開く
	(122)()	52.5	45.9	24.6	23.8	21.3

これからの草加市で、緑化推進や公園づくり、自然環境の保護などを図る上で、特に力を入れていくべきことを居住地域別でみると、1位、2位の項目は、いずれの地域も全体の項目と同じである。

3位は、「草加川柳」では「そうか公園を拡張整備」、「谷塚東部」では「市街地の農地を生産緑地として保全」がランクインしている他は、全体と同じ「保全区域や公園化」である。

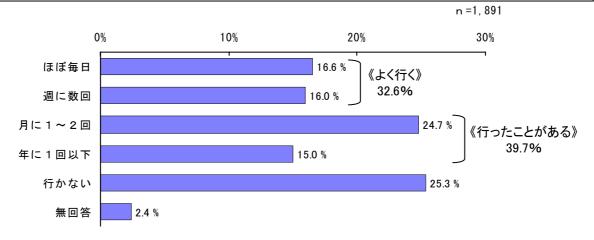
4位は、「谷塚東部」では「保全区域や公園化」がランクインしている他は、全体と同じ「市街地の農地を生産緑地として保全」である。

5位は、地域において様々で、特に「草加安行」「草加西部」「草加稲荷」「谷塚西部」では「道路内への街路樹やフラワーポットの設置増」が、「谷塚東部」では「地域の緑化キャンペーン活動・講座を開く」がランクインしている。

◇水辺環境について

(9) 水辺に行く頻度

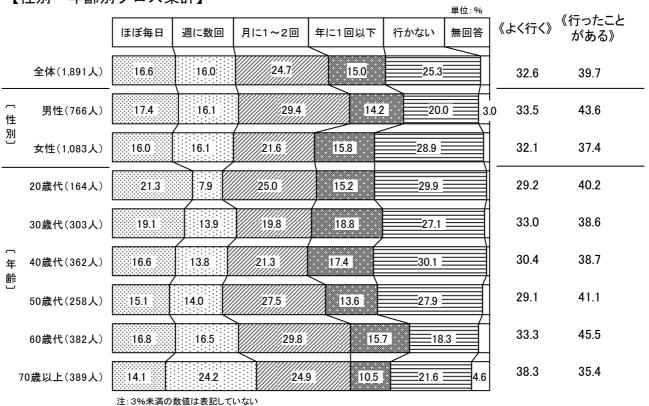
問 37 あなたが、草加市内を流れる川や用水路のそば(以下、「水辺」といいます)に行く頻度はどのくらいですか。(〇は1つ)



草加市内を流れる川や用水路のそばに行く頻度は、「行かない」25.3%、「月に $1 \sim 2$ 回」24.7%が多く、次いで「ほぼ毎日」16.6%、「週に数回」16.0%などである。

「ほぼ毎日」と「週に数回」を合わせた《よく行く》は 32.6%、「月に $1 \sim 2$ 回」と「年に 1 回以下」を合わせた《行ったことがある》は 39.7%と、《よく行く》は《行ったことがある》より 7.1 ポイント低い。

【性別・年齢別クロス集計】



第3章 調査結果の分析

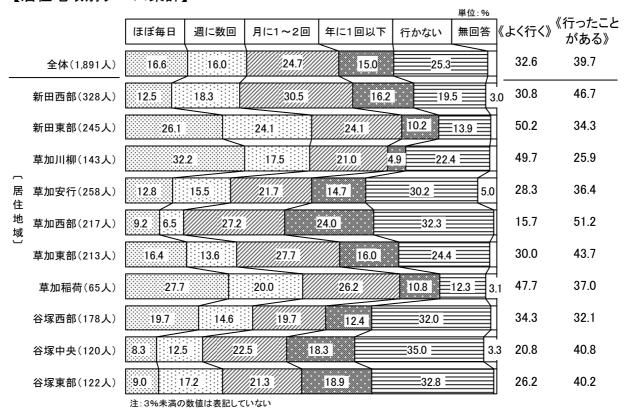
性別でみると、「月に $1\sim2$ 回」は、男性 29.4%が女性 21.6%より 7.8 ポイント高く、「行かない」は、女性 28.9%が男性 20.0%より 8.9 ポイント高い。

《よく行く》は、男性と女性でほとんど差はみられないが、《行ったことがある》は、男性が女性より 6.2 ポイント高い。

年齢別でみると、「行かない」は、60 歳代 18.3%が最も少ない。「週に数回」は、年齢が高くなるとともに増加傾向にあり、20 歳代で 7.9%だったのが 70 歳以上では 24.2%と 16.3 ポイント高くなっている。

《よく行く》は、20歳代から60歳代ではいずれも3割前後である。70歳以上は、《よく行く》が《行ったことがある》を唯一上回っている。

【居住地域別クロス集計】

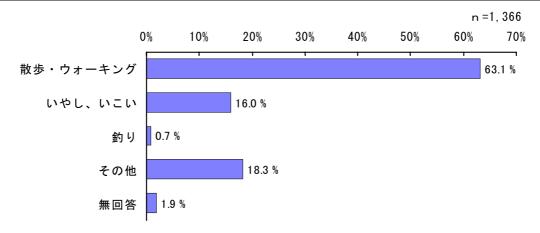


草加市内を流れる川や用水路のそばに行く頻度を居住地域別でみると、「ほぼ毎日」は、「草加川柳」32.2%が最も多く、次いで「草加稲荷」27.7%、「新田東部」26.1%などである。一方、「行かない」は、「草加安行」30.2%、「草加西部」32.3%、「谷塚西部」32.0%、「谷塚中央」35.0%、「谷塚東部」32.8%でいずれも3割を超えて多い。

《よく行く》が《行ったことがある》を上回る地域は、「新田東部」「草加川柳」 「草加稲荷」「谷塚西部」の4地域である。

(10) 水辺に行く目的

◇問 37 で「1」~「4」とお答えの方にお伺いします。 問 38 「水辺」に行く主な目的は何ですか。(○は1つ)



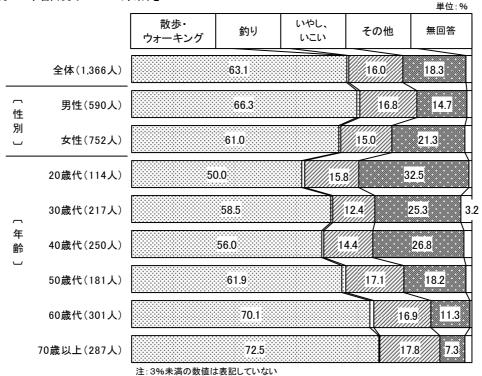
問 37 で「ほぼ毎日」「週に数回」「月に $1\sim2$ 回」「年に1回以下」のいずれかを回答した 1,366 人に、「水辺」に行く主な目的をたずねたところ、「散歩・ウォーキング」63.1%が突出して多く、次いで「いやし、いこい」16.0%などである。

◆「その他」の内容

「その他」と回答した253人の主な回答は、下記の通りである。

- ○通勤の途中(62件)
- ○習い事・送迎・病院などの通り道(40件)
- ○家が近い・生活圏 (34件)
- ○買い物の途中(27件)
- ○花見や各種イベントのため(19件)
- ○たまたま通る(13件)
- ○運動 (8件)
- ○犬の散歩 (8件)
- ○虫取り・作句・写真撮影・鳥を見に行くなど(6件)
- ○子どもが遊ぶためなど(4件)
- ○サイクリング(3件)

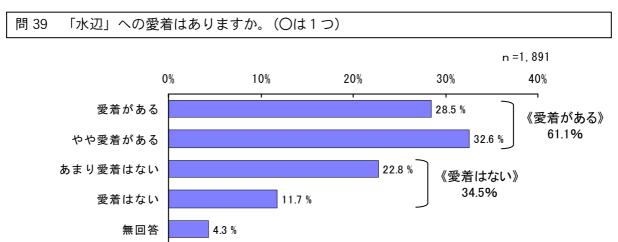
【性別・年齢別クロス集計】



性別でみると、「散歩・ウォーキング」は、男性 66.3%が女性 61.0%より 5.3 ポイント高い。

年齢別でみると、「散歩・ウォーキング」は、年齢が高くなるとともに増加傾向にあり、20歳代で50.0%だったのが70歳以上では72.5%と22.5ポイント高くなっている。

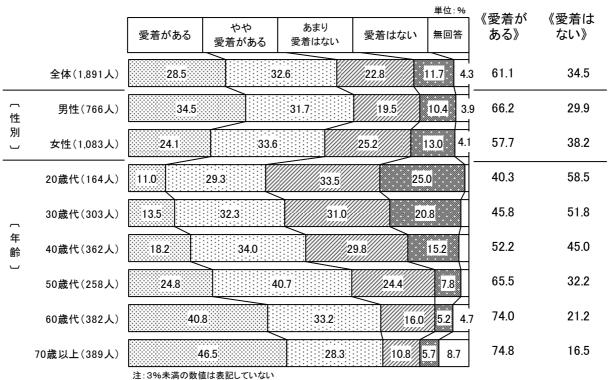
(11) 水辺への愛着



「水辺」への愛着は、「やや愛着がある」32.6%が最も多く、次いで「愛着がある」28.5%、「あまり愛着はない」22.8%などである。

「愛着がある」と「やや愛着がある」を合わせた《愛着がある》は 61.1%、「あまり愛着はない」と「愛着はない」を合わせた《愛着はない》は 34.5%と、《愛着がある》が《愛着はない》より 26.6 ポイント高い。

【性別・年齢別クロス集計】



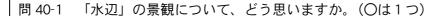
AT : 0 /07/1/M/07 SX IETO SX IETO CO OF

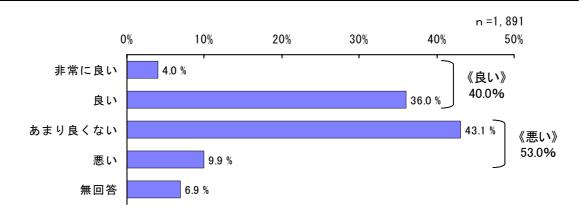
「水辺」への愛着について性別でみると、《愛着がある》は、男性 66.2%が女性 57.7%より 8.5 ポイント高い。

年齢別でみると、「愛着がある」及び《愛着がある》は、年齢が高くなるとともに増加傾向にあり、20歳代と70歳以上の差は「愛着がある」が35.5ポイント、《愛着がある》が34.5ポイントで、それぞれ70歳以上が多い。

第3章 調査結果の分析

(12) 水辺の景観

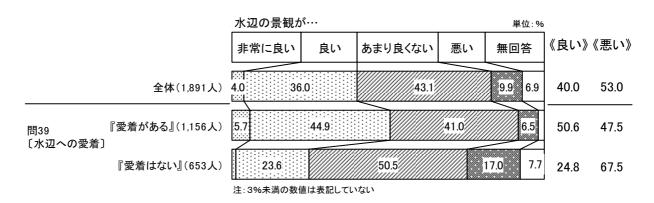




「水辺」の景観について、「あまり良くない」43.1%が最も多く、次いで「良い」36.0%、「悪い」9.9%、「非常に良い」4.0%である。

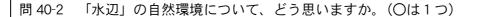
「非常に良い」と「良い」を合わせた《良い》は40.0%、「あまり良くない」と「悪い」を合わせた《悪い》は53.0%と、《悪い》が《良い》より13ポイント高い。

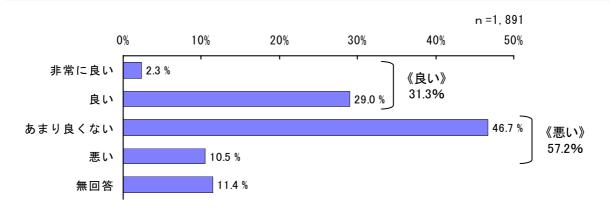
【問39水辺への愛着・クロス集計】



問39水辺への愛着別でみると、水辺の景観を《良い》と感じるのは、水辺への《愛着がある》50.6%方が《愛着はない》24.8%より25.8ポイント高い。反対に、水辺の景観を《悪い》と感じるのは、水辺への《愛着はない》67.5%が《愛着がある》47.5%より20ポイント高い。

(13) 水辺の自然環境

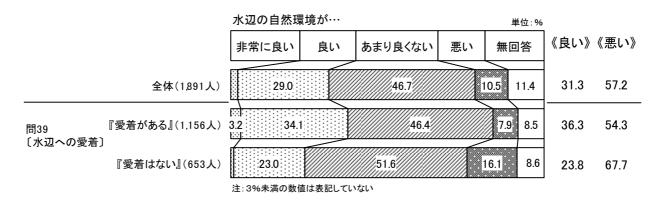




「水辺」の自然環境について、「あまり良くない」46.7%が最も多く、次いで「良い」29.0%、「悪い」10.5%、「非常に良い」2.3%である。

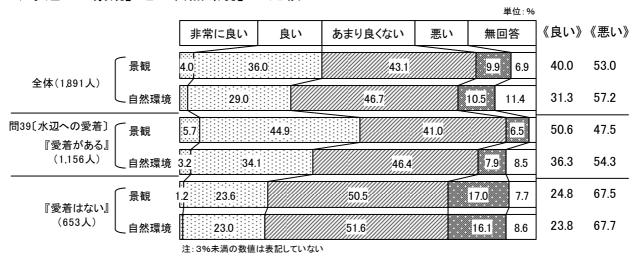
「非常に良い」と「良い」を合わせた《良い》は31.3%、「あまり良くない」と「悪い」を合わせた《悪い》は57.2%と、《悪い》が《良い》より25.9ポイント高い。

【問39水辺への愛着・クロス集計】



問39水辺への愛着別でみると、水辺の自然環境を《良い》と感じるのは、水辺への《愛着がある》36.3%が《愛着はない》23.8%より12.5ポイント高い。反対に、水辺の景観を《悪い》と感じるのは、水辺への《愛着はない》67.7%が《愛着がある》54.3%より13.4ポイント高い。

◆水辺の「景観」と「自然環境」の比較



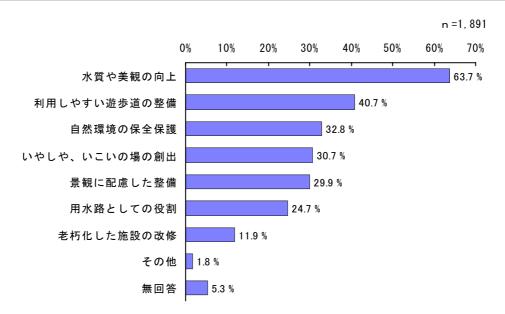
水辺の「景観」と「自然環境」の評価を比較すると、全体では、《良い》は「景観」40.0%が「自然環境」31.3%より8.7ポイント高い。

問39 水辺への愛着別でみると、《愛着がある》人は、《良い》は「景観」50.6% が「自然環境」36.3%より多く、14.3 ポイントの開きがある。

《愛着はない》人は、《良い》は「景観」24.8%、「自然環境」23.8%いずれも 同程度である。

(14) 水辺の整備で重要なこと

問41 「水辺」の整備について、重要と思われることは何ですか。(○はいくつでも)



「水辺」の整備で重要と思うことは、「水質や美観の向上」63.7%が最も多く、次いで「利用しやすい遊歩道の整備」40.7%、「自然環境の保全保護」32.8%が続いている。

【問37水辺に行く頻度別クロス集計】

*上段…人数(単位:人)、下段…構成比(単位:%)

								* ****	人/、下科	1177720	· — · · · · /
		全体	用水路としての役割	景観に配慮した整備	いやしや、いこいの場の創出	利用しやすい遊歩道の整備	自然環境の保全保護	水質や美観の向上	老朽化した施設の改修	その他	無回答
	全体	1, 891 100. 0	467 24. 7	566 29. 9	581 30. 7	770 40. 7	620 32. 8	1204 63. 7	225 11. 9	34 1. 8	100 5. 3
	カガケロ										
	ほぼ毎日	313	68	103	82	121	96	232	43	13	5
水	NED - W. E	100.0	21. 7	32. 9	26. 2	38. 7	30.7	74. 1	13. 7	4. 2	1.6
水辺	週に数回	302	88	91	96	156	99	204	41	6	5
i=		100.0	29. 1	30. 1	31.8	51.7	32.8	67. 5	13. 6	2.0	1. 7
に行く頻	月に1~2回	468	120	164	161	195	187	316	51	5	7
		100.0	25.6	35.0	34. 4	41.7	40.0	67. 5	10.9	1. 1	1.5
	年に1回以下	283	68	86	108	133	99	186	35	2	3
度		100.0	24.0	30.4	38. 2	47.0	35.0	65. 7	12. 4	0.7	1.1
区	行かない	479	121	117	133	161	133	260	53	8	44
		100.0	25.3	24. 4	27.8	33.6	27.8	54. 3	11. 1	1.7	9.2

[※] は、表頭の項目(表の上側にある選択肢欄)をそれぞれ縦にみて、割合が最も高かったもので 主なものを表す。

「水辺」の整備で重要と思うことを、問 37 水辺に行く頻度別でみると、「ほぼ毎日」行く人は「水質や美観の向上」74.1%、「老朽化した施設の改修」13.7%を多くあげている。「年に1回以下」行く人は「いやしや、いこいの場の創出」38.2%を多くあげており、「ほぼ毎日」から「年に1回以下」にかけて頻度が少なくなるほど「いやしや、いこいの場の創出」は増加傾向にある。

(15) まちづくりについてのご意見・ご要望

問 42 まちづくりについて、ご意見やご要望があれば自由にお書きください。

回答があった376人の内容を、下記にまとめた。

◆都市基盤・交通・区画整理等《132件》

- ○歩道を広く・段差解消など整備(27件)
- ○歩道の草を刈る、道路脇の側溝が危ないので対策など道路整備(16件)
- ○歩道と自転車レーンを分けてほしい(10件)
- ○道路幅が狭いので整備を(8件)
- ○駐車場・駐輪場の整備・充実(7件)
- ○バス路線の拡張・増発・交通の便をよくする(7件)
- ○サイクリングロード、ウォーキングロードの整備(5件)
- ○火災・水害・地震など防災対策を進める(5件)
- ○駅周辺の再開発・整備(5件)
- ○区画整理の推進、早期実現(4件)
- ○電柱の地中化(4件)
- ○渋滞の緩和・対策(3件)
- ○信号の整備・増設(2件)
- ○橋の修理・保全(2件)
- ○放置自転車の対策(2件)
- ○駐輪場の利用料金を安く(1件)
- ○モデル地区を設定し、環境整備(1件)
- ○道路標識が見えにくいので整備を(1件)
- ○その他(駅前の充実、交通の便を良くするなど)(23件)

◆公園・広場・遊歩道・緑地《97 件》

- ○新たに公園・広場をつくる・増やす(39件)
- ○公園をきれいに・設備を充実させる(遊び場、遊具、時計など)(32件)
- ○今ある公園・広場の樹木・緑を増やす・整備する(22件)
- ○街路樹・緑・游歩道を増やす(4件)

◆川·水《65 件》

- ○川をきれいにしてほしい(47件)
- ○用水路(水を流してほしい・草刈り)(5件)
- ○動物が集まる水辺づくり(4件)
- ○下水道をきれいにしてほしい(3件)
- ○水はけが悪く、雨が降るとできる大きな水たまりの対応(3件)
- ○ホッとできる水辺がほしい(1件)
- ○水道水をおいしくしてほしい(1件)
- ○使用されていない用水路を歩道にするなど活用してほしい(1件)

◆安全・治安《36件》

- ○街路灯の設置、暗い道の整備、夜間でも安全なまちづくり(10件)
- ○治安が悪化しないような対策、安全・安心なまちへ(7件)
- ○子どもが安全・安心に遊べる場所を(6件)
- ○駅周辺の治安を改善(4件)
- ○不審者対策(2件)
- ○バイクなどの深夜の騒音対策(2件)
- ○防犯カメラの設置(2件)
- ○市の中心部だけでなく他の地区も整備してほしい(2件)
- ○危ない路地の対策(1件)

◆マナー《11 件》

- ○ペットマナー、ペットのふんの放置の対策を(8件)
- ○自転車の走行マナー・ルールの徹底(2件)
- ○自動車の走行マナー・ルールの徹底(1件)

◆ゴミ《11件》

- ○ゴミが多い・ゴミをなくしてほしい(5件)
- ○歩道にゴミ袋が置いてあるところの整備をしてほしい(3件)
- ○ゴミを片付けるよう市民の意識を啓発する(1件)
- ○タバコのポイ捨てが多いので路上禁煙を実施してほしい(1件)
- ○不法投棄禁止の看板を立てる(1件)

◆商業施設・産業《9件》

- ○商業施設・複合施設などの誘致(5件)
- ○商店街、商業地区の活性化(3件)
- ○高架下の商業地を近代化させる(1件)

◆施設《9件》

- ○施設(児童館、川口市の「花と緑の振興センター」のような施設、「であいの森」のような施設、運動・コミュニケーション・食事ができるような施設)がほしい(5件)
- ○自宅近くに市の施設(プールなど)があるといい(2件)
- ○それぞれの公園にトイレを設置してほしい1件)
- ○トイレを増やしてほしい(1件)

◆環境・公害《8件》

- ○野鳥が多い・鳥のふん・野生動物の対策(4件)
- ○工場からの悪臭・排気・煙の対策(3件)
- ○空気が汚れている(1件)

◆子育て《5件》

- ○子育てのしやすい安心できるまち(3件)
- ○出産費用の負担などの支援をしてほしい(1件)
- ○幼稚園が少なく選べる環境ではない(1件)

◆文化《5件》

- ○文化・観光の推進(2件)
- ○草加市の特産物、名所の宣伝(1件)
- ○駅周辺は文化が感じられない(1件)
- ○草加市らしいお祭りを(1件)

◆病院《2件》

- ○市立病院のサービス向上(1件)
- ○大きな病院がほしい(1件)

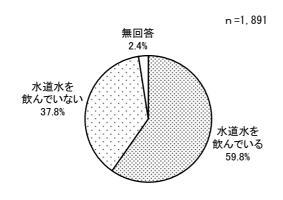
◆その他意見《62 件》

- ○まちづくりより優先すべきことがある(2件)
- ○殺風景なので、もっと美しい街並みにしてほしい(1件)
- ○子ども達がふるさとだと思えるまちづくりを(1件)
- ○市民参加のまちづくりを進めてほしい(1件)
- ○利便と自然を兼ね備えたまち(1件)
- ○市政・市・市職員に対する要望など(56件)

12 水道水について

(1) 自宅で水道水を飲んでいるか

問43 あなたは、自宅で飲用として水道水を飲んでいますか。(○は1つ)



自宅で飲用として「水道水を飲んでいる」59.8%、「水道水を飲んでいない」37.8%である。

【性別・年齢別・居住年数別クロス集計】

単位:% 水道水を 水道水を 無回答 飲んでいる 飲んでいない 全体(1,891人) 59.8 37.8 男性(766人) 65.0 32.6 性 別 女性(1.083人) 56.2 41.9 20歳代(164人) 55.5 44.5 30歳代(303人) 51.5 47.5 年 45.9 40歳代(362人) 53.0 50歳代(258人) 62.0 36.4 60歳代(382人) 61.5 35.1 3.4 70歳以上(389人) 71.5 24.4 4.1 1年未満(55人) 50.9 47.3 1年~5年(190人) 52.6 46.3 居 住 年 6年~10年(177人) 48.0 51.4 数 11年~20年(345人) 55.9 42.3 21年以上(1,098人) 32.7 64.8 注:3%未満の数値は表記していない

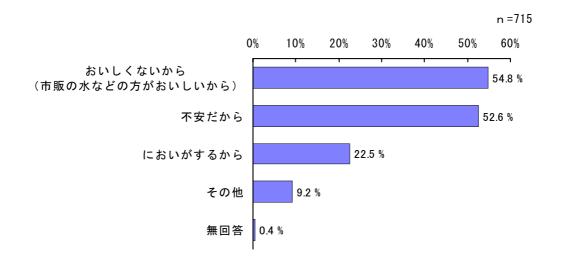
性別でみると、「水道水を飲んでいる」は男性 65.0%が女性 56.2%より 8.8 ポイント高い。

年齢別でみると、「水道水を飲んでいる」は「70歳以上」71.5%が最も多く、30歳代は20歳代より減っているが、30歳代から70歳以上にかけて年齢が高くなるとともに増加傾向にある。

居住年数別で見ると、「水道水を飲んでいる」は「21年以上」64.8%が最も多く、「1年未満」から「6年~10年」は5割前後で同程度であるが、そこから「21年以上」にかけて居住年数が長くなるほど増加傾向にある。

(2) 自宅で水道水を飲まない理由

◇問 43 で「2 水道水を飲んでいない」とお答えの方にお伺いします。 問 43-1 水道水を飲まない理由は何ですか。(○はいくつでも)



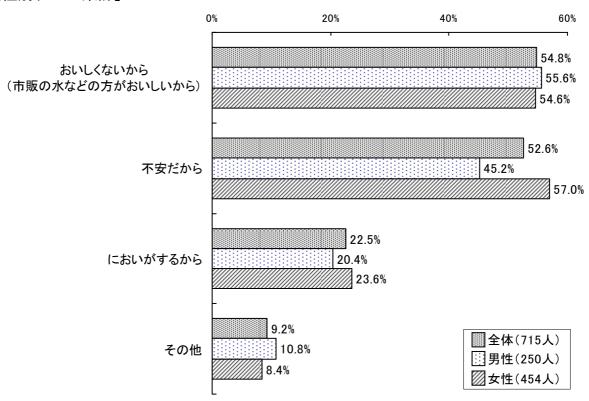
問 43 で「水道水を飲んでいない」と回答した 715 人にその理由をたずねたところ、「おいしくないから(市販の水などの方がおいしいから)」54.8%、「不安だから」52.6%がそれぞれ半数を超えて多くあげられている。

◆「その他」の内容

「その他」と回答した66人の主な回答は、下記の通りである。

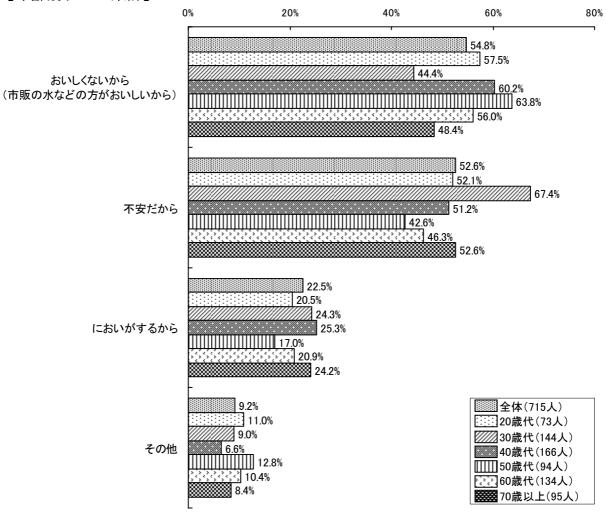
- ○飲む習慣がない・飲みたくない・市販の水などを飲む(17件)
- ○浄水器で浄水後飲んでいる(13件)
- ○沸騰後に飲用・料理には使用している(10件)
- ○震災後、放射性物質などが不安だから(9件)
- ○タンクや水道管の老朽化やゴミなどが不安だから(7件)
- ○感染症にかかりやすい体質のため医者からとめられている(1件)

【性別クロス集計】



性別でみると、「不安だから」は女性 57.0%が男性 45.2%より 11.8 ポイント高い。

【年齢別クロス集計】



水道水を飲まない理由を年齢別でみると、「不安だから」は30歳代67.4%で突出して最も多い。「おいしくないから(市販の水などの方がおいしいから)」は、「20歳代」「40歳代」「50歳代」「60歳代」でそれぞれ半数を超え、全体をも上回っている。

B 草加市の基本となる施策に関すること

問 44 草加市では「快適都市―草加―」の実現に向けて、次の 34 の基本施策を定め取り組みを進めています。そこで、この 34 施策についてあなたの "満足度"と"重要度"をお伺いします。

ここからは、草加市が進める「第三次草加市総合振興計画後期基本計画」(平成 23 年度~27 年度) の 34 の基本施策について満足度と重要度についてたずねた結果を掲載する。

満足度、重要度ともに選択肢が順序尺度となっていることから、下記のような配点を設定する。平均値を求め、評価の指標の1つとする。

「満足度」の 選択肢	点数 (点)
満足	5
やや満足	4
どちらともいえない	3
やや不満足	2
不満足	1

「重要度」の 選択肢	点数 (点)
重要	5
やや重要	4
どちらともいえない	3
あまり重要ではない	2
重要ではない	1

例) 計算方法

施策1【水環境の改善】の満足度

計算式:[満足]···(A)5点×(B)202人=1,010 (同様に[やや満足]~[不満足]を計算)

平均値 (D÷C) = {(D) 1,010+2,708+2,100+366+99 } ÷

{(C) 202+677+700+183+99}

 $=6.283 \div 1,861$

=3.376

選択肢	点数 (A)	回答者数 (B)	得点 (A×B)
満足	5	202	1,010
やや満足	4	677	2, 708
どちらともいえない	3	700	2, 100
やや不満足	2	183	366
不満足	1	99	99
合 計		1,861 (C)	6, 283 (D)
平 均 値(D÷C)		3. 376

[※]重要度についても同様に計算する。

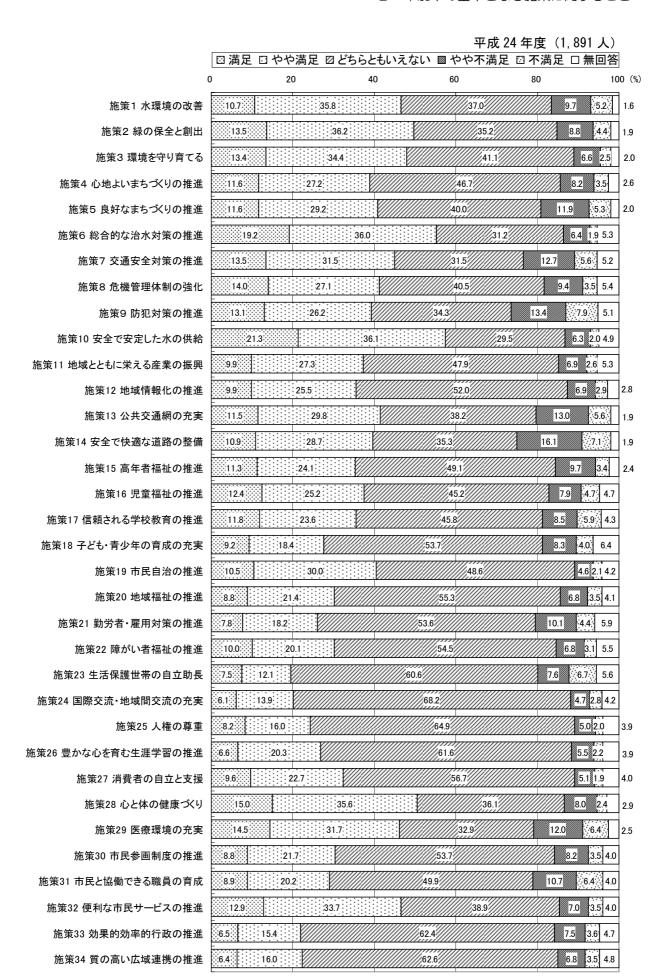
[※]平成18年度、20年度、22年度の調査結果についても同様の計算方法で算出している。

1

34 施策の満足度

(1) 全体

【満足度】			亚	成24年度	(1,891人)			単位:%
【/问, 亿, 又, 】	《淀	5足》			高足》		~	
施策番号·施策名	満足	やや 満足	どちら ともい えない	************************************	不満足	《満足》	不満足》	(平 点均 値
施策1 水環境の改善	10. 7	35.8	37. 0	9. 7	5. 2	46.5	14.9	3.376
施策2 緑の保全と創出	13. 5	36. 2	35. 2	8.8	4. 4	49.7	13.2	3.465
施策3 環境を守り育てる	13. 4	34.4	41.1	6.6	2. 5	47.9	9.1	3.506
施策4 心地よいまちづくりの推進	11.6	27. 2	46. 7	8. 2	3. 5	38.9	11.7	3.362
施策5 良好なまちづくりの推進	11.6	29. 2	40.0	11. 9	5. 3	40.8	17.2	3.306
施策6 総合的な治水対策の推進	19. 2	36.0	31. 2	6.4	1. 9	55.2	8.3	3.678
施策7 交通安全対策の推進	13. 5	31. 5	31. 5	12. 7	5. 6	45.0	18.3	3.365
施策8 危機管理体制の強化	14.0	27. 1	40.5	9. 4	3. 5	41.1	13.0	3.409
施策9 防犯対策の推進	13. 1	26. 2	34. 3	13. 4	7. 9	39.3	21.3	3.244
施策10 安全で安定した水の供給	21. 3	36. 1	29. 5	6.3	2.0	57.4	8.2	3.720
施策11 地域とともに栄える産業の振興	9.9	27.3	47.9	6.9	2. 6	37.2	9.5	3.370
施策12 地域情報化の推進	9.9	25. 5	52.0	6.9	2. 9	35.4	9.8	3.336
施策13 公共交通網の充実	11.5	29.8	38. 2	13.0	5. 6	41.4	18.5	3.294
施策14 安全で快適な道路の整備	10.9	28.7	35. 3	16. 1	7. 1	39.6	23.2	3.206
施策15 高年者福祉の推進	11. 3	24. 1	49. 1	9. 7	3. 4	35.4	13.1	3.308
施策16 児童福祉の推進	12. 4	25. 2	45. 2	7.9	4. 7	37.5	12.6	3.342
施策17 信頼される学校教育の推進	11.8	23.6	45. 8	8.5	5. 9	35.4	14.4	3.281
施策18 子ども・青少年の育成の充実	9. 2	18.4	53. 7	8.3	4. 0	27.6	12.3	3.220
施策19 市民自治の推進	10. 5	30.0	48. 6	4.6	2. 1	40.5	6.7	3.440
施策20 地域福祉の推進	8.8	21.4	55. 3	6.8	3. 5	30.2	10.4	3.262
施策21 勤労者・雇用対策の推進	7.8	18. 2	53. 6	10. 1	4. 4	26.0	14.5	3.157
施策22 障がい者福祉の推進	10.0	20.1	54. 5	6.8	3. 1	30.1	9.8	3.288
施策23 生活保護世帯の自立助長	7. 5	12.1	60. 6	7. 6	6. 7	19.6	14.2	3.066
施策24 国際交流・地域間交流の充実	6. 1	13. 9	68. 2	4. 7	2.8	20.0	7.5	3.166
施策25 人権の尊重	8. 2	16.0	64. 9	5.0	2.0	24.3	6.9	3.246
施策26 豊かな心を育む生涯学習の推進	6.6	20.3	61. 6	5. 5	2. 2	26.9	7.7	3.245
施策27 消費者の自立と支援	9. 6	22.7	56. 7	5. 1	1. 9	32.4	6.9	3.346
施策28 心と体の健康づくり	15. 0	35. 6	36. 1	8.0	2. 4	50.6	10.4	3.542
施策29 医療環境の充実	14. 5	31.7	32. 9	12.0	6. 4	46.2	18.4	3.369
施策30 市民参画制度の推進	8.8	21.7	53. 7	8. 2	3. 5	30.5	11.8	3.249
施策31 市民と協働できる職員の育成	8.9	20. 2	49. 9	10. 7	6.4	29.1	17.1	3.151
施策32 便利な市民サービスの推進	12. 9	33. 7	38. 9	7.0	3. 5	46.5	10.6	3.472
施策33 効果的効率的行政の推進	6. 5	15. 4	62. 4	7. 5	3.6	21.8	11.1	3.143
施策34 質の高い広域連携の推進	6.4	16.0	62.6	6.8	3. 5	22.4	10.3	3.157



(2) 全体・満足度順位

	【満足度】平成24年度・全体(1,891人)	
順位	施策番号·施策名	(平 点均 値
1	施策10 安全で安定した水の供給	3.720
2	施策6 総合的な治水対策の推進	3.678
3	施策28 心と体の健康づくり	3.542
4	施策3 環境を守り育てる	3.506
5	施策32 便利な市民サービスの推進	3.472
6	施策2 緑の保全と創出	3.465
7	施策19 市民自治の推進	3.440
8	施策8 危機管理体制の強化	3.409
9	施策1 水環境の改善	3.376
10	施策11 地域とともに栄える産業の振興	3.370
11	施策29 医療環境の充実	3.369
12	施策7 交通安全対策の推進	3.365
13	施策4 心地よいまちづくりの推進	3.362
14	施策27 消費者の自立と支援	3.346
15	施策16 児童福祉の推進	3.342
16	施策12 地域情報化の推進	3.336
17	施策15 高年者福祉の推進	3.308
18	施策5 良好なまちづくりの推進	3.306
19	施策13 公共交通網の充実	3.294
20	施策22 障がい者福祉の推進	3.288
21	施策17 信頼される学校教育の推進	3.281
22	施策20 地域福祉の推進	3.262
23	施策30 市民参画制度の推進	3.249
24	施策25 人権の尊重	3.246
25	施策26 豊かな心を育む生涯学習の推進	3.245
26	施策9 防犯対策の推進	3.244
27	施策18 子ども・青少年の育成の充実	3.220
28	施策14 安全で快適な道路の整備	3.206
29	施策24 国際交流・地域間交流の充実	3.166
30	施策34 質の高い広域連携の推進	3.157
31	施策21 勤労者・雇用対策の推進	3.157
32	施策31 市民と協働できる職員の育成	3.151
33	施策33 効果的効率的行政の推進	3.143
34	施策23 生活保護世帯の自立助長	3.066

※詳しい分析は、144ページ以降に記載するため、ここでは満足度の順位のみを掲載することとする。

(3) 性別・満足度順位

◆男性

【満足度】平成24年度・男性(766人) 順位 施策番号•施策名 点均 施策10 安全で安定した水の供給 3.685 施策6 総合的な治水対策の推進 3.636 施策28 心と体の健康づくり 3.469 施策3 環境を守り育てる 3.437 5 施策2 緑の保全と創出 3.413 施策32 便利な市民サービスの推進 3.411 7 施策19 市民自治の推進 3.379 8 施策8 危機管理体制の強化 3.334 施策1 水環境の改善 3.324 施策4 心地よいまちづくりの推進 3.321 施策12 地域情報化の推進 3.310 3.304 12 施策7 交通安全対策の推進 施策29 医療環境の充実 3.302 3.297 施策11 地域とともに栄える産業の振興 施策27 消費者の自立と支援 3.285 16 施策16 児童福祉の推進 3.280 施策5 良好なまちづくりの推進 3.261 18 施策13 公共交通網の充実 3.243 3.216 19 施策15 高年者福祉の推進 20 施策17 信頼される学校教育の推進 3.213 21 施策25 人権の尊重 3.208 22 施策26 豊かな心を育む生涯学習の推進 3.199 3.195 23 施策20 地域福祉の推進 24 施策22 障がい者福祉の推進 3.181 25 施策9 防犯対策の推進 3.179 26 施策30 市民参画制度の推進 3.172 27 施策14 安全で快適な道路の整備 3.139 28 施策18 子ども・青少年の育成の充実 3.131 29 施策31 市民と協働できる職員の育成 3.114 30 施策34 質の高い広域連携の推進 3.104 31 施策24 国際交流・地域間交流の充実 3.097 32 施策33 効果的効率的行政の推進 3.091 33 施策21 勤労者・雇用対策の推進 3.077 34 施策23 生活保護世帯の自立助長 3.008

◆女性

V 2	< 1注 【満足度】平成24年度・女性(1,083人)	
	【個足及】十成24年度·女性(I,003人)	
順位	施策番号・施策名	(平 点均 値
1	施策10 安全で安定した水の供給	3.739
2	施策6 総合的な治水対策の推進	3.712
3	施策28 心と体の健康づくり	3.591
4	施策3 環境を守り育てる	3.550
5	施策32 便利な市民サービスの推進	3.510
6	施策2 緑の保全と創出	3.493
7	施策19 市民自治の推進	3.487
8	施策8 危機管理体制の強化	3.458
9	施策11 地域とともに栄える産業の振興	3.421
10	施策7 交通安全対策の推進	3.409
11	施策1 水環境の改善	3.408
12	施策29 医療環境の充実	3.408
13	施策4 心地よいまちづくりの推進	3.388
14	施策16 児童福祉の推進	3.388
15	施策27 消費者の自立と支援	3.387
16	施策15 高年者福祉の推進	3.371
17	施策22 障がい者福祉の推進	3.361
18	施策12 地域情報化の推進	3.350
19	施策5 良好なまちづくりの推進	3.335
20	施策13 公共交通網の充実	3.332
21	施策17 信頼される学校教育の推進	3.329
22	施策20 地域福祉の推進	3.305
23	施策30 市民参画制度の推進	3.295
24	施策9 防犯対策の推進	3.290
25	施策18 子ども・青少年の育成の充実	3.286
26	施策26 豊かな心を育む生涯学習の推進	3.276
27	施策25 人権の尊重	3.273
28	施策14 安全で快適な道路の整備	3.246
29	施策21 勤労者・雇用対策の推進	3.211
30	施策24 国際交流・地域間交流の充実	3.209
31	施策34 質の高い広域連携の推進	3.190
32	施策33 効果的効率的行政の推進	3.178
33	施策31 市民と協働できる職員の育成	3.169
34	施策23 生活保護世帯の自立助長	3.106

(4) 年齢別・満足度順位

◆20 歳代

Ť	- V 成 I C 【満足度】平成24年度・20歳代(164人)	
順位	施策番号·施策名	。平 点 ف 値
1	施策2 緑の保全と創出	3.537
2	施策6 総合的な治水対策の推進	3.469
3	施策10 安全で安定した水の供給	3.435
4	施策28 心と体の健康づくり	3.404
5	施策3 環境を守り育てる	3.401
6	施策4 心地よいまちづくりの推進	3.387
7	施策5 良好なまちづくりの推進	3.329
8	施策19 市民自治の推進	3.311
9	施策1 水環境の改善	3.305
10	施策12 地域情報化の推進	3.301
11	施策8 危機管理体制の強化	3.280
12	施策11 地域とともに栄える産業の振興	3.269
13	施策32 便利な市民サービスの推進	3.267
14	施策29 医療環境の充実	3.253
15	施策22 障がい者福祉の推進	3.247
16	施策7 交通安全対策の推進	3.242
17	施策27 消費者の自立と支援	3.242
18	施策15 高年者福祉の推進	3.209
19	施策16 児童福祉の推進	3.196
20	施策13 公共交通網の充実	3.190
21	施策14 安全で快適な道路の整備	3.190
22	施策20 地域福祉の推進	3.118
23	施策26 豊かな心を育む生涯学習の推進	3.118
24	施策9 防犯対策の推進	3.088
25	施策18 子ども・青少年の育成の充実	3.081
26	施策25 人権の尊重	3.075
27	施策17 信頼される学校教育の推進	3.061
28	施策21 勤労者・雇用対策の推進	3.056
29	施策24 国際交流・地域間交流の充実	3.006
30	施策33 効果的効率的行政の推進	3.000
31	施策30 市民参画制度の推進	2.981
32	施策34 質の高い広域連携の推進	2.944
33	施策31 市民と協働できる職員の育成	2.895
34	施策23 生活保護世帯の自立助長	2.863

◆30 歳代

	【満足度】平成24年度·30歳代(303人)	
順位	施策番号·施策名	。 平 点 道 値
1	施策10 安全で安定した水の供給	3.667
2	施策6 総合的な治水対策の推進	3.663
3	施策2 緑の保全と創出	3.517
4	施策32 便利な市民サービスの推進	3.517
5	施策3 環境を守り育てる	3.515
6	施策19 市民自治の推進	3.498
7	施策8 危機管理体制の強化	3.495
8	施策28 心と体の健康づくり	3.493
9	施策12 地域情報化の推進	3.452
10	施策1 水環境の改善	3.417
11	施策29 医療環境の充実	3.414
12	施策16 児童福祉の推進	3.413
13	施策15 高年者福祉の推進	3.411
14	施策17 信頼される学校教育の推進	3.409
15	施策4 心地よいまちづくりの推進	3.387
16	施策5 良好なまちづくりの推進	3.377
17	施策7 交通安全対策の推進	3.368
18	施策11 地域とともに栄える産業の振興	3.361
19	施策22 障がい者福祉の推進	3.355
20	施策13 公共交通網の充実	3.340
21	施策27 消費者の自立と支援	3.337
22	施策20 地域福祉の推進	3.310
23	施策18 子ども・青少年の育成の充実	3.294
24	施策9 防犯対策の推進	3.268
25	施策25 人権の尊重	3.249
26	施策14 安全で快適な道路の整備	3.234
27	施策21 勤労者・雇用対策の推進	3.223
28	施策26 豊かな心を育む生涯学習の推進	3.215
29	施策34 質の高い広域連携の推進	3.189
30	施策30 市民参画制度の推進	3.182
31	施策33 効果的効率的行政の推進	3.149
32	施策24 国際交流・地域間交流の充実	3.142
33	施策31 市民と協働できる職員の育成	3.066
34	施策23 生活保護世帯の自立助長	3.060

◆40 歳代

【満足度】平成24年度·40歳代(362人) 施策番号•施策名 点均 位 値 施策6 総合的な治水対策の推進 3.607 施策10 安全で安定した水の供給 3.569 3 施策3環境を守り育てる 3.518 4 施策28 心と体の健康づくり 3.447 5 施策19 市民自治の推進 3.394 6 施策2 緑の保全と創出 3.391 7 施策8 危機管理体制の強化 3.391 8 施策32 便利な市民サービスの推進 3.372 3.370 9 施策11 地域とともに栄える産業の振興 10 施策12 地域情報化の推進 3.356 11 施策1 水環境の改善 3.325 12 施策4 心地よいまちづくりの推進 3.289 13 施策27 消費者の自立と支援 3.286 14 施策22 障がい者福祉の推進 3.282 3.265 15 施策15 高年者福祉の推進 3.265 16 施策16 児童福祉の推進 17 施策7 交通安全対策の推進 3.239 18 施策29 医療環境の充実 3.236 19 施策13 公共交通網の充実 3.217 3.201 20 施策20 地域福祉の推進 21 施策18 子ども・青少年の育成の充実 3.194 22 施策26 豊かな心を育む生涯学習の推進 3.183 23 施策5 良好なまちづくりの推進 3.178 24 施策30 市民参画制度の推進 3.145 25 施策9 防犯対策の推進 3.142 26 施策25 人権の尊重 3.123 27 施策17 信頼される学校教育の推進 3.115 28 施策21 勤労者・雇用対策の推進 3.107 29 施策24 国際交流・地域間交流の充実 3.092 3.084 30 施策33 効果的効率的行政の推進 31 施策34 質の高い広域連携の推進 3.056 3.050 32 施策31 市民と協働できる職員の育成 33 施策23 生活保護世帯の自立助長 3.031 34 施策14 安全で快適な道路の整備 2.986

◆50 歳代

	【満足度】平成24年度・50歳代(258人)	
順位	施策番号·施策名	(点) 値
1	施策6 総合的な治水対策の推進	3.606
2	施策10 安全で安定した水の供給	3.552
3	施策3 環境を守り育てる	3.368
4	施策2 緑の保全と創出	3.357
5	施策28 心と体の健康づくり	3.333
6	施策1 水環境の改善	3.310
7	施策32 便利な市民サービスの推進	3.309
8	施策19 市民自治の推進	3.303
9	施策11 地域とともに栄える産業の振興	3.268
10	施策4 心地よいまちづくりの推進	3.260
11	施策8 危機管理体制の強化	3.253
12	施策15 高年者福祉の推進	3.244
13	施策27 消費者の自立と支援	3.243
14	施策7 交通安全対策の推進	3.236
15	施策12 地域情報化の推進	3.215
16	施策16 児童福祉の推進	3.213
17	施策5 良好なまちづくりの推進	3.207
18	施策20 地域福祉の推進	3.171
19	施策25 人権の尊重	3.169
20	施策26 豊かな心を育む生涯学習の推進	3.161
21	施策22 障がい者福祉の推進	3.135
22	施策30 市民参画制度の推進	3.133
23	施策13 公共交通網の充実	3.129
24	施策24 国際交流・地域間交流の充実	3.111
25	施策17 信頼される学校教育の推進	3.098
26	施策14 安全で快適な道路の整備	3.063
27	施策29 医療環境の充実	3.058
28	施策9 防犯対策の推進	3.032
29	施策18 子ども・青少年の育成の充実	3.032
30	施策34 質の高い広域連携の推進	3.031
31	施策31 市民と協働できる職員の育成	3.000
32	施策23 生活保護世帯の自立助長	2.996
33	施策21 勤労者・雇用対策の推進	2.972
34	施策33 効果的効率的行政の推進	2.957

◆60 歳代

【満足度】平成24年度・60歳代(382人) 順 施策番号•施策名 点均 位 値 施策10 安全で安定した水の供給 3.836 施策6 総合的な治水対策の推進 3.814 3 施策28 心と体の健康づくり 3.659 3.566 施策32 便利な市民サービスの推進 施策3 環境を守り育てる 3.488 6 施策29 医療環境の充実 3.444 施策7 交通安全対策の推進 3.441 施策2 緑の保全と創出 3.437 9 施策8 危機管理体制の強化 3.427 10 施策16 児童福祉の推進 3.420 11 施策27 消費者の自立と支援 3.414 12 施策19 市民自治の推進 3.411 13 施策4 心地よいまちづくりの推進 3.398 14 施策17 信頼される学校教育の推進 3.385 15 施策11 地域とともに栄える産業の振興 3.381 3.378 16 施策1 水環境の改善 17 施策13 公共交通網の充実 3.361 18 施策5 良好なまちづくりの推進 3.336 19 施策30 市民参画制度の推進 3.336 20 施策25 人権の尊重 3.321 21 施策9 防犯対策の推進 3.318 22 施策26 豊かな心を育む生涯学習の推進 3.310 23 施策22 障がい者福祉の推進 3.304 24 施策12 地域情報化の推進 3.302 25 施策15 高年者福祉の推進 3.290 26 施策20 地域福祉の推進 3.262 施策18 子ども・青少年の育成の充実 3.261 28 施策14 安全で快適な道路の整備 3.247 29 施策34 質の高い広域連携の推進 3.247 30 施策24 国際交流・地域間交流の充実 3.232 31 施策31 市民と協働できる職員の育成 3.226 32 施策33 効果的効率的行政の推進 3.225 33 施策21 勤労者・雇用対策の推進 3.220 34 施策23 生活保護世帯の自立助長 3.143

◆70 歳以上

Ť	「満足度】平成24年度・70歳以上(389人)	
	【洞足及】十次27千及 70歳以工(003人)	
順位	施策番号・施策名	_(点) 点) 值
1	施策10 安全で安定した水の供給	4.033
2	施策6 総合的な治水対策の推進	3.779
3	施策28 心と体の健康づくり	3.766
4	施策29 医療環境の充実	3.651
5	施策32 便利な市民サービスの推進	3.643
6	施策3 環境を守り育てる	3.642
7	施策19 市民自治の推進	3.624
8	施策7 交通安全対策の推進	3.560
9	施策2 緑の保全と創出	3.559
10	施策30 市民参画制度の推進	3.516
11	施策8 危機管理体制の強化	3.500
12	施策11 地域とともに栄える産業の振興	3.482
13	施策9 防犯対策の推進	3.470
14	施策17 信頼される学校教育の推進	3.470
15	施策27 消費者の自立と支援	3.464
16	施策31 市民と協働できる職員の育成	3.464
17	施策1 水環境の改善	3.461
18	施策16 児童福祉の推進	3.446
19	施策14 安全で快適な道路の整備	3.440
20	施策25 人権の尊重	3.434
21	施策13 公共交通網の充実	3.431
22	施策4 心地よいまちづくりの推進	3.426
23	施策20 地域福祉の推進	3.409
24	施策5 良好なまちづくりの推進	3.399
25	施策26 豊かな心を育む生涯学習の推進	3.386
26	施策15 高年者福祉の推進	3.364
27	施策12 地域情報化の推進	3.357
28	施策22 障がい者福祉の推進	3.355
29	施策18 子ども・青少年の育成の充実	3.354
30	施策34 質の高い広域連携の推進	3.324
31	施策33 効果的効率的行政の推進	3.318
32	施策24 国際交流・地域間交流の充実	3.299
33	施策21 勤労者・雇用対策の推進	3.266
34	施策23 生活保護世帯の自立助長	3.174

(5) 居住地域別・満足度順位

◆新田西部

【満足度】平成24年度・新田西部 (328人) 順 施策番号•施策名 点均 位 値 施策6 総合的な治水対策の推進 3.669 施策10 安全で安定した水の供給 3.607 3 施策28 心と体の健康づくり 3.503 施策32 便利な市民サービスの推進 3.486 施策3 環境を守り育てる 3.453 6 施策2 緑の保全と創出 3.412 7 施策19 市民自治の推進 3.405 施策1 水環境の改善 3.391 9 施策8 危機管理体制の強化 3.390 10 施策4 心地よいまちづくりの推進 3.354 11 施策16 児童福祉の推進 3.353 12 施策29 医療環境の充実 3.345 13 施策7 交通安全対策の推進 3.341 14 施策12 地域情報化の推進 3.338 15 施策27 消費者の自立と支援 3.334 16 施策15 高年者福祉の推進 3.297 17 施策11 地域とともに栄える産業の振興 3.291 18 施策17 信頼される学校教育の推進 3.272 3.256 19 施策30 市民参画制度の推進 20 施策20 地域福祉の推進 3.255 21 施策22 障がい者福祉の推進 3.251 <u>3.25</u>0 22 施策26 豊かな心を育む生涯学習の推進 23 施策25 人権の尊重 3.229 24 施策5 良好なまちづくりの推進 3.196 25 施策9 防犯対策の推進 3.179 26 施策13 公共交通網の充実 3.176 27 施策34 質の高い広域連携の推進 3.174 28 施策33 効果的効率的行政の推進 3.156 29 施策24 国際交流・地域間交流の充実 3.155 30 施策18 子ども・青少年の育成の充実 3.151 31 施策14 安全で快適な道路の整備 3.150 32 施策31 市民と協働できる職員の育成 3.148 33 施策21 勤労者・雇用対策の推進 3.138 34 施策23 生活保護世帯の自立助長 3.127

◆新田東部

	【満足度】平成24年度・新田東部(245人)	
順位	施策番号・施策名	(点) 値
1	施策10 安全で安定した水の供給	3.802
2	施策6 総合的な治水対策の推進	3.746
3	施策28 心と体の健康づくり	3.647
4	施策3 環境を守り育てる	3.613
5	施策19 市民自治の推進	3.597
6	施策32 便利な市民サービスの推進	3.574
7	施策2 緑の保全と創出	3.538
8	施策11 地域とともに栄える産業の振興	3.524
9	施策8 危機管理体制の強化	3.487
10	施策7 交通安全対策の推進	3.457
11	施策29 医療環境の充実	3.452
12	施策16 児童福祉の推進	3.444
13	施策27 消費者の自立と支援	3.443
14	施策1 水環境の改善	3.414
15	施策12 地域情報化の推進	3.412
16	施策20 地域福祉の推進	3.392
17	施策4 心地よいまちづくりの推進	3.388
18	施策18 子ども・青少年の育成の充実	3.386
19	施策5 良好なまちづくりの推進	3.385
20	施策22 障がい者福祉の推進	3.373
21	施策13 公共交通網の充実	3.360
22	施策15 高年者福祉の推進	3.356
23	施策14 安全で快適な道路の整備	3.355
24	施策17 信頼される学校教育の推進	3.355
25	施策9 防犯対策の推進	3.314
26	施策25 人権の尊重	3.306
27	施策21 勤労者・雇用対策の推進	3.298
28	施策26 豊かな心を育む生涯学習の推進	3.298
29	施策30 市民参画制度の推進	3.274
30	施策34 質の高い広域連携の推進	3.221
31	施策33 効果的効率的行政の推進	3.205
32	施策24 国際交流・地域間交流の充実	3.191
33	施策31 市民と協働できる職員の育成	3.182
34	施策23 生活保護世帯の自立助長	3.117

◆草加川柳

【満足度】平成24年度・草加川柳(143人) 施策番号•施策名 点均 位 値 施策6 総合的な治水対策の推進 3.745 施策10 安全で安定した水の供給 3.710 施策2 緑の保全と創出 3.582 3.532 施策28 心と体の健康づくり 3.504 施策3 環境を守り育てる 施策19 市民自治の推進 3.504 施策1 水環境の改善 3.434 施策8 危機管理体制の強化 3.428 施策7 交通安全対策の推進 3.413 10 施策32 便利な市民サービスの推進 3.412 施策11 地域とともに栄える産業の振興 3.403 施策12 地域情報化の推進 3.379 13 施策22 障がい者福祉の推進 3.360 施策16 児童福祉の推進 3.301 14 施策4 心地よいまちづくりの推進 3.291 16 施策15 高年者福祉の推進 3.286 17 施策27 消費者の自立と支援 3.261 3.259 施策29 医療環境の充実 18 施策5 良好なまちづくりの推進 3.255 19 施策9 防犯対策の推進 3.254 施策18 子ども・青少年の育成の充実 3.230 施策17 信頼される学校教育の推進 3.228 施策20 地域福祉の推進 3.227 施策25 人権の尊重 3.223 3.169 施策30 市民参画制度の推進 施策21 勤労者・雇用対策の推進 3.167 施策26 豊かな心を育む生涯学習の推進 3.158 施策13 公共交通網の充実 3.149 28 施策24 国際交流・地域間交流の充実 3.145 施策31 市民と協働できる職員の育成 3.109 31 施策33 効果的効率的行政の推進 3.044 施策14 安全で快適な道路の整備 3.021 施策34 質の高い広域連携の推進 3.000 33 施策23 生活保護世帯の自立助長 2.986

◆草加安行

	【満足度】平成24年度・草加安行(258人)	
順位	施策番号·施策名	(平 点均 値
1	施策10 安全で安定した水の供給	3.803
2	施策6 総合的な治水対策の推進	3.738
3	施策28 心と体の健康づくり	3.550
4	施策2 緑の保全と創出	3.482
5	施策19 市民自治の推進	3.481
6	施策7 交通安全対策の推進	3.475
7	施策3 環境を守り育てる	3.452
8	施策8 危機管理体制の強化	3.452
9	施策32 便利な市民サービスの推進	3.446
10	施策11 地域とともに栄える産業の振興	3.426
11	施策13 公共交通網の充実	3.407
12	施策5 良好なまちづくりの推進	3.402
13	施策27 消費者の自立と支援	3.399
14	施策4 心地よいまちづくりの推進	3.355
15	施策12 地域情報化の推進	3.351
16	施策29 医療環境の充実	3.341
17	施策14 安全で快適な道路の整備	3.340
18	施策16 児童福祉の推進	3.329
19	施策20 地域福祉の推進	3.325
20	施策1 水環境の改善	3.318
21	施策9 防犯対策の推進	3.314
22	施策15 高年者福祉の推進	3.290
23	施策25 人権の尊重	3.290
24	施策30 市民参画制度の推進	3.289
25	施策22 障がい者福祉の推進	3.280
26	施策26 豊かな心を育む生涯学習の推進	3.279
27	施策17 信頼される学校教育の推進	3.258
28	施策18 子ども・青少年の育成の充実	3.247
29	施策34 質の高い広域連携の推進	3.235
30	施策24 国際交流・地域間交流の充実	3.204
31	施策33 効果的効率的行政の推進	3.175
32	施策21 勤労者・雇用対策の推進	3.131
33	施策31 市民と協働できる職員の育成	3.117
34	施策23 生活保護世帯の自立助長	3.042

◆草加西部

【満足度】平成24年度・草加西部(217人) 施策番号•施策名 点均 位 値 施策10 安全で安定した水の供給 3.663 施策6 総合的な治水対策の推進 3.644 施策28 心と体の健康づくり 3.509 3.472 施策3 環境を守り育てる 施策32 便利な市民サービスの推進 3.405 施策2 緑の保全と創出 3.400 施策5 良好なまちづくりの推進 3.384 施策11 地域とともに栄える産業の振興 3.380 施策12 地域情報化の推進 3.360 10 施策19 市民自治の推進 3.359 施策1 水環境の改善 3.356 施策13 公共交通網の充実 3.344 13 施策8 危機管理体制の強化 3.332 14 施策27 消費者の自立と支援 3.316 15 施策29 医療環境の充実 3.313 16 施策4 心地よいまちづくりの推進 3.310 17 施策16 児童福祉の推進 3.282 18 施策25 人権の尊重 3.250 施策14 安全で快適な道路の整備 19 3.245 施策15 高年者福祉の推進 3.221 施策26 豊かな心を育む生涯学習の推進 3.216 施策17 信頼される学校教育の推進 3.203 施策30 市民参画制度の推進 3.195 施策24 国際交流・地域間交流の充実 3.192 施策20 地域福祉の推進 3.161 施策22 障がい者福祉の推進 3.158 施策34 質の高い広域連携の推進 3.133 施策18 子ども・青少年の育成の充実 3.118 28 施策31 市民と協働できる職員の育成 3.113 3.101 施策7 交通安全対策の推進 3.082 施策9 防犯対策の推進 施策33 効果的効率的行政の推進 3.068 施策23 生活保護世帯の自立助長 3.039 33 施策21 勤労者・雇用対策の推進 3.015

◆草加東部

	【満足度】平成24年度・草加東部(213人)	
順位	施策番号·施策名	平均値
1	施策10 安全で安定した水の供給	3.732
2	施策6 総合的な治水対策の推進	3.569
3	施策32 便利な市民サービスの推進	3.553
4	施策28 心と体の健康づくり	3.500
5	施策3 環境を守り育てる	3.493
6	施策19 市民自治の推進	3.488
7	施策2 緑の保全と創出	3.478
8	施策16 児童福祉の推進	3.406
9	施策17 信頼される学校教育の推進	3.394
10	施策8 危機管理体制の強化	3.385
11	施策27 消費者の自立と支援	3.385
12	施策4 心地よいまちづくりの推進	3.377
13	施策22 障がい者福祉の推進	3.371
14	施策13 公共交通網の充実	3.362
15	施策5 良好なまちづくりの推進	3.349
16	施策7 交通安全対策の推進	3.341
17	施策1 水環境の改善	3.332
18	施策15 高年者福祉の推進	3.310
19	施策11 地域とともに栄える産業の振興	3.305
20	施策18 子ども・青少年の育成の充実	3.305
21	施策29 医療環境の充実	3.305
22	施策30 市民参画制度の推進	3.286
23	施策9 防犯対策の推進	3.265
24	施策20 地域福祉の推進	3.255
25	施策26 豊かな心を育む生涯学習の推進	3.233
26	施策12 地域情報化の推進	3.214
27	施策21 勤労者・雇用対策の推進	3.186
28	施策25 人権の尊重	3.169
29	施策14 安全で快適な道路の整備	3.148
30	施策31 市民と協働できる職員の育成	3.130
31	施策24 国際交流・地域間交流の充実	3.107
32	施策33 効果的効率的行政の推進	3.106
33	施策34 質の高い広域連携の推進	3.097
34	施策23 生活保護世帯の自立助長	3.093

◆草加稲荷

【満足度】平成24年度・草加稲荷 (65人) 施策番号•施策名 点均 位 値 施策6 総合的な治水対策の推進 3.741 施策2 緑の保全と創出 3.738 施策10 安全で安定した水の供給 3.733 3.677 施策1 水環境の改善 施策3 環境を守り育てる 3.672 施策29 医療環境の充実 3.587 施策28 心と体の健康づくり 3.578 施策8 危機管理体制の強化 3.576 9 施策19 市民自治の推進 3.574 10 施策4 心地よいまちづくりの推進 3.571 施策32 便利な市民サービスの推進 3.550 施策15 高年者福祉の推進 3.508 13 施策7 交通安全対策の推進 3.483 14 施策31 市民と協働できる職員の育成 3.475 施策14 安全で快適な道路の整備 3.426 16 施策20 地域福祉の推進 3.419 17 施策5 良好なまちづくりの推進 3.397 18 施策26 豊かな心を育む生涯学習の推進 3.397 施策16 児童福祉の推進 3.377 19 施策11 地域とともに栄える産業の振興 3.367 施策24 国際交流・地域間交流の充実 3.365 施策33 効果的効率的行政の推進 3.345 施策27 消費者の自立と支援 3.333 施策9 防犯対策の推進 3.317 施策17 信頼される学校教育の推進 3.317 施策25 人権の尊重 3.317 施策34 質の高い広域連携の推進 3.316 28 施策18 子ども・青少年の育成の充実 3.300 施策12 地域情報化の推進 3.290 施策13 公共交通網の充実 3.286 施策22 障がい者福祉の推進 3.267 施策30 市民参画制度の推進 3.267 3.233 施策21 勤労者・雇用対策の推進 施策23 生活保護世帯の自立助長 3.068

◆谷塚西部

	【満足度】平成24年度・谷塚西部(178人)				
順位	施策番号·施策名	(点) (点) (点)			
1	施策10 安全で安定した水の供給	3.711			
2	施策6 総合的な治水対策の推進	3.680			
3	施策28 心と体の健康づくり	3.509			
4	施策3 環境を守り育てる	3.500			
5	施策8 危機管理体制の強化	3.421			
6	施策2 緑の保全と創出	3.410			
7	施策29 医療環境の充実	3.394			
8	施策7 交通安全対策の推進	3.378			
9	施策32 便利な市民サービスの推進	3.349			
10	施策11 地域とともに栄える産業の振興	3.341			
11	施策4 心地よいまちづくりの推進	3.328			
12	施策15 高年者福祉の推進	3.318			
13	施策9 防犯対策の推進	3.295			
14	施策12 地域情報化の推進	3.294			
15	施策27 消費者の自立と支援	3.291			
16	施策16 児童福祉の推進	3.260			
17	施策22 障がい者福祉の推進	3.260			
18	施策1 水環境の改善	3.254			
19	施策17 信頼される学校教育の推進	3.231			
20	施策13 公共交通網の充実	3.222			
21	施策19 市民自治の推進	3.221			
22	施策25 人権の尊重	3.188			
23	施策26 豊かな心を育む生涯学習の推進	3.167			
24	施策20 地域福祉の推進	3.144			
25	施策5 良好なまちづくりの推進	3.136			
26	施策33 効果的効率的行政の推進	3.132			
27	施策24 国際交流・地域間交流の充実	3.129			
28	施策18 子ども・青少年の育成の充実	3.117			
29	施策30 市民参画制度の推進	3.116			
30	施策21 勤労者・雇用対策の推進	3.081			
31	施策31 市民と協働できる職員の育成	3.074			
32	施策34 質の高い広域連携の推進	3.069			
33	施策14 安全で快適な道路の整備	2.994			
34	施策23 生活保護世帯の自立助長	2.983			

◆谷塚中央

【満足度】平成24年度・谷塚中央(120人) ~ 平 施策番号•施策名 点均 位 値 施策10 安全で安定した水の供給 3.722 施策6 総合的な治水対策の推進 3.611 施策28 心と体の健康づくり 3.545 3.486 施策32 便利な市民サービスの推進 3.461 施策3 環境を守り育てる 施策29 医療環境の充実 3.411 施策4 心地よいまちづくりの推進 3.404 施策19 市民自治の推進 3.372 施策1 水環境の改善 3.362 10 施策7 交通安全対策の推進 3.333 施策12 地域情報化の推進 3.327 施策8 危機管理体制の強化 3.324 13 施策25 人権の尊重 3.294 14 施策30 市民参画制度の推進 3.283 施策15 高年者福祉の推進 3.282 16 施策17 信頼される学校教育の推進 3.281 17 施策9 防犯対策の推進 3.266 3.265 18 施策16 児童福祉の推進 19 施策2 緑の保全と創出 3.259 施策11 地域とともに栄える産業の振興 3.250 施策26 豊かな心を育む生涯学習の推進 3.248 施策22 障がい者福祉の推進 3.241 施策27 消費者の自立と支援 3.229 施策13 公共交通網の充実 3.217 施策31 市民と協働できる職員の育成 3.216 施策5 良好なまちづくりの推進 3.207 施策34 質の高い広域連携の推進 3.177 28 施策20 地域福祉の推進 3.170 施策24 国際交流・地域間交流の充実 3.162 3.153 施策21 勤労者・雇用対策の推進 施策18 子ども・青少年の育成の充実 31 3.147 施策33 効果的効率的行政の推進 3.133 施策14 安全で快適な道路の整備 3.095 33 施策23 生活保護世帯の自立助長 3.071

◆谷塚東部

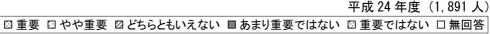
	【満足度】平成24年度・谷塚東部(122人)	
順位	施策番号·施策名	(平 点均 値
1	施策10 安全で安定した水の供給	3.809
2	施策6 総合的な治水対策の推進	3.661
3	施策3 環境を守り育てる	3.620
4	施策28 心と体の健康づくり	3.613
5	施策2 緑の保全と創出	3.525
6	施策29 医療環境の充実	3.483
7	施策1 水環境の改善	3.475
8	施策32 便利な市民サービスの推進	3.458
9	施策19 市民自治の推進	3.449
10	施策7 交通安全対策の推進	3.447
11	施策4 心地よいまちづくりの推進	3.417
12	施策5 良好なまちづくりの推進	3.400
13	施策30 市民参画制度の推進	3.398
14	施策11 地域とともに栄える産業の振興	3.391
15	施策13 公共交通網の充実	3.383
16	施策15 高年者福祉の推進	3.383
17	施策27 消費者の自立と支援	3.376
18	施策16 児童福祉の推進	3.371
19	施策8 危機管理体制の強化	3.365
20	施策12 地域情報化の推進	3.355
21	施策14 安全で快適な道路の整備	3.331
22	施策22 障がい者福祉の推進	3.330
23	施策20 地域福祉の推進	3.319
24	施策17 信頼される学校教育の推進	3.282
25	施策26 豊かな心を育む生涯学習の推進	3.282
26	施策9 防犯対策の推進	3.261
27	施策21 勤労者・雇用対策の推進	3.239
28	施策25 人権の尊重	3.235
29	施策31 市民と協働できる職員の育成	3.233
30	施策18 子ども・青少年の育成の充実	3.232
31	施策34 質の高い広域連携の推進	3.209
32	施策33 効果的効率的行政の推進	3.190
33	施策24 国際交流・地域間交流の充実	3.093
34	施策23 生活保護世帯の自立助長	3.078

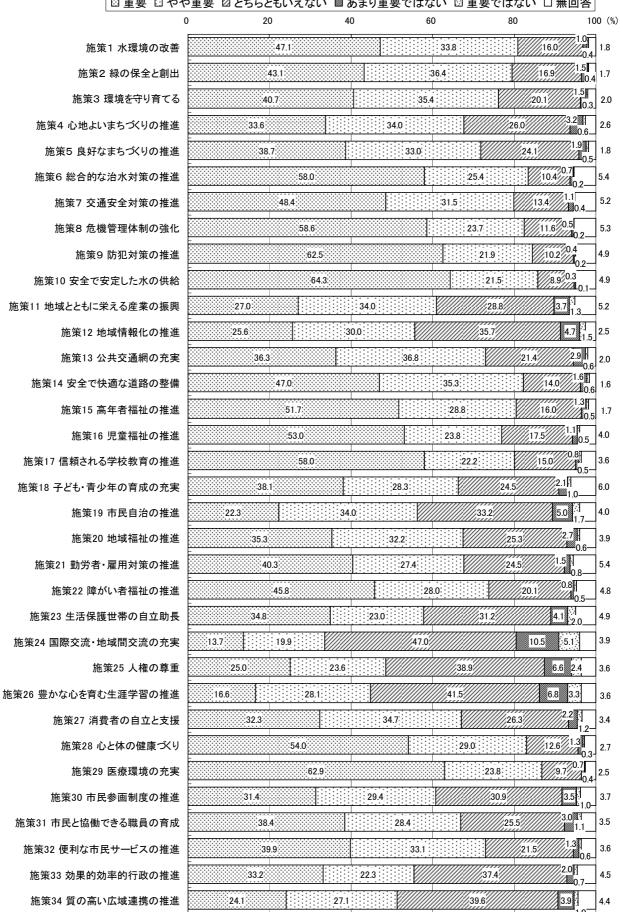
2

34 施策の重要度

(1) 全体

【重要度】			並	成24年度	(1, 891人))		単位:%
LEXX	《重	平成24年度(1,891人 《重要》 《重要ではない》					. ~	
施策番号·施策名	重要	やや重要	どちら ともい えない	あまり 重要で はない	重要ではない	重要》	な 重 要 で は	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
施策1 水環境の改善	47. 1	33.8	16.0	1.0	0.4	80.9	1.3	4.286
施策2 緑の保全と創出	43. 1	36. 4	16.9	1.5	0.4	79.5	1.9	4.224
施策3 環境を守り育てる	40. 7	35. 4	20. 1	1.5	0.3	76.0	1.8	4.169
施策4 心地よいまちづくりの推進	33. 6	34.0	26.0	3. 2	0.6	67.6	3.8	3.993
施策5 良好なまちづくりの推進	38. 7	33.0	24. 1	1. 9	0.5	71.7	2.4	4.095
施策6 総合的な治水対策の推進	58. 0	25. 4	10.4	0.7	0.2	83.3	0.9	4.482
施策7 交通安全対策の推進	48. 4	31.5	13. 4	1. 1	0.4	79.9	1.5	4.334
施策8 危機管理体制の強化	58. 6	23.7	11.6	0.5	0.2	82.4	0.7	4.480
施策9 防犯対策の推進	62. 5	21.9	10. 2	0.4	0.2	84.3	0.6	4.536
施策10 安全で安定した水の供給	64. 3	21.5	8.9	0.3	0. 1	85.8	0.4	4.574
施策11 地域とともに栄える産業の振興	27. 0	34.0	28.8	3. 7	1.3	61.0	5.0	3.862
施策12 地域情報化の推進	25. 6	30.0	35. 7	4. 7	1. 5	55.7	6.1	3.756
施策13 公共交通網の充実	36. 3	36.8	21. 4	2. 9	0.6	73.0	3.5	4.073
施策14 安全で快適な道路の整備	47. 0	35. 3	14.0	1.6	0.6	82.3	2.2	4.286
施策15 高年者福祉の推進	51. 7	28.8	16.0	1.3	0.5	80.4	1.8	4.321
施策16 児童福祉の推進	53. 0	23.8	17.5	1.1	0.5	76.9	1.6	4.331
施策17 信頼される学校教育の推進	58. 0	22. 2	15.0	0.8	0.5	80.1	1.3	4.415
施策18 子ども・青少年の育成の充実	38. 1	28.3	24. 5	2. 1	1.0	66.4	3.1	4.069
施策19 市民自治の推進	22. 3	34.0	33. 2	5.0	1. 7	56.2	6.7	3.730
施策20 地域福祉の推進	35. 3	32.2	25. 3	2. 7	0.6	67.5	3.3	4.030
施策21 勤労者・雇用対策の推進	40. 3	27.4	24. 5	1.5	0.8	67.7	2.3	4.110
施策22 障がい者福祉の推進	45. 8	28.0	20. 1	0.8	0. 5	73.8	1.3	4.239
施策23 生活保護世帯の自立助長	34. 8	23.0	31. 2	4. 1	2.0	57.8	6.1	3.889
施策24 国際交流・地域間交流の充実	13. 7	19.9	47.0	10. 5	5. 1	33.6	15.5	3.277
施策25 人権の尊重	25. 0	23. 6	38.9	6. 6	2.4	48.6	8.9	3.646
施策26 豊かな心を育む生涯学習の推進	16. 6	28. 1	41.5	6.8	3. 3	44.7	10.1	3.498
施策27 消費者の自立と支援	32. 3	34.7	26. 3	2. 2	1. 2	67.0	3.3	3.981
施策28 心と体の健康づくり	54. 0	29. 0	12.6	1. 3	0.3	83.0	1.6	4.389
施策29 医療環境の充実	62. 9	23.8	9.7	0.7	0.4	86.7	1.1	4.520
施策30 市民参画制度の推進	31. 4	29.4	30.9	3. 5	1.0	60.8	4.5	3.900
施策31 市民と協働できる職員の育成	38. 4	28.4	25. 5	3.0	1. 1	66.8	4.1	4.037
施策32 便利な市民サービスの推進	39. 9	33. 1	21.5	1.3	0.6	73.0	2.0	4.144
施策33 効果的効率的行政の推進	33. 2	22.3	37. 4	2.0	0.7	55.4	2.6	3.893
施策34 質の高い広域連携の推進	24. 1	27. 1	39. 6	3. 9	1.0	51.2	4.9	3.726





(2) 全体・重要度順位

	【重要度】平成24年度・全体(1,891人)	
順位	施策番号·施策名	^(点) 値
1	施策10 安全で安定した水の供給	4.574
2	施策9 防犯対策の推進	4.536
3	施策29 医療環境の充実	4.520
4	施策6 総合的な治水対策の推進	4.482
5	施策8 危機管理体制の強化	4.480
6	施策17 信頼される学校教育の推進	4.415
7	施策28 心と体の健康づくり	4.389
8	施策7 交通安全対策の推進	4.334
9	施策16 児童福祉の推進	4.331
.0	施策15 高年者福祉の推進	4.321
.1	施策1 水環境の改善	4.286
.2	施策14 安全で快適な道路の整備	4.286
.3	施策22 障がい者福祉の推進	4.239
4	施策2 緑の保全と創出	4.224
5	施策3 環境を守り育てる	4.169
6	施策32 便利な市民サービスの推進	4.144
7	施策21 勤労者・雇用対策の推進	4.110
8	施策5 良好なまちづくりの推進	4.095
9	施策13 公共交通網の充実	4.073
0	施策18 子ども・青少年の育成の充実	4.069
1	施策31 市民と協働できる職員の育成	4.037
2	施策20 地域福祉の推進	4.030
3	施策4 心地よいまちづくりの推進	3.993
4	施策27 消費者の自立と支援	3.981
25	施策30 市民参画制度の推進	3.900
26	施策33 効果的効率的行政の推進	3.893
27	施策23 生活保護世帯の自立助長	3.889
28	施策11 地域とともに栄える産業の振興	3.862
29	施策12 地域情報化の推進	3.756
30	施策19 市民自治の推進	3.730
31	施策34 質の高い広域連携の推進	3.726
2	施策25 人権の尊重	3.646
33	施策26 豊かな心を育む生涯学習の推進	3.498
34	施策24 国際交流・地域間交流の充実	3.277

※詳しい分析は、144ページ以降に記載するため、ここでは満足度の順位のみを掲載することとする。

(3) 性別・重要度順位

◆男性

【重要度】平成24年度・男性(766人) 順 施策番号·施策名 点均 位 施策10 安全で安定した水の供給 4.581 施策9 防犯対策の推進 4.567 3 施策29 医療環境の充実 4.519 施策6 総合的な治水対策の推進 4.502 5 施策8 危機管理体制の強化 4.464 6 施策17 信頼される学校教育の推進 4.421 7 施策7 交通安全対策の推進 4.371 8 施策28 心と体の健康づくり 4.349 9 施策1 水環境の改善 4.347 10 施策16 児童福祉の推進 4.339 11 施策14 安全で快適な道路の整備 4.288 12 施策15 高年者福祉の推進 4.267 13 施策2 緑の保全と創出 4.241 <u>4.</u>175 14 施策22 障がい者福祉の推進 15 施策3 環境を守り育てる 4.164 16 施策32 便利な市民サービスの推進 4.121 17 施策5 良好なまちづくりの推進 4.095 18 施策21 勤労者・雇用対策の推進 4.068 19 施策18 子ども・青少年の育成の充実 4.037 20 施策31 市民と協働できる職員の育成 4.025 21 施策13 公共交通網の充実 4.017 22 施策4 心地よいまちづくりの推進 3.997 23 施策20 地域福祉の推進 3.985 24 施策27 消費者の自立と支援 3.964 25 施策33 効果的効率的行政の推進 3.928 26 施策11 地域とともに栄える産業の振興 3.922 27 施策30 市民参画制度の推進 3.876 28 施策23 生活保護世帯の自立助長 3.827 29 施策34 質の高い広域連携の推進 3.784 30 施策12 地域情報化の推進 3.782 31 施策19 市民自治の推進 3.694 32 施策25 人権の尊重 3.619 33 施策26 豊かな心を育む生涯学習の推進 3.494 34 施策24 国際交流・地域間交流の充実 3.194

◆女性

	▼ 久 1土 【重要度】平成24年度・女性(1,083人)		
	【里安度】十成244度,女性(1,005人)		
順 位	施策番号·施策名	(平 点均 値	
1	施策10 安全で安定した水の供給	4.572	
2	施策29 医療環境の充実	4.522	
3	施策9 防犯対策の推進	4.519	
4	施策8 危機管理体制の強化	4.496	
5	施策6 総合的な治水対策の推進	4.472	
6	施策28 心と体の健康づくり	4.424	
7	施策17 信頼される学校教育の推進	4.417	
8	施策15 高年者福祉の推進	4.361	
9	施策16 児童福祉の推進	4.341	
10	施策7 交通安全対策の推進	4.306	
11	施策22 障がい者福祉の推進	4.294	
12	施策14 安全で快適な道路の整備	4.283	
13	施策1 水環境の改善	4.240	
14	施策2 緑の保全と創出	4.217	
15	施策3 環境を守り育てる	4.170	
16	施策32 便利な市民サービスの推進	4.158	
17	施策21 勤労者・雇用対策の推進	4.143	
18	施策13 公共交通網の充実	4.110	
19	施策5 良好なまちづくりの推進	4.096	
20	施策18 子ども・青少年の育成の充実	4.095	
21	施策20 地域福祉の推進	4.064	
22	施策31 市民と協働できる職員の育成	4.044	
23	施策27 消費者の自立と支援	3.996	
24	施策4 心地よいまちづくりの推進	3.990	
25	施策23 生活保護世帯の自立助長	3.936	
26	施策30 市民参画制度の推進	3.917	
27	施策33 効果的効率的行政の推進	3.872	
28	施策11 地域とともに栄える産業の振興	3.815	
29	施策19 市民自治の推進	3.762	
30	施策12 地域情報化の推進	3.735	
31	施策34 質の高い広域連携の推進	3.684	
32	施策25 人権の尊重	3.668	
33	施策26 豊かな心を育む生涯学習の推進	3.500	
34	施策24 国際交流・地域間交流の充実	3.336	

(4) 年齢別・重要度順位

◆20 歳代

【重要度】平成24年度·20歳代(164人) 順 施策番号•施策名 点均 位 値 施策9 防犯対策の推進 4.575 施策29 医療環境の充実 4.407 施策8 危機管理体制の強化 4.404 施策17 信頼される学校教育の推進 4.374 施策10 安全で安定した水の供給 4.366 施策28 心と体の健康づくり 4.335 7 施策16 児童福祉の推進 4.307 施策6 総合的な治水対策の推進 4.306 施策7 交通安全対策の推進 4.236 施策1 水環境の改善 4.232 施策22 障がい者福祉の推進 4.210 施策2 緑の保全と創出 4.177 施策21 勤労者・雇用対策の推進 4.118 施策14 安全で快適な道路の整備 4.117 施策15 高年者福祉の推進 4.117 16 施策5 良好なまちづくりの推進 4.085 施策4 心地よいまちづくりの推進 4.061 18 施策3 環境を守り育てる 4.025 3.988 19 施策18 子ども・青少年の育成の充実 20 施策32 便利な市民サービスの推進 3.975 施策31 市民と協働できる職員の育成 3.938 施策13 公共交通網の充実 3.933 23 施策27 消費者の自立と支援 3.913 24 施策20 地域福祉の推進 3.907 25 施策12 地域情報化の推進 3.871 3.813 26 施策11 地域とともに栄える産業の振興 27 施策23 生活保護世帯の自立助長 3.733 施策33 効果的効率的行政の推進 3.710 施策30 市民参画制度の推進 3.696 30 施策19 市民自治の推進 3.677 31 施策25 人権の尊重 3.571 施策34 質の高い広域連携の推進 3.568 33 施策26 豊かな心を育む生涯学習の推進 3.410 施策24 国際交流・地域間交流の充実 3.174

◆30 歳代

▼30 成10 【重要度】平成24年度・30歳代(303人)		
順位	施策番号·施策名	平 点 値
1	施策9 防犯対策の推進	4.574
2	施策29 医療環境の充実	4.558
3	施策10 安全で安定した水の供給	4.553
4	施策16 児童福祉の推進	4.528
5	施策8 危機管理体制の強化	4.509
6	施策17 信頼される学校教育の推進	4.503
7	施策6 総合的な治水対策の推進	4.464
8	施策28 心と体の健康づくり	4.374
9	施策7 交通安全対策の推進	4.309
10	施策2 緑の保全と創出	4.286
11	施策1 水環境の改善	4.239
12	施策14 安全で快適な道路の整備	4.238
13	施策15 高年者福祉の推進	4.223
14	施策3 環境を守り育てる	4.172
15	施策22 障がい者福祉の推進	4.167
16	施策32 便利な市民サービスの推進	4.139
17	施策5 良好なまちづくりの推進	4.132
18	施策21 勤労者・雇用対策の推進	4.070
19	施策13 公共交通網の充実	4.030
20	施策18 子ども・青少年の育成の充実	4.020
21	施策4 心地よいまちづくりの推進	3.980
22	施策31 市民と協働できる職員の育成	3.947
23	施策20 地域福祉の推進	3.944
24	施策27 消費者の自立と支援	3.907
25	施策23 生活保護世帯の自立助長	3.887
26	施策33 効果的効率的行政の推進	3.842
27	施策12 地域情報化の推進	3.835
28	施策11 地域とともに栄える産業の振興	3.766
29	施策30 市民参画制度の推進	3.752
30	施策19 市民自治の推進	3.691
31	施策34 質の高い広域連携の推進	3.690
32	施策25 人権の尊重	3.510
33	施策26 豊かな心を育む生涯学習の推進	3.311
34	施策24 国際交流・地域間交流の充実	3.119

◆40 歳代

【重要度】平成24年度·40歳代(362人) 施策番号•施策名 点均 位 値 施策9 防犯対策の推進 4.575 2 施策29 医療環境の充実 4.538 3 施策10 安全で安定した水の供給 4.534 4.527 4 施策6 総合的な治水対策の推進 4.477 5 施策8 危機管理体制の強化 6 施策17 信頼される学校教育の推進 4.474 7 施策16 児童福祉の推進 4.357 8 施策28 心と体の健康づくり 4.341 9 施策7 交通安全対策の推進 4.328 10 施策15 高年者福祉の推進 4.292 11 施策14 安全で快適な道路の整備 4.258 12 施策22 障がい者福祉の推進 4.251 13 施策2 緑の保全と創出 4.178 14 施策1 水環境の改善 4.148 15 施策3 環境を守り育てる 4.134 16 施策21 勤労者・雇用対策の推進 4.110 17 施策32 便利な市民サービスの推進 4.064 18 施策5 良好なまちづくりの推進 4.047 19 施策13 公共交通網の充実 4.019 20 施策18 子ども・青少年の育成の充実 4.008 21 施策20 地域福祉の推進 3.952 3.938 22 施策23 生活保護世帯の自立助長 23 施策4 心地よいまちづくりの推進 3.930 24 施策27 消費者の自立と支援 3.922 25 施策31 市民と協働できる職員の育成 3.919 26 施策33 効果的効率的行政の推進 3.844 27 施策12 地域情報化の推進 3.811 28 施策30 市民参画制度の推進 3.811 29 施策11 地域とともに栄える産業の振興 3.749 3.665 30 施策19 市民自治の推進 3.633 31 施策34 質の高い広域連携の推進 3.476 32 施策25 人権の尊重 33 施策26 豊かな心を育む生涯学習の推進 3.350 34 施策24 国際交流・地域間交流の充実 3.133

◆50 歳代

	【重要度】平成24年度・50歳代(258人)	
順位	施策番号·施策名	(点) (点) (点)
1	施策10 安全で安定した水の供給	4.594
2	施策29 医療環境の充実	4.525
3	施策9 防犯対策の推進	4.516
4	施策8 危機管理体制の強化	4.514
5	施策6 総合的な治水対策の推進	4.496
6	施策15 高年者福祉の推進	4.408
7	施策28 心と体の健康づくり	4.387
8	施策17 信頼される学校教育の推進	4.339
9	施策14 安全で快適な道路の整備	4.335
10	施策22 障がい者福祉の推進	4.329
11	施策7 交通安全対策の推進	4.328
12	施策1 水環境の改善	4.287
13	施策2 緑の保全と創出	4.209
14	施策32 便利な市民サービスの推進	4.203
15	施策16 児童福祉の推進	4.198
16	施策3 環境を守り育てる	4.151
17	施策21 勤労者・雇用対策の推進	4.133
18	施策5 良好なまちづくりの推進	4.082
19	施策13 公共交通網の充実	4.082
20	施策31 市民と協働できる職員の育成	4.063
21	施策20 地域福祉の推進	4.024
22	施策18 子ども・青少年の育成の充実	4.016
23	施策23 生活保護世帯の自立助長	3.996
24	施策4 心地よいまちづくりの推進	3.949
25	施策33 効果的効率的行政の推進	3.926
26	施策27 消費者の自立と支援	3.925
27	施策30 市民参画制度の推進	3.909
28	施策11 地域とともに栄える産業の振興	3.852
29	施策34 質の高い広域連携の推進	3.711
30	施策19 市民自治の推進	3.672
31	施策12 地域情報化の推進	3.647
32	施策25 人権の尊重	3.598
33	施策26 豊かな心を育む生涯学習の推進	3.459
34	施策24 国際交流・地域間交流の充実	3.218

◆60 歳代

【重要度】平成24年度·60歳代(382人) 施策番号 施策名 点均 位 値 施策10 安全で安定した水の供給 4.608 施策29 医療環境の充実 4.528 施策6 総合的な治水対策の推進 4.489 4.487 施策9 防犯対策の推進 施策8 危機管理体制の強化 4.466 施策28 心と体の健康づくり 4.458 施策17 信頼される学校教育の推進 4.425 施策15 高年者福祉の推進 4.398 9 施策16 児童福祉の推進 4.373 10 施策1 水環境の改善 4.350 施策7 交通安全対策の推進 4.340 施策14 安全で快適な道路の整備 4.333 13 施策22 障がい者福祉の推進 4.293 14 施策2 緑の保全と創出 4.227 15 施策21 勤労者・雇用対策の推進 4.184 16 施策32 便利な市民サービスの推進 4.120 17 施策18 子ども・青少年の育成の充実 4.119 18 施策3 環境を守り育てる 4.118 施策13 公共交通網の充実 19 4.112 施策31 市民と協働できる職員の育成 4.073 施策5 良好なまちづくりの推進 4.072 施策27 消費者の自立と支援 4.070 施策20 地域福祉の推進 4.066 施策4 心地よいまちづくりの推進 3.978 3.970 施策30 市民参画制度の推進 施策33 効果的効率的行政の推進 3.912 施策11 地域とともに栄える産業の振興 3.911 施策23 生活保護世帯の自立助長 3.828 施策19 市民自治の推進 3.756 施策25 人権の尊重 3.732 施策34 質の高い広域連携の推進 3.712 施策26 豊かな心を育む生涯学習の推進 3.653 施策12 地域情報化の推進 3.648 33 施策24 国際交流・地域間交流の充実 3.460

◆70 歳以上

	【重要度】平成24年度・70歳以上(389人)	
順位	施策番号·施策名	(点) 値
1	施策10 安全で安定した水の供給	4.689
2	施策6 総合的な治水対策の推進	4.534
3	施策9 防犯対策の推進	4.525
4	施策29 医療環境の充実	4.523
5	施策8 危機管理体制の強化	4.503
6	施策28 心と体の健康づくり	4.423
7	施策1 水環境の改善	4.414
8	施策7 交通安全対策の推進	4.401
9	施策15 高年者福祉の推進	4.395
10	施策17 信頼される学校教育の推進	4.368
11	施策14 安全で快適な道路の整備	4.350
12	施策3 環境を守り育てる	4.328
13	施策32 便利な市民サービスの推進	4.286
14	施策2 緑の保全と創出	4.265
15	施策16 児童福祉の推進	4.232
16	施策31 市民と協働できる職員の育成	4.228
17	施策18 子ども・青少年の育成の充実	4.225
18	施策22 障がい者福祉の推進	4.222
19	施策20 地域福祉の推進	4.217
20	施策13 公共交通網の充実	4.178
21	施策5 良好なまちづくりの推進	4.157
22	施策30 市民参画制度の推進	4.136
23	施策27 消費者の自立と支援	4.104
24	施策4 心地よいまちづくりの推進	4.093
25	施策21 勤労者・雇用対策の推進	4.070
26	施策33 効果的効率的行政の推進	4.045
27	施策11 地域とともに栄える産業の振興	4.025
28	施策34 質の高い広域連携の推進	3.952
29	施策23 生活保護世帯の自立助長	3.929
30	施策25 人権の尊重	3.925
31	施策19 市民自治の推進	3.886
32	施策12 地域情報化の推進	3.783
33	施策26 豊かな心を育む生涯学習の推進	3.720
34	施策24 国際交流・地域間交流の充実	3.463

(5) 居住地域別·重要度順位

◆新田西部

【重要度】平成24年度・新田西部 (328人) 順 施策番号·施策名 点均 位 値 施策29 医療環境の充実 4.575 施策10 安全で安定した水の供給 4.551 3 施策9 防犯対策の推進 4.518 施策6 総合的な治水対策の推進 4.516 施策8 危機管理体制の強化 4.476 施策17 信頼される学校教育の推進 4.476 4.401 7 施策28 心と体の健康づくり 施策7 交通安全対策の推進 4.333 施策16 児童福祉の推進 4.327 施策1 水環境の改善 4.326 施策15 高年者福祉の推進 4.288 12 施策14 安全で快適な道路の整備 4.282 13 施策5 良好なまちづくりの推進 4.257 4.252 施策22 障がい者福祉の推進 施策2 緑の保全と創出 4.236 16 施策21 勤労者・雇用対策の推進 4.160 17 施策32 便利な市民サービスの推進 4.150 18 施策13 公共交通網の充実 4.133 19 施策3 環境を守り育てる 4.122 20 施策31 市民と協働できる職員の育成 4.067 施策18 子ども・青少年の育成の充実 4.062 22 施策20 地域福祉の推進 4.045 23 施策27 消費者の自立と支援 4.013 24 施策4 心地よいまちづくりの推進 3.994 25 施策33 効果的効率的行政の推進 3.945 26 施策23 生活保護世帯の自立助長 3.938 27 施策30 市民参画制度の推進 3.869 28 施策11 地域とともに栄える産業の振興 3.817 29 施策12 地域情報化の推進 3.791 30 施策34 質の高い広域連携の推進 3.718 31 施策19 市民自治の推進 3.683 32 施策25 人権の尊重 3.640 33 施策26 豊かな心を育む生涯学習の推進 3.503 34 施策24 国際交流・地域間交流の充実 3.176

◆新田東部

	【重要度】平成24年度・新田東部(245人)	
順位	施策番号·施策名	(点) 值
1	施策10 安全で安定した水の供給	4.606
2	施策9 防犯対策の推進	4.541
3	施策29 医療環境の充実	4.533
4	施策6 総合的な治水対策の推進	4.496
5	施策8 危機管理体制の強化	4.481
6	施策17 信頼される学校教育の推進	4.426
7	施策28 心と体の健康づくり	4.412
8	施策1 水環境の改善	4.391
9	施策15 高年者福祉の推進	4.388
10	施策16 児童福祉の推進	4.388
11	施策7 交通安全対策の推進	4.373
12	施策14 安全で快適な道路の整備	4.302
13	施策22 障がい者福祉の推進	4.277
14	施策2 緑の保全と創出	4.242
15	施策32 便利な市民サービスの推進	4.198
16	施策3 環境を守り育てる	4.188
17	施策21 勤労者・雇用対策の推進	4.162
18	施策18 子ども・青少年の育成の充実	4.153
19	施策5 良好なまちづくりの推進	4.121
20	施策20 地域福祉の推進	4.088
21	施策27 消費者の自立と支援	4.071
22	施策31 市民と協働できる職員の育成	4.063
23	施策13 公共交通網の充実	4.062
24	施策23 生活保護世帯の自立助長	4.043
25	施策4 心地よいまちづくりの推進	4.000
26	施策33 効果的効率的行政の推進	3.928
27	施策11 地域とともに栄える産業の振興	3.913
28	施策30 市民参画制度の推進	3.903
29	施策19 市民自治の推進	3.835
30	施策34 質の高い広域連携の推進	3.759
31	施策12 地域情報化の推進	3.755
32	施策25 人権の尊重	3.693
33	施策26 豊かな心を育む生涯学習の推進	3.492
34	施策24 国際交流・地域間交流の充実	3.342

◆草加川柳

【重要度】平成24年度·草加川柳(143人) 施策番号 施策名 点均 位 施策10 安全で安定した水の供給 4.536 施策9 防犯対策の推進 4.449 4.399 3 施策8 危機管理体制の強化 4.397 施策6 総合的な治水対策の推進 5 施策29 医療環境の充実 4.396 6 施策28 心と体の健康づくり 4.371 7 施策17 信頼される学校教育の推進 4.350 8 施策7 交通安全対策の推進 4.319 9 施策14 安全で快適な道路の整備 4.268 10 施策16 児童福祉の推進 4.248 11 施策13 公共交通網の充実 4.239 12 施策1 水環境の改善 4.206 13 施策15 高年者福祉の推進 4.204 14 施策2 緑の保全と創出 4.176 15 施策3 環境を守り育てる 4.176 16 施策22 障がい者福祉の推進 4.150 17 施策32 便利な市民サービスの推進 4.146 18 施策21 勤労者・雇用対策の推進 4.100 19 施策18 子ども・青少年の育成の充実 4.058 20 施策31 市民と協働できる職員の育成 4.014 21 施策5 良好なまちづくりの推進 3.986 22 施策27 消費者の自立と支援 3.928 23 施策30 市民参画制度の推進 3.926 24 施策4 心地よいまちづくりの推進 3.887 25 施策20 地域福祉の推進 3.873 26 施策23 生活保護世帯の自立助長 3.829 27 施策11 地域とともに栄える産業の振興 3.813 28 施策19 市民自治の推進 3.782 29 施策33 効果的効率的行政の推進 3.735 30 施策12 地域情報化の推進 3.638 31 施策25 人権の尊重 3.635 3.625 32 施策34 質の高い広域連携の推進 33 施策26 豊かな心を育む生涯学習の推進 3.464 34 施策24 国際交流・地域間交流の充実 3.299

◆草加安行

	【重要度】平成24年度・草加安行(258人)	
順位	施策番号·施策名	(平 点均 値
1	施策9 防犯対策の推進	4.592
2	施策10 安全で安定した水の供給	4.590
3	施策29 医療環境の充実	4.586
4	施策8 危機管理体制の強化	4.533
5	施策6 総合的な治水対策の推進	4.523
6	施策15 高年者福祉の推進	4.448
7	施策17 信頼される学校教育の推進	4.427
8	施策28 心と体の健康づくり	4.410
9	施策14 安全で快適な道路の整備	4.374
10	施策7 交通安全対策の推進	4.357
11	施策22 障がい者福祉の推進	4.325
12	施策16 児童福祉の推進	4.320
13	施策1 水環境の改善	4.252
14	施策32 便利な市民サービスの推進	4.230
15	施策2 緑の保全と創出	4.216
16	施策5 良好なまちづくりの推進	4.209
17	施策3 環境を守り育てる	4.155
18	施策21 勤労者・雇用対策の推進	4.146
19	施策20 地域福祉の推進	4.123
20	施策4 心地よいまちづくりの推進	4.096
21	施策31 市民と協働できる職員の育成	4.093
22	施策18 子ども・青少年の育成の充実	4.084
23	施策13 公共交通網の充実	4.063
24	施策27 消費者の自立と支援	4.000
25	施策23 生活保護世帯の自立助長	3.996
26	施策33 効果的効率的行政の推進	3.972
27	施策30 市民参画制度の推進	3.935
28	施策11 地域とともに栄える産業の振興	3.902
29	施策34 質の高い広域連携の推進	3.869
30	施策12 地域情報化の推進	3.795
31	施策19 市民自治の推進	3.765
32	施策25 人権の尊重	3.749
33	施策26 豊かな心を育む生涯学習の推進	3.583
34	施策24 国際交流・地域間交流の充実	3.386

◆草加西部

【重要度】平成24年度・草加西部 (217人) 施策番号·施策名 点均 位 施策10 安全で安定した水の供給 4.567 4.563 2 施策9 防犯対策の推進 3 施策8 危機管理体制の強化 4.505 施策29 医療環境の充実 4.500 4.464 5 施策6 総合的な治水対策の推進 6 施策17 信頼される学校教育の推進 4.443 7 施策16 児童福祉の推進 4.405 8 施策28 心と体の健康づくり 4.380 9 施策15 高年者福祉の推進 4.316 10 施策7 交通安全対策の推進 4.314 11 施策1 水環境の改善 4.310 12 施策14 安全で快適な道路の整備 4.269 13 施策2 緑の保全と創出 4.233 14 施策22 障がい者福祉の推進 4.195 15 施策3 環境を守り育てる 4.164 16 施策32 便利な市民サービスの推進 4.114 17 施策18 子ども・青少年の育成の充実 4.044 4.044 18 施策20 地域福祉の推進 19 施策31 市民と協働できる職員の育成 4.038 20 施策21 勤労者・雇用対策の推進 3.985 21 施策27 消費者の自立と支援 3.962 3.949 22 施策13 公共交通網の充実 23 施策4 心地よいまちづくりの推進 3.934 24 施策30 市民参画制度の推進 3.929 25 施策5 良好なまちづくりの推進 3.903 26 施策11 地域とともに栄える産業の振興 3.880 27 施策33 効果的効率的行政の推進 3.879 28 施策12 地域情報化の推進 3.795 29 施策23 生活保護世帯の自立助長 3.783 30 施策19 市民自治の推進 3.716 31 施策34 質の高い広域連携の推進 3.700 3.638 32 施策25 人権の尊重 33 施策26 豊かな心を育む生涯学習の推進 3.521 34 施策24 国際交流・地域間交流の充実 3.296

◆草加東部

_	【重要度】平成24年度・草加東部(213人)	
順位	施策番号・施策名	。 (点) (值
1	施策10 安全で安定した水の供給	4.663
2	施策9 防犯対策の推進	4.639
3	施策8 危機管理体制の強化	4.595
4	施策6 総合的な治水対策の推進	4.546
5	施策17 信頼される学校教育の推進	4.522
6	施策29 医療環境の充実	4.514
7	施策28 心と体の健康づくり	4.442
8	施策7 交通安全対策の推進	4.405
9	施策15 高年者福祉の推進	4.398
10	施策16 児童福祉の推進	4.372
11	施策1 水環境の改善	4.354
12	施策2 緑の保全と創出	4.325
13	施策3 環境を守り育てる	4.321
14	施策14 安全で快適な道路の整備	4.314
15	施策22 障がい者福祉の推進	4.262
16	施策21 勤労者・雇用対策の推進	4.229
17	施策32 便利な市民サービスの推進	4.191
18	施策18 子ども・青少年の育成の充実	4.172
19	施策13 公共交通網の充実	4.147
20	施策4 心地よいまちづくりの推進	4.096
21	施策20 地域福祉の推進	4.096
22	施策31 市民と協働できる職員の育成	4.073
23	施策5 良好なまちづくりの推進	4.043
24	施策27 消費者の自立と支援	4.029
25	施策30 市民参画制度の推進	4.000
26	施策23 生活保護世帯の自立助長	3.966
27	施策33 効果的効率的行政の推進	3.966
28	施策11 地域とともに栄える産業の振興	3.936
29	施策19 市民自治の推進	3.841
30	施策12 地域情報化の推進	3.808
31	施策34 質の高い広域連携の推進	3.766
32	施策25 人権の尊重	3.644
33	施策26 豊かな心を育む生涯学習の推進	3.534
34	施策24 国際交流・地域間交流の充実	3.249

◆草加稲荷

【重要度】平成24年度・草加稲荷 (65人) 施策番号•施策名 点均 位 値 施策10 安全で安定した水の供給 4.667 施策9 防犯対策の推進 4.517 施策1 水環境の改善 4.462 施策7 交通安全対策の推進 4.400 4.397 施策6 総合的な治水対策の推進 6 施策2 緑の保全と創出 4.365 7 施策29 医療環境の充実 4.365 8 施策8 危機管理体制の強化 4.356 9 施策17 信頼される学校教育の推進 4.279 10 施策15 高年者福祉の推進 4.274 11 施策3 環境を守り育てる 4.270 12 施策13 公共交通網の充実 4.238 13 施策22 障がい者福祉の推進 4.226 14 施策28 心と体の健康づくり 4.188 15 施策16 児童福祉の推進 4.177 16 施策14 安全で快適な道路の整備 4.145 17 施策18 子ども・青少年の育成の充実 4.033 4.033 18 施策32 便利な市民サービスの推進 19 施策20 地域福祉の推進 4.000 20 施策4 心地よいまちづくりの推進 3.969 21 施策21 勤労者・雇用対策の推進 3.917 22 施策31 市民と協働できる職員の育成 3.917 23 施策19 市民自治の推進 3.871 24 施策5 良好なまちづくりの推進 3.857 25 施策11 地域とともに栄える産業の振興 3.831 26 施策27 消費者の自立と支援 3.825 施策33 効果的効率的行政の推進 3.741 28 施策30 市民参画制度の推進 3.700 29 施策12 地域情報化の推進 3.694 30 施策34 質の高い広域連携の推進 3.638 施策25 人権の尊重 3.635 32 施策23 生活保護世帯の自立助長 3.574 33 施策26 豊かな心を育む生涯学習の推進 3.540 34 施策24 国際交流・地域間交流の充実 3.286

◆谷塚西部

	【重要度】平成24年度・谷塚西部(178人)	
順位	施策番号·施策名	₍ 平 点均 値
1	施策10 安全で安定した水の供給	4.444
2	施策29 医療環境の充実	4.432
3	施策6 総合的な治水対策の推進	4.407
4	施策9 防犯対策の推進	4.393
5	施策8 危機管理体制の強化	4.380
6	施策17 信頼される学校教育の推進	4.316
7	施策28 心と体の健康づくり	4.312
8	施策16 児童福祉の推進	4.299
9	施策14 安全で快適な道路の整備	4.261
10	施策7 交通安全対策の推進	4.250
11	施策15 高年者福祉の推進	4.205
12	施策22 障がい者福祉の推進	4.173
13	施策13 公共交通網の充実	4.080
14	施策2 緑の保全と創出	4.073
15	施策1 水環境の改善	4.023
16	施策32 便利な市民サービスの推進	4.012
17	施策3 環境を守り育てる	4.011
18	施策21 勤労者・雇用対策の推進	3.959
19	施策20 地域福祉の推進	3.931
20	施策31 市民と協働できる職員の育成	3.920
21	施策18 子ども・青少年の育成の充実	3.919
22	施策5 良好なまちづくりの推進	3.888
23	施策4 心地よいまちづくりの推進	3.869
24	施策27 消費者の自立と支援	3.835
25	施策11 地域とともに栄える産業の振興	3.803
26	施策30 市民参画制度の推進	3.782
27	施策23 生活保護世帯の自立助長	3.751
28	施策33 効果的効率的行政の推進	3.724
29	施策12 地域情報化の推進	3.618
30	施策34 質の高い広域連携の推進	3.529
31	施策19 市民自治の推進	3.462
32	施策25 人権の尊重	3.456
33	施策26 豊かな心を育む生涯学習の推進	3.291
34	施策24 国際交流・地域間交流の充実	3.181

◆谷塚中央

【重要度】平成24年度・谷塚中央(120人) 施策番号•施策名 点均 位 値 施策29 医療環境の充実 4.580 2 施策10 安全で安定した水の供給 4.550 3 施策9 防犯対策の推進 4.477 4.417 4 施策6 総合的な治水対策の推進 4.417 5 施策8 危機管理体制の強化 6 施策28 心と体の健康づくり 4.411 7 施策17 信頼される学校教育の推進 4.362 8 施策16 児童福祉の推進 4.313 4.293 9 施策1 水環境の改善 10 施策5 良好なまちづくりの推進 4.287 11 施策15 高年者福祉の推進 4.284 12 施策14 安全で快適な道路の整備 4.248 13 施策22 障がい者福祉の推進 4.223 14 施策2 緑の保全と創出 4.198 15 施策7 交通安全対策の推進 4.194 16 施策3 環境を守り育てる 4.174 17 施策21 勤労者・雇用対策の推進 4.171 18 施策32 便利な市民サービスの推進 4.115 19 施策18 子ども・青少年の育成の充実 4.018 20 施策31 市民と協働できる職員の育成 4.018 21 施策20 地域福祉の推進 3.956 22 施策33 効果的効率的行政の推進 3.938 23 施策27 消費者の自立と支援 3.936 24 施策4 心地よいまちづくりの推進 3.912 25 施策30 市民参画制度の推進 3.868 26 施策13 公共交通網の充実 3.860 27 施策23 生活保護世帯の自立助長 3.813 28 施策12 地域情報化の推進 3.772 29 施策34 質の高い広域連携の推進 3.770 30 施策11 地域とともに栄える産業の振興 3.710 31 施策19 市民自治の推進 3.640 3.527 32 施策25 人権の尊重 3.440 33 施策26 豊かな心を育む生涯学習の推進 34 施策24 国際交流・地域間交流の充実 3.333

◆谷塚東部

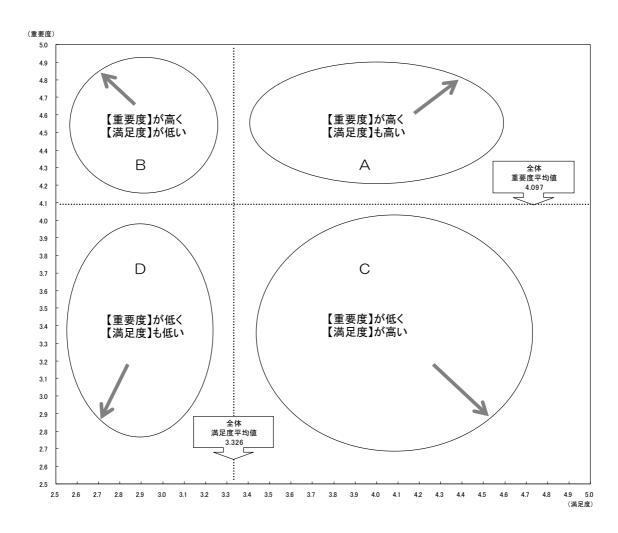
【重要度】平成24年度・谷塚東部(122人)		
順位	施策番号·施策名	。 点 点 值
1	施策9 防犯対策の推進	4.621
2	施策10 安全で安定した水の供給	4.612
3	施策29 医療環境の充実	4.545
4	施策6 総合的な治水対策の推進	4.517
5	施策8 危機管理体制の強化	4.509
6	施策28 心と体の健康づくり	4.421
7	施策7 交通安全対策の推進	4.365
8	施策17 信頼される学校教育の推進	4.316
9	施策16 児童福祉の推進	4.296
10	施策1 水環境の改善	4.264
11	施策15 高年者福祉の推進	4.248
12	施策22 障がい者福祉の推進	4.233
13	施策14 安全で快適な道路の整備	4.223
14	施策2 緑の保全と創出	4.215
15	施策3 環境を守り育てる	4.198
16	施策5 良好なまちづくりの推進	4.192
17	施策21 勤労者・雇用対策の推進	4.105
18	施策4 心地よいまちづくりの推進	4.092
19	施策32 便利な市民サービスの推進	4.083
20	施策18 子ども・青少年の育成の充実	4.054
21	施策27 消費者の自立と支援	4.034
22	施策31 市民と協働できる職員の育成	4.000
23	施策20 地域福祉の推進	3.958
24	施策13 公共交通網の充実	3.950
25	施策30 市民参画制度の推進	3.950
26	施策11 地域とともに栄える産業の振興	3.931
27	施策33 効果的効率的行政の推進	3.889
28	施策23 生活保護世帯の自立助長	3.802
29	施策12 地域情報化の推進	3.779
30	施策34 質の高い広域連携の推進	3.761
31	施策25 人権の尊重	3.758
32	施策19 市民自治の推進	3.737
33	施策26 豊かな心を育む生涯学習の推進	3.585
34	施策24 国際交流・地域間交流の充実	3.267

34 施策の散布図

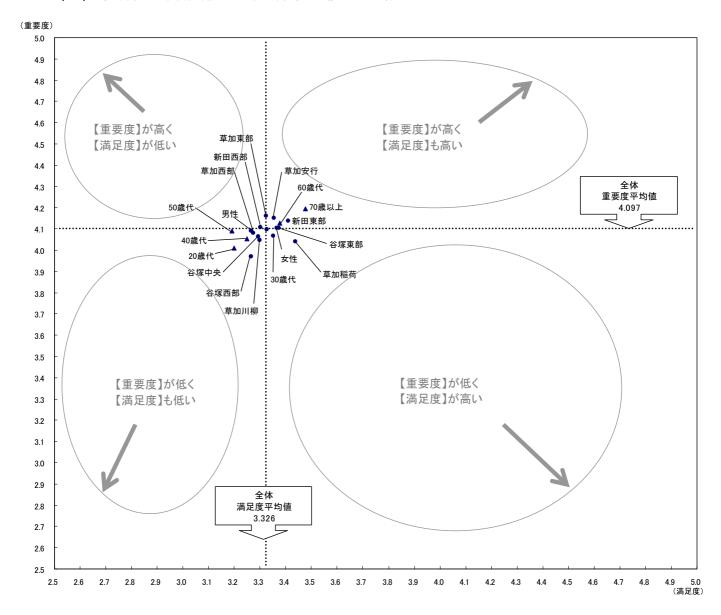
(1) 散布図の考え方

満足度を横軸に、重要度を縦軸にした散布図で、満足度と重要度の相関関係を みる。34 施策の平均点(満足度 3.326、重要度 4.097)をプロットし、その交点を 境にA、B、C、Dのエリアでそれらの特性をみる。

A:右上に位置するほど《【重要度】が高く【満足度】も高い施策》 B:左上に位置するほど《【重要度】が高く【満足度】が低い施策》 C:右下に位置するほど《【重要度】が低く【満足度】が高い施策》 D:左下に位置するほど《【重要度】が低く【満足度】も低い施策》



(2) 性別・年齢別・地区別平均値の比較



満足度、重要度の全体の平均値と、性別の平均値を比較すると、全体より女性は満足度が高く、男性は満足度が低い一方、重要度は男女で差はほとんどみられない。

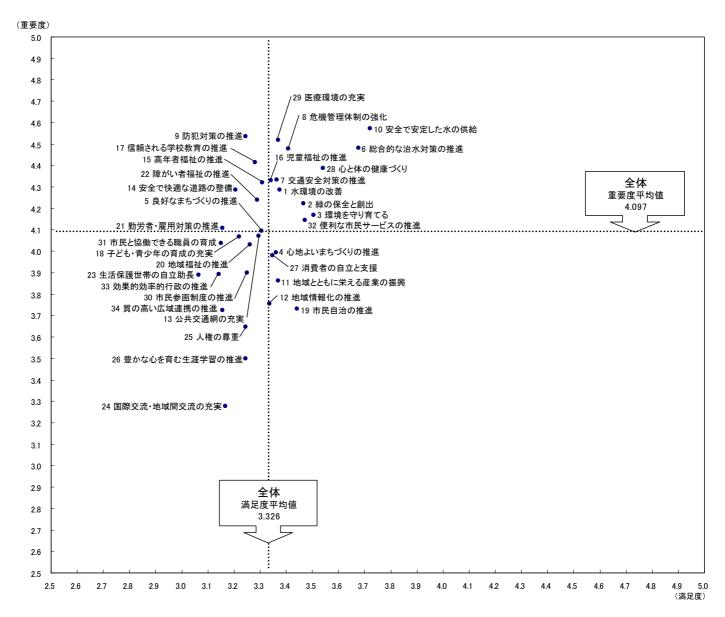
年齢別の平均値を比較すると、全体より「20歳代」「40歳代」は重要度、満足度ともに低い。「50歳代」は満足度が低い。「30歳代」は重要度が低く満足度が高い。「60歳代」「70歳以上」は重要度、満足度ともに高い。

居住地域別の平均値を比較すると、全体より「谷塚西部」「草加川柳」「谷塚中央」は重要度、満足度ともに低く、「草加稲荷」は重要度が低いが満足度は高い。「新田東部」「草加安行」は重要度、満足度ともに高い。「草加東部」は、重要度が高く、「新田西部」「草加西部」は満足度が低い。

(3) 全体

平成 24 年度全体: 1,891 人

施策項目	満足度	重要度
施策1 水環境の改善	3. 376	4. 286
施策2緑の保全と創出	3. 465	4. 224
施策3環境を守り育てる	3. 506	4. 169
施策4 心地よいまちづくりの推進	3. 362	3. 993
施策5良好なまちづくりの推進	3. 306	4. 095
施策6 総合的な治水対策の推進	3. 678	4. 482
施策7 交通安全対策の推進	3. 365	4. 334
施策8 危機管理体制の強化	3. 409	4. 480
施策9 防犯対策の推進	3. 244	4. 536
施策10 安全で安定した水の供給	3. 720	4. 574
施策11 地域とともに栄える産業の振興	3. 370	3. 862
施策12 地域情報化の推進	3. 336	3. 756
施策13 公共交通網の充実	3. 294	4. 073
施策14 安全で快適な道路の整備	3. 206	4. 286
施策15 高年者福祉の推進	3. 308	4. 321
施策16 児童福祉の推進	3. 342	4. 331
施策17 信頼される学校教育の推進	3. 281	4. 415
施策18 子ども・青少年の育成の充実	3. 220	4. 069
施策19 市民自治の推進	3. 440	3. 730
施策20 地域福祉の推進	3. 262	4. 030
施策21 勤労者・雇用対策の推進	3. 157	4. 110
施策22 障がい者福祉の推進	3. 288	4. 239
施策23 生活保護世帯の自立助長	3. 066	3. 889
施策24 国際交流・地域間交流の充実	3. 166	3. 277
施策25 人権の尊重	3. 246	3. 646
施策26 豊かな心を育む生涯学習の推進	3. 245	3. 498
施策27 消費者の自立と支援	3. 346	3. 981
施策28 心と体の健康づくり	3. 542	4. 389
施策29 医療環境の充実	3. 369	4. 520
施策30 市民参画制度の推進	3. 249	3. 900
施策31 市民と協働できる職員の育成	3. 151	4. 037
施策32 便利な市民サービスの推進	3. 472	4. 144
施策33 効果的効率的行政の推進	3. 143	3. 893
施策34 質の高い広域連携の推進	3. 157	3. 726
	満足度	重要度
全体平均	3. 326	4. 097



全体の散布図をみると、《重要度が高く満足度も高い施策》として、「安全で安定した水の供給」「総合的な治水対策の推進」「心と体の健康づくり」などがあげられる。

《重要度は高いが満足度が低い施策》として、「防犯対策の推進」「安全で快適な道路の整備」「信頼される学校教育の推進」などがあげられる。

《重要度は低いが満足度が高い施策》として、「市民自治の推進」などがあげられる。

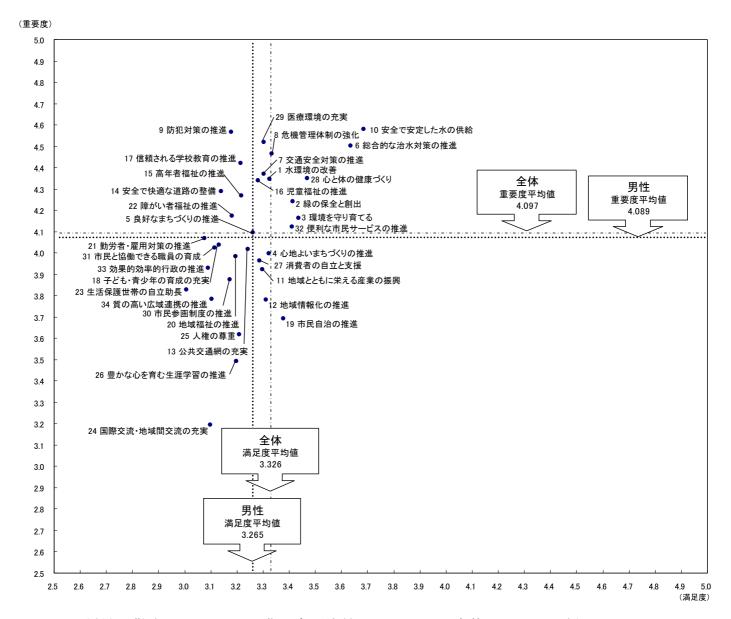
《重要度が低く満足度も低い施策》として、「国際交流・地域間交流の充実」「豊かな心を育む生涯学習の推進」「人権の尊重」「質の高い広域連携の推進」「生活保護世帯の自立助長」「効果的効率的行政の推進」などがあげられる。

(4) 性別

◆男性

平成 24 年度男性: 766 人

施策項目	満足度	重要度
施策1 水環境の改善	3. 324	4. 347
施策2 緑の保全と創出	3. 413	4. 241
施策3環境を守り育てる	3. 437	4. 164
施策4 心地よいまちづくりの推進	3. 321	3. 997
施策5 良好なまちづくりの推進	3. 261	4. 095
施策6 総合的な治水対策の推進	3. 636	4. 502
施策7 交通安全対策の推進	3. 304	4. 371
施策8 危機管理体制の強化	3. 334	4. 464
施策9 防犯対策の推進	3. 179	4. 567
施策10 安全で安定した水の供給	3. 685	4. 581
施策11 地域とともに栄える産業の振興	3. 297	3. 922
施策12 地域情報化の推進	3. 310	3. 782
施策13 公共交通網の充実	3. 243	4. 017
施策14 安全で快適な道路の整備	3. 139	4. 288
施策15 高年者福祉の推進	3. 216	4. 267
施策16 児童福祉の推進	3. 280	4. 339
施策17 信頼される学校教育の推進	3. 213	4. 421
施策18 子ども・青少年の育成の充実	3. 131	4. 037
施策19 市民自治の推進	3. 379	3. 694
施策20 地域福祉の推進	3. 195	3. 985
施策21 勤労者・雇用対策の推進	3. 077	4. 068
施策22 障がい者福祉の推進	3. 181	4. 175
施策23 生活保護世帯の自立助長	3. 008	3. 827
施策24 国際交流・地域間交流の充実	3. 097	3. 194
施策25 人権の尊重	3. 208	3. 619
施策26 豊かな心を育む生涯学習の推進	3. 199	3. 494
施策27 消費者の自立と支援	3. 285	3. 964
施策28 心と体の健康づくり	3. 469	4. 349
施策29 医療環境の充実	3. 302	4. 519
施策30 市民参画制度の推進	3. 172	3. 876
施策31 市民と協働できる職員の育成	3. 114	4. 025
施策32 便利な市民サービスの推進	3. 411	4. 121
施策33 効果的効率的行政の推進	3. 091	3. 928
施策34 質の高い広域連携の推進	3. 104	3. 784
	満足度	重要度
男性平均	3. 265	4. 089



男性の散布図をみると、満足度平均値は3.265と、全体より0.061低い。

《重要度が高く満足度も高い施策》として、「安全で安定した水の供給」「総合的な治水対策の推進」などがあげられる。

《重要度は高いが満足度が低い施策》として、「防犯対策の推進」「信頼される 学校教育の推進」「安全で快適な道路の整備」などがあげられる。

《重要度は低いが満足度が高い施策》として、「市民自治の推進」などがあげられる。

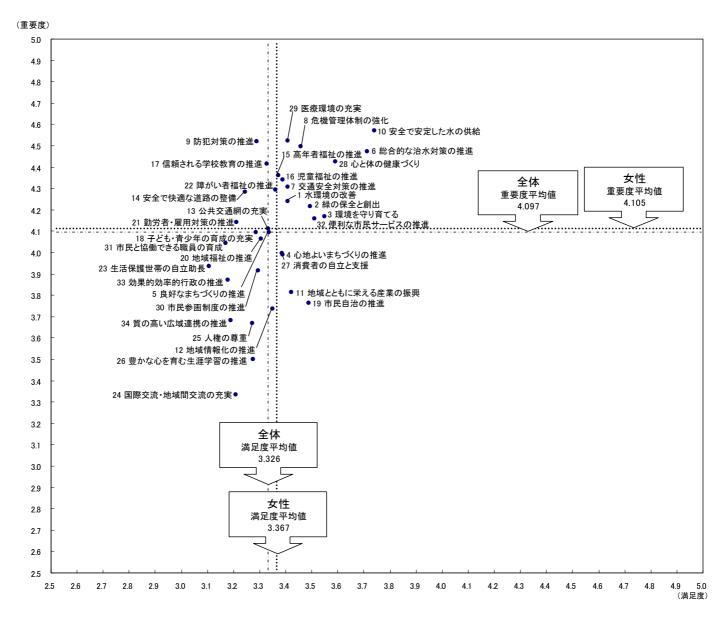
《重要度が低く満足度も低い施策》として、「国際交流・地域間交流の充実」「豊かな心を育む生涯学習の推進」「人権の尊重」「質の高い広域連携の推進」「生活保護世帯の自立助長」などがあげられる。

男性は、「地域とともに栄える産業の振興」の重要度が女性と比較して 0.107 ポイント高い。「障がい者福祉の推進」の満足度が全体と比較して 0.107 ポイント低い。

◆女性

平成 24 年度女性: 1,083 人

施策項目	満足度	重要度
施策1 水環境の改善	3. 408	4. 240
施策2緑の保全と創出	3. 493	4. 217
施策3環境を守り育てる	3. 550	4. 170
施策4 心地よいまちづくりの推進	3. 388	3. 990
施策5 良好なまちづくりの推進	3. 335	4. 096
施策6 総合的な治水対策の推進	3. 712	4. 472
施策7 交通安全対策の推進	3. 409	4. 306
施策8 危機管理体制の強化	3. 458	4. 496
施策9 防犯対策の推進	3. 290	4. 519
施策10 安全で安定した水の供給	3. 739	4. 572
施策11 地域とともに栄える産業の振興	3. 421	3. 815
施策12 地域情報化の推進	3. 350	3. 735
施策13 公共交通網の充実	3. 332	4. 110
施策14 安全で快適な道路の整備	3. 246	4. 283
施策15 高年者福祉の推進	3. 371	4. 361
施策16 児童福祉の推進	3. 388	4. 341
施策17 信頼される学校教育の推進	3. 329	4. 417
施策18 子ども・青少年の育成の充実	3. 286	4. 095
施策19 市民自治の推進	3. 487	3. 762
施策20 地域福祉の推進	3. 305	4. 064
施策21 勤労者・雇用対策の推進	3. 211	4. 143
施策22 障がい者福祉の推進	3. 361	4. 294
施策23 生活保護世帯の自立助長	3. 106	3. 936
施策24 国際交流・地域間交流の充実	3. 209	3. 336
施策25 人権の尊重	3. 273	3. 668
施策26 豊かな心を育む生涯学習の推進	3. 276	3. 500
施策27 消費者の自立と支援	3. 387	3. 996
施策28 心と体の健康づくり	3. 591	4. 424
施策29 医療環境の充実	3. 408	4. 522
施策30 市民参画制度の推進	3. 295	3. 917
施策31 市民と協働できる職員の育成	3. 169	4. 044
施策32 便利な市民サービスの推進	3. 510	4. 158
施策33 効果的効率的行政の推進	3. 178	3. 872
施策34 質の高い広域連携の推進	3. 190	3. 684
	満足度	重要度
女性平均	3. 367	4. 105



女性の散布図をみると、《重要度が高く満足度も高い施策》として、「安全で安定した水の供給」「総合的な治水対策の推進」「心と体の健康づくり」などがあげられる。

《重要度は高いが満足度が低い施策》として、「防犯対策の推進」「安全で快適な道路の整備」などがあげられる。

《重要度は低いが満足度が高い施策》として、「市民自治の推進」「地域とともに栄える産業の振興」などがあげられる。

《重要度が低く満足度も低い施策》として、「国際交流・地域間交流の充実」「豊かな心を育む生涯学習の推進」「質の高い広域連携の推進」「人権の尊重」「効果的効率的行政の推進」「生活保護世帯の自立助長」などがあげられる。

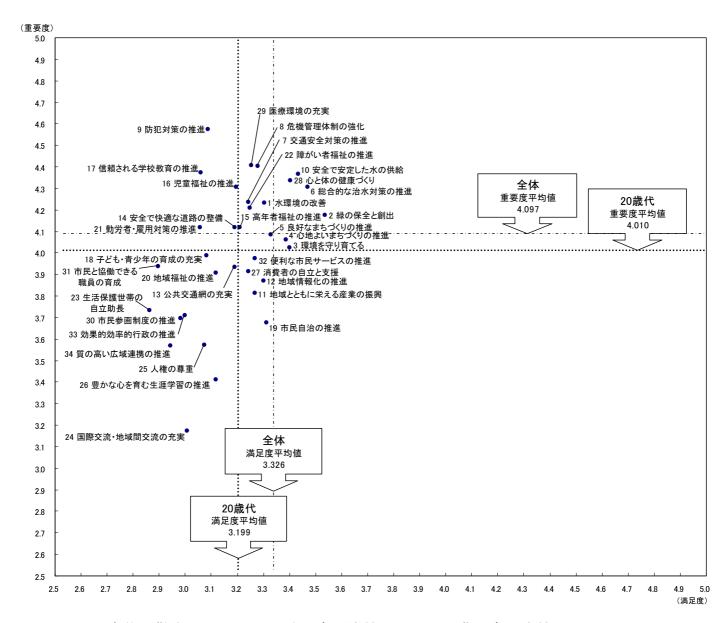
女性は、「心と体の健康づくり」の満足度が男性と比較して0.122ポイント高い。

(5) 年齢別

◆20 歳代

平成 24 年度 20 歳代:164 人

施策項目	満足度	重要度
施策1 水環境の改善	3. 305	4. 232
施策2緑の保全と創出	3. 537	4. 177
施策3環境を守り育てる	3. 401	4. 025
施策4 心地よいまちづくりの推進	3. 387	4. 061
施策5良好なまちづくりの推進	3. 329	4. 085
施策6 総合的な治水対策の推進	3. 469	4. 306
施策7 交通安全対策の推進	3. 242	4. 236
施策8 危機管理体制の強化	3. 280	4. 404
施策9 防犯対策の推進	3. 088	4. 575
施策10 安全で安定した水の供給	3. 435	4. 366
施策11 地域とともに栄える産業の振興	3. 269	3. 813
施策12 地域情報化の推進	3. 301	3. 871
施策13 公共交通網の充実	3. 190	3. 933
施策14 安全で快適な道路の整備	3. 190	4. 117
施策15 高年者福祉の推進	3. 209	4. 117
施策16 児童福祉の推進	3. 196	4. 307
施策17 信頼される学校教育の推進	3. 061	4. 374
施策18 子ども・青少年の育成の充実	3. 081	3. 988
施策19 市民自治の推進	3. 311	3. 677
施策20 地域福祉の推進	3. 118	3. 907
施策21 勤労者・雇用対策の推進	3. 056	4. 118
施策22 障がい者福祉の推進	3. 247	4. 210
施策23 生活保護世帯の自立助長	2. 863	3. 733
施策24 国際交流・地域間交流の充実	3. 006	3. 174
施策25 人権の尊重	3. 075	3. 571
施策26 豊かな心を育む生涯学習の推進	3. 118	3. 410
施策27 消費者の自立と支援	3. 242	3. 913
施策28 心と体の健康づくり	3. 404	4. 335
施策29 医療環境の充実	3. 253	4. 407
施策30 市民参画制度の推進	2. 981	3. 696
施策31 市民と協働できる職員の育成	2. 895	3. 938
施策32 便利な市民サービスの推進	3. 267	3. 975
施策33 効果的効率的行政の推進	3. 000	3. 710
施策34 質の高い広域連携の推進	2. 944	3. 568
	満足度	重要度
20歳代平均	3. 199	4. 010



20 歳代の散布図をみると、重要度平均値は 4.010、満足度平均値は 3.199 と、全体よりそれぞれ 0.087、0.127 低い。

《重要度が高く満足度も高い施策》として、「安全で安定した水の供給」「心と体の健康づくり」「総合的な治水対策の推進」「緑の保全と創出」などがあげられる。

《重要度は高いが満足度が低い施策》として、「防犯対策の推進」「信頼される 学校教育の推進」などがあげられる。

《重要度は低いが満足度が高い施策》として、「市民自治の推進」などがあげられる。

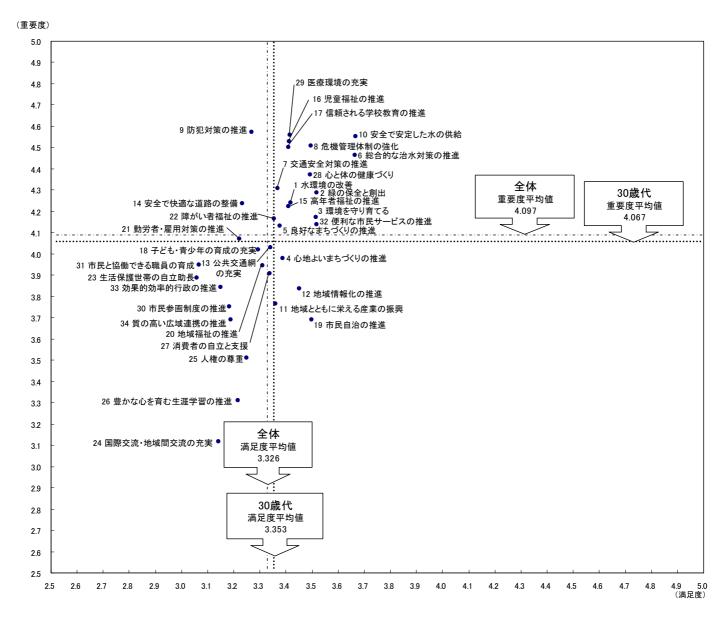
《重要度が低く満足度も低い施策》として、「国際交流・地域間交流の充実」「豊かな心を育む生涯学習の推進」「質の高い広域連携の推進」「生活保護世帯の自立助長」「市民参画制度の推進」「効果的効率的行政の推進」「人権の尊重」などがあげられる。

第3章 調査結果の分析

◆30 歳代

平成 24 年度 30 歳代:303 人

施策項目	満足度	重要度
施策1 水環境の改善	3. 417	4. 239
施策2 緑の保全と創出	3. 517	4. 286
施策3環境を守り育てる	3. 515	4. 172
施策4 心地よいまちづくりの推進	3. 387	3. 980
施策5良好なまちづくりの推進	3. 377	4. 132
施策6 総合的な治水対策の推進	3. 663	4. 464
施策7 交通安全対策の推進	3. 368	4. 309
施策8 危機管理体制の強化	3. 495	4. 509
施策9 防犯対策の推進	3. 268	4. 574
施策10 安全で安定した水の供給	3. 667	4. 553
施策11 地域とともに栄える産業の振興	3. 361	3. 766
施策12 地域情報化の推進	3. 452	3. 835
施策13 公共交通網の充実	3. 340	4. 030
施策14 安全で快適な道路の整備	3. 234	4. 238
施策15 高年者福祉の推進	3. 411	4. 223
施策16 児童福祉の推進	3. 413	4. 528
施策17 信頼される学校教育の推進	3. 409	4. 503
施策18 子ども・青少年の育成の充実	3. 294	4. 020
施策19 市民自治の推進	3. 498	3. 691
施策20 地域福祉の推進	3. 310	3. 944
施策21 勤労者・雇用対策の推進	3. 223	4. 070
施策22 障がい者福祉の推進	3. 355	4. 167
施策23 生活保護世帯の自立助長	3. 060	3. 887
施策24 国際交流・地域間交流の充実	3. 142	3. 119
施策25 人権の尊重	3. 249	3. 510
施策26 豊かな心を育む生涯学習の推進	3. 215	3. 311
施策27 消費者の自立と支援	3. 337	3. 907
施策28 心と体の健康づくり	3. 493	4. 374
施策29 医療環境の充実	3. 414	4. 558
施策30 市民参画制度の推進	3. 182	3. 752
施策31 市民と協働できる職員の育成	3. 066	3. 947
施策32 便利な市民サービスの推進	3. 517	4. 139
施策33 効果的効率的行政の推進	3. 149	3. 842
施策34 質の高い広域連携の推進	3. 189	3. 690
	満足度	重要度
30歳代平均	3. 353	4. 067



30歳代の散布図をみると、《重要度が高く満足度も高い施策》として、「安全で安定した水の供給」「総合的な治水対策の推進」「危機管理体制の強化」などがあげられる。

《重要度は高いが満足度が低い施策》として、「防犯対策の推進」などがあげられる。

《重要度は低いが満足度が高い施策》として、「市民自治の推進」「地域情報化の推進」などがあげられる。

《重要度が低く満足度も低い施策》として、「国際交流・地域間交流の充実」「豊かな心を育む生涯学習の推進」「人権の尊重」「質の高い広域連携の推進」「市民参画制度の推進」などがあげられる。

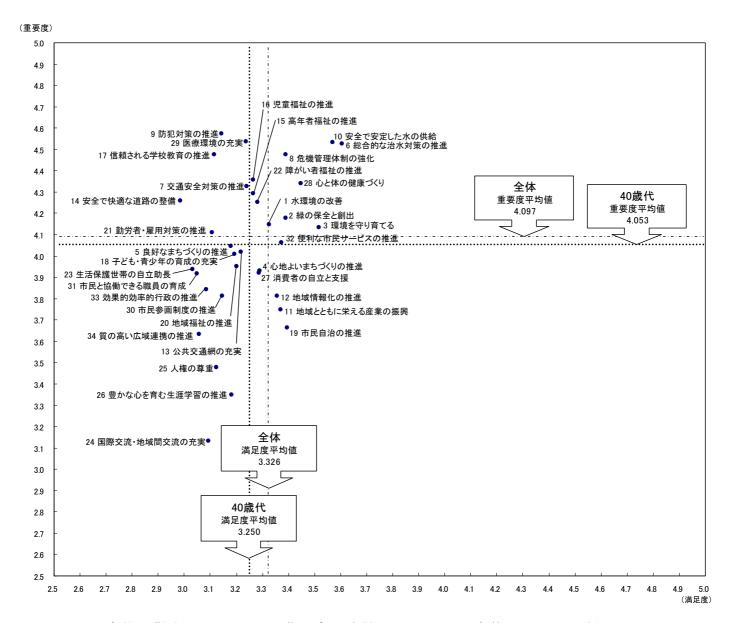
30歳代は、全体より「信頼される学校教育の推進」の満足度が 0.128 ポイント高く、「児童福祉の推進」の重要度が 0.197 ポイント高い。

第3章 調査結果の分析

◆40 歳代

平成 24 年度 40 歳代:362 人

施策項目	満足度	重要度
施策1 水環境の改善	3. 325	4. 148
施策2緑の保全と創出	3. 391	4. 178
施策3環境を守り育てる	3. 518	4. 134
施策4 心地よいまちづくりの推進	3. 289	3. 930
施策5 良好なまちづくりの推進	3. 178	4. 047
施策6 総合的な治水対策の推進	3. 607	4. 527
施策7 交通安全対策の推進	3. 239	4. 328
施策8 危機管理体制の強化	3. 391	4. 477
施策9 防犯対策の推進	3. 142	4. 575
施策10 安全で安定した水の供給	3. 569	4. 534
施策11 地域とともに栄える産業の振興	3. 370	3. 749
施策12 地域情報化の推進	3. 356	3. 811
施策13 公共交通網の充実	3. 217	4. 019
施策14 安全で快適な道路の整備	2. 986	4. 258
施策15 高年者福祉の推進	3. 265	4. 292
施策16 児童福祉の推進	3. 265	4. 357
施策17 信頼される学校教育の推進	3. 115	4. 474
施策18 子ども・青少年の育成の充実	3. 194	4. 008
施策19 市民自治の推進	3. 394	3. 665
施策20 地域福祉の推進	3. 201	3. 952
施策21 勤労者・雇用対策の推進	3. 107	4. 110
施策22 障がい者福祉の推進	3. 282	4. 251
施策23 生活保護世帯の自立助長	3. 031	3. 938
施策24 国際交流・地域間交流の充実	3. 092	3. 133
施策25 人権の尊重	3. 123	3. 476
施策26 豊かな心を育む生涯学習の推進	3. 183	3. 350
施策27 消費者の自立と支援	3. 286	3. 922
施策28 心と体の健康づくり	3. 447	4. 341
施策29 医療環境の充実	3. 236	4. 538
施策30 市民参画制度の推進	3. 145	3. 811
施策31 市民と協働できる職員の育成	3. 050	3. 919
施策32 便利な市民サービスの推進	3. 372	4. 064
施策33 効果的効率的行政の推進	3. 084	3. 844
施策34 質の高い広域連携の推進	3. 056	3. 633
	満足度	重要度
40歳代平均	3. 250	4. 053



40歳代の散布図をみると、満足度平均値は3.250と、全体より0.076低い。

《重要度が高く満足度も高い施策》として、「安全で安定した水の供給」「総合的な治水対策の推進」「危機管理体制の強化」「心と体の健康づくり」などがあげられる。

《重要度は高いが満足度が低い施策》として、「防犯対策の推進」「信頼される 学校教育の推進」「安全で快適な道路環境の整備」などがあげられる。

《重要度は低いが満足度が高い施策》として、「市民自治の推進」「地域とともに栄える産業の振興」「地域情報化の推進」などがあげられる。

《重要度が低く満足度も低い施策》として、「国際交流・地域間交流の充実」「豊かな心を育む生涯学習の推進」「人権の尊重」「質の高い広域連携の推進」などがあげられる。

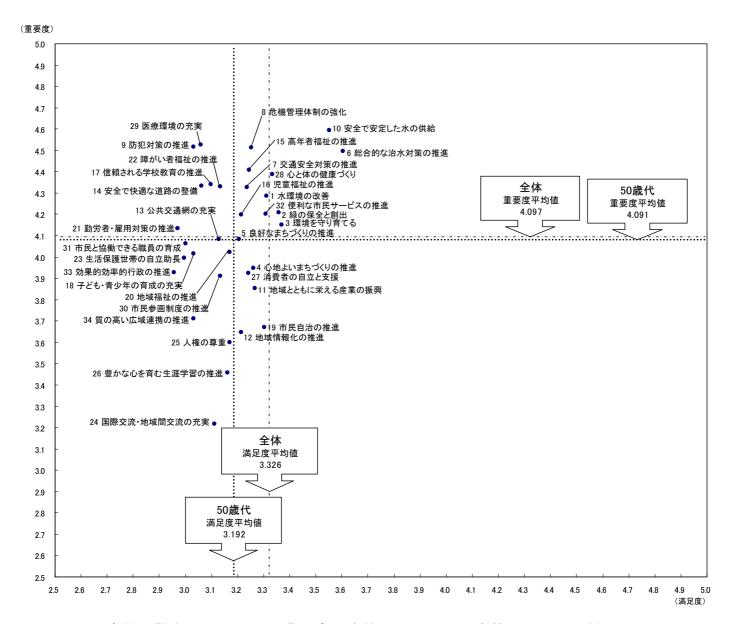
40 歳代は、全体より「安全で快適な道路環境の整備」の満足度が 0.220 ポイント低く、「人権の尊重」の重要度が 0.170 ポイント低い。

第3章 調査結果の分析

◆50 歳代

平成 24 年度 50 歳代:258 人

施策項目	満足度	重要度
施策1 水環境の改善	3. 310	4. 287
施策2緑の保全と創出	3. 357	4. 209
施策3環境を守り育てる	3. 368	4. 151
施策4 心地よいまちづくりの推進	3. 260	3. 949
施策5 良好なまちづくりの推進	3. 207	4. 082
施策6 総合的な治水対策の推進	3. 606	4. 496
施策7 交通安全対策の推進	3. 236	4. 328
施策8 危機管理体制の強化	3. 253	4. 514
施策9 防犯対策の推進	3. 032	4. 516
施策10 安全で安定した水の供給	3. 552	4. 594
施策11 地域とともに栄える産業の振興	3. 268	3. 852
施策12 地域情報化の推進	3. 215	3. 647
施策13 公共交通網の充実	3. 129	4. 082
施策14 安全で快適な道路の整備	3. 063	4. 335
施策15 高年者福祉の推進	3. 244	4. 408
施策16 児童福祉の推進	3. 213	4. 198
施策17 信頼される学校教育の推進	3. 098	4. 339
施策18 子ども・青少年の育成の充実	3. 032	4. 016
施策19 市民自治の推進	3. 303	3. 672
施策20 地域福祉の推進	3. 171	4. 024
施策21 勤労者・雇用対策の推進	2. 972	4. 133
施策22 障がい者福祉の推進	3. 135	4. 329
施策23 生活保護世帯の自立助長	2. 996	3. 996
施策24 国際交流・地域間交流の充実	3. 111	3. 218
施策25 人権の尊重	3. 169	3. 598
施策26 豊かな心を育む生涯学習の推進	3. 161	3. 459
施策27 消費者の自立と支援	3. 243	3. 925
施策28 心と体の健康づくり	3. 333	4. 387
施策29 医療環境の充実	3. 058	4. 525
施策30 市民参画制度の推進	3. 133	3. 909
施策31 市民と協働できる職員の育成	3. 000	4. 063
施策32 便利な市民サービスの推進	3. 309	4. 203
施策33 効果的効率的行政の推進	2. 957	3. 926
施策34 質の高い広域連携の推進	3. 031	3. 711
	満足度	重要度
50歳代平均	3. 192	4. 091



50 歳代の散布図をみると、満足度平均値は 3.192 と、全体より 0.134 低い。

《重要度が高く満足度も高い施策》として、「安全で安定した水の供給」「総合的な治水対策の推進」などがあげられる。

《重要度は高いが満足度が低い施策》として、「医療環境の充実」「防犯対策の推進」「安全で快適な道路の整備」「信頼される学校教育の推進」「障がい者福祉の推進」などがあげられる。

《重要度は低いが満足度が高い施策》として、「市民自治の推進」などがあげられる。

《重要度が低く満足度も低い施策》として、「国際交流・地域間交流の充実」「豊かな心を育む生涯学習の推進」「質の高い広域連携の推進」などがあげられる。

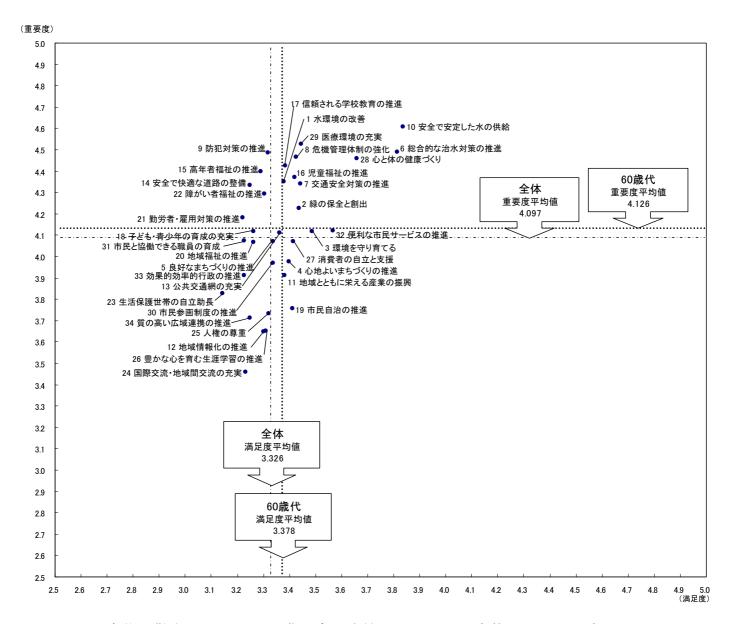
50歳代は、全体と比較して「医療環境の充実」の満足度が 0.311 ポイント低く、「児童福祉の推進」の重要度が 0.133 ポイント低い一方、「生活保護世帯の自立助長」の重要度は 0.107 ポイント高い。

第3章 調査結果の分析

◆60 歳代

平成 24 年度 60 歳代:382 人

施策項目	満足度	重要度
施策1 水環境の改善	3. 378	4. 350
施策2緑の保全と創出	3. 437	4. 227
施策3環境を守り育てる	3. 488	4. 118
施策4 心地よいまちづくりの推進	3. 398	3. 978
施策5 良好なまちづくりの推進	3. 336	4. 072
施策6 総合的な治水対策の推進	3.814	4. 489
施策7 交通安全対策の推進	3. 441	4. 340
施策8 危機管理体制の強化	3. 427	4. 466
施策9 防犯対策の推進	3. 318	4. 487
施策10 安全で安定した水の供給	3. 836	4. 608
施策11 地域とともに栄える産業の振興	3. 381	3. 911
施策12 地域情報化の推進	3. 302	3. 648
施策13 公共交通網の充実	3. 361	4. 112
施策14 安全で快適な道路の整備	3. 247	4. 333
施策15 高年者福祉の推進	3. 290	4. 398
施策16 児童福祉の推進	3. 420	4. 373
施策17 信頼される学校教育の推進	3. 385	4. 425
施策18 子ども・青少年の育成の充実	3. 261	4. 119
施策19 市民自治の推進	3. 411	3. 756
施策20 地域福祉の推進	3. 262	4. 066
施策21 勤労者・雇用対策の推進	3. 220	4. 184
施策22 障がい者福祉の推進	3. 304	4. 293
施策23 生活保護世帯の自立助長	3. 143	3. 828
施策24 国際交流・地域間交流の充実	3. 232	3. 460
施策25 人権の尊重	3. 321	3. 732
施策26 豊かな心を育む生涯学習の推進	3. 310	3. 653
施策27 消費者の自立と支援	3. 414	4. 070
施策28 心と体の健康づくり	3. 659	4. 458
施策29 医療環境の充実	3. 444	4. 528
施策30 市民参画制度の推進	3. 336	3. 970
施策31 市民と協働できる職員の育成	3. 226	4. 073
施策32 便利な市民サービスの推進	3. 566	4. 120
施策33 効果的効率的行政の推進	3. 225	3. 912
施策34 質の高い広域連携の推進	3. 247	3. 712
	満足度	重要度
60歳代平均	3. 378	4. 126



60歳代の散布図をみると、満足度平均値は3.378と、全体より0.052高い。

《重要度が高く満足度も高い施策》として、「安全で安定した水の供給」「総合的な治水対策の推進」「心と体の健康づくり」などがあげられる。

《重要度は高いが満足度が低い施策》として、「防犯対策の推進」「高年者福祉 の推進」「安全で快適な道路の整備」などがあげられる。

《重要度は低いが満足度が高い施策》として、「市民自治の推進」などがあげられる。

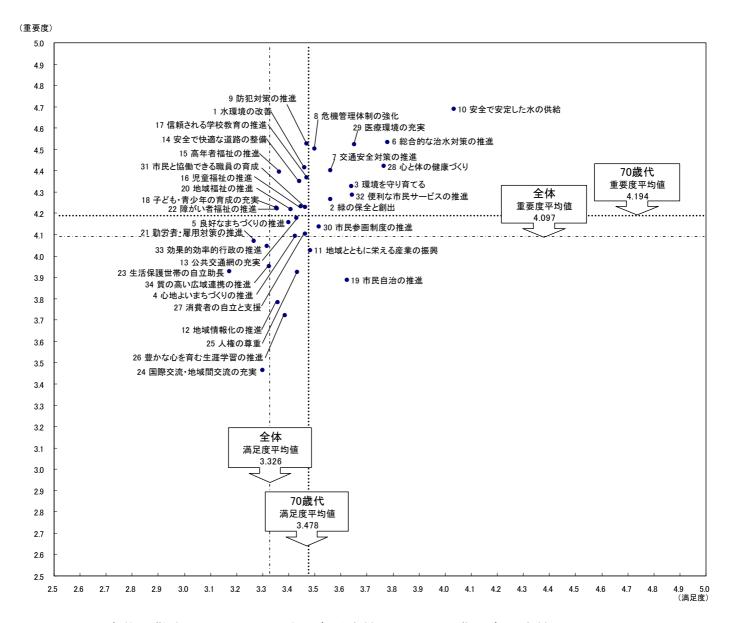
《重要度が低く満足度も低い施策》として、「国際交流・地域間交流の充実」「地域情報化の推進」「豊かな心を育む生涯学習の推進」「質の高い広域連携の推進」「生活保護世帯の自立助長」などがあげられる。

60 歳代では、「国際交流・地域間交流の充実」の重要度が全体より 0.183 ポイント高い。

◆70 歳以上

平成 24 年度 70 歳以上: 389 人

施策項目	満足度	重要度
施策1 水環境の改善	3. 461	4. 414
施策2緑の保全と創出	3. 559	4. 265
施策3環境を守り育てる	3. 642	4. 328
施策4 心地よいまちづくりの推進	3. 426	4. 093
施策5 良好なまちづくりの推進	3. 399	4. 157
施策6 総合的な治水対策の推進	3. 779	4. 534
施策7 交通安全対策の推進	3. 560	4. 401
施策8 危機管理体制の強化	3. 500	4. 503
施策9 防犯対策の推進	3. 470	4. 525
施策10 安全で安定した水の供給	4. 033	4. 689
施策11 地域とともに栄える産業の振興	3. 482	4. 025
施策12 地域情報化の推進	3. 357	3. 783
施策13 公共交通網の充実	3. 431	4. 178
施策14 安全で快適な道路の整備	3. 440	4. 350
施策15 高年者福祉の推進	3. 364	4. 395
施策16 児童福祉の推進	3. 446	4. 232
施策17 信頼される学校教育の推進	3. 470	4. 368
施策18 子ども・青少年の育成の充実	3. 354	4. 225
施策19 市民自治の推進	3. 624	3. 886
施策20 地域福祉の推進	3. 409	4. 217
施策21 勤労者・雇用対策の推進	3. 266	4. 070
施策22 障がい者福祉の推進	3. 355	4. 222
施策23 生活保護世帯の自立助長	3. 174	3. 929
施策24 国際交流・地域間交流の充実	3. 299	3. 463
施策25 人権の尊重	3. 434	3. 925
施策26 豊かな心を育む生涯学習の推進	3. 386	3. 720
施策27 消費者の自立と支援	3. 464	4. 104
施策28 心と体の健康づくり	3. 766	4. 423
施策29 医療環境の充実	3. 651	4. 523
施策30 市民参画制度の推進	3. 516	4. 136
施策31 市民と協働できる職員の育成	3. 464	4. 228
施策32 便利な市民サービスの推進	3. 643	4. 286
施策33 効果的効率的行政の推進	3. 318	4. 045
施策34 質の高い広域連携の推進	3. 324	3. 952
	満足度	重要度
70歳以上平均	3. 478	4. 194



70 歳代の散布図をみると、重要度平均値は 4.194、満足度平均値は 3.478 と、全体よりそれぞれ 0.097、0.152 高い。

《重要度が高く満足度も高い施策》として、「安全で安定した水の供給」「総合的な治水対策の推進」「医療環境の充実」「心と体の健康づくり」などがあげられる。

《重要度は高いが満足度が低い施策》として、「高年者福祉の推進」などがあげられる。

《重要度は低いが満足度が高い施策》として、「市民自治の推進」などがあげられる。

《重要度が低く満足度も低い施策》として、「国際交流・地域間交流の充実」「生活保護世帯の自立助長」などがあげられる。

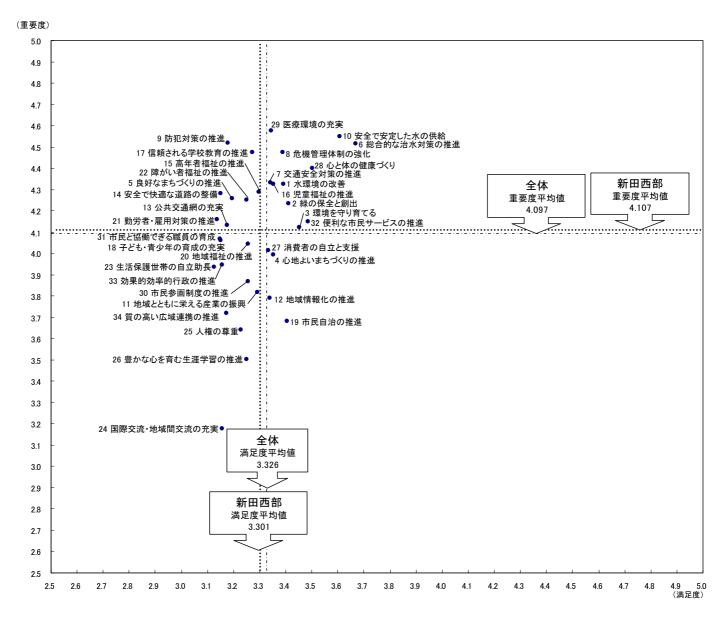
70歳代では、「人権の尊重」の重要度が全体より 0.279 ポイント高い。

(6) 居住地域別

◆新田西部

平成 24 年度新田西部: 328 人

施策項目	満足度	重要度
施策1 水環境の改善	3. 391	4. 326
施策2緑の保全と創出	3. 412	4. 236
施策3環境を守り育てる	3. 453	4. 122
施策4 心地よいまちづくりの推進	3. 354	3. 994
施策5 良好なまちづくりの推進	3. 196	4. 257
施策6 総合的な治水対策の推進	3. 669	4. 516
施策7 交通安全対策の推進	3. 341	4. 333
施策8 危機管理体制の強化	3. 390	4. 476
施策9 防犯対策の推進	3. 179	4. 518
施策10 安全で安定した水の供給	3. 607	4. 551
施策11 地域とともに栄える産業の振興	3. 291	3. 817
施策12 地域情報化の推進	3. 338	3. 791
施策13 公共交通網の充実	3. 176	4. 133
施策14 安全で快適な道路の整備	3. 150	4. 282
施策15 高年者福祉の推進	3. 297	4. 288
施策16 児童福祉の推進	3. 353	4. 327
施策17 信頼される学校教育の推進	3. 272	4. 476
施策18 子ども・青少年の育成の充実	3. 151	4. 062
施策19 市民自治の推進	3. 405	3. 683
施策20 地域福祉の推進	3. 255	4. 045
施策21 勤労者・雇用対策の推進	3. 138	4. 160
施策22 障がい者福祉の推進	3. 251	4. 252
施策23 生活保護世帯の自立助長	3. 127	3. 938
施策24 国際交流・地域間交流の充実	3. 155	3. 176
施策25 人権の尊重	3. 229	3. 640
施策26 豊かな心を育む生涯学習の推進	3. 250	3. 503
施策27 消費者の自立と支援	3. 334	4. 013
施策28 心と体の健康づくり	3. 503	4. 401
施策29 医療環境の充実	3. 345	4. 575
施策30 市民参画制度の推進	3. 256	3. 869
施策31 市民と協働できる職員の育成	3. 148	4. 067
施策32 便利な市民サービスの推進	3. 486	4. 150
施策33 効果的効率的行政の推進	3. 156	3. 945
施策34 質の高い広域連携の推進	3. 174	3. 718
	満足度	重要度
新田西部平均	3. 301	4. 107



新田西部の散布図をみると、《重要度が高く満足度も高い施策》として、「安全で安定した水の供給」「総合的な治水対策の推進」「危機管理体制の強化」「心と体の健康づくり」などがあげられる。

《重要度は高いが満足度が低い施策》として、「防犯対策の推進」などがあげられる。

《重要度は低いが満足度が高い施策》として、「市民自治の推進」などがあげられる。

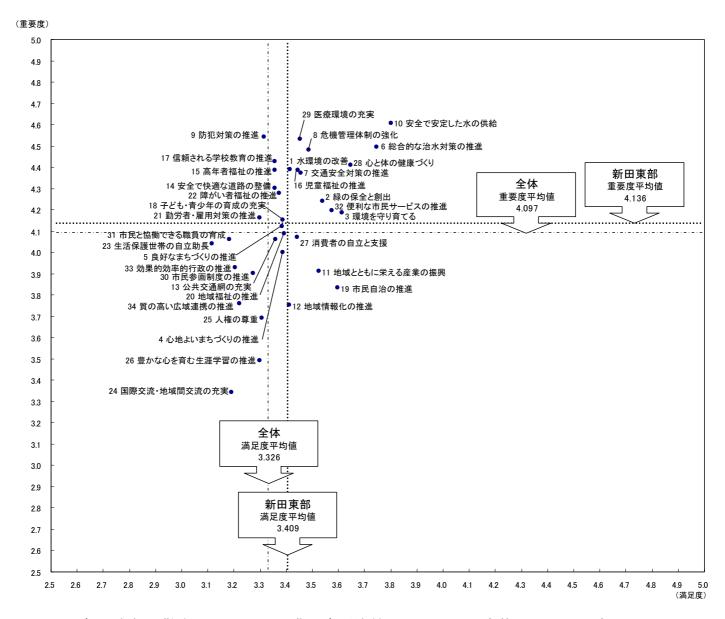
《重要度が低く満足度も低い施策》として、「国際交流・地域間交流の充実」「豊かな心を育む生涯学習の推進」「人権の尊重」「質の高い広域連携の推進」などがあげられる。

新田西部は、全体と比較して「公共交通網の充実」の満足度が 0.118 ポイント低く、「良好なまちづくりの推進」の重要度が 0.162 ポイント高い。

◆新田東部

平成24年度新田東部:245人

施策項目	満足度	重要度
施策1 水環境の改善	3. 414	4. 391
施策2緑の保全と創出	3. 538	4. 242
施策3環境を守り育てる	3. 613	4. 188
施策4 心地よいまちづくりの推進	3. 388	4. 000
施策5 良好なまちづくりの推進	3. 385	4. 121
施策6 総合的な治水対策の推進	3. 746	4. 496
施策7 交通安全対策の推進	3. 457	4. 373
施策8 危機管理体制の強化	3. 487	4. 481
施策9 防犯対策の推進	3. 314	4. 541
施策10 安全で安定した水の供給	3. 802	4. 606
施策11 地域とともに栄える産業の振興	3. 524	3. 913
施策12 地域情報化の推進	3. 412	3. 755
施策13 公共交通網の充実	3. 360	4. 062
施策14 安全で快適な道路の整備	3. 355	4. 302
施策15 高年者福祉の推進	3. 356	4. 388
施策16 児童福祉の推進	3. 444	4. 388
施策17 信頼される学校教育の推進	3. 355	4. 426
施策18 子ども・青少年の育成の充実	3. 386	4. 153
施策19 市民自治の推進	3. 597	3. 835
施策20 地域福祉の推進	3. 392	4. 088
施策21 勤労者・雇用対策の推進	3. 298	4. 162
施策22 障がい者福祉の推進	3. 373	4. 277
施策23 生活保護世帯の自立助長	3. 117	4. 043
施策24 国際交流・地域間交流の充実	3. 191	3. 342
施策25 人権の尊重	3. 306	3. 693
施策26 豊かな心を育む生涯学習の推進	3. 298	3. 492
施策27 消費者の自立と支援	3. 443	4. 071
施策28 心と体の健康づくり	3. 647	4. 412
施策29 医療環境の充実	3. 452	4. 533
施策30 市民参画制度の推進	3. 274	3. 903
施策31 市民と協働できる職員の育成	3. 182	4. 063
施策32 便利な市民サービスの推進	3. 574	4. 198
施策33 効果的効率的行政の推進	3. 205	3. 928
施策34 質の高い広域連携の推進	3. 221	3. 759
	満足度	重要度
新田東部平均	3. 409	4. 136



新田東部の散布図をみると、満足度平均値は3.409と、全体より0.083高い。

《重要度が高く満足度も高い施策》として、「安全で安定した水の供給」「総合的な治水対策の推進」「心と体の健康づくり」などがあげられる。

《重要度は高いが満足度が低い施策》として、「防犯対策の推進」などがあげられる。

《重要度は低いが満足度が高い施策》として、「市民自治の推進」「地域とともに栄える産業の振興」などがあげられる。

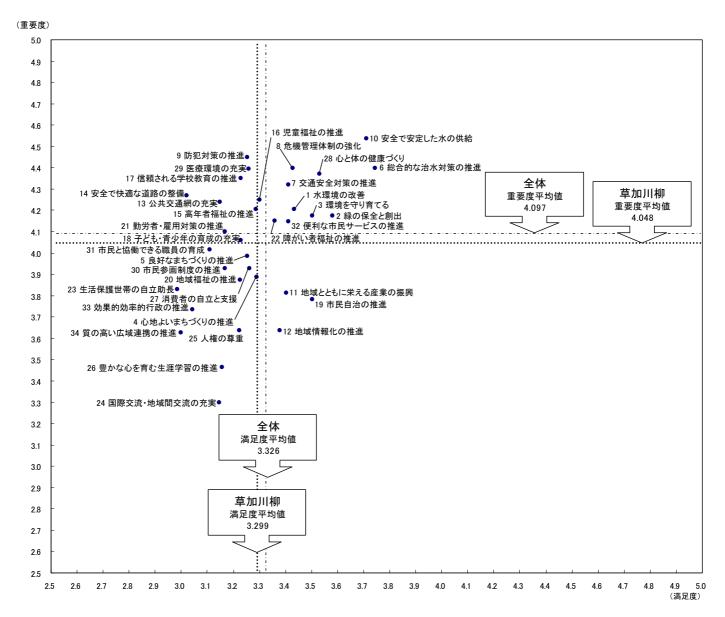
《重要度が低く満足度も低い施策》として、「国際交流・地域間交流の充実」「豊かな心を育む生涯学習の推進」「人権の尊重」「質の高い広域連携の推進」などがあげられる。

新田東部は、全体と比較して「子ども・青少年の育成の充実」の満足度が 0.166 ポイント高く、「生活保護世帯の自立助長」の重要度が 0.154 ポイント高い。

◆草加川柳

平成 24 年度草加川柳:143 人

施策項目	満足度	重要度
施策1 水環境の改善	3. 434	4. 206
施策2緑の保全と創出	3. 582	4. 176
施策3環境を守り育てる	3. 504	4. 176
施策4心地よいまちづくりの推進	3. 291	3. 887
施策5良好なまちづくりの推進	3. 255	3. 986
施策6 総合的な治水対策の推進	3. 745	4. 397
施策7 交通安全対策の推進	3. 413	4. 319
施策8 危機管理体制の強化	3. 428	4. 399
施策9 防犯対策の推進	3. 254	4. 449
施策10 安全で安定した水の供給	3. 710	4. 536
施策11 地域とともに栄える産業の振興	3. 403	3. 813
施策12 地域情報化の推進	3. 379	3. 638
施策13 公共交通網の充実	3. 149	4. 239
施策14 安全で快適な道路の整備	3. 021	4. 268
施策15 高年者福祉の推進	3. 286	4. 204
施策16 児童福祉の推進	3. 301	4. 248
施策17 信頼される学校教育の推進	3. 228	4. 350
施策18 子ども・青少年の育成の充実	3. 230	4. 058
施策19 市民自治の推進	3. 504	3. 782
施策20 地域福祉の推進	3. 227	3. 873
施策21 勤労者・雇用対策の推進	3. 167	4. 100
施策22 障がい者福祉の推進	3. 360	4. 150
施策23 生活保護世帯の自立助長	2. 986	3. 829
施策24 国際交流・地域間交流の充実	3. 145	3. 299
施策25 人権の尊重	3. 223	3. 635
施策26 豊かな心を育む生涯学習の推進	3. 158	3. 464
施策27 消費者の自立と支援	3. 261	3. 928
施策28 心と体の健康づくり	3. 532	4. 371
施策29 医療環境の充実	3. 259	4. 396
施策30 市民参画制度の推進	3. 169	3. 926
施策31 市民と協働できる職員の育成	3. 109	4. 014
施策32 便利な市民サービスの推進	3. 412	4. 146
施策33 効果的効率的行政の推進	3. 044	3. 735
施策34 質の高い広域連携の推進	3. 000	3. 625
	満足度	重要度
草加川柳平均	3. 299	4. 048



草加川柳の散布図をみると、《重要度が高く満足度も高い施策》として、「安全で安定した水の供給」「総合的な治水対策の推進」「心と体の健康づくり」などがあげられる。

《重要度は高いが満足度が低い施策》として、「安全で快適な道路の整備」「公 共交通網の充実」「信頼される学校教育の充実」「医療環境の充実」「防犯対策の推 進」などがあげられる。

《重要度は低いが満足度が高い施策》として、「地域情報化の推進」「市民自治の推進」「地域とともに栄える産業の振興」などがあげられる。

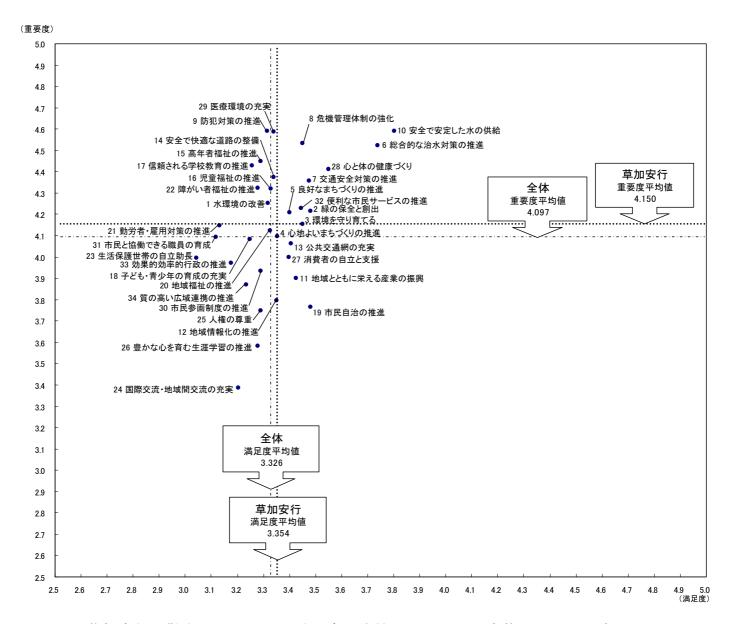
《重要度が低く満足度も低い施策》として、「国際交流・地域間交流の充実」「豊かな心を育む生涯学習の推進」「質の高い広域連携の推進」「人権の尊重」「効果的効率的行政の推進」「生活保護世帯の自立助長」などがあげられる。

草加川柳は、「安全で快適な道路の整備」の満足度が 0.185 ポイント低く、「公 共交通網の充実」の重要度が 0.166 ポイント高い。

◆草加安行

平成 24 年度草加安行: 258 人

施策項目	満足度	重要度
施策1 水環境の改善	3. 318	4. 252
施策2緑の保全と創出	3. 482	4. 216
施策3環境を守り育てる	3. 452	4. 155
施策4心地よいまちづくりの推進	3. 355	4. 096
施策5 良好なまちづくりの推進	3. 402	4. 209
施策6 総合的な治水対策の推進	3. 738	4. 523
施策7 交通安全対策の推進	3. 475	4. 357
施策8 危機管理体制の強化	3. 452	4. 533
施策9 防犯対策の推進	3. 314	4. 592
施策10 安全で安定した水の供給	3. 803	4. 590
施策11 地域とともに栄える産業の振興	3. 426	3. 902
施策12 地域情報化の推進	3. 351	3. 795
施策13 公共交通網の充実	3. 407	4. 063
施策14 安全で快適な道路の整備	3. 340	4. 374
施策15 高年者福祉の推進	3. 290	4. 448
施策16 児童福祉の推進	3. 329	4. 320
施策17 信頼される学校教育の推進	3. 258	4. 427
施策18 子ども・青少年の育成の充実	3. 247	4. 084
施策19 市民自治の推進	3. 481	3. 765
施策20 地域福祉の推進	3. 325	4. 123
施策21 勤労者・雇用対策の推進	3. 131	4. 146
施策22 障がい者福祉の推進	3. 280	4. 325
施策23 生活保護世帯の自立助長	3. 042	3. 996
施策24 国際交流・地域間交流の充実	3. 204	3. 386
施策25 人権の尊重	3. 290	3. 749
施策26 豊かな心を育む生涯学習の推進	3. 279	3. 583
施策27 消費者の自立と支援	3. 399	4. 000
施策28 心と体の健康づくり	3. 550	4. 410
施策29 医療環境の充実	3. 341	4. 586
施策30 市民参画制度の推進	3. 289	3. 935
施策31 市民と協働できる職員の育成	3. 117	4. 093
施策32 便利な市民サービスの推進	3. 446	4. 230
施策33 効果的効率的行政の推進	3. 175	3. 972
施策34 質の高い広域連携の推進	3. 235	3. 869
	満足度	重要度
草加安行平均	3. 354	4. 150



草加安行の散布図をみると、重要度平均値は4.150と、全体より0.053高い。

《重要度が高く満足度も高い施策》として、「安全で安定した水の供給」「総合的な治水対策の推進」「危機管理体制の強化」「心と体の健康づくり」などがあげられる。

《重要度は高いが満足度が低い施策》として、「信頼される学校教育の推進」「高年者福祉の推進」などがあげられる。

《重要度は低いが満足度が高い施策》として、「市民自治の推進」などがあげられる。

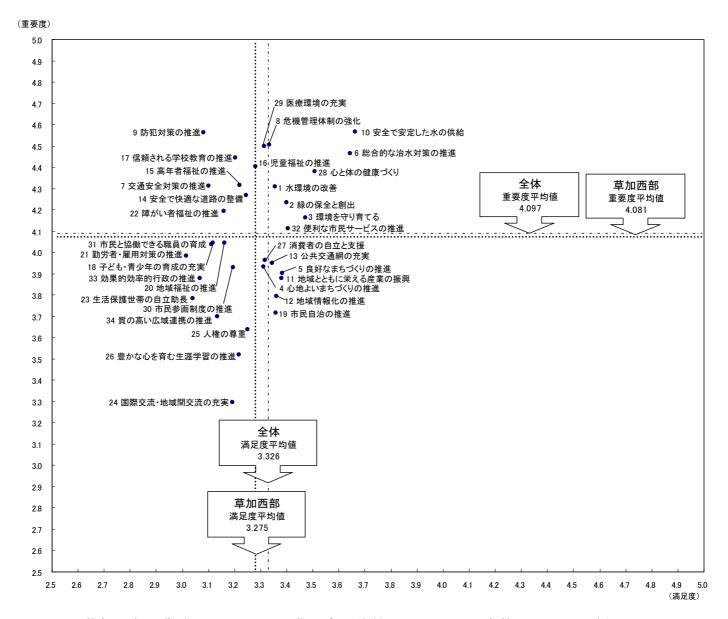
《重要度が低く満足度も低い施策》として、「国際交流・地域間交流の充実」「豊かな心を育む生涯学習の推進」「人権の尊重」「質の高い広域連携の推進」「生活保護世帯の自立助長」「効果的効率的行政の推進」などがあげられる。

草加安行は、「質の高い広域連携の推進」の重要度が全体より 0.143 ポイント高い。

◆草加西部

平成24年度草加西部:217人

施策項目	満足度	重要度
施策1 水環境の改善	3. 356	4. 310
施策2緑の保全と創出	3. 400	4. 233
施策3環境を守り育てる	3. 472	4. 164
施策4心地よいまちづくりの推進	3. 310	3. 934
施策5 良好なまちづくりの推進	3. 384	3. 903
施策6 総合的な治水対策の推進	3. 644	4. 464
施策7 交通安全対策の推進	3. 101	4. 314
施策8 危機管理体制の強化	3. 332	4. 505
施策9 防犯対策の推進	3. 082	4. 563
施策10 安全で安定した水の供給	3. 663	4. 567
施策11 地域とともに栄える産業の振興	3. 380	3. 880
施策12 地域情報化の推進	3. 360	3. 795
施策13 公共交通網の充実	3. 344	3. 949
施策14 安全で快適な道路の整備	3. 245	4. 269
施策15 高年者福祉の推進	3. 221	4. 316
施策16 児童福祉の推進	3. 282	4. 405
施策17 信頼される学校教育の推進	3. 203	4. 443
施策18 子ども・青少年の育成の充実	3. 118	4. 044
施策19 市民自治の推進	3. 359	3. 716
施策20 地域福祉の推進	3. 161	4. 044
施策21 勤労者・雇用対策の推進	3. 015	3. 985
施策22 障がい者福祉の推進	3. 158	4. 195
施策23 生活保護世帯の自立助長	3. 039	3. 783
施策24 国際交流・地域間交流の充実	3. 192	3. 296
施策25 人権の尊重	3. 250	3. 638
施策26 豊かな心を育む生涯学習の推進	3. 216	3. 521
施策27 消費者の自立と支援	3. 316	3. 962
施策28 心と体の健康づくり	3. 509	4. 380
施策29 医療環境の充実	3. 313	4. 500
施策30 市民参画制度の推進	3. 195	3. 929
施策31 市民と協働できる職員の育成	3. 113	4. 038
施策32 便利な市民サービスの推進	3. 405	4. 114
施策33 効果的効率的行政の推進	3. 068	3. 879
施策34 質の高い広域連携の推進	3. 133	3. 700
	満足度	重要度
草加西部平均	3. 275	4. 081



草加西部の散布図をみると、満足度平均値は3.275と、全体より0.051低い。

《重要度が高く満足度も高い施策》として、「安全で安定した水の供給」「総合的な治水対策の推進」「心と体の健康づくり」などがあげられる。

《重要度は高いが満足度が低い施策》として、「防犯対策の推進」「信頼される 学校教育の推進」「交通安全対策の推進」などがあげられる。

《重要度は低いが満足度が高い施策》として、「市民自治の推進」「地域情報化の推進」などがあげられる。

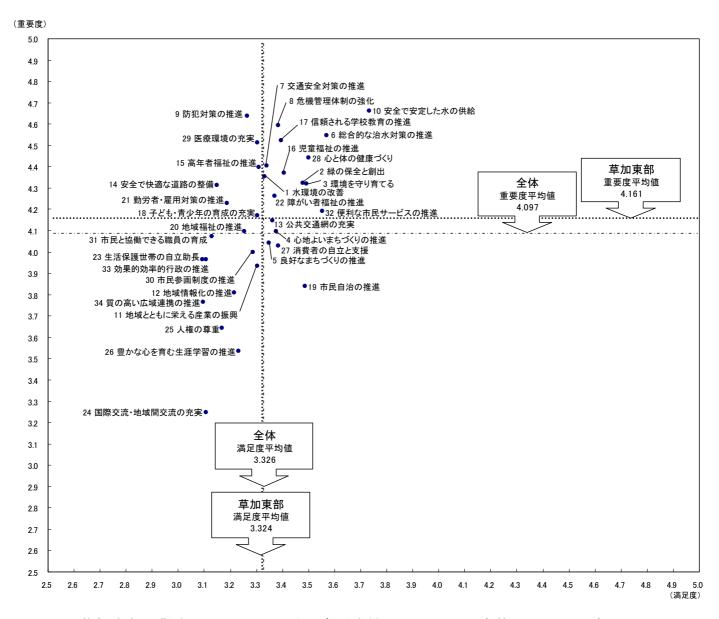
《重要度が低く満足度も低い施策》として、「国際交流・地域間交流の充実」「豊かな心を育む生涯学習の推進」「質の高い広域連携の推進」「生活保護世帯の自立助長」などがあげられる。

草加西部は、全体と比較して「交通安全対策の推進」の満足度が 0.264 ポイント低く、「良好なまちづくりの推進」の重要度が 0.192 ポイント低い。

◆草加東部

平成24年度草加東部:213人

施策項目	満足度	重要度
施策1 水環境の改善	3. 332	4. 354
施策2緑の保全と創出	3. 478	4. 325
施策3環境を守り育てる	3. 493	4. 321
施策4 心地よいまちづくりの推進	3. 377	4. 096
施策5 良好なまちづくりの推進	3. 349	4. 043
施策6 総合的な治水対策の推進	3. 569	4. 546
施策7 交通安全対策の推進	3. 341	4. 405
施策8 危機管理体制の強化	3. 385	4. 595
施策9 防犯対策の推進	3. 265	4. 639
施策10 安全で安定した水の供給	3. 732	4. 663
施策11 地域とともに栄える産業の振興	3. 305	3. 936
施策12 地域情報化の推進	3. 214	3. 808
施策13 公共交通網の充実	3. 362	4. 147
施策14 安全で快適な道路の整備	3. 148	4. 314
施策15 高年者福祉の推進	3. 310	4. 398
施策16 児童福祉の推進	3. 406	4. 372
施策17 信頼される学校教育の推進	3. 394	4. 522
施策18 子ども・青少年の育成の充実	3. 305	4. 172
施策19 市民自治の推進	3. 488	3. 841
施策20 地域福祉の推進	3. 255	4. 096
施策21 勤労者・雇用対策の推進	3. 186	4. 229
施策22 障がい者福祉の推進	3. 371	4. 262
施策23 生活保護世帯の自立助長	3. 093	3. 966
施策24 国際交流・地域間交流の充実	3. 107	3. 249
施策25 人権の尊重	3. 169	3. 644
施策26 豊かな心を育む生涯学習の推進	3. 233	3. 534
施策27 消費者の自立と支援	3. 385	4. 029
施策28 心と体の健康づくり	3. 500	4. 442
施策29 医療環境の充実	3. 305	4. 514
施策30 市民参画制度の推進	3. 286	4. 000
施策31 市民と協働できる職員の育成	3. 130	4. 073
施策32 便利な市民サービスの推進	3. 553	4. 191
施策33 効果的効率的行政の推進	3. 106	3. 966
施策34 質の高い広域連携の推進	3. 097	3. 766
	満足度	重要度
草加東部平均	3. 324	4. 161



草加東部の散布図をみると、重要度平均値は4.161と、全体より0.064高い。

《重要度が高く満足度も高い施策》として、「安全で安定した水の供給」「総合的な治水対策の推進」「心と体の健康づくり」などがあげられる。

《重要度は高いが満足度が低い施策》として、「防犯対策の推進」「安全で快適な道路の整備」などがあげられる。

《重要度は低いが満足度が高い施策》として、「市民自治の推進」などがあげられる。

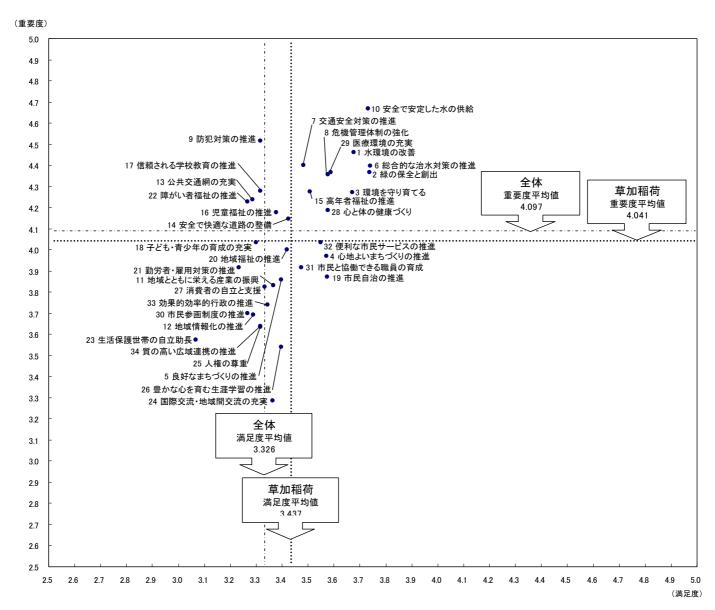
《重要度が低く満足度も低い施策》として、「国際交流・地域間交流の充実」「豊かな心を育む生涯学習の推進」「人権の尊重」「質の高い広域連携の推進」などがあげられる。

草加東部では、「環境を守り育てる」の重要度が全体より 0.152 ポイント高い。

◆草加稲荷

平成 24 年度草加稲荷:65 人

施策項目	満足度	重要度
施策1 水環境の改善	3. 677	4. 462
施策2緑の保全と創出	3. 738	4. 365
施策3環境を守り育てる	3. 672	4. 270
施策4 心地よいまちづくりの推進	3. 571	3. 969
施策5 良好なまちづくりの推進	3. 397	3. 857
施策6 総合的な治水対策の推進	3. 741	4. 397
施策7 交通安全対策の推進	3. 483	4. 400
施策8 危機管理体制の強化	3. 576	4. 356
施策9 防犯対策の推進	3. 317	4. 517
施策10 安全で安定した水の供給	3. 733	4. 667
施策11 地域とともに栄える産業の振興	3. 367	3. 831
施策12 地域情報化の推進	3. 290	3. 694
施策13 公共交通網の充実	3. 286	4. 238
施策14 安全で快適な道路の整備	3. 426	4. 145
施策15 高年者福祉の推進	3. 508	4. 274
施策16 児童福祉の推進	3. 377	4. 177
施策17 信頼される学校教育の推進	3. 317	4. 279
施策18 子ども・青少年の育成の充実	3. 300	4. 033
施策19 市民自治の推進	3. 574	3. 871
施策20 地域福祉の推進	3. 419	4. 000
施策21 勤労者・雇用対策の推進	3. 233	3. 917
施策22 障がい者福祉の推進	3. 267	4. 226
施策23 生活保護世帯の自立助長	3. 068	3. 574
施策24 国際交流・地域間交流の充実	3. 365	3. 286
施策25 人権の尊重	3. 317	3. 635
施策26 豊かな心を育む生涯学習の推進	3. 397	3. 540
施策27 消費者の自立と支援	3. 333	3. 825
施策28 心と体の健康づくり	3. 578	4. 188
施策29 医療環境の充実	3. 587	4. 365
施策30 市民参画制度の推進	3. 267	3. 700
施策31 市民と協働できる職員の育成	3. 475	3. 917
施策32 便利な市民サービスの推進	3. 550	4. 033
施策33 効果的効率的行政の推進	3. 345	3. 741
施策34 質の高い広域連携の推進	3. 316	3. 638
	満足度	重要度
草加稲荷平均	3. 437	4. 041



草加稲荷の散布図をみると、重要度平均値は 4.041 と、全体より 0.056 低い。 一方、満足度平均値は 3.437 と、全体より 0.111 高い。

《重要度が高く満足度も高い施策》として、「安全で安定した水の供給」「水環境の改善」「総合的な治水対策の推進」「緑の保全と創出」などがあげられる。

《重要度は高いが満足度が低い施策》として、「防犯対策の推進」「信頼される 学校教育の推進」「公共交通網の充実」「障がい者福祉の推進」などがあげられる。

《重要度は低いが満足度が高い施策》として、「市民自治の推進」などがあげられる。

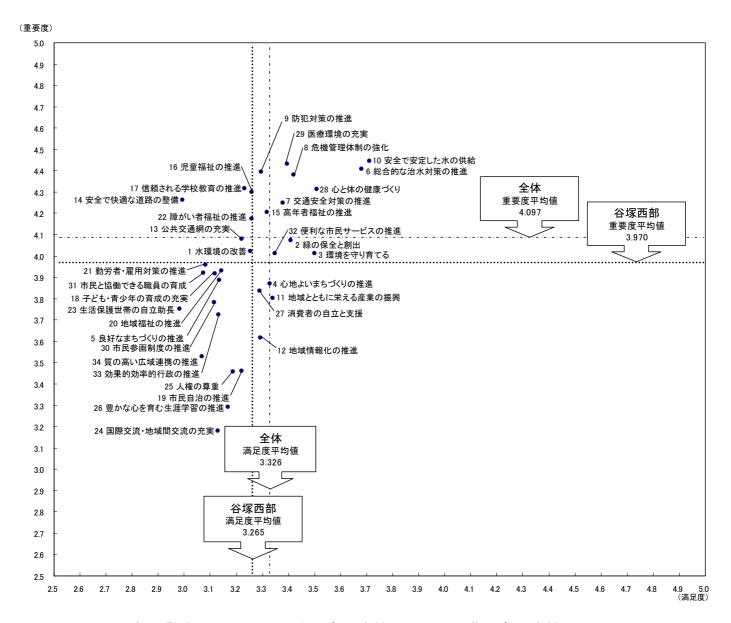
《重要度が低く満足度も低い施策》として、「国際交流・地域間交流の充実」 「生活保護世帯の自立助長」「人権の尊重」「質の高い広域連携の推進」「地域情報化の推進」「市民参画制度の推進」などがあげられる。

草加稲荷は、全体と比較して「水環境の改善」と「市民と協働できる職員の育成」の満足度がそれぞれ 0.3 ポイント以上高く、「水環境の改善」は重要度も 0.176 ポイント高い。

◆谷塚西部

平成 24 年度谷塚西部:178 人

施策項目	満足度	重要度
施策1 水環境の改善	3. 254	4. 023
施策2緑の保全と創出	3. 410	4. 073
施策3環境を守り育てる	3. 500	4. 011
施策4 心地よいまちづくりの推進	3. 328	3. 869
施策5 良好なまちづくりの推進	3. 136	3. 888
施策6 総合的な治水対策の推進	3. 680	4. 407
施策7 交通安全対策の推進	3. 378	4. 250
施策8 危機管理体制の強化	3. 421	4. 380
施策9 防犯対策の推進	3. 295	4. 393
施策10 安全で安定した水の供給	3. 711	4. 444
施策11 地域とともに栄える産業の振興	3. 341	3. 803
施策12 地域情報化の推進	3. 294	3. 618
施策13 公共交通網の充実	3. 222	4. 080
施策14 安全で快適な道路の整備	2. 994	4. 261
施策15 高年者福祉の推進	3. 318	4. 205
施策16 児童福祉の推進	3. 260	4. 299
施策17 信頼される学校教育の推進	3. 231	4. 316
施策18 子ども・青少年の育成の充実	3. 117	3. 919
施策19 市民自治の推進	3. 221	3. 462
施策20 地域福祉の推進	3. 144	3. 931
施策21 勤労者・雇用対策の推進	3. 081	3. 959
施策22 障がい者福祉の推進	3. 260	4. 173
施策23 生活保護世帯の自立助長	2. 983	3. 751
施策24 国際交流・地域間交流の充実	3. 129	3. 181
施策25 人権の尊重	3. 188	3. 456
施策26 豊かな心を育む生涯学習の推進	3. 167	3. 291
施策27 消費者の自立と支援	3. 291	3. 835
施策28 心と体の健康づくり	3. 509	4. 312
施策29 医療環境の充実	3. 394	4. 432
施策30 市民参画制度の推進	3. 116	3. 782
施策31 市民と協働できる職員の育成	3. 074	3. 920
施策32 便利な市民サービスの推進	3. 349	4. 012
施策33 効果的効率的行政の推進	3. 132	3. 724
施策34 質の高い広域連携の推進	3. 069	3. 529
	満足度	重要度
谷塚西部平均	3. 265	3. 970



谷塚西部の散布図をみると、重要度平均値は 3.970、満足度平均値は 3.265 と、 全体よりそれぞれ 0.127、0.061 低い。

《重要度が高く満足度も高い施策》として、「安全で安定した水の供給」「総合的な治水対策の推進」などがあげられる。

《重要度は高いが満足度が低い施策》として、「安全で快適な道路の整備」などがあげられる。

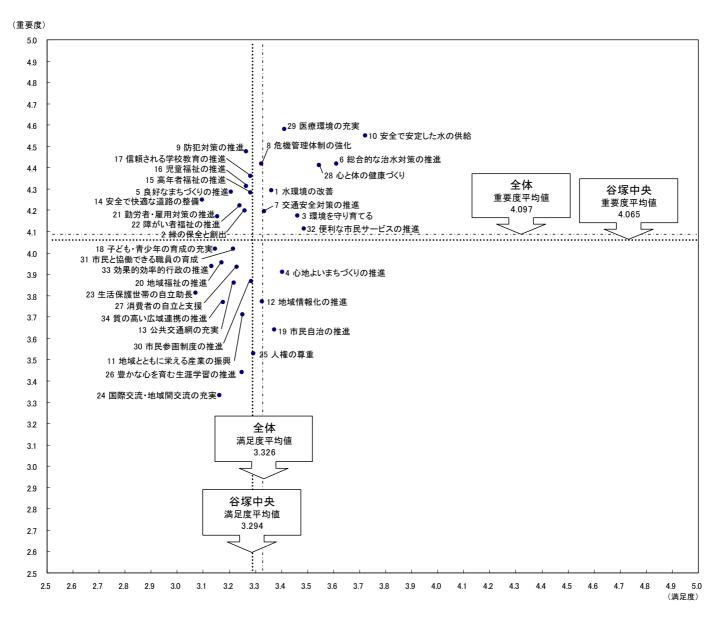
《重要度が低く満足度も低い施策》として、「国際交流・地域間交流の充実」「豊かな心を育む生涯学習の推進」「市民自治の推進」「人権の尊重」「質の高い広域連携の推進」などがあげられる。

谷塚西部は、全体と比較して「安全で快適な道路の整備」と「市民自治の推進」 の満足度がそれぞれ 0.2 ポイント以上低く、「市民自治の推進」の重要度は 0.268 ポイント低い。

◆谷塚中央

平成 24 年度谷塚中央:120 人

施策項目	満足度	重要度
施策1 水環境の改善	3. 362	4. 293
施策2緑の保全と創出	3. 259	4. 198
施策3環境を守り育てる	3. 461	4. 174
施策4心地よいまちづくりの推進	3. 404	3. 912
施策5 良好なまちづくりの推進	3. 207	4. 287
施策6 総合的な治水対策の推進	3. 611	4. 417
施策7 交通安全対策の推進	3. 333	4. 194
施策8 危機管理体制の強化	3. 324	4. 417
施策9 防犯対策の推進	3. 266	4. 477
施策10 安全で安定した水の供給	3. 722	4. 550
施策11 地域とともに栄える産業の振興	3. 250	3. 710
施策12 地域情報化の推進	3. 327	3. 772
施策13 公共交通網の充実	3. 217	3. 860
施策14 安全で快適な道路の整備	3. 095	4. 248
施策15 高年者福祉の推進	3. 282	4. 284
施策16 児童福祉の推進	3. 265	4. 313
施策17 信頼される学校教育の推進	3. 281	4. 362
施策18 子ども・青少年の育成の充実	3. 147	4. 018
施策19 市民自治の推進	3. 372	3. 640
施策20 地域福祉の推進	3. 170	3. 956
施策21 勤労者・雇用対策の推進	3. 153	4. 171
施策22 障がい者福祉の推進	3. 241	4. 223
施策23 生活保護世帯の自立助長	3. 071	3. 813
施策24 国際交流・地域間交流の充実	3. 162	3. 333
施策25 人権の尊重	3. 294	3. 527
施策26 豊かな心を育む生涯学習の推進	3. 248	3. 440
施策27 消費者の自立と支援	3. 229	3. 936
施策28 心と体の健康づくり	3. 545	4. 411
施策29 医療環境の充実	3. 411	4. 580
施策30 市民参画制度の推進	3. 283	3. 868
施策31 市民と協働できる職員の育成	3. 216	4. 018
施策32 便利な市民サービスの推進	3. 486	4. 115
施策33 効果的効率的行政の推進	3. 133	3. 938
施策34 質の高い広域連携の推進	3. 177	3. 770
	満足度	重要度
谷塚中央平均	3. 294	4. 065



谷塚中央の散布図をみると、《重要度が高く満足度も高い施策》として、「安全で安定した水の供給」「医療環境の充実」「総合的な治水対策の推進」「心と体の健康づくり」などがあげられる。

《重要度は高いが満足度が低い施策》として、「安全で快適な道路の整備」「良好なまちづくりの推進」などがあげられる。

《重要度は低いが満足度が高い施策》として、「市民自治の推進」「心地よいまちづくりの推進」などがあげられる。

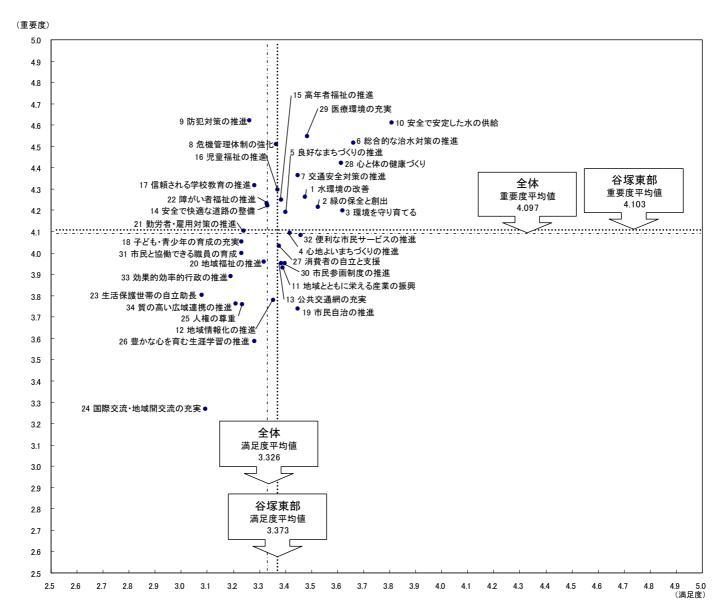
《重要度が低く満足度も低い施策》として、「国際交流・地域間交流の充実」「豊かな心を育む生涯学習の推進」「生活保護世帯の自立助長」「質の高い広域連携の推進」「地域とともに栄える産業の振興」などがあげられる。

谷塚中央は、全体と比較して「緑の保全と創出」の満足度が 0.206 ポイント低く、「公共交通網の充実」の重要度が 0.213 ポイント低い。

◆谷塚東部

平成 24 年度谷塚東部:122 人

施策項目	満足度	重要度
施策1 水環境の改善	3. 475	4. 264
施策2緑の保全と創出	3. 525	4. 215
施策3環境を守り育てる	3. 620	4. 198
施策4 心地よいまちづくりの推進	3. 417	4. 092
施策5 良好なまちづくりの推進	3. 400	4. 192
施策6 総合的な治水対策の推進	3. 661	4. 517
施策7 交通安全対策の推進	3. 447	4. 365
施策8 危機管理体制の強化	3. 365	4. 509
施策9 防犯対策の推進	3. 261	4. 621
施策10 安全で安定した水の供給	3. 809	4. 612
施策11 地域とともに栄える産業の振興	3. 391	3. 931
施策12 地域情報化の推進	3. 355	3. 779
施策13 公共交通網の充実	3. 383	3. 950
施策14 安全で快適な道路の整備	3. 331	4. 223
施策15 高年者福祉の推進	3. 383	4. 248
施策16 児童福祉の推進	3. 371	4. 296
施策17 信頼される学校教育の推進	3. 282	4. 316
施策18 子ども・青少年の育成の充実	3. 232	4. 054
施策19 市民自治の推進	3. 449	3. 737
施策20 地域福祉の推進	3. 319	3. 958
施策21 勤労者・雇用対策の推進	3. 239	4. 105
施策22 障がい者福祉の推進	3. 330	4. 233
施策23 生活保護世帯の自立助長	3. 078	3. 802
施策24 国際交流・地域間交流の充実	3. 093	3. 267
施策25 人権の尊重	3. 235	3. 758
施策26 豊かな心を育む生涯学習の推進	3. 282	3. 585
施策27 消費者の自立と支援	3. 376	4. 034
施策28 心と体の健康づくり	3. 613	4. 421
施策29 医療環境の充実	3. 483	4. 545
施策30 市民参画制度の推進	3. 398	3. 950
施策31 市民と協働できる職員の育成	3. 233	4. 000
施策32 便利な市民サービスの推進	3. 458	4. 083
施策33 効果的効率的行政の推進	3. 190	3. 889
施策34 質の高い広域連携の推進	3. 209	3. 761
	満足度	重要度
谷塚東部平均	3. 373	4. 103



谷塚東部の散布図をみると、《重要度が高く満足度も高い施策》として、「安全で安定した水の供給」「総合的な治水対策の推進」「医療環境の充実」「心と体の健康づくり」などがあげられる。

《重要度は高いが満足度が低い施策》として、「防犯対策の推進」「信頼される 学校教育の推進」などがあげられる。

《重要度は低いが満足度が高い施策》として、「市民自治の推進」などがあげられる。

《重要度が低く満足度も低い施策》として、「国際交流・地域間交流の充実」「豊かな心を育む生涯学習の推進」「人権の尊重」「質の高い広域連携の推進」「生活保護世帯の自立助長」などがあげられる。

谷塚東部は、全体と比較して「市民参画制度の推進」の満足度が 0.149 ポイント高く、「人権の尊重」の重要度が 0.112 ポイント高い。

4

各施策の満足度・重要度・経年比較

施策1 水環境の改善

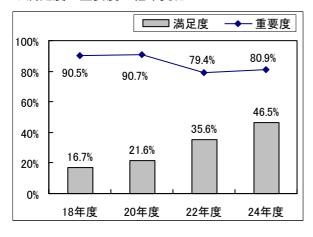
①満足度

単位:% 《満足》 《不満足》 平均値 どちらとも 《満足》 《不満足》 年度 gg. (点) 満足 いえない 不満足 不満足 満足 平成24年度(1,891人) 10.7 35.8 37.0 9.7 5.2 46.5 14.9 3.376 平成22年度(1,973人) 5.9 29.7 36.6 17.0 8.1 35.6 25.1 3.085 平成20年度(1,831人) 3. 7 17.9 28.4 27.3 20.5 21.6 47.8 2.558 27. 4 平成18年度(1,789人) 1.9 27. 1 16.7 14.8 26.8 54.5 2.358

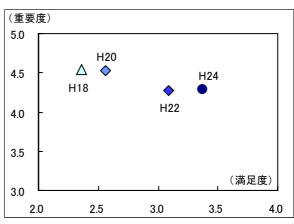
②重要度

②里 安设							単位:%	
	《重	要》		《重要で	はない》			
年度	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり 重要では ない	重要ではない	《重要》	《重要ではない》	平均値(点)
平成24年度(1,891人)	47. 1	33.8	16. 0	1.0	0.4	80.9	1.4	4.286
平成22年度(1,973人)	45.9	33.5	13. 2	2. 1	0.6	79.4	2.7	4.279
平成20年度(1,831人)	61.7	29.0	7. 1	1.0	0.2	90.7	1.2	4.525
平成18年度(1,789人)	63. 7	26.8	7. 6	1.0	0.0	90.5	1.0	4.547

◆満足度・重要度の経年変化



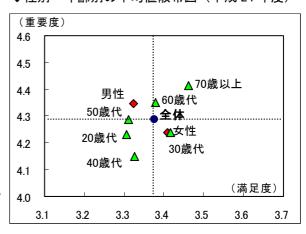
◆平均値の経年変化の散布図



◆性別・年齢別の平均値散布図(平成24年度)

満足度・重要度の経年変化をみると、満足度は調査ごとに増加し、平成24年度は18年度より29.8ポイント高い。重要度は、18年度、20年度は9割、22年度、24年度は8割と減少傾向にある。

性別・年齢別の平均値散布図をみると、 20歳代、40歳代は重要度・満足度ともに 低い。男性は重要度が高いが満足度は低い。



施策 2 緑の保全と創出

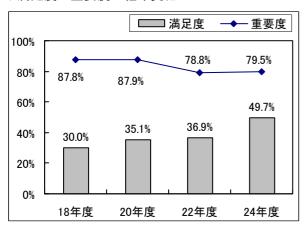
①満足度

単位:% 《満足》 《不満足》 平均値 年度 どちらとも 《満足》 《不満足》 99 gg. (点) 満足 いえない 不満足 不満足 満足 平成24年度(1,891人) 13.5 36. 2 8.8 3.465 35.2 4.4 49.7 13.2 <u>6</u>. 7 平成22年度(1,973人) 30.2 32.2 18.5 36.9 27.1 3.081 8.6 平成20年度(1,831人) 28.7 22.4 26. 1 15.3 35.1 41.4 2.845 6.4 22.4 平成18年度(1,789人) 4.2 25.8 28.5 18.4 30.0 46.9 2.687

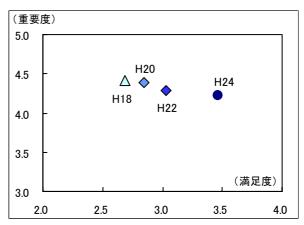
②重要度

②里安度							単位:%	
	《重	要》		《重要で	はない》			
年度	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり 重要では ない	重要ではない	《重要》	《重要ではない》	平均値 (点)
平成24年度(1,891人)	43. 1	36. 4	16. 9	1.5	0.4	79.5	1.9	4.224
平成22年度(1,973人)	46.9	31.9	13. 1	2.4	0.6	78.8	3.0	4.287
平成20年度(1,831人)	52. 2	35. 7	9. 6	1.5	0.3	87.9	1.8	4.392
平成18年度(1,789人)	54. 4	33.4	9.8	1.3	0.3	87.8	1.6	4.412

◆満足度・重要度の経年変化



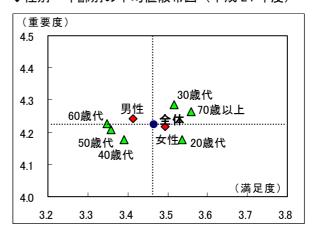
◆平均値の経年変化の散布図



満足度・重要度の経年変化をみると、満 足度は調査ごとに増加傾向にある。

性別・年齢別の平均値散布図をみると、30歳代、70歳以上は重要度・満足度ともに高い一方、40歳代、50歳代は重要度・満足度ともに低い。

◆性別・年齢別の平均値散布図(平成24年度)



施策3 環境を守り育てる

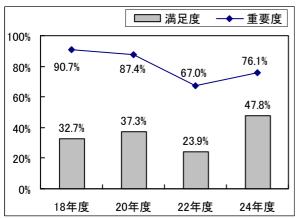
①満足度

単位:% 《満足》 《不満足》 平均値 年度 どちらとも 《満足》 《不満足》 99 gg. (点) 満足 いえない 不満足 不満足 満足 平成24年度(1,891人) 13.4 34.4 <u>4</u>1. 1 6.6 2.5 3.506 47.8 9.1 平成22年度(1,973人) 3.8 20.1 55.0 12.7 4.9 23.9 17.6 3.053 平成20年度(1,831人) 18.2 5.6 37.3 23.8 3.144 6.3 31.0 37.5 平成18年度(1,789人) 5.0 27.7 35. 2 21.1 9.8 32.7 30.9 2.969

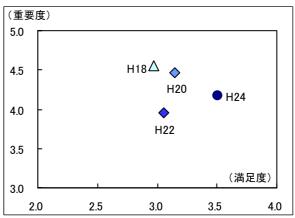
②重要度

②里 安贤							単位:%	
	《重	要》		《重要で	はない》			
年度	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり 重要では ない	重要ではない	《重要》	《重要ではない》	平均値 (点)
平成24年度(1,891人)	40.7	35. 4	20. 1	1.5	0.3	76.1	1.8	4.169
平成22年度(1,973人)	30.5	36. 5	23. 3	3. 9	1. 1	67.0	5.0	3.961
平成20年度(1,831人)	60.0	27.4	10. 2	1.0	0.4	87.4	1.4	4.470
平成18年度(1,789人)	64.8	25.9	7.9	0.7	0.1	90.7	0.8	4.557

◆満足度・重要度の経年変化



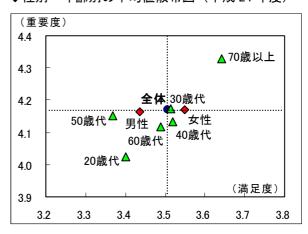
◆平均値の経年変化の散布図



満足度・重要度の経年変化をみると、満足度・重要度ともに平成22年度で減少しているが、24年度は増加に転じ、18年度と比較すると24年度の満足度は15.1ポイント増加している。

性別・年齢別の平均値散布図をみると、 重要度・満足度ともに 70 歳以上が最も高い。

◆性別・年齢別の平均値散布図(平成24年度)



施策4 心地よいまちづくりの推進

①満足度

単位:%

年度		《満	足》	どちら	《不清		# <u> </u>	//—·** □ »	平均値
		満足	やや 満足	とも いえない	やや 不満足	不満足	《満足》	《不満足》	(点)
平原	艾24年度(1,891人)	11.6	27.2	46.7	8.2	3. 5	38.8	11.7	3.362
(1)美しい	平成22年度(1,973人)	4.0	17.4	48.8	12.8	6. 4	21.4	19.2	2.998
景観の創	平成20年度(1,831人)	3.3	21.8	36.8	25. 0	11.6	25.1	36.6	2.800
出	平成18年度(1,789人)	2.6	17.7	39.6	23.5	15. 1	20.3	38.6	2.687
(2)ユニ バーサル	平成22年度(1,973人)	4.0	18. 3	47.8	17. 4	7. 1	22.3	24.5	2.942
バーサル デザイン	平成20年度(1,831人)	2.6	12.3	55. 5	16.8	9. 3	14.9	26.1	2.813
の推進	平成18年度(1,789人)	1.7	9.9	56. 9	16. 5	12.0	11.6	28.5	2.720

②重要度

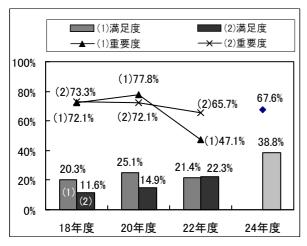
<u>単位:%</u>

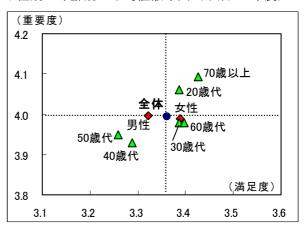
年度		《重	要》	14.7	《重要で	はない》			
		重要	やや重要	どちら とも いえない	あまり 重要では ない	重要ではない	《重要》	《重要で はない》	平均値 (点)
平原	戊24年度(1,891人)	33.6	34.0	26.0	3. 2	0.6	67.6	3.8	3.993
(1)美しい	平成22年度(1,973人)	18.9	28.2	29.5	9.0	2.8	47.1	11.8	3.581
景観の創	平成20年度(1,831人)	37.8	40.0	17.5	3.0	0.3	77.8	3.3	4.135
出	平成18年度(1,789人)	34.9	37. 2	21.2	5. 1	0.3	72.1	5.4	4.025
(2)ユニ	平成22年度(1,973人)	34.0	31. 7	22.0	4. 7	1. 4	65.7	6.1	3.983
バーサル デザイン	平成20年度(1,831人)	42.2	29.9	22.7	3. 2	0. 5	72.1	3.7	4.119
の推進	平成18年度(1,789人)	43.0	30.3	21.6	3. 3	0.4	73.3	3.7	4.137

※平成 18 年度から 22 年度においては、「(1)美しい景観の創出」と「(2)ユニバーサルデザインの推進」の 2 つについてそれぞれ満足度と重要度を調査した。平成 24 年度では「心地よいまちづくりの推進」のみ の調査であるため、22 年度以前の満足度・重要度平均値と単純比較は行わず、「平均値の経年変化の散布 図」は作成していない。

◆満足度・重要度の経年変化

◆性別・年齢別の平均値散布図(平成24年度)





満足度・重要度の経年変化をみると、平成24年度は満足度が38.8%と、22年度までの「(1)美しい景観の創出」「(2)ユニバーサルデザインの推進」の満足度を超える。

性別・年齢別の平均値散布図をみると、20歳代、70歳以上は重要度・満足度ともに高い一方、40歳代、50歳代は重要度・満足度ともに低い。

施策5 良好なまちづくりの推進

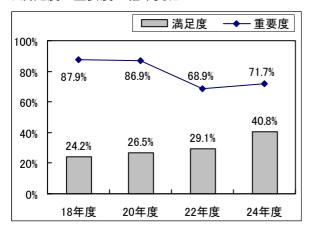
①満足度

単位:% 《満足》 《不満足》 平均値 年度 どちらとも 《満足》 《不満足》 99 gg. (点) 満足 いえない 不満足 不満足 満足 平成24年度(1,891人) 11.6 29. 2 40.0 11.9 5.3 17.2 3.306 40.8 39.7 平成22年度(1,973人) 23.0 15.9 10.4 29.1 2.985 6.1 26.3 平成20年度(1,831人) 27.3 27.9 17.4 26.5 45.3 2.660 2.5 24.0 平成18年度(1,789人) 3. 2 21.0 23.0 31. 2 21.0 24.2 52.2 2.541

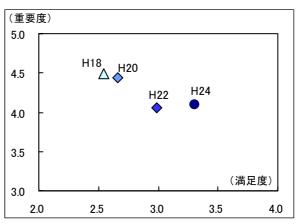
②重要度

②里 安贤				単位:%				
	《重	要》		《重要で	はない》			
年度	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり 重要では ない	重要ではない	《重要》	《重要ではない》	平均値(点)
平成24年度(1,891人)	38. 7	33.0	24. 1	1.9	0.5	71.7	2.4	4.095
平成22年度(1,973人)	36. 3	32.6	21. 2	2.9	1.3	68.9	4.2	4.056
平成20年度(1,831人)	56. 9	30.0	8. 9	1.6	0.7	86.9	2.3	4.436
平成18年度(1,789人)	59. 5	28.4	7. 3	1.9	0.3	87.9	2.2	4.486

◆満足度・重要度の経年変化



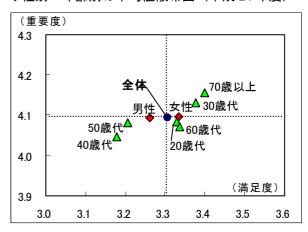
◆平均値の経年変化の散布図



満足度・重要度の経年変化をみると、満足度は調査ごとに増加傾向にある一方、重要度は平成18年度、20年度は8割半ばだったのが、22年度、24年度は7割前後と減少傾向にある。

性別・年齢別の平均値散布図をみると、30歳代、70歳以上は重要度・満足度ともに高い一方、40歳代、50歳代は重要度・満足度とも満足度ともに低い。

◆性別・年齢別の平均値散布図(平成24年度)



施策6 総合的な治水対策の推進

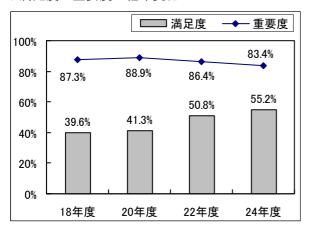
①満足度

単位:% 《満足》 《不満足》 平均値 《満足》 年度 どちらとも 《不満足》 99 みゆ (点) 満足 いえない 不満足 不満足 満足 平成24年度(1,891人) 19.2 36.0 6.4 1.9 3.678 31.2 55.2 8.3 平成22年度(1,973人) 39.0 29.3 10.4 50.8 11.8 6.4 16.8 3.406 平成20年度(1,831人) 13.6 41.3 19.2 9.5 31.8 38.2 5.6 3.264 平成18年度(1,789人) 7.8 31.8 35.6 14.0 9.0 39.6 23.0 3.156

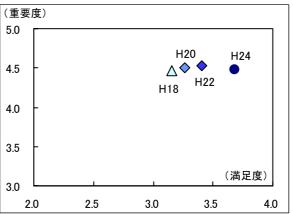
②重要度

②里 安贤							単位:%	
	《重	要》		《重要で	はない》			
年度	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり 重要では ない	重要ではない	《重要》	《重要ではない》	平均値(点)
平成24年度(1,891人)	58. 0	25. 4	10. 4	0.7	0.2	83.4	0.9	4.482
平成22年度(1,973人)	61.4	25.0	8. 1	1.1	0.3	86.4	1.4	4.525
平成20年度(1,831人)	61.3	27.6	9. 7	0.6	0.1	88.9	0.7	4.505
平成18年度(1,789人)	59.8	27.5	10. 5	1.2	0.1	87.3	1.3	4.470

◆満足度・重要度の経年変化



◆平均値の経年変化の散布図

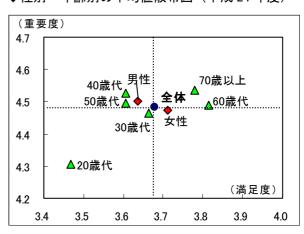


満足度・重要度の経年変化をみると、満足度は調査ごとに増加傾向にあり、重要度は8割半ばで推移している。

平均値の経年変化の散布図をみると、各年とも満足度・重要度ともに高い。

性別・年齢別の平均値散布図をみると、20歳代は重要度・満足度ともに低い。

◆性別・年齢別の平均値散布図(平成24年度)



施策7 交通安全対策の推進

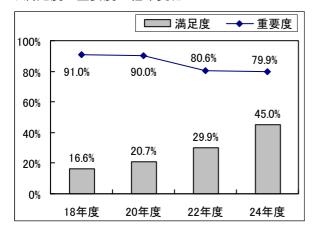
①満足度

単位:% 《満足》 《不満足》 平均値 年度 どちらとも 《満足》 《不満足》 みゆ みゆ (点) 満足 いえない 不満足 不満足 満足 12.7 平成24年度(1,891人) 13.5 31.5 31.5 5.6 3.365 45.0 18.3 41.2 平成22年度(1,973人) 23.8 16.1 9.2 29.9 25.3 3.015 6. 1 42.5 平成20年度(1,831人) 17.6 25.8 16. 7 20.7 2.643 3. 1 36.2 平成18年度(1,789人) 1.3 15.3 32.6 27.7 21.6 16.6 49.3 2.463

②重要度

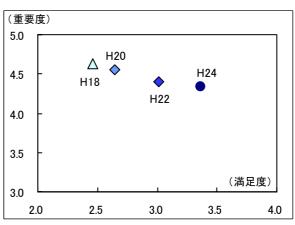
②里 安贤					単位:%			
	《重	要》		《重要で	はない》			
年度	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり 重要では ない	重要ではない	《重要》	《重要で はない》	平均値 (点)
平成24年度(1,891人)	48.4	31.5	13. 4	1. 1	0.4	79.9	1.5	4.334
平成22年度(1,973人)	55. 9	24.7	13.0	1.3	0.6	80.6	1.9	4.404
平成20年度(1,831人)	65.0	25.0	7. 9	0.9	0.2	90.0	1.1	4.554
平成18年度(1,789人)	70. 5	20.5	7. 2	0.6	0.1	91.0	0.7	4.625

◆満足度・重要度の経年変化

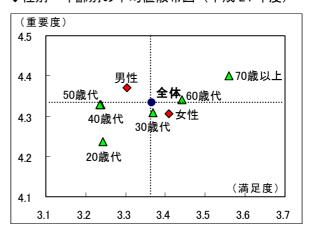


満足度・重要度の経年変化をみると、満足度は調査ごとに増加傾向にあり、平成24年度は18年度より28.4ポイント高い。一方、重要度は減少傾向にある。

◆平均値の経年変化の散布図



◆性別・年齢別の平均値散布図(平成24年度)



畄位⋅0%

施策8 危機管理体制の強化

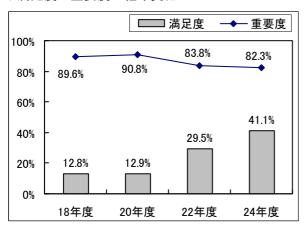
①満足度

単位:% 《満足》 《不満足》 平均値 年度 どちらとも 《満足》 《不満足》 99 &¢ (点) 満足 不満足 いえない 満足 不満足 平成24年度(1,891人) 14.0 27. 1 9.4 3.5 3.409 40.5 41.1 12.9 49.3 6.8 22.7 12.2 平成22年度(1,973人) 5.4 29.5 17.6 3.138 平成20年度(1.831人) 17.5 1.9 57.0 10.9 12.9 28.4 2.750 11.0 11.2 平成18年度(1.789人) 1.6 51.8 18.6 14.6 12.8 33.2 2.658

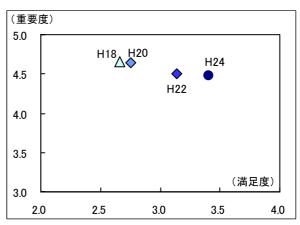
②重要度

	《重	要》		《重要で	はない》		平位.70	
年度	重要	やや 重要	どちらとも いえない	あまり 重要では ない	舌面づけ	《重要》	《重要で はない》	平均値 (点)
平成24年度(1,891人)	58. 6	23. 7	11.6	0.5	0.2	82.3	0.7	4.480
平成22年度(1,973人)	61. 0	22.8	10.8	0.8	0.2	83.8	1.0	4.503
平成20年度(1,831人)	73. 0	17.8	8. 1	0.4	0.1	90.8	0.5	4.642
平成18年度(1,789人)	74. 7	14. 9	9. 1	0.4	0.0	89.6	0.4	4.655

◆満足度・重要度の経年変化



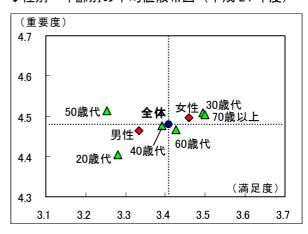
◆平均値の経年変化の散布図



満足度・重要度の経年変化をみると、満足度は調査ごとに増加傾向にあり、平成24年度は18年度より28.3ポイント高い。

性別・年齢別の平均値散布図をみると、30歳代、70歳以上は重要度・満足度ともに高い一方、50歳代は重要度が高いが満足度は低い。

◆性別・年齢別の平均値散布図(平成24年度)



施策9 防犯対策の推進

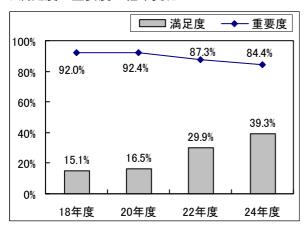
①満足度

単位:% 《満足》 《不満足》 平均値 年度 どちらとも 《満足》 《不満足》 &¢ 99 (点) 満足 不満足 いえない 満足 不満足 平成24年度(1,891人) 13. 1 26.2 13.4 7.9 3.244 34.3 39.3 21.3 33.7 6.5 23.4 21.3 29.9 32.9 2.915 平成22年度(1,973人) 11.6 平成20年度(1,831人) 25.7 1.9 14.6 40.3 16.3 16.5 42.0 2.596 平成18年度(1,789人) 1.9 13. 2 36. 2 27.4 20.0 15.1 2.490 47.4

②重要度

②里 安设							単位:%	
	《重	要》		《重要で	はない》			
年度	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり 重要では ない	重要ではない	《重要》	《重要ではない》	平均値 (点)
平成24年度(1,891人)	62. 5	21. 9	10. 2	0.4	0.2	84.4	0.6	4.536
平成22年度(1,973人)	66.0	21.3	7. 6	0.4	0.4	87.3	0.8	4.591
平成20年度(1,831人)	73. 7	18. 7	5. 6	0.4	0.1	92.4	0.5	4.678
平成18年度(1,789人)	73. 3	18.7	6. 1	0.7	0.2	92.0	0.9	4.658

◆満足度・重要度の経年変化

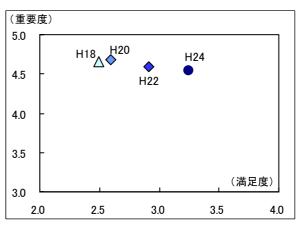


満足度・重要度の経年変化をみると、満 足度は調査ごとに増加傾向にあり、平成24

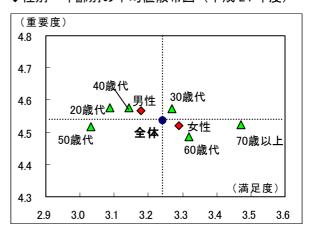
年度は18年度より24.2ポイント高い。

性別・年齢別の平均値散布図をみると、 20歳代、40歳代は重要度が高いが満足度 は低い。

◆平均値の経年変化の散布図



◆性別・年齢別の平均値散布図(平成24年度)



施策 10 安全で安定した水の供給

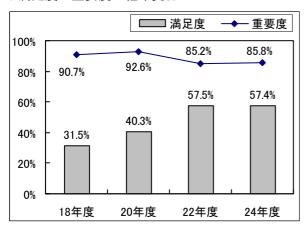
①満足度

単位:% 《満足》 《不満足》 平均値 年度 どちらとも 《満足》 《不満足》 99 99 (点) 満足 不満足 いえない 満足 不満足 平成24年度(1,891人) 21.3 6.3 2.0 3.720 36. 1 29.5 57.4 8.3 39.2 5.8 2.5 平成22年度(1,973人) 18.3 30.1 57.5 8.3 3.678 平成20年度(1.831人) 12.0 28.3 33.7 15. 1 9.6 40.3 24.7 3.183 平成18年度(1,789人) 8.3 23.2 35.7 18. 1 13.8 2.942 31.5 31.9

②重要度

②里 安设							単位:%	
	《重	要》		《重要で	はない》			
年度	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり 重要では ない	重要ではない	《重要》	《重要ではない》	平均値 (点)
平成24年度(1,891人)	64. 3	21.5	8. 9	0.3	0.1	85.8	0.4	4.574
平成22年度(1,973人)	60.8	24. 4	8.4	0.9	0.2	85.2	1.1	4.530
平成20年度(1,831人)	69. 6	23.0	5. 9	0.3	0.1	92.6	0.4	4.636
平成18年度(1,789人)	70.4	20.3	7. 9	0.5	0.0	90.7	0.5	4.621

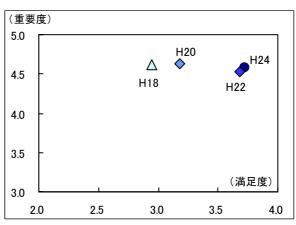
◆満足度・重要度の経年変化



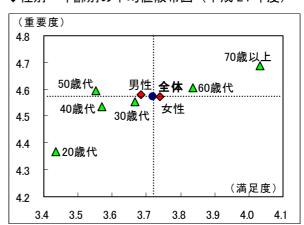
満足度・重要度の経年変化をみると、平成24年度の満足度は22年度と同程度であるが、18年度と比較すると25.9ポイント高い。重要度は、9割前後で推移している。平均値の経年変化の散布図をみると、調

査ごとに満足度は高くなっている。

◆平均値の経年変化の散布図



◆性別・年齢別の平均値散布図(平成24年度)



施策 11 地域とともに栄える産業の振興

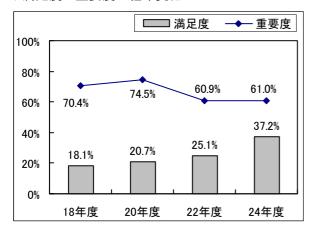
①満足度

①満足度							単位:%	
在由	《満	足》		《不満足》				平均値
年度	満足	やや 満足	どちらとも いえない	やや 不満足	不満足	《満足》	《不満足》	(点)
平成24年度(1,891人)	9. 9	27. 3	47. 9	6. 9	2.6	37.2	9.5	3.370
平成22年度(1,973人)	4. 3	20.8	52.0	13.4	4.8	25.1	18.2	3.066
平成20年度(1,831人)	3. 1	17.6	56. 1	14. 4	6.6	20.7	21.0	2.961
平成18年度(1,789人)	3. 2	14.9	58. 5	14. 5	6.8	18.1	21.3	2.930

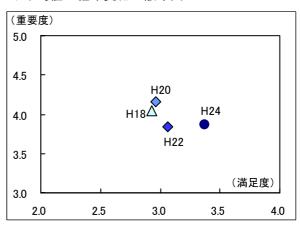
②重要度

<u> </u>						単位:%		
	《重	要》		《重要で	はない》			
年度	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり 重要では ない	重要ではない	《重要》	《重要で はない》	平均値(点)
平成24年度(1,891人)	27. 0	34.0	28.8	3.7	1.3	61.0	5.0	3.862
平成22年度(1,973人)	26. 1	34.8	26.8	5.2	1.3	60.9	6.5	3.841
平成20年度(1,831人)	41.8	32. 7	20. 9	2. 1	0.6	74.5	2.7	4.153
平成18年度(1,789人)	37. 1	33. 3	24. 4	3.0	0.6	70.4	3.6	4.049

◆満足度・重要度の経年変化



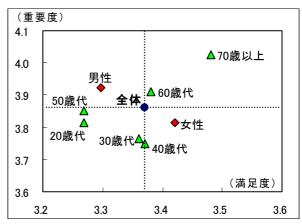
◆平均値の経年変化の散布図



満足度・重要度の経年変化をみると、満 足度は調査ごとに増加傾向あり、平成 24 年度は18年度より19.1ポイント高い。一 方、重要度は平成20年度をピークに22年 度は減少し、24年度は横這いである。

性別・年齢別の平均値散布図をみると、 20歳代、30歳代、40歳代の重要度が低い。

◆性別・年齢別の平均値散布図(平成24年度)



畄位⋅0%

施策 12 地域情報化の推進

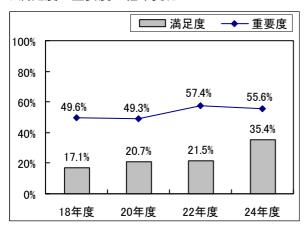
①満足度

単位:% 《満足》 《不満足》 平均值 年度 どちらとも 《満足》 《不満足》 99 &¢ (点) 満足 いえない 不満足 満足 不満足 平成24年度(1,891人) 9.9 25.5 6.9 3.336 52.0 2.9 35.4 9.8 3.6 12.6 4.5 平成22年度(1,973人) 17.9 56. 1 21.5 17.1 3.039 平成20年度(1.831人) 8.0 20.7 3.097 4.4 16.3 64.7 3.8 11.8 平成18年度(1,789人) 2.8 14.3 7.9 5. 1 67.4 17.1 13.0 3.017

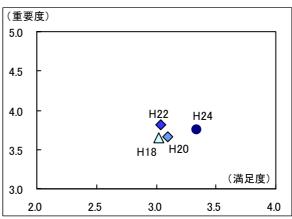
②重要度

《重	要》		《重要ではない》			,,	
重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり 重要では ない	重要ではない	《重要》	《重要ではない》	平均値(点)
25. 6	30.0	35. 7	4.7	1. 5	55.6	6.2	3.756
27. 5	29. 9	29. 7	5.2	1.6	57.4	6.8	3.814
23. 2	26. 1	41. 3	5.3	1.3	49.3	6.6	3.664
23. 1	26. 5	41.0	6.2	1.3	49.6	7.5	3.651
	重要 25.6 27.5 23.2	里安 重要 25.6 30.0 27.5 29.9 23.2 26.1	重要 やや 直要 どちらとも いえない 25.6 30.0 35.7 27.5 29.9 29.7 23.2 26.1 41.3	重要	重要 やや 重要 どちらとも いえない あまり 重要ではない 25.6 30.0 35.7 4.7 1.5 27.5 29.9 29.7 5.2 1.6 23.2 26.1 41.3 5.3 1.3	重要 やや 重要 どちらとも いえない 重要では ない 重要では ない 重要では ない 「 (重要) 25.6 30.0 35.7 4.7 1.5 55.6 27.5 29.9 29.7 5.2 1.6 57.4 23.2 26.1 41.3 5.3 1.3 49.3	重要 やや 重要 どちらとも いえない 重要では ない 重要では ない 重要では ない (重要ではない) 25.6 30.0 35.7 4.7 1.5 55.6 6.2 27.5 29.9 29.7 5.2 1.6 57.4 6.8 23.2 26.1 41.3 5.3 1.3 49.3 6.6

◆満足度・重要度の経年変化



◆平均値の経年変化の散布図

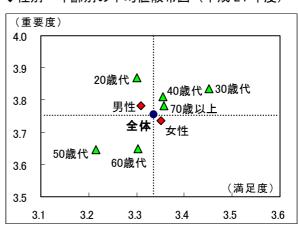


満足度・重要度の経年変化をみると、満足度は調査ごとに増加傾向にあり、平成24年度は18年度より18.3ポイント高い。

平均値の経年変化の散布図をみると、平成18年度から22年度は大きな変化がみられないが、24年度は満足度が高い。

性別・年齢別の平均値散布図をみると、30 歳代、40 歳代は重要度・満足度ともに高い一方、20 歳代は重要度が高いが満足度は低く、50 歳代、60 歳代は重要度・満足度ともに低い。

◆性別・年齢別の平均値散布図(平成24年度)



施策 13 公共交通網の充実

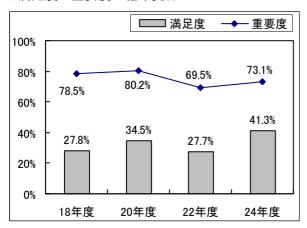
①満足度

単位:% 《満足》 《不満足》 平均値 年度 どちらとも 《満足》 《不満足》 &¢ (点) 満足 不満足 いえない 満足 不満足 平成24年度(1,891人) 11.5 29.8 38.2 13.0 3.294 5.6 41.3 18.6 6.5 21.2 17.3 27.7 平成22年度(1,973人) 40.8 9.4 26.7 2.981 平成20年度(1,831人) 7. 2 27.3 32.3 21.6 9.7 34.5 31.3 3.008 平成18年度(1,789人) 5. 4 22.4 33.5 21.7 15.0 2.810 27.8 36.7

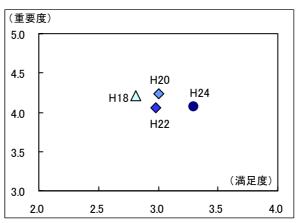
②重要度

	《重	要》		《重要で	はない》		平位.70	
年度	重要	やや 重要	どちらとも いえない	あまり 重要では ない	舌面づけ	《重要》	《重要で はない》	平均値 (点)
平成24年度(1,891人)	36. 3	36.8	21. 4	2.9	0.6	73.1	3.5	4.073
平成22年度(1,973人)	37. 3	32. 2	19. 7	3.8	1.6	69.5	5.4	4.055
平成20年度(1,831人)	44. 1	36. 1	15. 9	1.9	0.5	80.2	2.4	4.231
平成18年度(1,789人)	44. 1	34. 4	17. 4	2.7	0.2	78.5	2.9	4.208

◆満足度・重要度の経年変化



◆平均値の経年変化の散布図

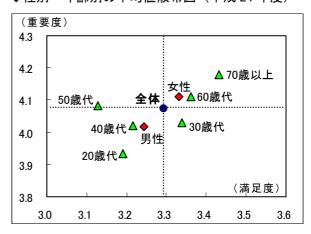


畄位⋅0%

満足度・重要度の経年変化をみると、満足度は平成18年度から22年度は3割前後で推移していたが、24年度では4割台と高くなった。

性別・年齢別の平均値散布図をみると、 女性は重要度・満足度ともに高い一方、男 性は重要度・満足度ともに低い。20歳代、 40歳代は重要度・満足度ともに低い。

◆性別・年齢別の平均値散布図(平成24年度)



施策 14 安全で快適な道路の整備

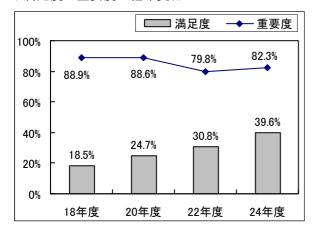
①満足度

単位:% 《満足》 《不満足》 平均値 年度 どちらとも 《満足》 《不満足》 &¢ (点) 満足 不満足 いえない 満足 不満足 平成24年度(1,891人) 10.9 28.7 35.3 16.1 7.1 3.206 39.6 23.2 34.7 5.6 25.2 平成22年度(1,973人) 19.3 10.8 30.8 30.1 2.954 平成20年度(1.831人) 28.3 28.6 17.1 24.7 45.7 2.647 3. 1 21.6 平成18年度(1,789人) 2, 2 16.3 27.3 29.8 22.9 2.444 18.5 52.7

②重要度

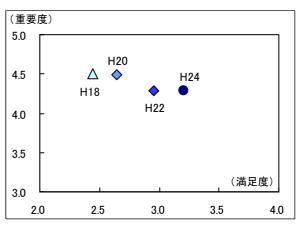
②里安 贤							単位:%	
	《重	要》		《重要で	はない》			
年度	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり 重要では ない	重要ではない	《重要》	《重要ではない》	平均値 (点)
平成24年度(1,891人)	47. 0	35. 3	14. 0	1.6	0.6	82.3	2.2	4.286
平成22年度(1,973人)	45.8	34.0	12.9	1.7	0.7	79.8	2.4	4.289
平成20年度(1,831人)	59. 9	28.7	9.0	1.0	0.3	88.6	1.3	4.485
平成18年度(1,789人)	61. 2	27.7	9. 1	0.8	0.2	88.9	1.0	4.502

◆満足度・重要度の経年変化

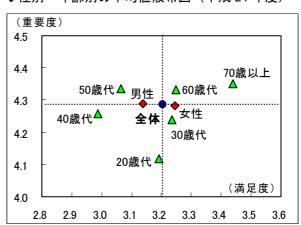


満足度・重要度の経年変化をみると、満 足度は調査ごとに増加傾向あり、平成 24 年度は18年度より21.1ポイント高い。

◆平均値の経年変化の散布図



◆性別・年齢別の平均値散布図(平成24年度)



施策 15 高年者福祉の推進

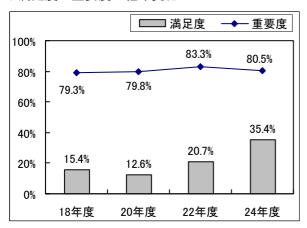
①満足度

単位:% 《満足》 《不満足》 平均値 《不満足》 年度 どちらとも 《満足》 99 &¢ (点) 満足 いえない 不満足 満足 不満足 平成24年度(1,891人) 11.3 49.1 9.7 3.308 24. 1 3.4 35.4 13.1 15.1 平成22年度(1,973人) 4.9 15.8 50.4 9.4 20.7 24.5 2.913 平成20年度(1,831人) 10.0 59.9 15.7 9.7 12.6 25.4 2.797 2.6 平成18年度(1,789人) 2.0 13.4 13.9 58. 11. 15.4 25.0 2.810

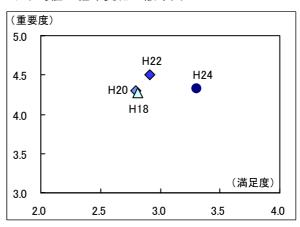
②重要度

②里 安设							単位:%	
	《重	要》		《重要で	はない》			
年度	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり 重要では ない	重要ではない	《重要》	《重要ではない》	平均値 (点)
平成24年度(1,891人)	51. 7	28.8	16. 0	1.3	0.5	80.5	1.8	4.321
平成22年度(1,973人)	61. 3	22.0	10.5	0.9	0.5	83.3	1.4	4.498
平成20年度(1,831人)	50. 9	28.9	17. 1	1.3	0.7	79.8	2.0	4.293
平成18年度(1,789人)	48.7	30.6	17. 9	1.5	0.3	79.3	1.8	4.273

◆満足度・重要度の経年変化



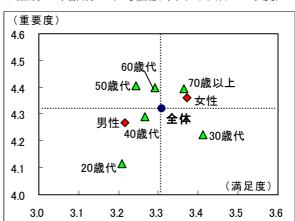
◆平均値の経年変化の散布図



満足度・重要度の経年変化をみると、満足度は平成20年度から24年度にかけて増加傾向にある一方、重要度は8割前後で推移している。

性別・年齢別の平均値散布図をみると、 女性は重要度・満足度ともに高い一方、男性は重要度・満足度ともに低い。70歳代は 重要度・満足度ともに高い一方、50歳代、 60歳代は重要度が高いが満足度は低く、30歳代は満足度が高く重要度が低い。

◆性別・年齢別の平均値散布図(平成 24 年度)



施策 16 児童福祉の推進

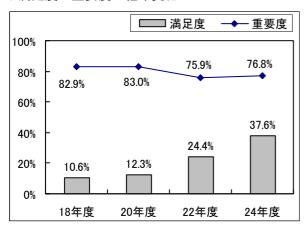
①満足度

単位:% 《満足》 《不満足》 平均値 年度 どちらとも 《満足》 《不満足》 &¢ 99 (点) 満足 いえない 不満足 満足 不満足 平成24年度(1,891人) 12.4 25.2 7.9 4.7 3.342 45.2 37.6 12.6 24.4 24.2 平成22年度(1,973人) 5.8 18.6 45.7 14. 1 10.1 2.956 平成20年度(1.831人) 17.8 1.3 12.8 30.6 2.690 11.0 53.7 12.3 平成18年度(1,789人) 9.5 52.4 15. 9 16.6 1. 1 10.6 32.5 2.609

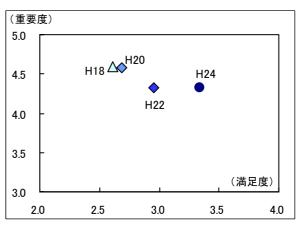
②重要度

					単位∶%			
	《重	要》	《重要ではない》					
年度	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり 重要では ない	重要ではない	《重要》	《重要で はない》	平均値(点)
平成24年度(1,891人)	53. 0	23.8	17. 5	1. 1	0.5	76.8	1.6	4.331
平成22年度(1,973人)	53. 0	22.9	15.8	1.5	1.0	75.9	2.5	4.330
平成20年度(1,831人)	63.8	19. 2	8.8	0.7	0.1	83.0	0.8	4.579
平成18年度(1,789人)	64. 1	18.8	8. 2	0.4	0.2	82.9	0.6	4.594

◆満足度・重要度の経年変化



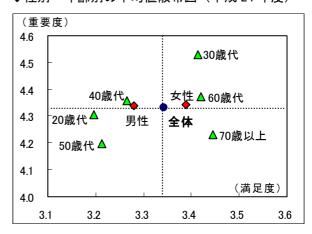
◆平均値の経年変化の散布図



満足度・重要度の経年変化をみると、満足度は調査ごとに増加傾向にあり、平成24年度は18年度より27ポイント高い。一方、重要度は8割前後で推移している。

性別・年齢別の平均値散布図をみると、30歳代は重要度・満足度ともに高い一方、40歳代は重要度が高いが満足度は低く、50歳代は重要度・満足度ともに低い。

◆性別・年齢別の平均値散布図(平成24年度)



施策 17 信頼される学校教育の推進

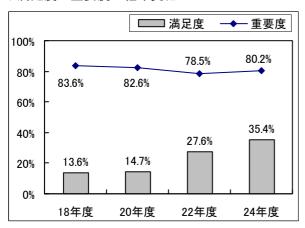
①満足度

単位:% 《満足》 《不満足》 平均値 《不満足》 年度 どちらとも 《満足》 99 99 (点) 満足 不満足 いえない 満足 不満足 平成24年度(1,891人) 11.8 23.6 8.5 5.9 3.281 45.8 35.4 14.4 47.7 21.8 12.3 平成22年度(1,973人) 5.8 6.6 27.6 18.9 3.084 平成20年度(1,831人) 57.2 7.3 14.7 2.883 3. 1 11.6 14. 1 21.4 11.7 平成18年度(1,789人) 1. 9 54.9 13.6 10.3 13.6 23.9 2.796

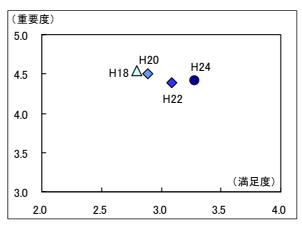
②重要度

②里 安设							単位:%	
	《重	要》		《重要で	はない》		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	
年度	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり 重要では ない	重要ではない	《重要》	《重要で はない》	平均値 (点)
平成24年度(1,891人)	58. 0	22. 2	15. 0	0.8	0.5	80.2	1.3	4.415
平成22年度(1,973人)	54. 9	23.6	13.8	1.1	0.8	78.5	1.9	4.390
平成20年度(1,831人)	62. 4	20.2	12. 3	0.5	0.1	82.6	0.6	4.509
平成18年度(1,789人)	64. 1	19.5	11.3	0.6	0.1	83.6	0.7	4.538

◆満足度・重要度の経年変化



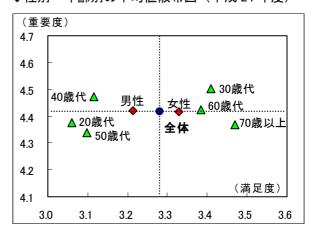
◆平均値の経年変化の散布図



満足度・重要度の経年変化をみると、満 足度は調査ごとに増加傾向にある一方、重 要度は8割前後で推移している。

性別・年齢別の平均値散布図をみると、30歳代は重要度・満足度ともに高い一方、40歳代は重要度が高いが満足度は低い。

◆性別・年齢別の平均値散布図(平成24年度)



畄位⋅0%

施策 18 子ども・青少年の育成の充実

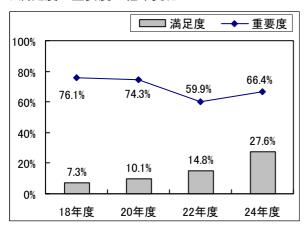
①満足度

単位:% 《満足》 《不満足》 平均値 年度 どちらとも 《満足》 《不満足》 99 99 (点) 満足 不満足 いえない 満足 不満足 53. 7 平成24年度(1,891人) 9.2 8.3 3.220 18.4 4.0 27.6 12.3 14.8 平成22年度(1,973人) 3. 1 11.7 60.1 13. 1 6.6 19.7 2.912 平成20年度(1,831人) 8.7 63.8 15.0 6.6 10.1 2.825 1.4 21.6 平成18年度(1,789人) 0.9 6.4 60.5 15. 5 7.3 11.6 27.1 2.679

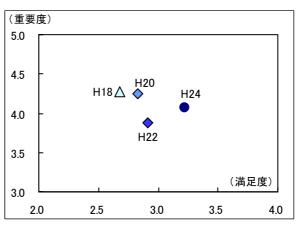
②重要度

							平位.70	
	《重要》			《重要ではない》				
年度	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり 重要では ない	重要ではない	《重要》	《重要ではない》	平均値(点)
平成24年度(1,891人)	38. 1	28.3	24. 5	2. 1	1.0	66.4	3.1	4.069
平成22年度(1,973人)	31. 1	28.8	27. 5	4.7	2.0	59.9	6.7	3.874
平成20年度(1,831人)	48. 3	26.0	20.9	1.2	0.4	74.3	1.6	4.247
平成18年度(1,789人)	48. 7	27. 4	19. 3	0.7	0.4	76.1	1.1	4.278
							1.6 1.1	

◆満足度・重要度の経年変化



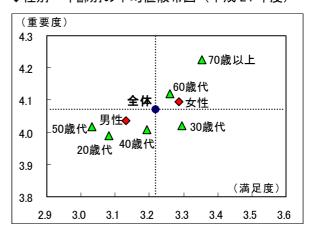
◆平均値の経年変化の散布図



満足度・重要度の経年変化をみると、満足度は、調査ごとに増加傾向にある。重要度は平成22年度で20年度より14.4ポイント減少したものの、24年度では増加に転じている。

性別・年齢別の平均値散布図をみると、 女性は重要度・満足度ともに高い一方、男 性は重要度・満足度ともに低い。

◆性別・年齢別の平均値散布図(平成24年度)



施策 19 市民自治の推進

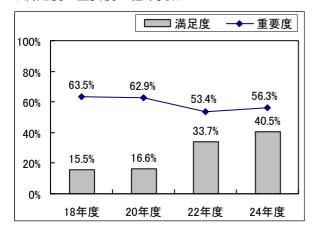
①満足度

単位:% 《満足》 《不満足》 平均値 年度 どちらとも 《満足》 《不満足》 &¢ (点) 満足 不満足 いえない 満足 不満足 平成24年度(1,891人) 10.5 30.0 4.6 2.1 3.440 48.6 40.5 6.7 48.5 7.8 25.9 9.4 3.7 13.1 3.259 平成22年度(1,973人) 33.7 平成20年度(1,831人) 6.8 2.6 14.0 69.2 16.6 10.4 3.054 3.6 平成18年度(1,789人) 1.6 13.9 7.8 4. 2 15.5 66.4 12.0 3.007

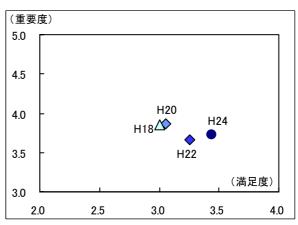
②重要度

0 = 2/2							単位:%	
	《重	要》		《重要で	はない》			
年度	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり 重要では ない	重要ではない	《重要》	《重要で はない》	平均値(点)
平成24年度(1,891人)	22. 3	34.0	33. 2	5.0	1.7	56.3	6.7	3.730
平成22年度(1,973人)	19. 5	33. 9	32. 3	5.8	2.6	53.4	8.4	3.657
平成20年度(1,831人)	25. 9	37.0	29. 5	3.9	0.7	62.9	4.6	3.862
平成18年度(1,789人)	25. 4	38. 1	29. 0	4.0	1.0	63.5	5.0	3.850
平成22年度(1,973人) 平成20年度(1,831人)	19. 5 25. 9	33. 9 37. 0	32. 3 29. 5	5. 8 3. 9	2. 6 0. 7	53.4 62.9	8.4 4.6	3.6 3.8

◆満足度・重要度の経年変化



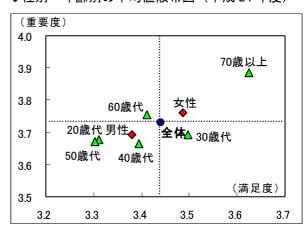
◆平均値の経年変化の散布図



満足度・重要度の経年変化をみると、満足度は平成18年度、20年度は大きな変化がなかったものの、22年度で20年度より17.1ポイント増加した。

性別・年齢別の平均値散布図をみると、 女性は重要度・満足度ともに高い一方、男性は重要度・満足度ともに低い。70歳以上 は重要度・満足度ともに高い一方、60歳代 は重要度が高いが満足度は低い。

◆性別・年齢別の平均値散布図(平成24年度)



施策 20 地域福祉の推進

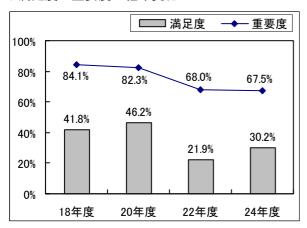
①満足度

単位:% 《満足》 《不満足》 平均値 年度 どちらとも 《満足》 《不満足》 99 99 (点) 満足 不満足 いえない 満足 不満足 平成24年度(1,891人) 8.8 21.4 6.8 3.5 3.262 55.3 30.2 10.3 3.8 12.1 平成22年度(1,973人) 18. 1 56.6 4.6 21.9 16.7 3.046 平成20年度(1.831人) 15.9 6.0 40.2 29.8 46.2 22.3 3.239 6.4 平成18年度(1,789人) 6.0 35.8 27. 2 19.4 9.7 41.8 29.1 3.092

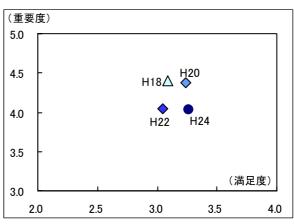
②重要度

							単位∶%	
	《重要》			《重要ではない》				
年度	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり 重要では ない	重要ではない	《重要》	《重要ではない》	平均値(点)
平成24年度(1,891人)	35. 3	32. 2	25. 3	2.7	0.6	67.5	3.3	4.030
平成22年度(1,973人)	34. 5	33. 5	23. 2	2.4	0.8	68.0	3.2	4.045
平成20年度(1,831人)	52. 9	29.4	14. 1	0.8	0.3	82.3	1.1	4.372
平成18年度(1,789人)	54.8	29.3	12. 9	0.8	0.1	84.1	0.9	4.407

◆満足度・重要度の経年変化



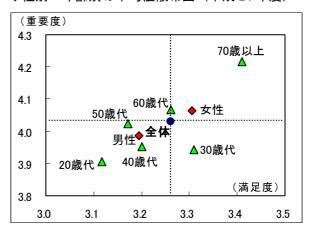
◆平均値の経年変化の散布図



満足度・重要度の経年変化をみると、満足度は平成18年度から20年度は4割台だったが、22年度は2割台に減少し、24年度は3割台に回復している。重要度は、調査ごとに減少傾向にある。

性別・年齢別の平均値散布図をみると、 女性は重要度・満足度ともに高い一方、男 性は重要度・満足度ともに低い。

◆性別・年齢別の平均値散布図(平成24年度)



施策 21 勤労者・雇用対策の推進

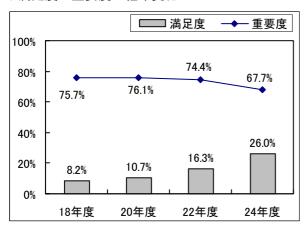
①満足度

単位:% 《満足》 《不満足》 平均値 年度 どちらとも 《満足》 《不満足》 &¢ &¢ (点) 満足 不満足 いえない 満足 不満足 18. 2 平成24年度(1,891人) 7.8 10.1 3.157 53.6 4.4 26.0 14.5 3.6 12.7 52.3 9.5 25.9 平成22年度(1,973人) 16.4 16.3 2.837 平成20年度(1,831人) 13.5 10.7 1. 2 9.5 64.8 8.0 21.5 2.819 平成18年度(1.789人) 1. 2 7.0 65.5 13.8 9.1 8.2 22.9 2.767

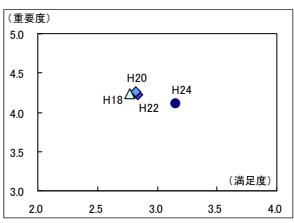
②重要度

	《重	要》		《重要で	はない》			
年度	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり 重要では ない	重要ではない	《重要》	《重要で はない》	平均値(点)
平成24年度(1,891人)	40.3	27. 4	24. 5	1.5	0.8	67.7	2.3	4.110
平成22年度(1,973人)	45. 2	29. 2	16.8	2.2	0.8	74.4	3.0	4.228
平成20年度(1,831人)	47. 6	28. 5	19. 6	1.2	0.3	76.1	1.5	4.255
平成18年度(1,789人)	45. 7	30.0	20.6	0.8	0.3	75.7	1.1	4.232

◆満足度・重要度の経年変化



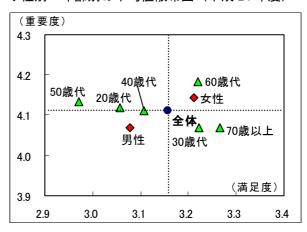
◆平均値の経年変化の散布図



平均値の経年変化の散布図をみると、平成18年度から22年度は大きな変化はみられなかったが、24年度は満足度が高くなっている。

性別・年齢別の平均値散布図をみると、 女性は重要度・満足度ともに高い一方、男 性は重要度・満足度ともに低い。50歳代、 20歳代は重要度が高いが満足度は低い。

◆性別・年齢別の平均値散布図(平成24年度)



畄位⋅0%

施策 22 障がい者福祉の推進

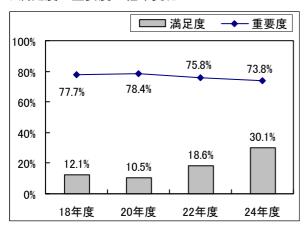
①満足度

O 11-37-C/2		単位∶%						
	《満足》			《不満足》		# = N		平均値
年度	満足	やや 満足	どちらとも いえない	やや 不満足	不満足	《満足》	《不満足》	(点)
平成24年度(1,891人)	10.0	20. 1	54. 5	6.8	3. 1	30.1	9.9	3.288
平成22年度(1,973人)	4.3	14. 3	61. 1	9.8	5. 1	18.6	14.9	3.031
平成20年度(1,831人)	2. 0	8.5	72. 3	8. 7	4.4	10.5	13.1	2.946
平成18年度(1,789人)	2. 1	10.0	67. 2	9.9	7.3	12.1	17.2	2.893

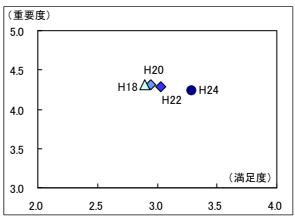
②重要度

							单位: 90	
	《重	要》		《重要で	はない》			
年度	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり 重要では ない	重要ではない	《重要》	《重要で はない》	平均値(点)
平成24年度(1,891人)	45.8	28.0	20. 1	0.8	0.5	73.8	1.3	4.239
平成22年度(1,973人)	47. 0	28.8	17. 3	0.7	0.5	75.8	1.2	4.285
平成20年度(1,831人)	50. 6	27.8	17. 9	0.6	0.3	78.4	0.9	4.316
平成18年度(1,789人)	50.8	26. 9	18.3	1.0	0.2	77.7	1.2	4.308

◆満足度・重要度の経年変化



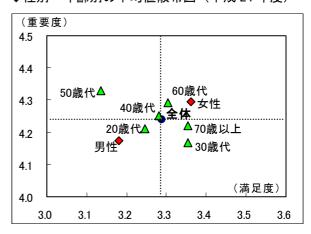
◆平均値の経年変化の散布図



満足度・重要度の経年変化をみると、満 足度は平成18年度、20年度は1割強だっ たのが、22年度から24年度にかけては増 加傾向にある。

性別・年齢別の平均値散布図をみると、 女性は重要度・満足度ともに高い一方、男 性は重要度・満足度ともに低い。50歳代は 重要度が高いが満足度は低い一方、30歳代、 70歳以上は重要度が低いが満足度は高い。

◆性別・年齢別の平均値散布図(平成24年度)



施策 23 生活保護世帯の自立助長

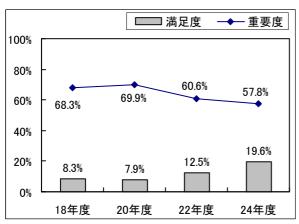
①満足度

単位:% 《満足》 《不満足》 平均値 年度 どちらとも 《満足》 《不満足》 99 99 (点) 満足 不満足 いえない 満足 不満足 平成24年度(1,891人) 7.5 12. 1 7.6 6.7 3.066 60.6 19.6 14.3 67.8 8.3 5.7 12.5 14.0 2.966 平成22年度(1,973人) 4. 1 8.4 平成20年度(1,831人) 6.5 75.3 6.6 4.9 7.9 11.5 2.926 1.4 平成18年度(1,789人) 2.0 6.3 73.4 6.6 6.2 2.906 8.3 12.8

②重要度

		里位∶%						
	《重要》			《重要ではない》				
年度	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり 重要では ない	重要ではない	《重要》	《重要で はない》	平均値(点)
平成24年度(1,891人)	34. 8	23.0	31. 2	4. 1	2.0	57.8	6.1	3.889
平成22年度(1,973人)	33. 0	27.6	28. 4	3. 1	2.2	60.6	5.3	3.914
平成20年度(1,831人)	44. 9	25.0	24. 9	1.9	0.4	69.9	2.3	4.155
平成18年度(1,789人)	42.6	25.7	25.8	2. 1	0.8	68.3	2.9	4.105

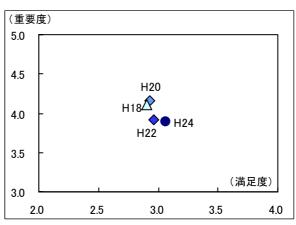
◆満足度・重要度の経年変化



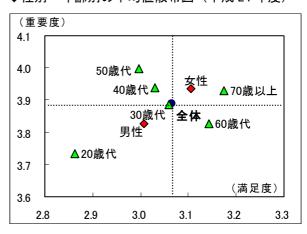
平均値の経年変化の散布図をみると、大 きな変化はみられない。

性別・年齢別の平均値散布図をみると、 女性は重要度・満足度ともに高い一方、男 性は重要度・満足度ともに低い。40歳代、 50歳代は重要度が高いが満足度は低い。

◆平均値の経年変化の散布図



◆性別・年齢別の平均値散布図(平成24年度)



畄位⋅0%

施策 24 国際交流・地域間交流の充実

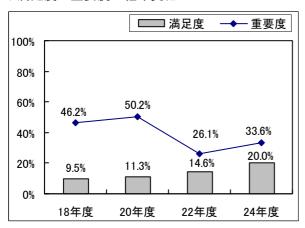
①満足度

山							単位:%	
	《満	足》		《不満足》				平均值
年度	満足	やや 満足	どちらとも いえない	やや 不満足	不満足	《満足》	《不満足》	(点)
平成24年度(1,891人)	6. 1	13. 9	68. 2	4. 7	2.8	20.0	7.5	3.16
平成22年度(1,973人)	3. 1	11.5	72. 2	4.9	2.8	14.6	7.7	3.07
平成20年度(1,831人)	1. 7	9.6	77.8	4. 9	2.3	11.3	7.2	3.03
平成18年度(1,789人)	1.6	7.9	78.8	4.9	2.8	9.5	7.7	3.00

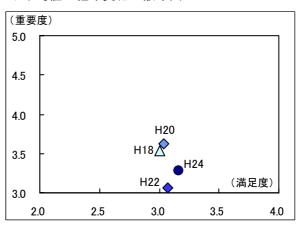
②重要度

							平位.70	
	《重	要》		《重要で	はない》			
年度	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり 重要では ない	重要ではない	《重要》	《重要ではない》	平均値(点)
平成24年度(1,891人)	13. 7	19. 9	47. 0	10.5	5. 1	33.6	15.6	3.277
平成22年度(1,973人)	8.6	17.5	46. 7	14. 2	7.3	26.1	21.5	3.063
平成20年度(1,831人)	18. 5	31. 7	40.6	5.9	1. 1	50.2	7.0	3.620
平成18年度(1,789人)	16. 6	29.6	41. 9	6.6	2.2	46.2	8.8	3.534

◆満足度・重要度の経年変化



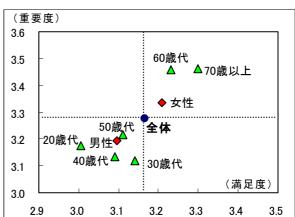
◆平均値の経年変化の散布図



満足度・重要度の経年変化をみると、満足度は調査ごとに増加傾向にあるが、重要度は年度によりばらつきがみられる。

性別・年齢別の平均値散布図をみると、 男性は重要度・満足度ともに低い一方、女性は重要度・満足度ともに高い。20歳代から50歳代は重要度・満足度ともに低い一方、60歳代、70歳以上は重要度・満足度ともに高い。

◆性別・年齢別の平均値散布図(平成 24 年度)



施策 25 人権の尊重

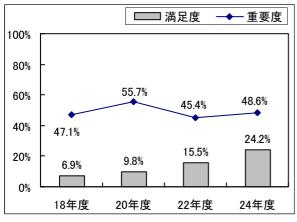
①満足度

O 5				単位∶%				
年度	《満	足》		《不満足》			// -	平均値
	満足	やや 満足	どちらとも いえない	やや 不満足	不満足	《満足》	《不満足》	(点)
平成24年度(1,891人)	8. 2	16.0	64. 9	5.0	2.0	24.2	7.0	3.246
平成22年度(1,973人)	3. 4	12. 1	71. 1	5. 5	2.7	15.5	8.2	3.085
平成20年度(1,831人)	2. 1	7. 7	79. 9	4.4	1.7	9.8	6.1	3.043
平成18年度(1,789人)	1. 2	5. 7	79. 7	4.5	2.3	6.9	6.8	2.989

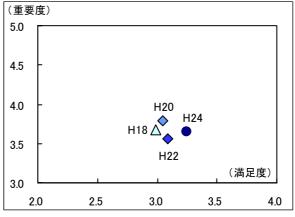
②重要度

						单位: 90		
	《重	要》		《重要で	はない》			
年度	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり 重要では ない	重要ではない	《重要》	《重要で はない》	平均値(点)
平成24年度(1,891人)	25. 0	23.6	38. 9	6.6	2.4	48.6	9.0	3.646
平成22年度(1,973人)	21. 6	23.8	38. 3	7.3	3. 2	45.4	10.5	3.564
平成20年度(1,831人)	25. 8	29. 9	35. 6	3.5	1.0	55.7	4.5	3.792
平成18年度(1,789人)	23. 1	24. 0	43. 9	4.0	0.7	47.1	4.7	3.679

◆満足度・重要度の経年変化



5.0



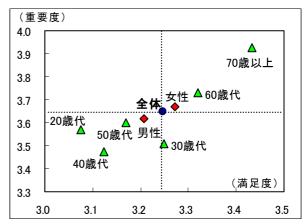
◆平均値の経年変化の散布図

畄位⋅06

満足度・重要度の経年変化をみると、満 足度は調査ごとに増加傾向にあるが、重要 度は5割前後で推移している。

平均値の経年変化の散布図では大きな 変化はみられない。

◆性別・年齢別の平均値散布図(平成24年度)



畄位⋅0%

施策 26 豊かな心を育む生涯学習の推進

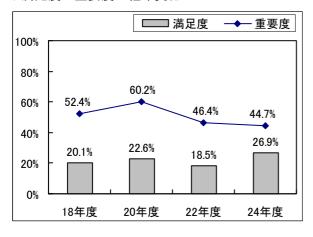
①満足度

単位:% 《満足》 《不満足》 平均値 《不満足》 年度 どちらとも 《満足》 99 &¢ (点) 満足 不満足 いえない 満足 不満足 6.6 平成24年度(1,891人) 20.3 5.5 2.2 3.245 61.6 26.9 7.7 3. 2 9.3 3.2 平成22年度(1,973人) 15.3 63.5 18.5 12.5 3.064 平成20年度(1.831人) 10.3 19.2 60.1 22.6 14.3 3.078 3.4 4.0 平成18年度(1,789人) 2. 7 17.4 10. 1 61.1 4.1 20.1 14.2 3.047

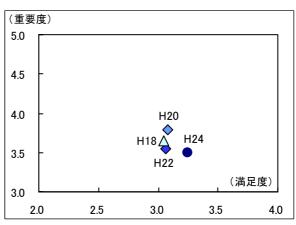
②重要度

	《重	要》		《重要で	はない》			
年度	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり 重要では ない	重要ではない	《重要》	《重要で はない》	平均値(点)
平成24年度(1,891人)	16. 6	28. 1	41. 5	6.8	3. 3	44.7	10.1	3.498
平成22年度(1,973人)	17. 1	29. 3	38. 5	7.0	2.3	46.4	9.3	3.549
平成20年度(1,831人)	22. 3	37. 9	31. 9	4.3	0.8	60.2	5.1	3.788
平成18年度(1,789人)	19. 3	33. 1	37. 2	6.5	1.0	52.4	7.5	3.651
					•			

◆満足度・重要度の経年変化



◆平均値の経年変化の散布図

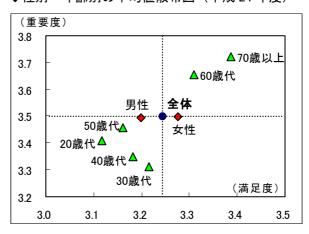


満足度・重要度の経年変化をみると、重要度は平成20年度から24年度にかけて減少傾向にある。

平均値の経年変化の散布図では大きな 変化はみられない。

性別・年齢別の平均値散布図をみると、 60歳代、70歳以上の重要度・満足度が高い一方、20歳代から50歳代は重要度・満足度ともに低い。

◆性別・年齢別の平均値散布図(平成24年度)



施策 27 消費者の自立と支援

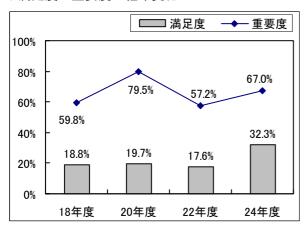
①満足度

単位:% 《満足》 《不満足》 平均値 年度 どちらとも 《満足》 《不満足》 99 &¢ (点) 満足 不満足 いえない 満足 不満足 平成24年度(1,891人) 9.6 22.7 56.7 5. 1 1.9 7.0 3.346 32.3 13.5 8.0 17.6 平成22年度(1,973人) 4. 1 65.6 3.4 11.4 3.073 平成20年度(1,831人) 2. 2 17.5 55. 1 16.4 19.7 22.5 2.932 6.1 平成18年度(1,789人) 2.3 16.5 59.6 12. 5 6. 1 2.964 18.8 18.6

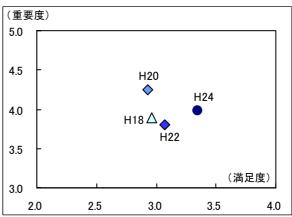
②重要度

②里 安设				単位:%				
	《重	要》		《重要ではない》			"-T-T-	
年度	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり 重要では ない	重要ではない	《重要》	《重要ではない》	平均値 (点)
平成24年度(1,891人)	32. 3	34. 7	26. 3	2.2	1.2	67.0	3.4	3.981
平成22年度(1,973人)	24. 2	33.0	32. 2	3.9	0.8	57.2	4.7	3.808
平成20年度(1,831人)	45. 5	34.0	15. 9	1.9	0.5	79.5	2.4	4.247
平成18年度(1,789人)	30. 6	29. 2	32.6	3.4	0.5	59.8	3.9	3.893

◆満足度・重要度の経年変化



◆平均値の経年変化の散布図

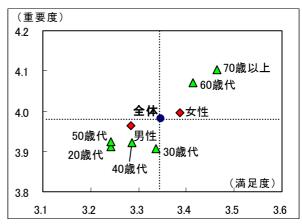


満足度・重要度の経年変化をみると、満足度は平成18年度から22年度は2割弱で大きな変化がみられなかったものの、24年度で3割強に増加した。重要度は年度に

よりばらつきがみられる。

性別・年齢別の平均値散布図をみると、 60歳代、70歳以上の重要度・満足度が高い一方、20歳代から50歳代は重要度・満足度ともに低い。

◆性別・年齢別の平均値散布図(平成 24 年度)



施策 28 心と体の健康づくり

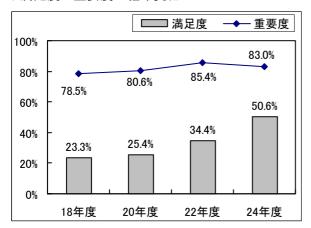
①満足度

単位:% 《満足》 《不満足》 平均値 年度 どちらとも 《満足》 《不満足》 &¢ 99 (点) 満足 不満足 いえない 満足 不満足 平成24年度(1,891人) 15. 0 35.6 8.0 3.542 36.1 2.4 50.6 10.4 7.8 17.9 平成22年度(1,973人) 26.6 35.0 8.4 34.4 26.3 3.077 平成20年度(1.831人) 4.0 12.4 25.4 17.8 3.063 21.4 54.5 5.4 平成18年度(1,789人) 3. 7 19.6 55.5 12. 7 5.5 23.3 18.2 3.034

②重要度

②里 安设				単位:%				
	《重	要》		《重要で	はない》		"-T-T-	
年度	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり 重要では ない	重要ではない	《重要》	《重要ではない》	平均値 (点)
平成24年度(1,891人)	54. 0	29. 0	12. 6	1.3	0.3	83.0	1.6	4.389
平成22年度(1,973人)	62.3	23. 1	8.6	0.5	0.3	85.4	0.8	4.548
平成20年度(1,831人)	46. 1	34. 5	15.8	1.6	0.4	80.6	2.0	4.262
平成18年度(1,789人)	45.8	32.7	16. 7	2. 1	0.3	78.5	2.4	4.244

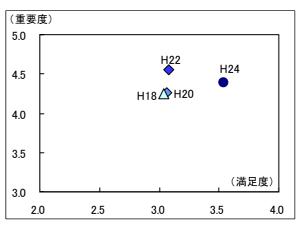
◆満足度・重要度の経年変化



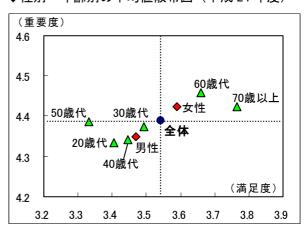
満足度・重要度の経年変化をみると、満足度は調査ごとに増加傾向にあり、平成24年度は18年度より27.3ポイント高い。重要度は各年とも8割前後で推移している。

性別・年齢別の平均値散布図をみると、 60歳代、70歳以上の重要度・満足度が高い一方、20歳代から40歳代は重要度・満足度ともに低い。

◆平均値の経年変化の散布図



◆性別・年齢別の平均値散布図(平成24年度)



施策 29 医療環境の充実

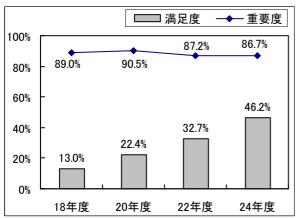
①満足度

単位:% 《満足》 《不満足》 平均値 《不満足》 年度 どちらとも 《満足》 99 &¢ (点) 満足 不満足 いえない 満足 不満足 31.7 平成24年度(1,891人) 14. 5 32.9 12.0 3.369 6.4 46.2 18.4 7.4 25.3 28.5 18.5 15.7 32.7 34.2 平成22年度(1,973人) 2.898 平成20年度(1.831人) 20.0 5. 7 16.7 37.7 16.7 22.4 36.7 2.738 平成18年度(1,789人) 3.6 9.4 34.3 21.3 28. 13.0 50.0 2.362

②重要度

②里 安设				単位:%				
	《重	要》		《重要ではない》			" 	
年度	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり 重要では ない	重要ではない	《重要》	《重要で はない》	平均値 (点)
平成24年度(1,891人)	62. 9	23.8	9. 7	0.7	0.4	86.7	1.1	4.520
平成22年度(1,973人)	69. 5	17.7	6. 5	0.7	0.5	87.2	1.2	4.637
平成20年度(1,831人)	76. 6	13. 9	6. 6	0.9	0.5	90.5	1.4	4.675
平成18年度(1,789人)	74. 2	14.8	7. 5	1.1	0.6	89.0	1.7	4.640

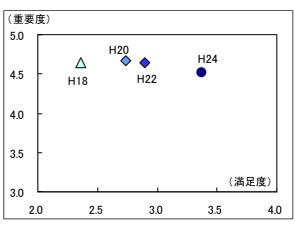
◆満足度・重要度の経年変化



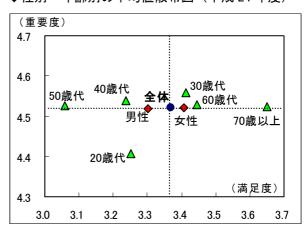
満足度・重要度の経年変化をみると、満 足度は調査ごとに増加傾向にあり、平成24 年度は18年度より33.2ポイント高い。重 要度は各年とも9割前後で推移している。

平均値の経年変化の散布図をみると、重 要度は各年度とも高く、満足度は調査ごと に高くなっている。

◆平均値の経年変化の散布図



◆性別・年齢別の平均値散布図(平成24年度)



単位·%

施策30 市民参画制度の推進

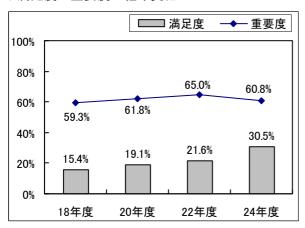
①満足度

•				単位∶%				
年度	《満	足》		《不満足》				平均値
	満足	やや 満足	どちらとも いえない	やや 不満足	不満足	《満足》	《不満足》	(点)
平成24年度(1,891人)	8.8	21.7	53. 7	8. 2	3.5	30.5	11.7	3.249
平成22年度(1,973人)	4.3	17.3	52.6	13.0	7.9	21.6	20.9	2.968
平成20年度(1,831人)	3. 2	15. 9	64. 2	8. 2	5. 6	19.1	13.8	3.029
平成18年度(1,789人)	2.9	12.5	65. 7	9.4	5. 5	15.4	14.9	2.978

②重要度

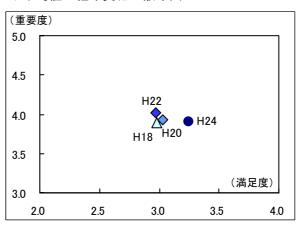
							平位.70	
	《重	要》		《重要で	はない》			
年度	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり 重要では ない	重要ではない	《重要》	《重要で はない》	平均値(点)
平成24年度(1,891人)	31. 4	29. 4	30. 9	3.5	1.0	60.8	4.5	3.900
平成22年度(1,973人)	35. 9	29. 1	26. 1	2.0	1.4	65.0	3.4	4.018
平成20年度(1,831人)	31.8	30.0	33. 0	1.8	0.7	61.8	2.5	3.930
平成18年度(1,789人)	31. 0	28. 3	34. 4	2.4	0.6	59.3	3.0	3.898
1 /2010 1 /2(1,700)()	31.0	20.0	01.1	2. 1	0.0	00.0	0.0	3.000

◆満足度・重要度の経年変化

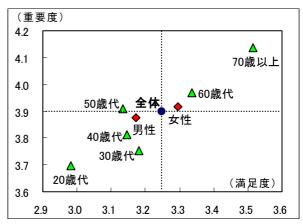


満足度・重要度の経年変化をみると、満足度は調査ごとに増加傾向にあり、平成24年度は18年度より15.1ポイント高い。重要度は各年とも6割前後で推移している。一方、平均値の経年変化の散布図は、大きな変化はみられない。

◆平均値の経年変化の散布図



◆性別・年齢別の平均値散布図(平成 24 年度)



施策31 市民と協働できる職員の育成

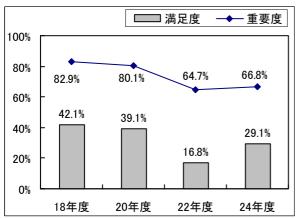
①満足度

単位:% 《満足》 《不満足》 平均値 年度 どちらとも 《満足》 《不満足》 99 (点) 満足 不満足 いえない 満足 不満足 平成24年度(1,891人) 8.9 20.2 49.9 10.7 17.1 3.151 6.4 29.1 3.4 15.5 25.3 平成22年度(1,973人) 13.4 53.4 9.8 16.8 2.843 平成20年度(1,831人) 11.0 28.1 34.7 15.6 8.9 39.1 24.5 3.170 平成18年度(1,789人) 31.0 31.9 15.9 8.1 42.1 3.215 11. 1 24.0

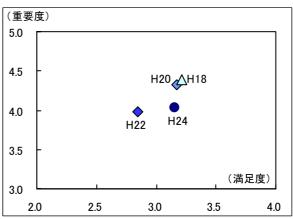
②重要度

②里 安设				単位:%				
	《重	要》		《重要ではない》			,,	
年度	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり 重要では ない	重要ではない	《重要》	《重要ではない》	平均値 (点)
平成24年度(1,891人)	38. 4	28. 4	25. 5	3.0	1. 1	66.8	4.1	4.037
平成22年度(1,973人)	35. 7	29.0	24. 5	3.7	1.7	64.7	5.4	3.986
平成20年度(1,831人)	52. 2	27. 9	15. 6	2.0	0.4	80.1	2.4	4.322
平成18年度(1,789人)	54. 6	28.3	12.9	1.7	0.3	82.9	2.0	4.384

◆満足度・重要度の経年変化



◆平均値の経年変化の散布図



満足度・重要度の経年変化をみると、満足度・重要度ともに平成 18 年度が最も高い。

平均値の経年変化の散布図をみると、平成 22 年度は満足度・重要度ともに減少したが、24 年度で満足度平均値は 20 年度と同程度に回復している。

◆性別・年齢別の平均値散布図(平成24年度)



施策 32 便利な市民サービスの推進

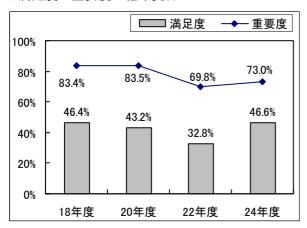
①満足度

単位:% 《満足》 《不満足》 平均値 年度 どちらとも 《満足》 《不満足》 &¢ 99 (点) 満足 いえない 不満足 満足 不満足 平成24年度(1,891人) 12.9 33.7 38.9 7.0 3.5 3.472 46.6 10.5 26. 2 6.6 10.6 5.9 32.8 平成22年度(1,973人) 46.0 16.5 3.178 平成20年度(1,831人) 11.7 3.292 12. 1 35.9 7.5 43.2 19.2 31.1 平成18年度(1,789人) 12.4 34.0 31.7 12.0 7.0 46.4 3.337 19.0

②重要度

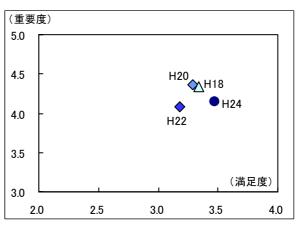
				単位∶%				
	《重	要》		《重要で	はない》			
年度	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり 重要では ない	重要ではない	《重要》	《重要で はない》	平均値(点)
平成24年度(1,891人)	39. 9	33. 1	21. 5	1.3	0.6	73.0	1.9	4.144
平成22年度(1,973人)	36. 2	33.6	22. 2	1.7	0.8	69.8	2.5	4.086
平成20年度(1,831人)	51.8	31.7	13. 1	1.3	0.1	83.5	1.4	4.364
平成18年度(1,789人)	48. 5	34. 9	12.7	1.1	0.2	83.4	1.3	4.340

◆満足度・重要度の経年変化

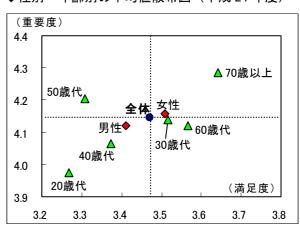


満足度・重要度の経年変化をみると、満足度は、平成22年度で3割台に減少したものの、18年度、20年度、24年度は4割半ばである。

◆平均値の経年変化の散布図



◆性別・年齢別の平均値散布図(平成24年度)



施策 33 効果的効率的行政の推進

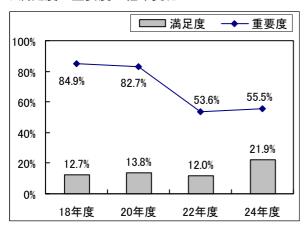
①満足度

単位:% 《満足》 《不満足》 平均値 年度 どちらとも 《満足》 《不満足》 99 99 (点) 満足 いえない 不満足 不満足 満足 7.5 平成24年度(1,891人) 6.5 15.4 62.4 3.6 21.9 3.143 11.1 平成22年度(1,973人) 2.3 9.7 65.3 10.1 6.8 12.0 16.9 2.901 平成20年度(1.831人) 2.3 11.5 61.8 13.4 8.1 13.8 21.5 2.862 15. 7 平成18年度(1,789人) 1.9 10.8 55.9 11.2 12.7 2.754 26.9

②重要度

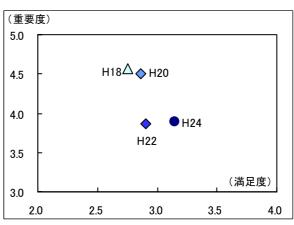
②里安皮 <u>単位:%</u>								
	《重	要》		《重要で	はない》			
年度	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり 重要では ない	重要ではない	《重要》	《重要ではない》	平均値 (点)
平成24年度(1,891人)	33. 2	22.3	37. 4	2.0	0.7	55.5	2.7	3.893
平成22年度(1,973人)	31. 7	21.9	37. 1	2.2	0.9	53.6	3.1	3.869
平成20年度(1,831人)	63. 9	18.8	13.8	0.4	0.1	82.7	0.5	4.505
平成18年度(1,789人)	67. 5	17.4	11.4	0.3	0.1	84.9	0.4	4.569

◆満足度・重要度の経年変化

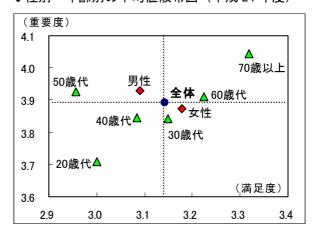


満足度・重要度の経年変化をみると、満足度は平成18年度から22年度は1割強だったが、24年度では2割強と増加した。重要度は、18年度、20年度は8割台だったが、22年度、24年度では5割台に減少した。

◆平均値の経年変化の散布図



◆性別・年齢別の平均値散布図(平成24年度)



施策 34 質の高い広域連携の推進

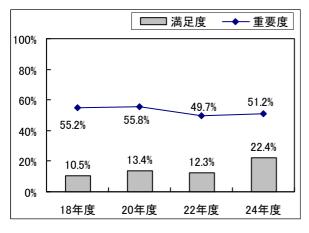
①満足度

単位:% 《満足》 《不満足》 平均値 年度 どちらとも 《満足》 《不満足》 99 (点) 満足 いえない 不満足 満足 不満足 平成24年度(1,891人) 16.0 62.6 6.8 3.5 3.157 6.4 22.4 10.3 平成22年度(1,973人) 2.2 66.6 9.0 5.9 12.3 14.9 10.1 2.933 平成20年度(1,831人) 5.3 74.6 13.4 8.7 3.031 1.6 11.8 3.4 平成18年度(1,789人) 1.6 8.9 72.7 6.9 3. 5 10.5 2.981 10.4

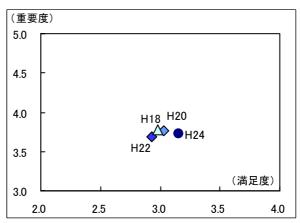
②重要度

							単位∶%	
	《重	要》		《重要で	はない》			
年度	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり 重要では ない	重要ではない	《重要》	《重要ではない》	平均値(点)
平成24年度(1,891人)	24. 1	27. 1	39. 6	3.9	1.0	51.2	4.9	3.726
平成22年度(1,973人)	22.0	27.7	37. 9	4.6	1.3	49.7	5.9	3.691
平成20年度(1,831人)	23. 1	32.7	36. 0	3.4	0.9	55.8	4.3	3.767
平成18年度(1,789人)	22.6	32.6	34. 7	3.6	0.6	55.2	4.2	3.775

◆満足度・重要度の経年変化



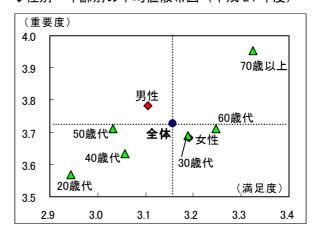
◆平均値の経年変化の散布図



満足度・重要度の経年変化をみると、満足度は平成18年度から22年度は1割強だったが、24年度では2割強と増加した。

一方、平均値の経年変化の散布図では大きな変化はみられない。

◆性別・年齢別の平均値散布図(平成24年度)



C 市の行政やまちづくりについてのご意見・ご要望

市政全般について、601人の方から1,092件の多様なご意見、ご要望をいただいた。これらを集計し、項目別に分類した結果は以下の通りである。

	件数
3市基盤	122
暗い、街路灯の追加・整備・見直し	39
側溝の整備・清掃	20
冠水対策	17
	7
電柱・電線の整備・地中化	7
新田駅の整備	5
上下水道の整備	5
駐車場の整備	3
松原団地駅再開発	3
鉄道の利便性向上	3
計画性のない街で整備が悪い	2
水道料金が高い	2
側溝の掃除	2
谷塚駅西口の整備	2
その他駅周辺の整備	2
その他	3
路交通	201
道路の整備(狭さ・段差等)	53
歩道の整備・建設	25
バスの路線の拡張	11
信号の整備・増設	9
駅前の駐輪	8
違法駐車の取り締まり	8
自転車走行マナーの悪さ	8
	8
交通違反対策・取り締まりの強化	8
放置自転車・路駐自転車取り締まり	8

自転車道の整備 バスの増発	6
バスの抽窓	6
/ ・/ > > と日ブロ	5
バスの拡充	5
交通規制	5
交通渋滞解消	5
道路の見通しが悪い	4
自転車通行がしづらい	3
道路工事について	3
バス停が不便	2
交通網の整備	2
歩道橋の整備・改善	2
工場等で道路を占有	2
抜け道になっていて危険	2
市内交通の整備	2
その他	1
高年者福祉の充実 伊奈永増記・京長増、味間が長、伊奈松は短	10
保育所増設、定員増、時間延長、保育料減額	10
	6
子育てがしづらいまちである	5
高年者のバス無料化	4
健康診断の充実(検査項目増・無料化)	4
検診・治療補助	4
福祉の充実	4
障がい者に配慮した街づくり	3
幼稚園の拡充、補助金の増額	3
妊婦への援助	2
/ —/ · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	0
高年者への福祉を減らす	
高年者への福祉を減らす 子宮頸ガンワクチン無料年齢について	2
高年者への福祉を減らす 子宮頸ガンワクチン無料年齢について 高校生以上への福祉拡充	2
高年者への福祉を減らす 子宮頸ガンワクチン無料年齢について 高校生以上への福祉拡充 障がい児福祉の充実 子育て費用は自己負担して税金を使うべきではない	2 2 2
高年者への福祉を減らす 子宮頸ガンワクチン無料年齢について 高校生以上への福祉拡充 障がい児福祉の充実	2 2 2 2 2 2 2

第3章 調査結果の分析

■病院	40
市立病院のスタッフ・サービスの質の低さ、体制不備	17
市立病院の改善・拡充	7
市立病院への交通が不便	5
診療時間の延長	3
病院の誘致	3
良い小児科がない	1
小児科の待ち時間が長いため増やしてほしい	1
その他	3
■公共施設	82
子ども用施設、スペースの充実	14
公園の整備・拡充	11
運動用施設・設備の充実、利用料軽減	10
公共施設の充実	8
街路樹、植え込み等の整備・掃除	7
図書館サービスの充実	4
他の自治体の施設を利用したい	4
公営住宅の建設	3
ベンチがほしい	3
図書館の増設	3
学校施設の開放	2
葛西用水の整備	2
公園の遊具が少ない	2
公共施設が遠い	2
既存施設の有効活用	2
音楽設備の充実	2
その他	3
■環境	146
河川・水路の整備・浄化	18
公園・広場を増やす	17
ペットの飼い主のマナーが悪い	11
工場からの悪臭	8
自動車等の騒音対策	8

緑を増やす	8
街並みの整備	6
カラス等の野鳥対策	6
個人宅の植物の整備	6
街中のごみ、ポイ捨て	6
ごみ捨てについて	5
資源ごみの持ち去りについて	4
路上喫煙禁止条例	4
悪臭	4
騒音	4
エネルギー問題について	3
ごみ収集時間を早めてほしい	3
犬のふん尿	3
歩きタバコについて	3
灰皿の撤去	3
<u>たばこについて</u>	2
古着の回収を手軽に	2
道路の傷みによる振動	2
雑草が多い	2
のら猫などのふんの対策	2
放射線対策	2
その他	4
■安全・治安	67
■女王·/// / / / / / / / / / / / / / / / / /	07
治安の悪さ	11
駅周辺の治安の悪さ	9
防犯対策・強化	8
災害対策	7
子どもの安全について	7
パトロールをしてほしい	5
客引きの対策	3
警察への不満	3
風俗店・飲食店への苦情	3
不良の更生・教育	2
<u>交番に人を置いてほしい</u>	2
暴力団排除	2
安全・治安についての情報がほしい	2

第3章 調査結果の分析

公園で夜中の花火や危ないボール遊びを禁止する	2
ペットを連れて行ける避難所があるとよい	1
■教育	37
学校・設備の充実	9
通学路の安全について	5
	4
学童保育について	4
	3
教師の質の向上	3
教師の意識改革	2
学業以外の教育	2
通学路にガードレールを付ける	2
その他	3
■ // - + // 5/5	00
■文化施策	33
自転車の駐輪マナー・ヘッドホンをして乗らないなどルール指導	8
市民・市職員の教育	6
観光資源を生かした街づくり	4
イベントが多い・不要	3
草加せんべい以外の新しいイメージづくり	3
犬のしつけ教室	2
イベントが多くて良い	2
イベントへの要望	2
その他	3
■産業・雇用	21
企業・商店・ショッピングモール等の誘致	11
<u> </u>	3
市内経済活性化、雇用創出	<u>3</u> 2
<u>ハローワークへの苦情</u> その他	<u>2</u> 3
その他	

<u>行政・その他</u>	206
市政への感謝、励まし、期待	38
 広報の改善・強化、情報開示	19
市職員の態度が悪い	18
市政の進め方への要望	10
	10
生活保護制度の見直し	9
	8
ー 制度・生活に対する今後の不安	6
防災無線がうるさい、定期放送をやめてほしい	5
財政の健全化	4
市職員への好意的意見	4
市役所の時間外対応・対応時間変更	4
	4
- 市議会議員について(意見、議員定数等)	4
市に対する不満(草加市は雰囲気が悪い等)	3
町会・自治会についての意見・不満	3
市民協働について	3
市政への不満	3
市の中心部だけでなく他の地区も整備をしてほしい	3
税金の有効利用	3
行政サービスについて	3
近隣住民への不満	2
市役所の人員削減	2
工事の早期終了	2
市外へのPR	2
納税について	2
パトロール隊への不満	2
暮らしやすい	2
住居建物の規制について	2
市政に興味がない・関わりがない	2
市長への期待	2
高齢者が多い窓口にデジタル表示の設備を設置してほしい	1
市役所が暗く入りにくい	1
その他	20

第3章 調査結果の分析

■市民アンケート	68
意味不明・難解	19
施策について具体的な状況・内容を知りたい	11
アンケートが無駄、意味がない、悪い	8
施策の満足度について	6
アンケート項目が多い・長い	6
アンケートは重要	5
アンケート方法についての意見	4
設問を具体的に	2
アンケートの有効活用を期待	2
選ばないでほしい・他の人を選んでほしい	2
その他	3



草加市民アンケート

平成 24 年 10 月

アンケートにご協力をいただきましてありがとうございます。次の記入方法などを ご確認いただき、回答をお願いします。

- 〇この調査は、行政上の基礎資料として活用することを目的としていますので、 他の目的に使用することはありません。
- 〇この調査には、**あなたのお名前やご住所を書いていただく必要はありません。** (注:自由意見欄には、ご記入いただいても構いません。)
- ○調査の結果は、すべてコンピューターで一括処理を行い、統計的な集計・分析 だけに用いますので、<u>個々のお考えの内容や皆様の個人情報が外部に漏れるこ</u> とは一切ありません。
- ○ご返送いただいた調査票は、調査終了後に<u>市が責任をもって廃棄します。</u>

《 ご記入にあたってのお願い 》

- ◆あて名のご本人がお答えください。
- ◆ご記入は、濃いえんぴつ又はボールペン・万年筆でお願いいたします。
- ◆お答えは、あてはまる答えの番号を○で囲んでください。 「その他」にあてはまる場合は、お手数ですが、(_____) 内になるべく具体的に、その内容をご記入ください。
- ◆お答えは、設問ごとに(Oは1つ、Oは2つまで、Oはいくつでも)などと指定させていただいていますので、注意して間違いのないようお気をつけください。
- ◆設問によっては、お答えいただく方が限られる場合がありますので、注意書き をお読みください。
- ◆ご記入いただいた調査票は、10 月31日 (水) までに、同封の返信用 封筒(切手不要)に封入し、投函してください。
- ※返信用封筒に印刷されているバーコードは、郵便局の仕分け業務に必要なもので、 住所、氏名等を特定するものではありません。

本調査について、ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

草加市役所 市長室 市民相談担当

電話:048-922-0566 FAX:048-922-3173

市の暮らしやすさ・日ごろのことについてお伺いします

- 問1 あなたは、今住んでいる草加市を暮らしやすい所であると思いますか。(○は1つ)
 - 1 暮らしやすい
 - 2 どちらかといえば暮らしやすい
 - 3 ふつう

- 4 どちらかといえば暮らしにくい
- 5 暮らしにくい
- 6 わからない

問1で「1 暮らしやすい」または「2 ど ちらかといえば暮らしやすい」とお答えの方 にお伺いします。 問1で「4 どちらかといえば暮らしにくい」 または「5 暮らしにくい」とお答えの方に お伺いします。

- 問 1-1 その理由として、最も近いものを下 から選んでください。(○は2つまで)
 - 1 自然環境がよい
- 2 道路の状況がよい
- 3 公園、下水道などの公共施設が充実している
- 4 通勤・通学・買物の便がよい
- 5 子どもの教育環境がよい
- 6 雇用の場が多い
- 7 地域の人間関係がよい
- 8 騒音・振動・大気汚染等の公害がない
- 9 災害の心配が少ない
- 10 商売や事業がしやすい
- 11 住み慣れている

問 1-2 その理由として、最も近いものを下 から選んでください。(○は2つまで)

- 1 自然環境がよくない
- 2 道路の状況がよくない
- 3 公園、下水道などの公共施設が不十分である
- 4 通勤・通学・買物の便がよくない
- 5 子どもの教育環境がよくない
- 6 雇用の場が少ない
- 7 地域の人間関係がよくない
- 8 騒音・振動・大気汚染等の公害がある
- 9 災害の心配がある
- 10 商売や事業がしにくい
- 11 住み慣れていない

12	その他(
)

- 問2 あなたは、今後も草加市に住み続けたいとお考えですか。(○は1つ)
 - 1 ずっと住んでいたい
 - 2 当分住んでいたい
 - 3 移転の予定である
 - 4 移転したい
 - 5 わからない
- 問3 草加市には、悪質商法などの相談窓口として消費生活センター**がありますが、あなたはご存知ですか。(〇は1つ) ※消費生活センターは、勤労福祉会館(旭町六丁目)内にあります。
 - 1 利用したことがある
 - 2 知っているが利用したことはない
 - 3 知らない

問4 あなたが最も多く利用する駅の乗降口はどれですか。(○は1つ)

1		6	 松原団地駅西口	1	 戸塚安行駅	
2	谷塚駅西口	7	新田駅東口	12	2 新越谷駅・南越谷駅	
3	草加駅東口	8	新田駅西口	13	3 越谷レイクタウン駅	
4	草加駅西口	9	竹ノ塚駅	14	4 その他(
5	松原団地駅東口	10	見沼代親水公園駅)
				15	5 鉄道は利用しない	
$\overline{}$		_				

問4で「1」から「14」のいずれかをお答えの方にお伺いします。

問 4-1 あなたが最も多く利用する駅の周辺は、商業、コミュニティ、交通の拠点として、安全で 快適に利用できていると思いますか。(○は1つ)

1 そう思う

4 あまりそう思わない

2 どちらかといえばそう思う

5 そう思わない

3 どちらともいえない

防災の取り組みについてお伺いします

問5 あなたは、草加市の「地震や風水害等の防災対策や防災体制」について、日ごろどのように感じていますか。(○は1つ)

1 満足

4 やや不満足

2 やや満足

5 不満足

3 どちらともいえない

問6 東日本大震災の教訓として、今後、地震に強いまちづくりが求められていくと考えられますが、 草加市では具体的に何を進めていくべきだと思いますか。(○は3つまで)

- 1 老朽化した木造住宅の密集した市街地の再開発などを進める
- 2 学校、医療機関などの公共施設の建替え・耐震補強などを進める
- 3 商店街、駅などの多くの人が集まる施設の安全性を強化する
- 4 建築物の落下対策、ブロック塀の倒壊防止などの安全性を強化する
- 5 避難場所としての、学校、公園、河川敷などを整備する
- 6 耐震性、耐火性に配慮した建物づくりの促進やその支援体制を強化する
- 7 避難、延焼防止、物資輸送のため、幅の広い道路網を整備する
- 8 電気、水道、ガス、電話などのライフライン施設の耐震性を強化する
- 9 地域の防災情報の連絡網や自主防災組織を強化する
- 11 わからない

問7 あなたは、災害時に備えてどのような対策をとっていますか。(○はいくつでも)

- 1 非常持ち出し品や備蓄品(3日分程度の食糧等)を準備している
- 2 全ての家具等の転倒防止対策をしている
- 3 一部の家具等の転倒防止対策をしている
- 4 お互いに助け合えるよう、近所同士で声かけをしたり、町会・自治会主催の防災訓練に 参加している
- 5 自宅の最寄りの避難場所を確認している

「広報そうか」についてお伺いします

問8 あなたは、「広報そうか」をどの程度読みますか。(○は1つ)

- 1 毎号欠かさず全て読んでいる
- 2 興味のある記事を欠かさず読んでいる
- 3 ときどき読む

- 4 知っているがほとんど読まない
- 5 広報紙を見たことがない

問8で「1」「2」「3」のいずれかをお答えの方にお伺いします。

問8で「4」をお答えの方にお伺いします。

問 8-1 「広報そうか」の中で興味のある記 事は何ですか。(○はいくつでも)

- 1 市の施策などのお知らせ
- 2 イベント(行事)のお知らせ、相談案内
- 3 保健センター情報・休日当番医情報
- 4 ミニ情報・会員募集
- 5 公民館・児童館など施設行事の紹介
- 6 まちの出来事
- 7 その他 (______

問 8-2 読まない理由は何ですか。 (○はいくつでも)

- 1 忙しくて読む時間がない
- 2 興味がある・知りたい記事がない
- 3 市政に興味がない

問9 「広報そうか」でどのような情報を充実させてほしいと思いますか。(○はいくつでも)

- 1 市の施策紹介
- 2 市内の出来事を写真入りで紹介
- 3 まちの史跡・観光スポットを紹介
- 4 健康・医療に関する特集(コラム)
- 5 小・中学校での出来事などの紹介
- 6 市民リポーターによるまちの紹介
- 7 その他(______

子どもの遊び場や保育についてお伺いします

問 10 あなたは、草加市の「子どもの遊び場(児童館など)」について、日ごろどのように感じていますか。(\bigcirc は1つ)

1 満足 2 やや満足 3 どちらともいえない 4 やや不満足 5 不満足

問 11 小学校就学前のお子さんがいらっしゃいますか。(○は1つ)

1 いる 2 いない

問11で「1 いる」とお答えの方にお伺いします。

問 11-1 一部の保育園で実施している、一時的にお子さんを保育園でお預かりする一時保育を 利用したいと思いますか。(〇は1つ)

1 定期的に利用したい

3 利用したくない

2 必要な時に利用したい

4 わからない

問 11-2 一時保育を利用する場合、どの地区で利用したいですか。(○は1つ)

1 谷塚駅地区 5 竹ノ塚駅地区 9 越谷レイクタウン駅地区 6 見沼代親水公園駅地区 10 その他 (______ 2 草加駅地区 3 松原団地駅地区 7 戸塚安行駅地区 ____) 8 新越谷駅・南越谷駅地区 4 新田駅地区

草加市交通災害共済制度*についてお伺いします

- ※ 草加市交通災害共済制度とは、市民の皆さんが会費を出し合い、交通事故による死亡、ケガによ り治療を受けた方に、お見舞金をお支払いする制度です。
- 問 12 あなたは、草加市が行っている交通災害共済制度を知っていますか。(○は1つ)

1 知っている

2 知らない

問13 あなたは、交通災害共済制度は必要だと思いますか。(○は1つ)

1 必要である

2 必要でない(理由______

男女共同参画社会についてお伺いします

問14 あなたは、男女の地位は平等になっていると思いますか。(○は1つ)

1 男性の方が優遇されている

- 4 どちらかといえば、女性の方が優遇されている
- 2 どちらかといえば、男性の方が優遇されている 5 女性の方が優遇されている

3 平等

間 15 あなたは、次の (ア) ~ (キ) において、一般的にみて男女平等がどの程度実現されていると 思いますか。(それぞれに〇は1つ)

	\cdot	平等に		ほとんど 平等に なっていない
(ア) 個人の考え方や意識の中で	1	2	3	4
(イ) 家庭生活の中で	1	2	3	4
(ウ) 就職の機会や職場の中で	1	2	3	4
(エ) 学校教育の場で	1	2	3	4
(オ)地域社会の場で	1	2	3	4
(カ) 法律や制度の上で	¦ 1	2	3	4
(キ) 社会通念・慣習・しきたりの中で	1	2	3	4

健康・スポーツについてお伺いします

問16 あなたは、健康を考え、スポーツに取り組みたいと思っていますか。(○は1つ)

1 はい 2 いいえ

問17 あなたは、1週間でどのくらいの頻度でスポーツを行っていますか。(○は1つ)

1 ほぼ毎日 3 たまに気が向いたら 2 週に1回~2回程度 4 まったくしない

問 18 あなたは、どのようなスポーツを行いたいと思いますか。自由にお書きください。

例)野球、サッカー、ランニング、グラウンドゴルフ等

問19 あなたは、草加市のスポーツ施設がどこに何があるかご存知ですか。(○は1つ)

- 1 おおよそは知っている
- 2 自分が使用する施設は知っているが、他は知らない
- 3 まったく知らない

2 使用するのが難しい

問 20 あなたは、現在の「まんまるよやく」(公共施設のインターネット予約) についてどう思われますか。(○は1つ)

1	大変便利である	3	その他()

4 「まんまるよやく」を知らなかった

問21 あなたは、現在の草加市のスポーツ施設に満足していますか。(○は1つ)

- 1 満足している
- 2 不満を感じる

問21で「2 不満を感じる」とお答えの方にお伺いします。

問 21-1 その理由は何ですか。(○はいくつでも)

1 施設の立地場所

5 駐車場が少ない

2 数に不足を感じる

6 その他 (______

- 3 古くて汚い
- 4 なかなか施設が予約できない

生涯学習についてお伺いします

問22 あなたは、現在、何らかの生涯学習活動を行っていますか。(○は1つ)

- 1 現在行っている
- 2 以前は行っていたが、現在は行っていない
- 3 行ったことはない

問22で「1」「2」のいずれかをお答えの方にお伺いします。

問 22-1 あなたにとって、生涯学習活動を行う目的は何ですか。(○はいくつでも)

- 1 自己実現や自分の生活の改善のため
- 2 資格の取得など現在の仕事や転職に役立てるため
- 3 自分や家族の健康維持のため
- 4 育児や家事に役立てるため
- 5 地域活動や社会貢献に活用するため
- 6 生きがいを見つけるため
- 7 仲間を見つけるため
- 8 学ぶことが好きなため
- 9 その他 (______)

ペットの飼育についてお伺いします

問23 あなた、またはあなたの同居の家族は、ペットを飼育していますか。(○は1つ)

1 飼育している

2 飼育していない

	(0は1つ)	
	1 マナーは良い	4 マナーは悪い
	2 たまに気になる時はあるが、まあまあ良ん	1 5 近所にペットを飼育している人はいない
	3 マナーはあまり良くない	6 その他 ()
	市氏自治につい	いてお伺いします
問 25 ま	らなたがお住まいの地域の町会・自治会に <u>す</u>	期待することは何ですか。(○はいくつでも)
1	防災訓練等の防災活動	5 運動会や夏祭り等の親睦活動
2	見守りパトロール等の防犯活動	6 町会会館等の維持・管理
3	清掃や古紙回収等の環境・美化活動	
4	高年者の見守りや募金等の福祉活動	8 その他 ()
問 26 〕	 草加市には、パートナーシップによるまち	づくりと市民自治の実現のために制定された「草加
•	「みんなでまちづくり自治基本条例」がある	
1	内容も含めてよく知っている	
2	条例があることは知っている	4 知らない
	でにあげる地域活動で、あなたがここ1〜: *も)	2年の間に参加したものはありますか。(○はいくつ
1	道路や公園の清掃などの環境美化行事	•
	但四で公園の角頭などの球児大山口手	6 その他(
2	資源回収や不用物の交換会	6 その他()
)
	資源回収や不用物の交換会 防火・防災などの活動行事)
3 4	資源回収や不用物の交換会 防火・防災などの活動行事	·) 7 いずれも参加したことがない
3 4 5 問 28	資源回収や不用物の交換会 防火・防災などの活動行事 防犯や交通安全のための活動 高年者や障がい者への手助けなどのボラ	·) 7 いずれも参加したことがない
3 4 5 問 28	資源回収や不用物の交換会 防火・防災などの活動行事 防犯や交通安全のための活動 高年者や障がい者への手助けなどのボラ) 7 いずれも参加したことがない ンティア ざのようなかたちで参加・協力できると思いますか。
3 4 5 間 28 ま	資源回収や不用物の交換会防火・防災などの活動行事防犯や交通安全のための活動高年者や障がい者への手助けなどのボラのなたは、地域のまちづくりについては、と(〇は2つまで)) 7 いずれも参加したことがない ンティア ざのようなかたちで参加・協力できると思いますか。
3 4 5 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	資源回収や不用物の交換会防火・防災などの活動行事防犯や交通安全のための活動高年者や障がい者への手助けなどのボラのなたは、地域のまちづくりについては、と(〇は2つまで)	
3 4 5 間 28 1 2 3 4	資源回収や不用物の交換会 防火・防災などの活動行事 防犯や交通安全のための活動 高年者や障がい者への手助けなどのボラ かなたは、地域のまちづくりについては、ど (〇は2つまで) まちづくりについての話し合いがあれば、家などを建てるときに、必要であれば高公園や遊び場に行ったときは、ゴミや空建物の周囲等に緑を増やし、うるおいの	7 いずれも参加したことがない ンティア がのようなかたちで参加・協力できると思いますか。 参加する さや色、看板等について周囲の環境との調和を図る き缶などを持ち帰る あるまちなみの形成に協力する
3 4 5 間28 1 2 3 4 5	資源回収や不用物の交換会防火・防災などの活動行事防犯や交通安全のための活動高年者や障がい者への手助けなどのボラのなたは、地域のまちづくりについては、どのは2つまで)まちづくりについての話し合いがあれば家などを建てるときに、必要であれば高公園や遊び場に行ったときは、ゴミや空建物の周囲等に緑を増やし、うるおいのは自分の居住するまちづくりのためなら、	7 いずれも参加したことがない ンティア がのようなかたちで参加・協力できると思いますか。 参加する さや色、看板等について周囲の環境との調和を図る き缶などを持ち帰る あるまちなみの形成に協力する
3 4 5 間 28 ま 1 2 3 4 5 6	資源回収や不用物の交換会 防火・防災などの活動行事 防犯や交通安全のための活動 高年者や障がい者への手助けなどのボラ かなたは、地域のまちづくりについては、ど (〇は2つまで) まちづくりについての話し合いがあれば 家などを建てるときに、必要であれば高 公園や遊び場に行ったときは、ゴミや空 建物の周囲等に緑を増やし、うるおいの 自分の居住するまちづくりのためなら、自宅の周辺を清掃する	7 いずれも参加したことがない ンティア がのようなかたちで参加・協力できると思いますか。 参加する さや色、看板等について周囲の環境との調和を図る き缶などを持ち帰る あるまちなみの形成に協力する
3 4 5 間28 1 2 3 4 5 6 7	資源回収や不用物の交換会 防火・防災などの活動行事 防犯や交通安全のための活動 高年者や障がい者への手助けなどのボラ なたは、地域のまちづくりについては、ど (〇は2つまで) まちづくりについての話し合いがあれば。家などを建てるときに、必要であれば高い公園や遊び場に行ったときは、ゴミや空建物の周囲等に緑を増やし、うるおいのは自分の居住するまちづくりのためなら、自宅の周辺を清掃する 公園等の公共施設を清掃する	7 いずれも参加したことがない ンティア どのようなかたちで参加・協力できると思いますか。 参加する さや色、看板等について周囲の環境との調和を図る き缶などを持ち帰る あるまちなみの形成に協力する 必要な労力を負担する
3 4 5 間28 1 2 3 4 5 6 7	資源回収や不用物の交換会 防火・防災などの活動行事 防犯や交通安全のための活動 高年者や障がい者への手助けなどのボラ かなたは、地域のまちづくりについては、ど (〇は2つまで) まちづくりについての話し合いがあれば 家などを建てるときに、必要であれば高 公園や遊び場に行ったときは、ゴミや空 建物の周囲等に緑を増やし、うるおいの 自分の居住するまちづくりのためなら、自宅の周辺を清掃する	7 いずれも参加したことがない ンティア どのようなかたちで参加・協力できると思いますか。 参加する さや色、看板等について周囲の環境との調和を図る き缶などを持ち帰る あるまちなみの形成に協力する 必要な労力を負担する

まちづくりについてお伺いします

◆市の商業振興について

問 29 あなたは、市内の商店街が行う大売り出し、抽選会、お祭り等のイベントに行ったことがありますか。(○は1つ)

1 よく行く

3 実施していることは知っているが、行ったことはない

2 行ったことがある

4 実施していることを知らない

◆市の観光について

間30 あなたは、草加市の観光の取り組みについて、どう思いますか。(○は1つ)

1 満足である

3 少し不満である

5 取り組みを知らない

2 まあまあ満足である

4 不満である

◆都市計画・整備について

- 問31 あなたは、「草加市都市計画マスタープラン※」をご存知ですか。(○は1つ)
 - ※ 草加市都市計画マスタープランとは、市のまちづくりの課題と、具体的な整備の方針を定めた計画です。

1 知っている

2 知らない

- 問 32 道路には、国道4号のような幅の広い幹線道路から、市民の生活に密着した身のまわりの生活 道路までがあります。あなたは、こうした道路整備をしていく上で何が必要だと思いますか。(○ は2つまで)
 - 1 災害時の避難や救急活動、延焼防止機能を有する幹線的な道路を整備する
 - 2 日常生活に密着した生活道路の道幅を広くする
 - 3 歩行者の安全を配慮して、歩道を設置する
 - 4 車を排除して安全で快適に散策やサイクリングができる道づくりをする
 - 5 バス路線においては、円滑な通行が図れるよう道幅を広くしたり、バス停に停車用の 専用スペースなどを設ける
 - 6 まちなみに配慮した街路樹や公園・ベンチなど憩いやゆとりのある道路の整備を図る
 - 7 駅前など人の多く利用する道路においては、電線類を地中化して歩道の有効利用を図り、 調和のとれたまちなみにする
 - 8 高年者や障がい者に配慮して、歩道と車道の段差をなくす
 - 9 交差点での見通しをよくする
 - 10 その他 (______)
 - 11 わからない

♦	緑化	<u>ر</u> •	景観につ	いて										
問	33	あ	っなたは、	 草加ī	市の	「公園や	P広場」	について	、日ごろど	のよ	うに感し	こていま [、]	すか。	(0は1つ)
		1	満足	2	ややネ		3	どちらと	もいえない	•	4 やせ	不満足	ξ	5 不満足
問	34	あ	っなたは、	草加	市のま	きちなみ	・や風	景が美しく	心地よいと	感じ	ていまっ	ナか。(C)は1	つ)
		1	そう感し	ンてい	る			2 そ	う感じている	いむ				
問	35								f、 残 したレ 緑道、○○					自由にお書き
問	36			-					り、自然弱か。(○は3			どを図る	上で、	、特にどのよ
		1	緑の多り	1地区	や屋敷	数林なる	どを保:	全区域とし	たり、土地	を買り	ハ取って	て公園化	してい	1<
		2	そうかと											
		3					-		して保全し	てい	<			
		4 5						めるものに ットの設置						
		5 6						ットの設置 を整備・拡						
		7							記する 設の緑化に	<u>. 741 ^</u>	て指導	・揺助を	行う	
		8							域の緑化を			1/2 <i>I</i> /3/C	15 2	
									地域の緑化			ン活動・	講座な	ふどを開く
)
			わからな											
♦	水辽]環	境につい	7										
問	37	あ	っなたが、	草加ī	市内を	流れる	川や川る	用水路のそ	ば(以下、	「水辺	」とい	います)	に行	く頻度はどの
,		<	らいです	. የፈ	Oは!	1つ)								
		1	ほぼ毎E	3			3 ,	月に1~2			5	行かな	い	
		2	週に数回	<u> </u>			4	年に1回以	下					
問	38		「水辺」に		主な目	的は何	可ですフ	か。(0は:	しつ)					
		1	散歩・5	 フォー	キング	ブ		3	いやし、い	にい				
		2	金石					4	その他 ()

1	愛着がある	3 あまり愛着はない
2	やや愛着がある	4 愛着はない
問 40	「水辺」の①景観、②自然環境について	【、それぞれどう思いますか。(○は1つ)
①景	観について	②自然環境について
1	非常に良い	】
2	良い	2 良い
3	あまり良くない	3 あまり良くない
4	悪い	】 (4 悪い
問 41	「水辺」の整備について、重要と思われ	いることは何ですか。(○はいくつでも)
1	用水路としての役割	5 自然環境の保全保護
2	景観に配慮した整備	6 水質や美観の向上
3	いやしや、いこいの場の創出	7 老朽化した施設の改修
4	利用しやすい遊歩道の整備	8 その他 ()
	水道水につ	いてお伺いします
問 43 は	ちなたは、自宅で飲用として水道水を飲	なんでいますか。(○は1つ)
1	水道水を飲んでいる	2 水道水を飲んでいない
	問43で「2 飲んでいない」とおっ	答えの方にお伺いします。
	問 43-1 水道水を飲まない理由はイ	可ですか。(○はいくつでも)
	1 おいしくないから(市販の水板	などの方がおいしいから)
	2 においがするから	
	3 不安だから	
	4 その他 ()

問39 「水辺」への愛着はありますか。(○は1つ)

草加市の基本となる施策についてお伺いします

問44 草加市では「快適都市―草加―」の実現に向けて、次の34の基本施策を定め取り組みを進めています。そこで、この34施策についてあなたの"満足度"と"重要度"をお伺いします。

施策1 水環境の改善

【市が行っていること】○綾瀬川をはじめとする市内河川の水質浄化を図っています

- ○公共下水道の普及率を向上させています
- ○葛西用水路を整備し親水空間を創造しています

【 目 的 】〇市民にとって身近な河川に戻します

問① この施策にどの程度満足していますか。(○は1つ)

1 満足 2 やや満足 3 と

3 どちらともいえない

4 やや不満足

5 不満足

問② この施策を推進することは、どの程度重要だと思いますか。(○は1つ)

1 重要 2 やや重要

3 どちらとも

いえない

4 あまり重要 ではない 5 重要ではない

施策2 緑の保全と創出

【市が行っていること】○後世に残すため、緑を保全しています

- ○市内の公園・広場等の数や面積を増やしています
- ○市民との協働による公園・広場等の維持管理や緑化活動を推進することにより、市民が 公園や緑を身近に感じられるようにしています
- 【 目 的 】 ○快適な生活環境を形成するため、緑とオープンスペース(緑地)の保全・整備及び緑化を 進めます

問① この施策にどの程度満足していますか。(○は1つ)

1 満足 2 やや満足

3 どちらともいえない

4 やや不満足

5 不満足

問② この施策を推進することは、どの程度重要だと思いますか。(○は1つ)

1 重要 2 やや重要

3 どちらとも

4 あまり重要

5 重要ではない

いえないではない

施策3 環境を守り育てる

【市が行っていること】〇市内のビオトープ(生物生息空間)の整備を進めています

- ○環境負荷の少ない循環型社会の構築のために、古紙類等の回収等に対する補助金交付や可燃ごみの排出量削減を図っています
- ○環境学習を推進し、地球環境についての意識向上を図っています
- 【 目 的 】○身近な自然の保全と環境負荷の低減を図ります
- 問① この施策にどの程度満足していますか。(〇は1つ)
 - 1 満足 2 やや満足
- 3 どちらともいえない
- 4 やや不満足
- 5 不満足
- 間② この施策を推進することは、どの程度重要だと思いますか。(○は1つ)
 - 1 重要
- 2 やや重要
- 3 どちらとも
- 4 あまり重要
- 5 重要ではない

- いえない
- ではない

施策4)心地よいまちづくりの推進

- 【市が行っていること】○景観計画に基づく届出制度により良好なまちなみ景観の誘導を図るとともに、まちなみ景観賞を実施し顕彰して意識啓発を行っています
 - ○ユニバーサルデザイン(年齢や障がいの有無にかかわらず、すべての人が快適に利用できるように、建物、生活空間、製品等をデザインすること)や人と自然の共生を目指し、安心して利用できる公共施設を整備しています
- 【 目 的 】○美しい景観を創出するとともに、誰もが安全に不自由なく利用できる施設を整備します
- 問① この施策にどの程度満足していますか。(○は1つ)
 - 1 満足 2 やや満足
- 3 どちらともいえない
- 4 やや不満足
- 5 不満足
- 間② この施策を推進することは、どの程度重要だと思いますか。(○は1つ)
 - 1 重要
- 2 やや重要
- 3 どちらとも いえない
- 4 あまり重要ではない
- 5 重要ではない

施策5 良好なまちづくりの推進

- 【市が行っていること】○谷塚駅、松原団地駅、新田駅周辺の市街地整備や周辺部の良好な市街地の整備を図っています
 - ○市営住宅の供給戸数を増やしたり住宅関連情報を市民へ発信したりすることで、良質な 住環境の形成を図っています
 - ○既存住宅の耐震診断及び耐震改修に要する費用の一部を補助しています
- 【 目 的 】○良好な市街地の形成を図ります
- 問① この施策にどの程度満足していますか。(○は1つ)
 - 1 満足 2 やや満足
- 3 どちらともいえない
- 4 やや不満足
- 5 不満足
- 問② この施策を推進することは、どの程度重要だと思いますか。(○は1つ)
 - 1 重要
- 2 やや重要
- 3 どちらとも いえない
- 4 あまり重要
- 5 重要ではない

施策 6 総合的な治水対策の推進 ・・・・ 【市が行っていること】〇治水施設の整備を進めています 【 目 的 】〇水害から市民を守ります

間① この施策にどの程度満足していますか。(○は1つ)

1 満足 2 やや満足 3 どちらともいえない 4 やや不満足 5 不満足

問② この施策を推進することは、どの程度重要だと思いますか。(○は1つ)

1 重要 2 やや重要 3 どちらとも 4 あまり重要 5 重要ではない いえない ではない

施策7 交通安全対策の推進

1 満足

【市が行っていること】○交通事故発生率を低減させるため、交通安全意識の啓発・高揚を図っています

- ○被害者の救済対策として、市民会員相互による交通災害共済制度を整備しています
- ○市内4駅周辺における放置自転車を撤去しています

【 目 的 】○安全な交通環境の確保を図り、交通事故から市民を守ります

問① この施策にどの程度満足していますか。(○は1つ)

2 やや満足

3 どちらともいえない 4 やや不満足 5 不満足

問② この施策を推進することは、どの程度重要だと思いますか。(○は1つ)

1 重要 2 やや重要 3 どちらとも 4 あまり重要 5 重要ではない いえない ではない

施策8 危機管理体制の強化

【市が行っていること】○市民の防災知識の普及と防災行動力の強化、また、自主防災組織等による防止体制の 強化、防災施設・設備の整備などを進めています

> ○火災、救急・救助体制等の消防力の充実強化を図るとともに、自然災害に対しても必要 な備えや体制の充実を図り、被害を最小限に抑えるための施策を強化しています

【 目 的 】○災害に強いまちづくりを推進します

問① この施策にどの程度満足していますか。(〇は1つ)

1 満足 2 やや満足 3 どちらともいえない 4 やや不満足 5 不満足

問② この施策を推進することは、どの程度重要だと思いますか。(○は1つ)

1 重要2 やや重要3 どちらとも4 あまり重要5 重要ではないいえないではない

施策9 防犯対策の推進

【市が行っていること】○市民との協力や関係機関との連携により、防犯思想の普及促進、防犯体制の確立、防犯施設の整備を図り、犯罪のない明るく住みよいまちづくりを推進しています

【 目 的 】○市民の防犯意識を高め、犯罪の減少を図ります

問① この施策にどの程度満足していますか。(〇は1つ)

1 満足 2 やや満足

3 どちらともいえない

4 やや不満足

5 不満足

問② この施策を推進することは、どの程度重要だと思いますか。(○は1つ)

1 重要

2 やや重要

3 どちらとも いえない

4 あまり重要 ではない 5 重要ではない

施策10 安全で安定した水の供給

【市が行っていること】〇毎年の水質検査計画や検査結果を公表するとともに、配水管網の整備促進や既存施 設の適切な維持管理などにより、安定した水の供給を図っています

【 目 的 】○市民の求める安全で良質な水の安定供給を図ります

間① この施策にどの程度満足していますか。(○は1つ)

1 満足 2 やや満足

3 どちらともいえない

4 やや不満足

5 不満足

問② この施策を推進することは、どの程度重要だと思いますか。(○は1つ)

1 重要

2 やや重要

3 どちらとも いえない 4 あまり重要 ではない 5 重要ではない

施策11 地域とともに栄える産業の振興

【市が行っていること】○観光推進事業や商店街元気倍増事業を推進することにより、にぎわいの創出を図っています ○研究開発、展示会出展、ISO取得等の補助金交付などにより、ものづくりの振興を支援してい

ます

○草加せんべい、皮革、浴衣を中心とした伝統産業の育成や、地産地消の推進による都市農業の振興を図っています

【 目 的 】○市内産業の活性化を図ります

問① この施策にどの程度満足していますか。(○は1つ)

1 満足 2 やや満足

3 どちらともいえない

4 やや不満足

5 不満足

問② この施策を推進することは、どの程度重要だと思いますか。(○は1つ)

1 重要

2 やや重要

3 どちらとも

4 あまり重要

5 重要ではない

いえない

ではない

施策 12 地域情報化の推進

- 【市が行っていること】 ○インターネットを利用したオンライン申請など、行政サービスを容易に受けられるようにしています
 - ○市民の個人情報を守るため、情報セキュリティ管理の徹底を図り、安全で質の高い行政 サービスを提供しています
- 【 目 的 】○電子市役所の実現により、市民の利便性向上と内部事務の効率化を図ります
- 問① この施策にどの程度満足していますか。(〇は1つ)
 - 1 満足 2 やや満足
- 3 どちらともいえない
- 4 やや不満足
- 5 不満足
- 間② この施策を推進することは、どの程度重要だと思いますか。(○は1つ)
 - 1 重要
- 2 やや重要
- 3 どちらとも
- 4 あまり重要
- 5 重要ではない

- いえない
- ではない

施策 13 公共交通網の充実

- 【市が行っていること】○関係機関と調整しながら公共交通網の充実を図っています
 - ○バス不便地域の解消のため、バス路線網の整備を促進しています
- 【 目 的 】○市民の交通の利便性を確保します
- 問① この施策にどの程度満足していますか。(○は1つ)
 - 1 満足 2 やや満足
- 3 どちらともいえない
- 4 やや不満足
- 5 不満足
- 間② この施策を推進することは、どの程度重要だと思いますか。(○は1つ)
 - 1 重要
- 2 やや重要
- 3 どちらとも
- 4 あまり重要
- 5 重要ではない

- いえない
- ではない

施策 14 安全で快適な道路の整備

- 【市が行っていること】○交通の利便性や安全性の向上を図るため、幹線道路、生活道路、橋りょうの整備を行っています
 - ○道路等の機能確保のため、維持補修・管理を行っています
- 【 目 的 】○安全な道路の通行を確保します
- 問① この施策にどの程度満足していますか。(○は1つ)
 - 1 満足 2 やや満足
- 3 どちらともいえない
- 4 やや不満足
- 5 不満足
- 問② この施策を推進することは、どの程度重要だと思いますか。(○は1つ)
 - 1 重要 2 やや重要
- 3 どちらとも
- 4 あまり重要
- 5 重要ではない

- いえない
- ではない

施策 15 高年者福祉の推進

- 【市が行っていること】〇ひとり暮らしの高年者に対し、高年者在宅生活支援サービスを行っています
 - ○高年者健康づくり推進事業等の実施により、高年者の社会参加と生きがいづくりを促進 しています
 - ○高年者が安心して暮らせるよう、介護保険制度の適正化や事務の効率化に努めています

的 】〇高年者の自立と社会参加を図ります

- 問① この施策にどの程度満足していますか。(○は1つ)
 - 1 満足 2 やや満足
- 3 どちらともいえない
- 4 やや不満足
- 5 不満足
- 間② この施策を推進することは、どの程度重要だと思いますか。(〇は1つ)
 - 1 重要
- 2 やや重要
- 3 どちらとも
- 4 あまり重要
- 5 重要ではない

- いえない
- ではない

施策 16 児童福祉の推進

- 【市が行っていること】○児童の健全育成の拠点として、児童館・児童センターで様々な事業を展開しています
 - ○良質な保育環境をつくるため、公立保育園の建て替え等による定員増を図り、待機児童 の解消に努めるとともに、児童クラブの運営と子育て支援の拠点整備を進めています
 - ○発達に心配がある子どもを対象とした発達支援を行っています
 - ○子育てに係る経済的不安の軽減のため、医療費助成、各種手当を支給しています
- 的 】○子育て環境を整備し、子どもたちの健全な育成を図ります
- この施策にどの程度満足していますか。(〇は1つ) 間(1)
 - 1 満足 2 やや満足
- 3 どちらともいえない
- 4 やや不満足
- 5 不満足
- 間② この施策を推進することは、どの程度重要だと思いますか。(○は1つ)
 - 1 重要
- 2 やや重要
- 3 どちらとも
- 4 あまり重要
- 5 重要ではない

- いえない
- ではない

信頼される学校教育の推進

- 【市が行っていること】○児童生徒の知育、徳育、体育の向上を目指し、確かな学力の育成を図っています
 - ○学校・家庭・地域社会が一体となった取り組みや、教職員の資質向上、学校施設をはじ めとする教育環境の整備を図っています
 - ○児童生徒の悩みの解決、非行・問題行動の防止や自己実現を図るため、教育相談の充 実を図っています
 - ○小・中学校の校舎の耐震補強工事を計画的に推進しています
- 的 】○全員が等しく教育を受けられるようにし、人間として調和のとれた子どもを育成します。
- 問① この施策にどの程度満足していますか。(○は1つ)
 - 1 満足 2 やや満足
- 3 どちらともいえない
- 4 やや不満足
- 5 不満足
- 間② この施策を推進することは、どの程度重要だと思いますか。(〇は1つ)
- 3 どちらとも
- 4 あまり重要
- 5 重要ではない

- 1 重要 2 やや重要
- いえない
- ではない

施策 18 子ども・青少年の育成の充実

- 【市が行っていること】○家庭、学校、地域社会等の市民が相互の強調と連携の輪を広げるとともに、子どもや青 少年自身の主体的な活動を支援・推進しています
 - ○冒険遊び場や放課後子ども教室を実施し、子どもの居場所をつくります
- 【 目 的 】○ふるさと意識のもてる子ども・青少年を育成します
- 問① この施策にどの程度満足していますか。(〇は1つ)
 - 1 満足 2 やや満足
- 3 どちらともいえない
- 4 やや不満足
- 5 不満足
- 間② この施策を推進することは、どの程度重要だと思いますか。(○は1つ)
 - 1 重要
- 2 やや重要
- 3 どちらとも
- 4 あまり重要
- 5 重要ではない

- いえない
- ではない

施策19 市民自治の推進

- 【市が行っていること】○市民主体のパートナーシップによるまちづくりに取り組んでいます
 - ○町会連合会及び各町会の活動費助成や町会・自治会による地縁活動の充実を図って います
 - ○ふるさとづくりの推進として、草加ふささらまつり(市民まつり)、市民納涼花火大会等を支援しています
- 【 目 的 】○市民が、自主的・主体的にまちづくりを進めるようにします
- 問① この施策にどの程度満足していますか。(○は1つ)
 - 1 満足 2 やや満足
- 3 どちらともいえない
- 4 やや不満足
- 5 不満足
- 問② この施策を推進することは、どの程度重要だと思いますか。(○は1つ)
 - 1 重要
- 2 やや重要
- 3 どちらとも いえない
- 4 あまり重要 ではない
- 5 重要ではない

施策 20) 地域福祉の推進

- 【市が行っていること】○地域福祉の推進に取り組み、関係機関・団体との連携を強化し、支え合いの仕組みづくりを 進めています
- 【 目 的 】○すべての市民が住み慣れた地域で、安心していきいきと暮らすことのできる環境をつくります
- 間① この施策にどの程度満足していますか。(〇は1つ)
 - 1 満足 2 やや満足
- 3 どちらともいえない
- 4 やや不満足
- 5 不満足
- 間② この施策を推進することは、どの程度重要だと思いますか。(○は1つ)
 - 1 重要 2 やや重要
- 3 どちらとも
- 4 あまり重要
- 5 重要ではない

- いえない
- ではない

施策 21 勤労者・雇用対策の推進

- 【市が行っていること】○ハローワーク、埼玉県、商工会議所等と連携を図りながら、就労支援を目的とした講習会 やセミナー等を開催しています
 - ○就労の安定支援のため、就職情報の提供、職業の適性相談等の総合的な相談事業を 実施しています
 - ○勤労者施設(勤労福祉会館、勤労青少年ホーム)を管理・運営しています
- 的 】〇勤労者福祉の増進及び就労の安定を図ります
- 問① この施策にどの程度満足していますか。(○は1つ)
 - 1 満足 2 やや満足
- 3 どちらともいえない
- 4 やや不満足
- 5 不満足
- 問② この施策を推進することは、どの程度重要だと思いますか。(○は1つ)
 - 1 重要
- 2 やや重要
- 3 どちらとも
- 4 あまり重要
- 5 重要ではない

- いえない
- ではない

施策 22 障がい者福祉の推進

- 【市が行っていること】○障がい者の就労を支援するため、障がい者就労支援センターで新たな就労機会の創出に 取り組んでいます
 - ○障がい者の自立を支援するため、移動手段の確保や居宅介護支援、施設入所による支 援など、障がい者の状況に合わせた支援を行っています
- 的 】 ○障がい者が、安心して生活ができるようにします
- 問① この施策にどの程度満足していますか。(○は1つ)
 - 1 満足 2 やや満足
- 3 どちらともいえない
- 4 やや不満足
- 5 不満足
- 間② この施策を推進することは、どの程度重要だと思いますか。(○は1つ)
 - 1 重要
- 2 やや重要
- 3 どちらとも
- 4 あまり重要
- 5 重要ではない

- - いえない
- ではない

生活保護世帯の自立助長

- 【市が行っていること】○生活保護世帯の状況に応じた自立更生計画による指導援助を推進しています
- 【 目 的 】○生活保護世帯が社会的に自立できるようにします
- 問① この施策にどの程度満足していますか。(○は1つ)
 - 1 満足 2 やや満足
- 3 どちらともいえない
- 4 やや不満足
- 5 不満足
- 問② この施策を推進することは、どの程度重要だと思いますか。(○は1つ)
 - 1 重要
 - 2 やや重要
- 3 どちらとも

いえない

- 4 あまり重要
- 5 重要ではない

- ではない

施策 24 国際交流・地域間交流の充実

【市が行っていること】○カーソン市(国際姉妹都市)や安陽市(国際友好都市)との国際交流、福島県昭和村(姉妹都市)との地域間交流を通して、相互理解の充実を図っています

【 目 的 】 ○様々な交流を通して、相互の文化を理解します

問① この施策にどの程度満足していますか。(○は1つ)

1 満足 2 やや満足

3 どちらともいえない

4 やや不満足

5 不満足

問② この施策を推進することは、どの程度重要だと思いますか。(○は1つ)

1 重要

2 やや重要

3 どちらとも いえない

4 あまり重要 ではない 5 重要ではない

施策 25 人権の尊重

【市が行っていること】○講演会や研修会などをとおし、基本的人権が尊重され、差別されることのない平和で安心 して暮らせるまちづくりを目指しています

○社会のあらゆる分野で積極的な男女共同参画を促進しています

【 目 的 】 〇人権尊重の精神を培うことができるようにします

間① この施策にどの程度満足していますか。(○は1つ)

1 満足 2 やや満足

3 どちらともいえない

4 やや不満足

5 不満足

問② この施策を推進することは、どの程度重要だと思いますか。(○は1つ)

1 重要

2 やや重要

3 どちらとも

4 あまり重要

5 重要ではない

いえない ではない

施策 26 豊かな心を育む生涯学習の推進

【市が行っていること】○市民が自己実現を図るため、ライフスタイルに合わせた生涯学習活動ができるよう支援しています

○「おくのほそ道」・芭蕉企画事業をはじめ、文化の振興に努めています

【 **目 的** 】○市民が自発的な意志に基づいて、自己に適した手法・方法を選び、生涯を通じて主体的に学習やスポーツをするライフスタイルの形成を図ります

問① この施策にどの程度満足していますか。(○は1つ)

1 満足 2 やや満足

3 どちらともいえない

4 やや不満足

5 不満足

問② この施策を推進することは、どの程度重要だと思いますか。(○は1つ)

1 重要 2 やや重要

3 どちらとも いえない

4 あまり重要 ではない 5 重要ではない

施策 27 消費者の自立と支援

【市が行っていること】○消費生活に関して必要な知識と情報を提供するとともに、トラブルが起きた場合は、消費 者と事業者間の調整や市民の被害を救済するため、消費生活相談事業を行ったり、消 費生活センターを運営しています

的 】○消費者としての権利の尊重とその自立を進めます

問① この施策にどの程度満足していますか。(〇は1つ)

1 満足 2 やや満足 3 どちらともいえない

4 やや不満足

5 不満足

間② この施策を推進することは、どの程度重要だと思いますか。(〇は1つ)

> 1 重要 2 やや重要

3 どちらとも

4 あまり重要

5 重要ではない

いえない

ではない

施策 28) 心と体の健康づくり

【市が行っていること】○乳幼児から高年者までの健康の保持・増進を図り、市民が健やかな生活を送れるよう、 一次予防に重点をおくとともに、健康教育、健康診査などの事業を推進しています ○国民健康保険の保険財政の健全化、医療費の適正化を図っています

的 】○疾病の予防、早期発見、治療などを通じて、市民の心と体の健康づくりを促進します

問① この施策にどの程度満足していますか。(○は1つ)

1 満足 2 やや満足 3 どちらともいえない

4 やや不満足

5 不満足

間② この施策を推進することは、どの程度重要だと思いますか。(○は1つ)

1 重要 2 やや重要 3 どちらとも

4 あまり重要

5 重要ではない

いえない

ではない

施策 29 医療環境の充実

【市が行っていること】○一次、二次医療の適切な利用(かかりつけ医をもつこと)が浸透するよう普及・啓発を進 めています

○医師会との協働を推進し、地域医療連携の強化を図っています

○市立病院は、救急と高度専門医療に特化した中核病院として整備します

的 】 〇安全で安心な医療環境の実現を目指します

間(1) この施策にどの程度満足していますか。(○は1つ)

> 1 満足 2 やや満足

3 どちらともいえない

4 やや不満足

5 不満足

間② この施策を推進することは、どの程度重要だと思いますか。(○は1つ)

1 重要 2 やや重要

3 どちらとも

4 あまり重要

5 重要ではない

いえない

ではない

施策30 市民参画制度の推進

【市が行っていること】〇市民が市政に関心をもち、参画できるようにするために、市の施策や事務事業を積極的に公表・公開するとともに、パートナーシップ(協働)によるまちづくりをいっそう進めています

【 目 的 】○市民に開かれた市役所を確立します

問① この施策にどの程度満足していますか。(○は1つ)

1 満足 2 やや満足

3 どちらともいえない

4 やや不満足

5 不満足

間② この施策を推進することは、どの程度重要だと思いますか。(○は1つ)

1 重要 2 やや重要

3 どちらとも いえない

4 あまり重要 ではない 5 重要ではない

施策31 市民と協働できる職員の育成

【市が行っていること】 〇職員の知識、能力の向上及び意識改革を目的に研修を行い、草加市が必要とする人材を確保しています

○勤務意欲の向上を図るため、職員人材育成パワーアップ事業の実施や人事制度の改善・充実を図るとともに、市民の利便性に即した組織の編成と適材適所の職員配置を行っています

【 目 的 】○プロ意識をもった職員・組織をつくり、市民とともにまちづくりを進める職員を育成します

間① この施策にどの程度満足していますか。(〇は1つ)

1 満足 2 やや満足

3 どちらともいえない

4 やや不満足

5 不満足

問② この施策を推進することは、どの程度重要だと思いますか。(○は1つ)

1 重要 2 やや重要

3 どちらとも

4 あまり重要

5 重要ではない

いえない ではない

施策32 便利な市民サービスの推進

【市が行っていること】○市民の利便性の向上のため、ワンストップサービスを目的とする総合窓口や水曜夜間窓口・ 日曜窓口の開設を行っています

> ○市民の納得度の向上のため、窓口アンケートを実施し、意見に対する改善策を検討すると ともに、職員の接遇向上に努め、職員の窓口対応の改善を行っています

○地方分権の推進を目指し、積極的に権限移譲の受入を進めています

【 目 的 】○市民の利便性の向上を図ります

問① この施策にどの程度満足していますか。(○は1つ)

1 満足 2 やや満足

3 どちらともいえない

4 やや不満足

5 不満足

間② この施策を推進することは、どの程度重要だと思いますか。(○は1つ)

1 重要 2 やや重要

3 どちらとも

4 あまり重要

5 重要ではない

いえないではない

施策 33 効果的効率的行政の推進

- 【市が行っていること】○総合振興計画やその具体的な推進となる基本計画を策定し、中長期的な視点に立って 計画行政を推進しています
 - ○財源の確保や適切な財産管理などにより、的確な財政状況の把握を行い、健全な財政 運営のもと効果的・効率的な行政運営に努めています
- 【 目 的 】○後期基本計画の財政フレーム(計画的な財政運営のための予算の枠組)に基づき、効果 的効率的な行政を推進します
- 問① この施策にどの程度満足していますか。(〇は1つ)
 - 1 満足 2 やや満足
- 3 どちらともいえない
- 4 やや不満足
- 5 不満足
- 間② この施策を推進することは、どの程度重要だと思いますか。(○は1つ)
 - 1 重要
- 2 やや重要
- 3 どちらとも
- 4 あまり重要
- 5 重要ではない

- いえない
- ではない

施策34 質の高い広域連携の推進

- 【市が行っていること】○他自治体や大学、民間企業などとの連携を深め、そこで得た成果を施策へ反映させるなど、質の高いサービスを効率的に提供できるようにしています
- 【 目 的 】○市民に質の高いサービスを効果的に提供します
- 間① この施策にどの程度満足していますか。(○は1つ)
 - 1 満足 2 やや満足
- 3 どちらともいえない
- 4 やや不満足
- 5 不満足
- 問② この施策を推進することは、どの程度重要だと思いますか。(○は1つ)
 - 1 重要

(()は1つ)

- 2 やや重要
- 3 どちらとも
- 4 あまり重要
- 5 重要ではない

- いえない
- ではない

最後に、あなたご自身のことについてお伺いします

- F1 あなたの性別をお答えください。 (○は1つ)
- F2 あなたの年齢をお答えください。
- F3 あなたの職業をお答えください。 (○は1つ)

- 1 男性
- 2 女性
- 1 20 歳代
- 4 50 歳代
- 2 30 歳代
- 5 60 歳代
- 3 40 歳代
- 6 70 歳以上
- 1 白営業
- 5 家事専業
- 2 正社員、正職員
- 6 学生
- 3 契約社員、派遣社員
- 7 無職
- 4 アルバイト、パート
- 8 その他(_____

1 4	あなたの(同居している)家族 構成をお答えください。 (○は1つ)	2	ひとり暮らし 夫婦のみ 親と子(2世代世帯)		親と子と孫(3世代世帝 その他()
F 5	お住まいの住宅の形態をお答え ください。(○は1つ)	2 3 4 5	戸建て(自己所有) 中高層集合住宅(自己 民間賃貸アパート、マ 公営賃貸住宅 社宅、宿舎、官舎 その他(ンシ	' ョン
F 6	同居のご家族に、高校生以下の お子さんはいますか。(〇は1つ)	1	เกล	2	いない
F 7	同居のご家族に、65 歳以上の方 はいますか。(○は1つ)	1	เกอ	2	いない
F 8	あなたの草加市での居住年数を お答えください。(○は1つ)				11 年~20 年 21 年以上
市	の行政やまちづくりについて、ご意見		をお聞かせくださ 望がありましたら、下の		ご自由にお書きください。
* 3		やご要	望がありましたら、下の なご要望は、場所をお知	/欄に Iらせ	いただくか、お名前、ご
* 3	の行政やまちづくりについて、ご意見 ご自宅前の側溝や街路灯の修理等、 貞	やご要	望がありましたら、下の なご要望は、場所をお知	/欄に Iらせ	いただくか、お名前、ご
* 3	の行政やまちづくりについて、ご意見 ご自宅前の側溝や街路灯の修理等、 貞	やご要	望がありましたら、下の なご要望は、場所をお知	/欄に Iらせ	いただくか、お名前、ご
* 3	の行政やまちづくりについて、ご意見 ご自宅前の側溝や街路灯の修理等、 貞	やご要	望がありましたら、下の なご要望は、場所をお知	/欄に Iらせ	いただくか、お名前、ご
最	の行政やまちづくりについて、ご意見 ご自宅前の側溝や街路灯の修理等、 貞	やご要 具体的が 	望がありましたら、下の なご要望は、場所をお知	/欄に Iらせ	いただくか、お名前、ご

この冊子は環境に配慮して再生紙を使用しています。

入れ、ポストに投函してください。

*ページ右下の番号は、お住まいの地区を判別するため の番号です。個人を特定するものではありません。 VEGETABLE OIL INK TM 地区番号

平成 24 年度 草加市民アンケート報告書

平成 25 年 2 月

調査主体:草加市役所 市長室市民相談担当

〒340-8550 草加市高砂一丁目1番1号

電話 048-922-0566 (直通)

調査実施:株式会社 アイアールエス

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷五丁目 16番 11号

電話 03-3357-7181